[留意事項]
○「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律第123号）第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を設定するものです。
○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
○浸水域や浸水深等は、局所的な地面の凹凸や構造物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件の差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
○この津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
○「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
○浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
○地震の震源が想定より陸域に近いなど、条件が異なる場合には、ここで表した時間よりも早く津波が来襲する可能性があります。
○一級河川や一部の都市部以外の航空レーザ測量のデータがない地域では、国土地理院発行の数値地図25000を複製してシミュレーションに用いる地形データを作成しているため、航空レーザ測量のデータより津波高の精度が低い区域があります。
○津波は自然現象であることから、想定には不確実性を伴います。また、今回想定は、限られた条件設定のもと想定したもので、条件設定（路面凍結や河川流量、構造物の破壊状況）の違いによる不確実性を含むものであるため、今回想定の津波高等はある程度幅を持っており必ずしも今回の想定結果とおりにとは限らず、場合によってこれを超えることもあり得ることに注意する必要があります。
○今後、数値の精査や表記の改善等により、修正の可能性があります。

凡　例

浸水深(m)
- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高 (T.P.m)	影響開始時間		(参考)	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※図2参照
±0.2m　：　津波影響開始時間
第1波　：　津波第1波到達時間
最大波　：　最大津波到達時間

※注１　各種高さの模式図（図１参照）
最大水位は、代表地点周辺における最高の津波高さ（標高）です。
浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。
浸水域は、海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域です。
※注２　津波影響開始時間と津波到達時間（図２参照）
津波影響開始時間は、地震による地盤沈下に伴い低下した地震発生直後の海面（初期水位）に、±20cmの変動が生じるまでの時間。
地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。
なお、最大波は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
また、実際の津波到達予想時間はこれよりも早くなる場合もあります。

図1　各種高さの模式図

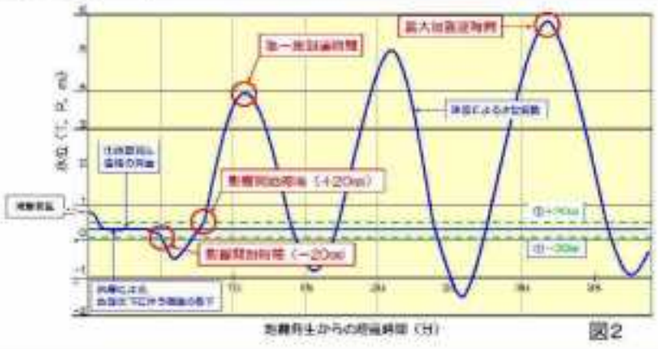
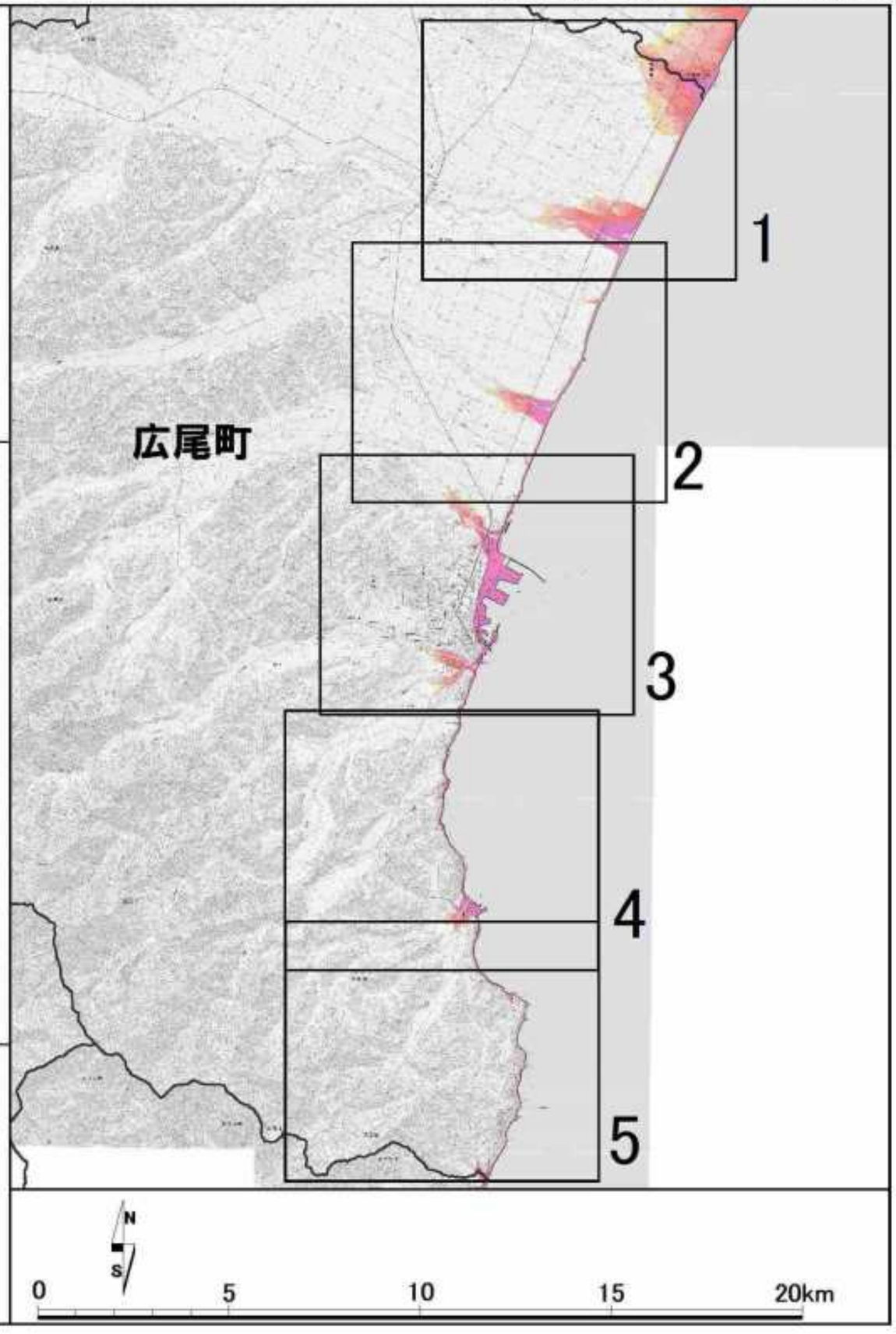
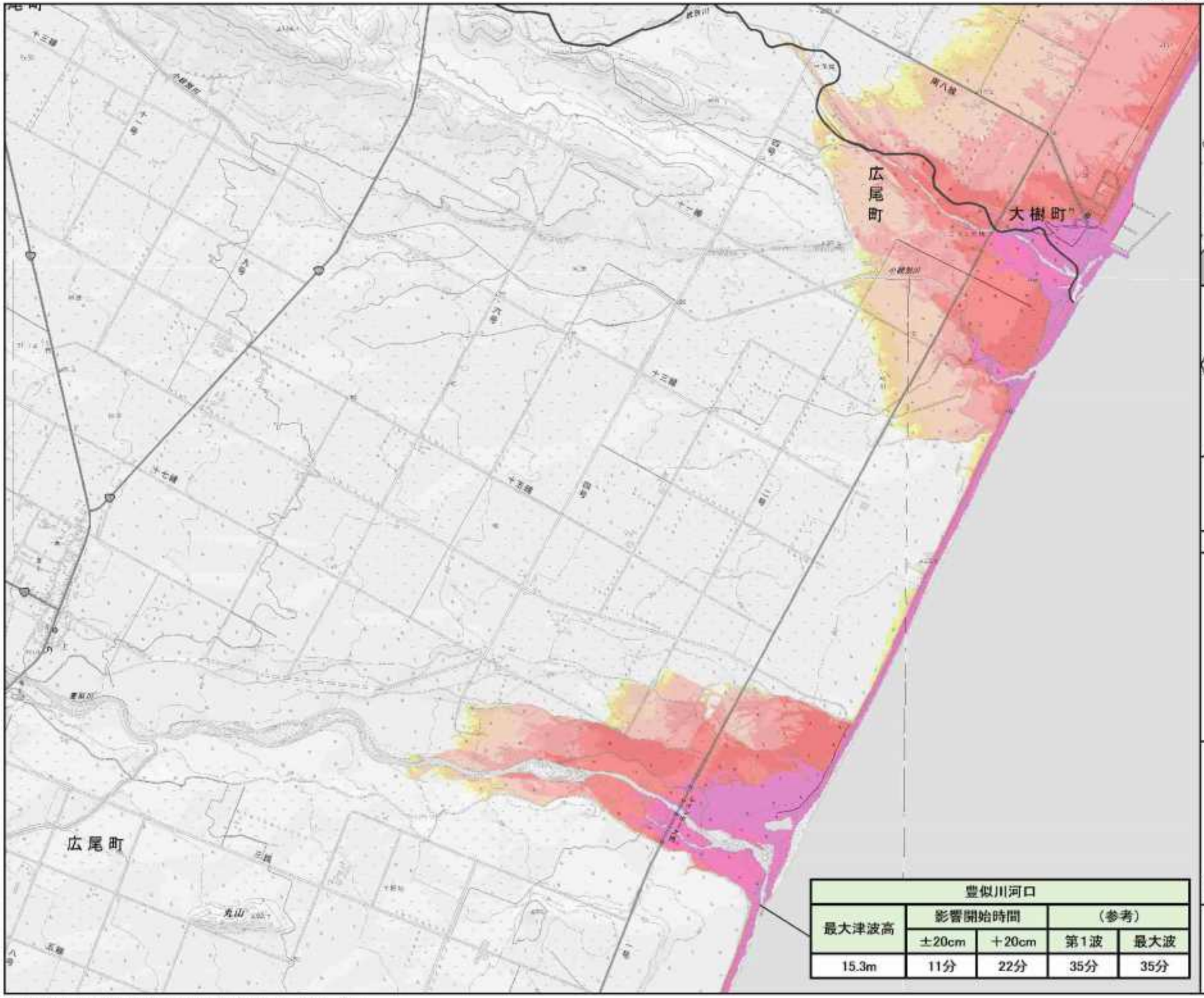


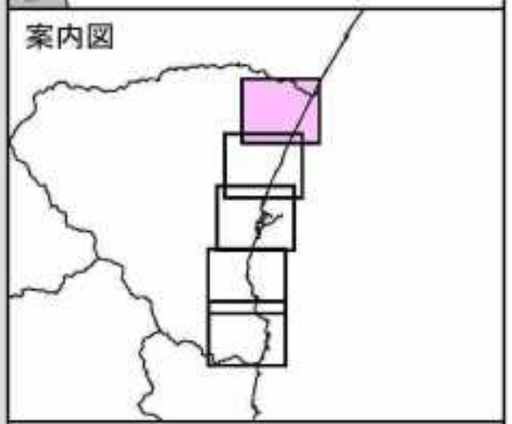
図2



「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　広尾町【1／5】





凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

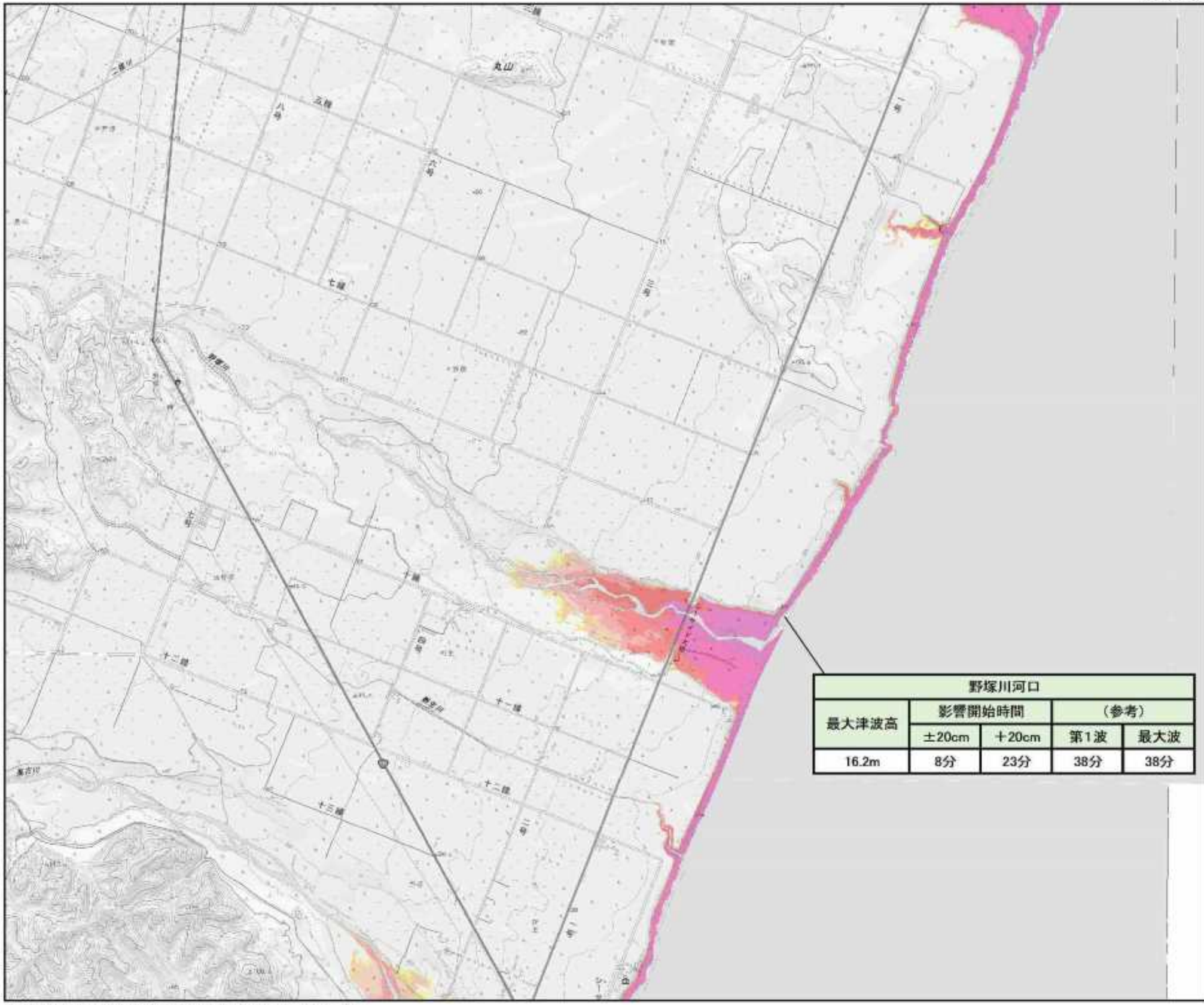
豊似川河口				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
15.3m	11分	22分	35分	35分

N
S

縮尺　1　：　25,000

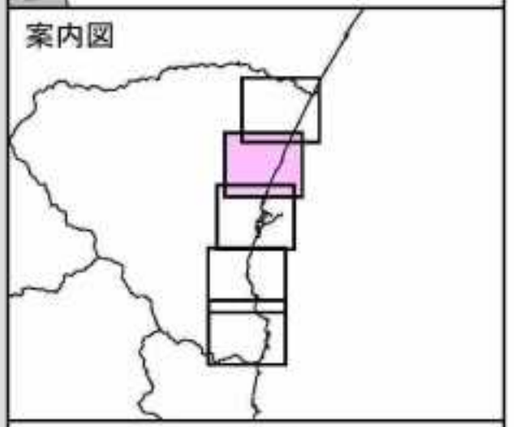
「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用） R 3JHs 167 」

津波浸水想定区域図　広尾町【2／5】



野塚川河口				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
16.2m	8分	23分	38分	38分

案内図



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

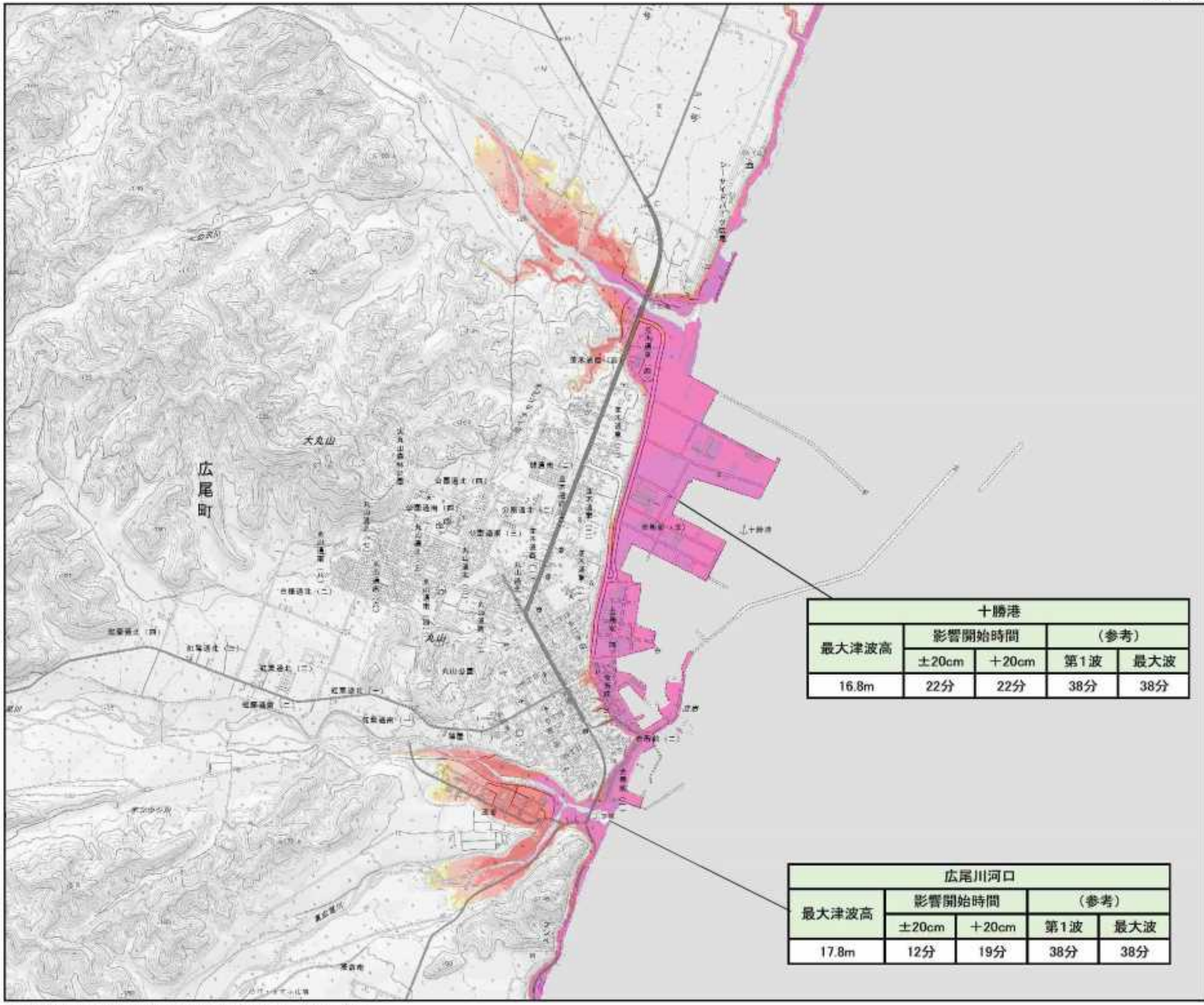
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

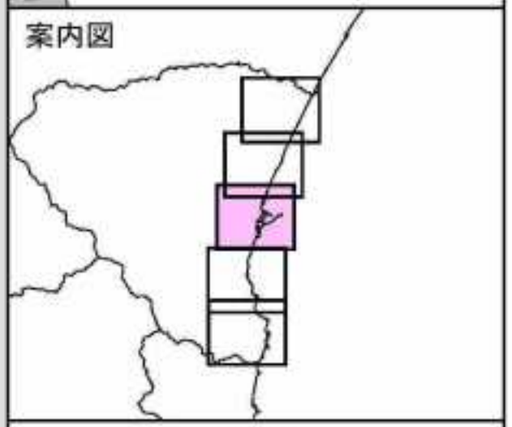
津波浸水想定区域図　広尾町【3／5】



十勝港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
16.8m	22分	22分	38分	38分

広尾川河口				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
17.8m	12分	19分	38分	38分

案内図



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

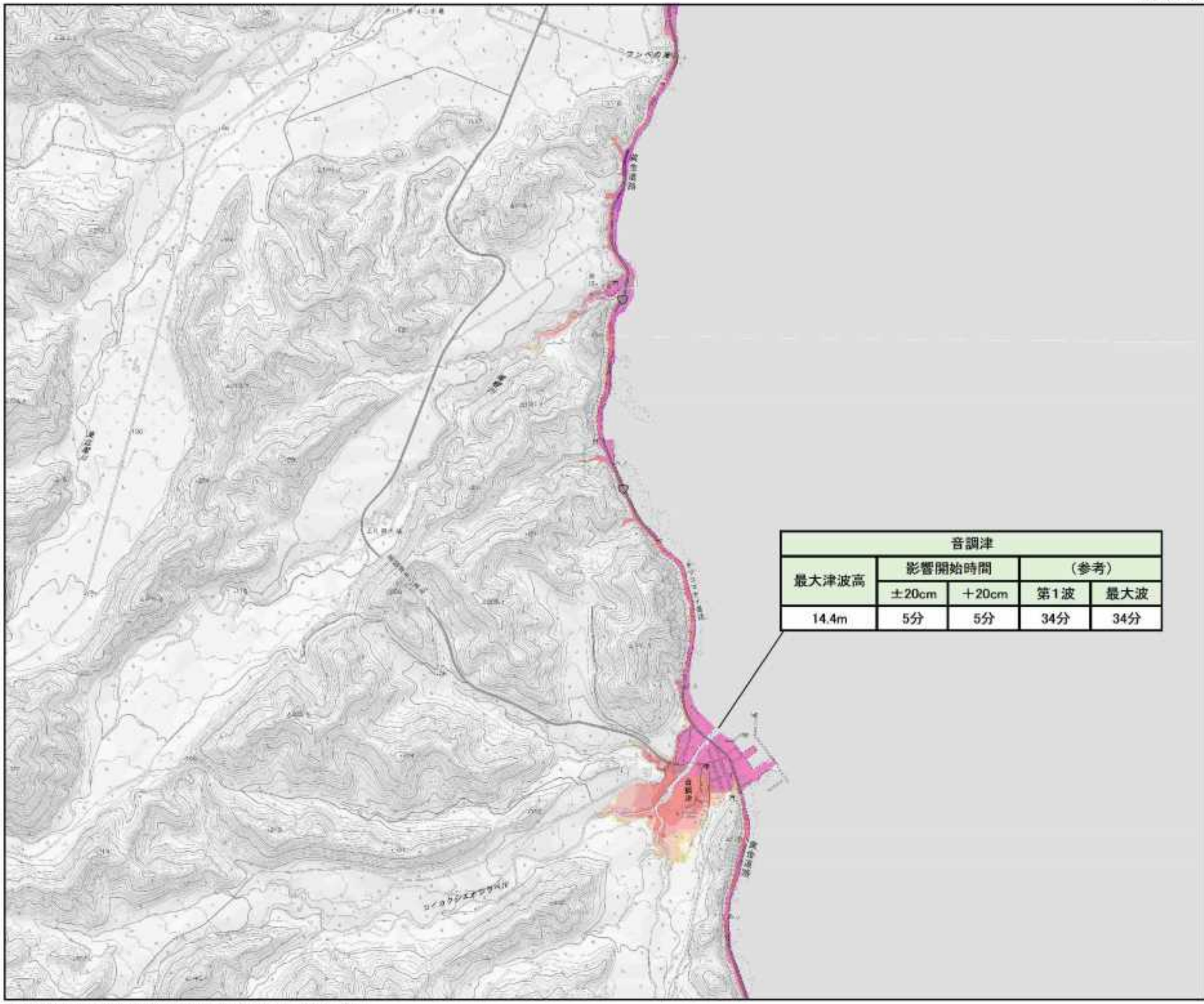
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

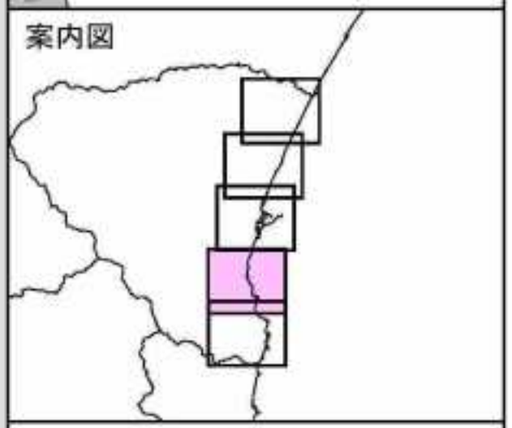
「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用） R 3JHs 167 」

津波浸水想定区域図　広尾町【4／5】



音調津				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
14.4m	5分	5分	34分	34分

案内図



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

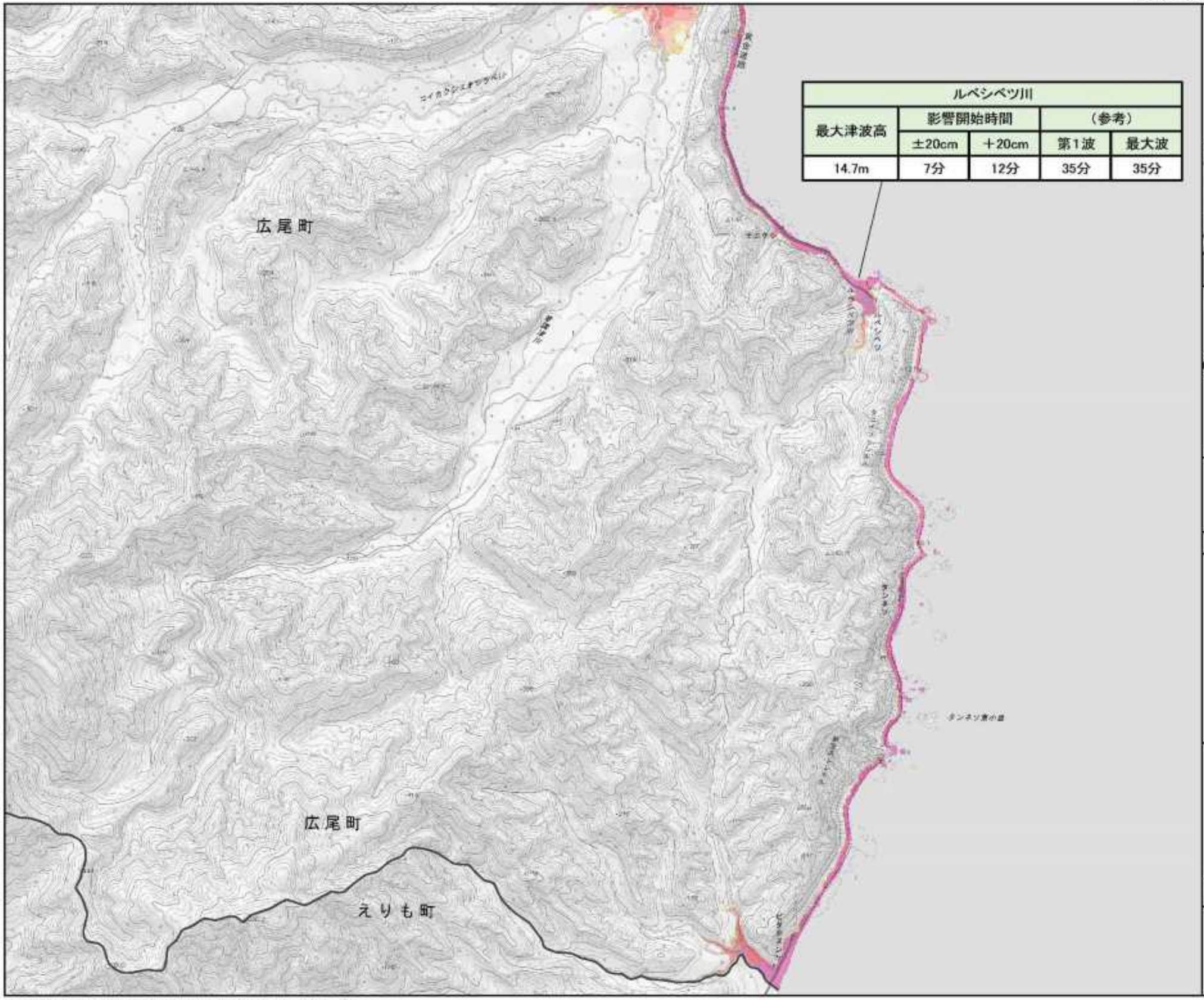
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

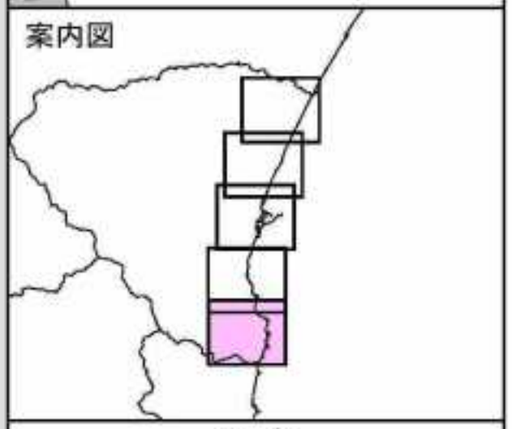
「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R　3JHs　167 」

津波浸水想定区域図　広尾町【5／5】



ルベシベツ川				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
14.7m	7分	12分	35分	35分

案内図



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

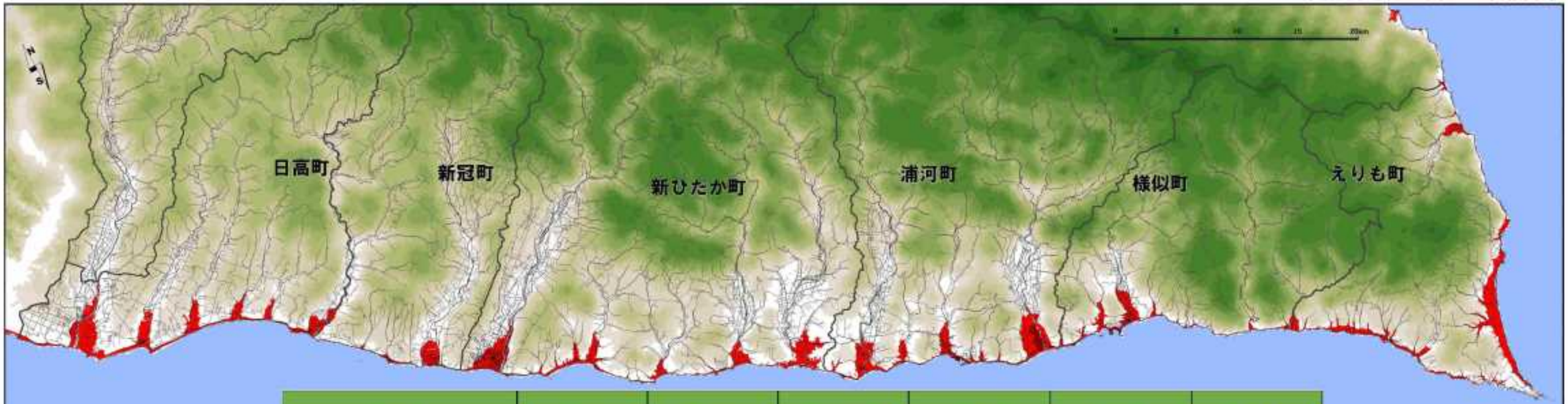
地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」



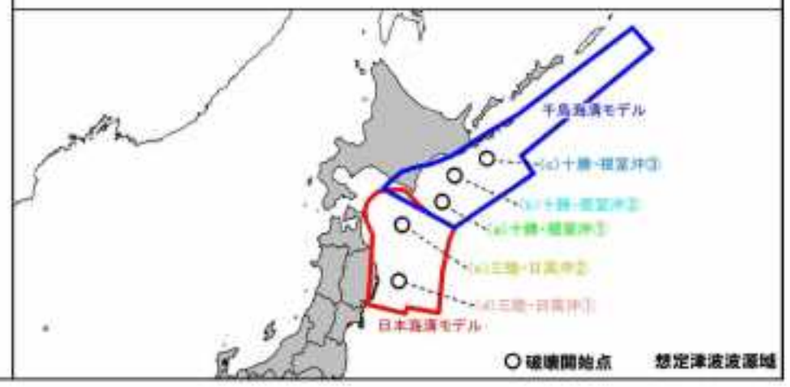
市町名		日高町	新冠町	新ひだか町	浦河町	様似町	えりも町
最大津波高(T.P.m)		7.8 ～ 16.3	7.4 ～ 10.3	7.6 ～ 11.4	9.8 ～ 14.9	9.1 ～ 18.5	10.0 ～ 26.0
影響開始時間（分）	±20cm	11 ～ 18	8 ～ 13	6 ～ 14	4 ～ 9	2 ～ 6	1 ～ 8
	＋20cm	26 ～ 31	14 ～ 16	6 ～ 16	4 ～ 9	2 ～ 6	1 ～ 8
(参考)最大津波到達時間(分)		32 ～ 147	26 ～ 34	23 ～ 86	58 ～ 83	48 ～ 60	30 ～ 50

[留意事項]

○「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律第123号）第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を設定するものです。
○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
○浸水域や浸水深等は、局所的な地面の凹凸や構造物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件の差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
○この津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
○「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
○浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
○地震の震源が想定より陸域に近いなど、条件が異なる場合には、ここで表した時間よりも早く津波が来襲する可能性があります。
○一級河川や一部の都市部以外の航空レーザ測量のデータがない地域では、国土地理院発行の数値地図25000を複製してシミュレーションに用いる地形データを作成しているため、航空レーザ測量のデータより津波高の精度が低い区域があります。
○津波は自然現象であることから、想定には不確実性を伴います。また、今回想定は、限られた条件設定のもと想定したもので、条件設定（路面凍結や河川流量、構造物の破壊状況）の違いによる不確実性を含むものであるため、今回想定の津波高等はある程度幅を持っており必ずしも今回の想定結果とおりにとは限らず、場合によってこれを超えることもあり得ることに注意する必要があります。
○今後、数値の精査や表記の改善等により、修正の可能性があります。

[シミュレーションの条件]

（１）想定津波　：日本海溝モデル【三陸・日高沖①】
　　：日本海溝モデル【三陸・日高沖②】
　　：千島海溝モデル【十勝・根室沖①】
　　：千島海溝モデル【十勝・根室沖②】
　　：千島海溝モデル【十勝・根室沖③】
（２）構造物条件　：海岸堤防、河川堤防などの施設は地震動により破壊、或は津波が越流すると施設の機能が失われる想定
（３）潮位条件　：朔望平均満潮位



「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

[留意事項]
○「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律第123号）第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を設定するものです。
○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
○浸水域や浸水深等は、局所的な地面の凹凸や構造物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件の差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
○この津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
○「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
○浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
○地震の震源が想定より陸域に近いなど、条件が異なる場合には、ここで表した時間よりも早く津波が来襲する可能性があります。
○一級河川や一部の都市部以外の航空レーザ測量のデータがない地域では、国土地理院発行の数値地図25000を複製してシミュレーションに用いる地形データを作成しているため、航空レーザ測量のデータより津波高の精度が低い区域があります。
○津波は自然現象であることから、想定には不確実性を伴います。また、今回想定は、限られた条件設定のもと想定したもので、条件設定（路面凍結や河川流量、構造物の破壊状況）の違いによる不確実性を含むものであるため、今回想定の津波高等はある程度幅を持っており必ずしも今回の想定結果とおりにとは限らず、場合によってこれを超えることもあり得ることに注意する必要があります。
○今後、数値の精査や表記の改善等により、修正の可能性があります。

凡　例

浸水深(m)
- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高 (T.P.m)	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※図2参照
±0.2m　：　津波影響開始時間
第1波　：　津波第1波到達時間
最大波　：　最大津波到達時間

※注１　各種高さの模式図（図１参照）
最大水位は、代表地点周辺における最高の津波高さ（標高）です。
浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。
浸水域は、海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域です。
※注２　津波影響開始時間と津波到達時間（図２参照）
津波影響開始時間は、地震による地盤沈下に伴い低下した地震発生直後の海面（初期水位）に、±20cmの変動が生じるまでの時間。
地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。
なお、最大波は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
また、実際の津波到達予想時間はこれよりも早くなる場合もあります。

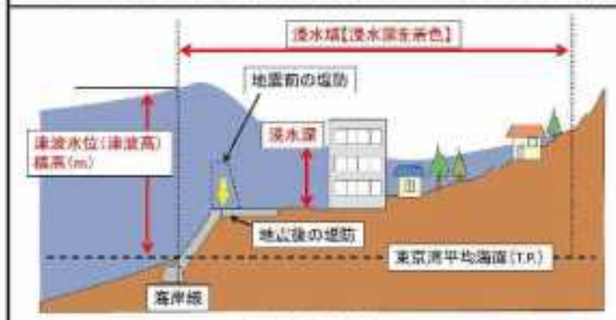


図1　各種高さの模式図

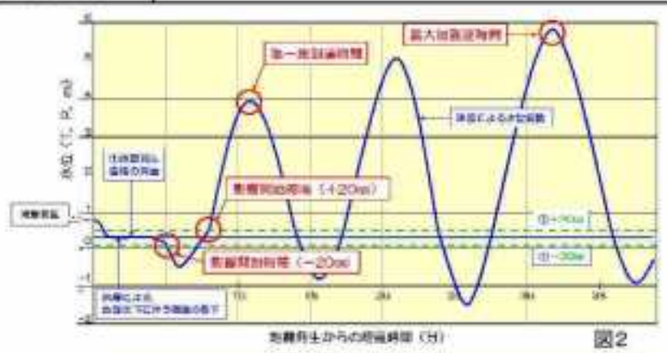
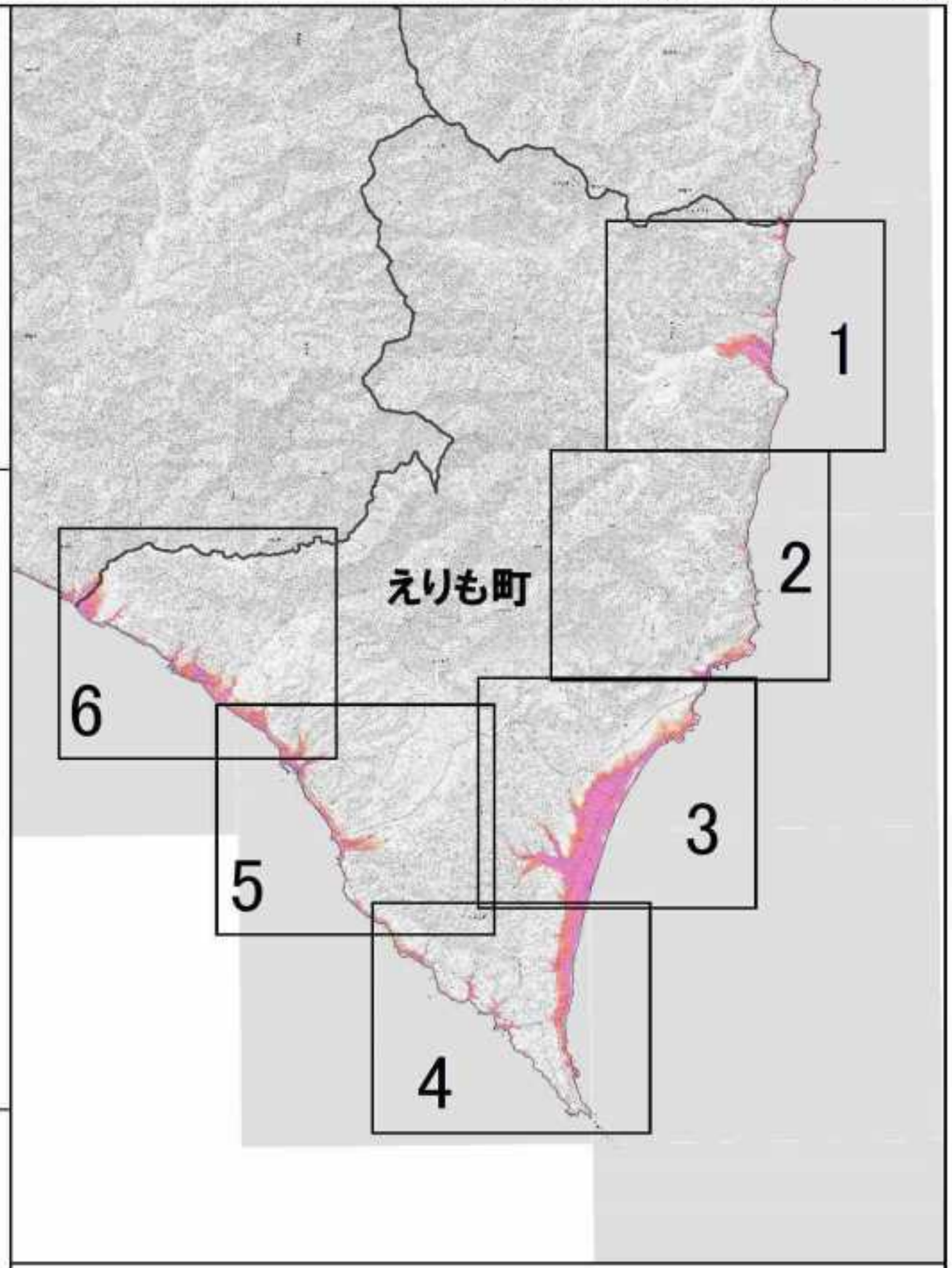
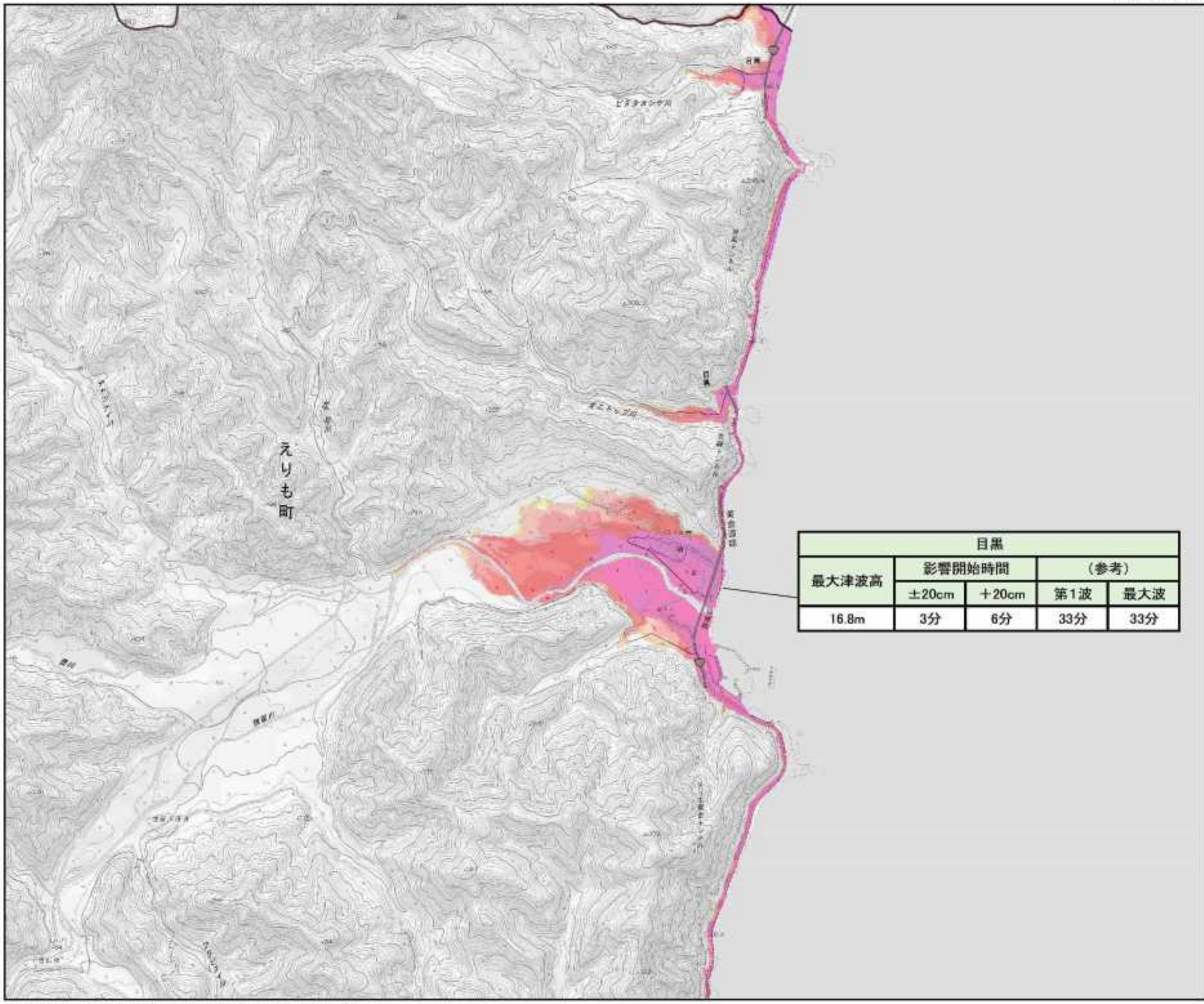


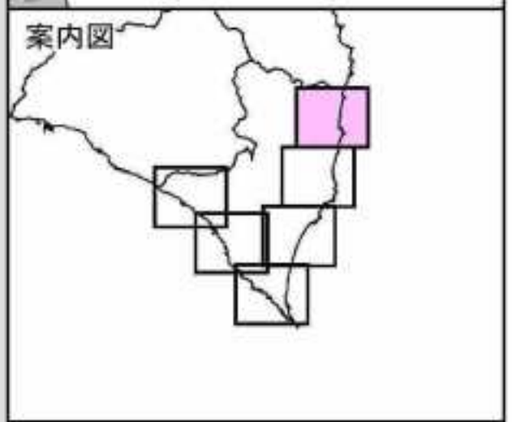
図2



「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 3JHs 167」



目黒				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
16.8m	3分	6分	33分	33分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

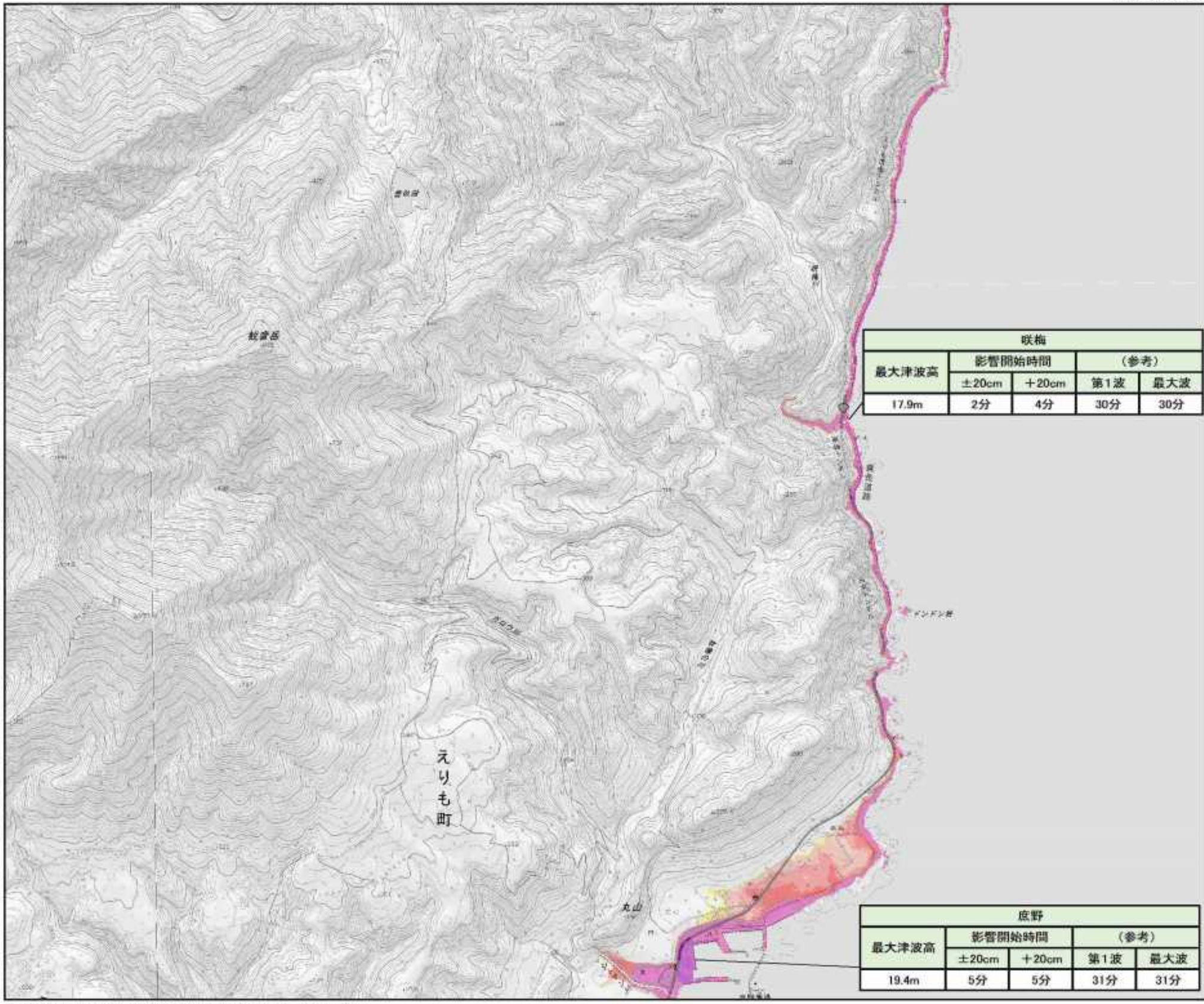
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

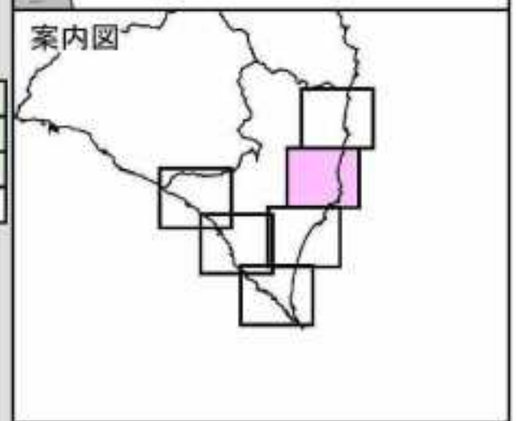
「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　えりも町【2／6】



咲梅				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
17.9m	2分	4分	30分	30分

底野				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
19.4m	5分	5分	31分	31分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

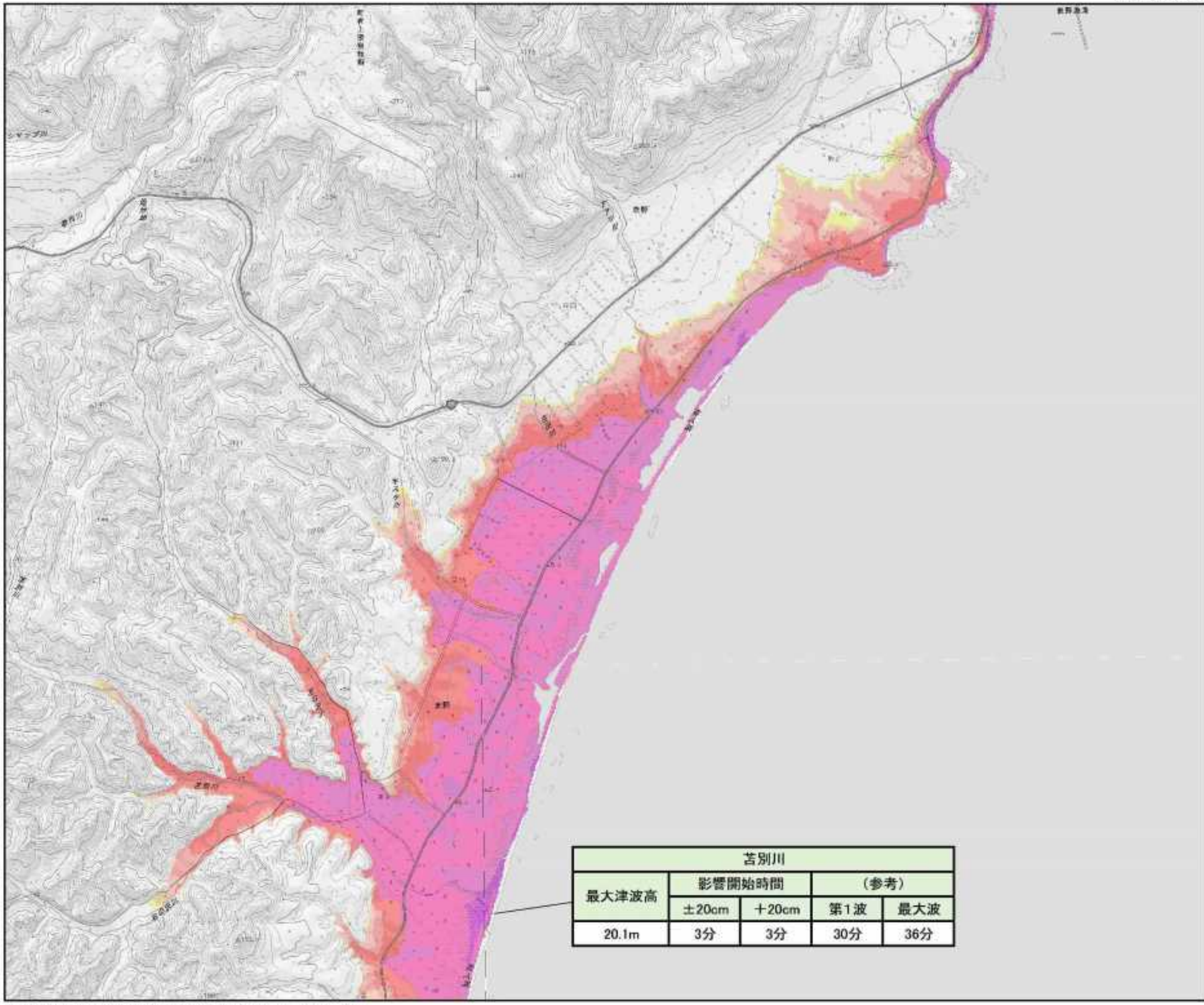
地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

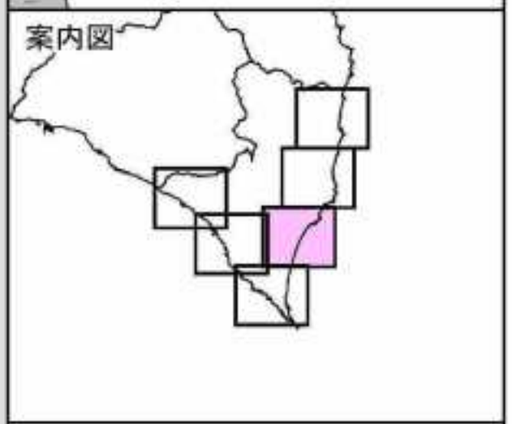
N
S

縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」



苫別川				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
20.1m	3分	3分	30分	36分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

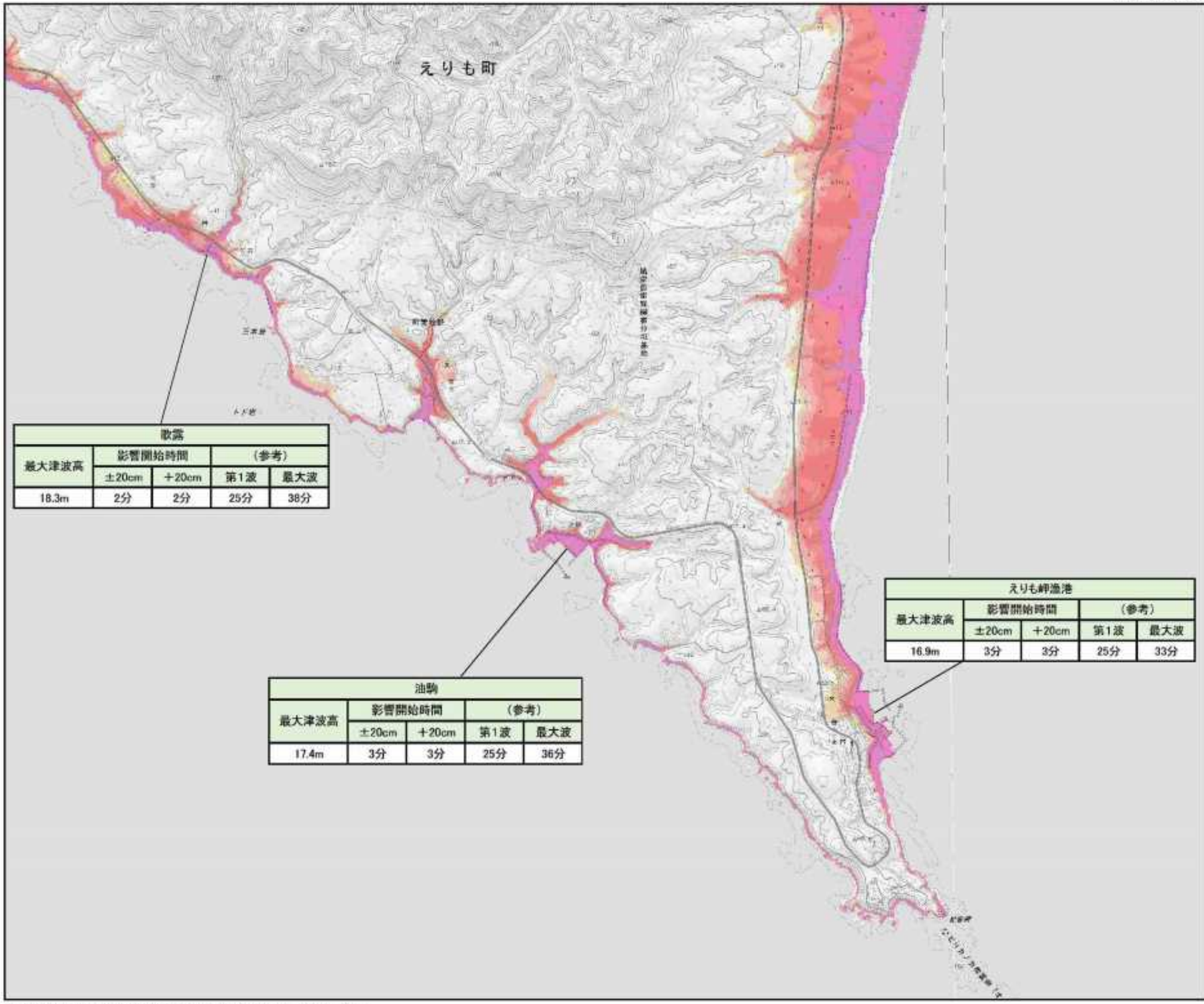
地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

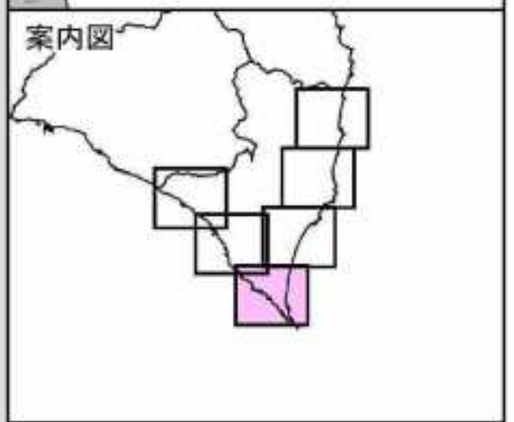
「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」



歌露				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
18.3m	2分	2分	25分	38分

油駒				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
17.4m	3分	3分	25分	36分

えりも岬漁港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
16.9m	3分	3分	25分	33分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

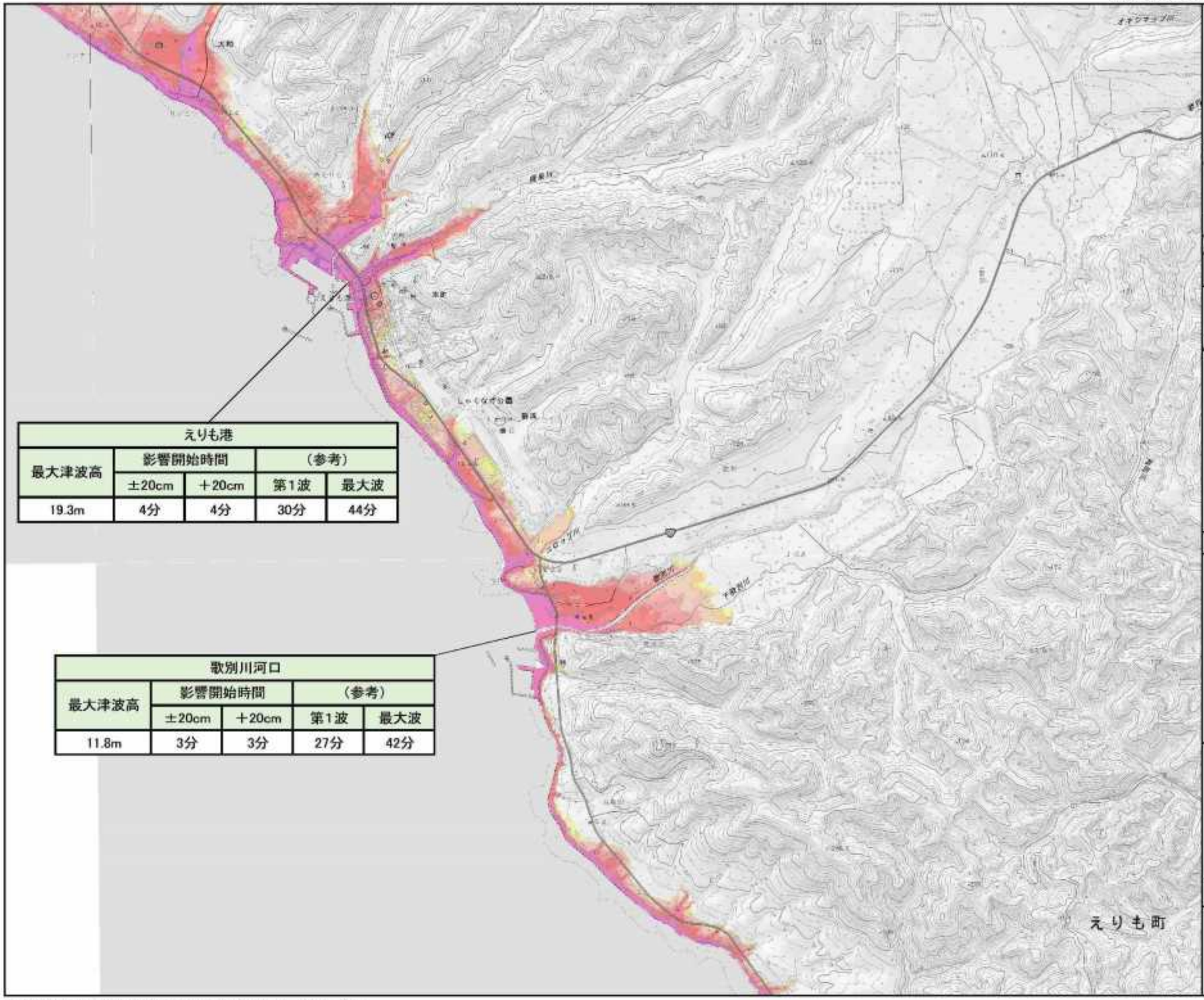
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

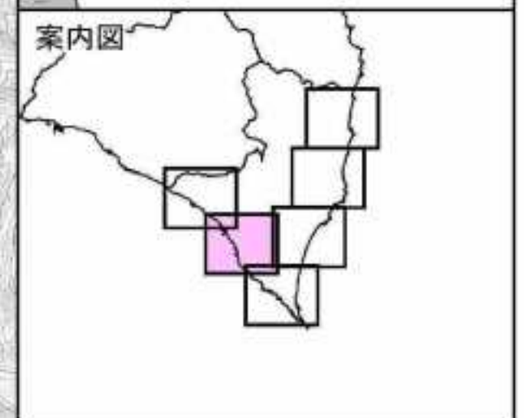
「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」

津波浸水想定区域図　えりも町【5／6】



えりも港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
19.3m	4分	4分	30分	44分

歌別川河口				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
11.8m	3分	3分	27分	42分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　えりも町【6／6】

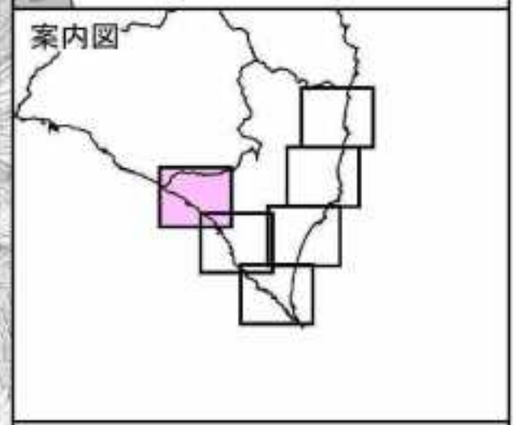
様似町

様似町

えりも町

上近浦				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
14.9m	3分	3分	27分	48分

中笛舞				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
21.5m	4分	4分	30分	45分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N

S

縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

[留意事項]
○「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律第123号）第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を設定するものです。
○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
○浸水域や浸水深等は、局所的な地面の凹凸や構造物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件の差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
○この津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
○「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
○浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
○地震の震源が想定より陸域に近いなど、条件が異なる場合には、ここで表した時間よりも早く津波が来襲する可能性があります。
○一級河川や一部の都市部以外の航空レーザ測量のデータがない地域では、国土地理院発行の数値地図25000を複製してシミュレーションに用いる地形データを作成しているため、航空レーザ測量のデータより津波高の精度が低い区域があります。
○津波は自然現象であることから、想定には不確実性を伴います。また、今回想定は、限られた条件設定のもと想定したもので、条件設定（路面凍結や河川流量、構造物の破壊状況）の違いによる不確実性を含むものであるため、今回想定の津波高等はある程度幅を持っており必ずしも今回の想定結果とおりにとは限らず、場合によってこれを超えることもあり得ることに注意する必要があります。
○今後、数値の精査や表記の改善等により、修正の可能性があります。

凡　例

浸水深(m)
- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高 (T.P.m)	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※図2参照
±0.2m　：　津波影響開始時間
第1波　：　津波第1波到達時間
最大波　：　最大津波到達時間

※注１　各種高さの模式図（図１参照）
最大水位は、代表地点周辺における最高の津波高さ（標高）です。
浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。
浸水域は、海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域です。
※注２　津波影響開始時間と津波到達時間（図２参照）
津波影響開始時間は、地震による地盤沈下に伴い低下した地震発生直後の海面（初期水位）に、±20cmの変動が生じるまでの時間。
地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。
なお、最大波は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
また、実際の津波到達予想時間はこれよりも早くなる場合もあります。

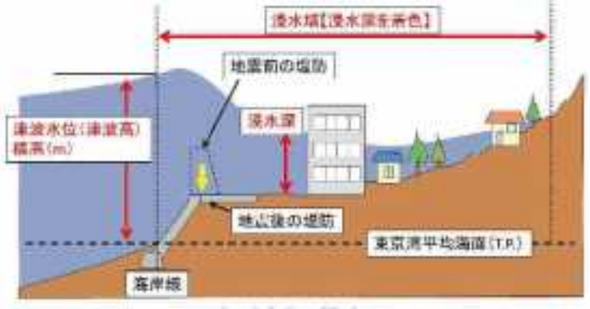


図1　各種高さの模式図

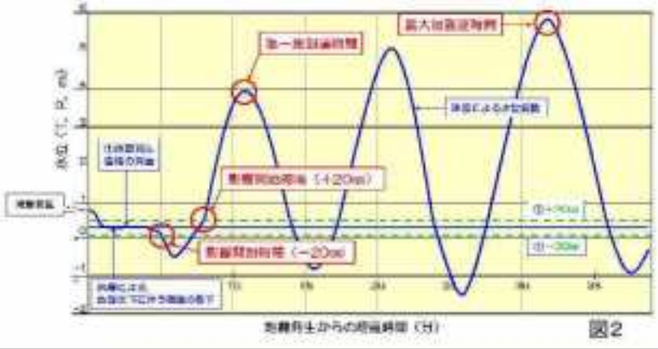
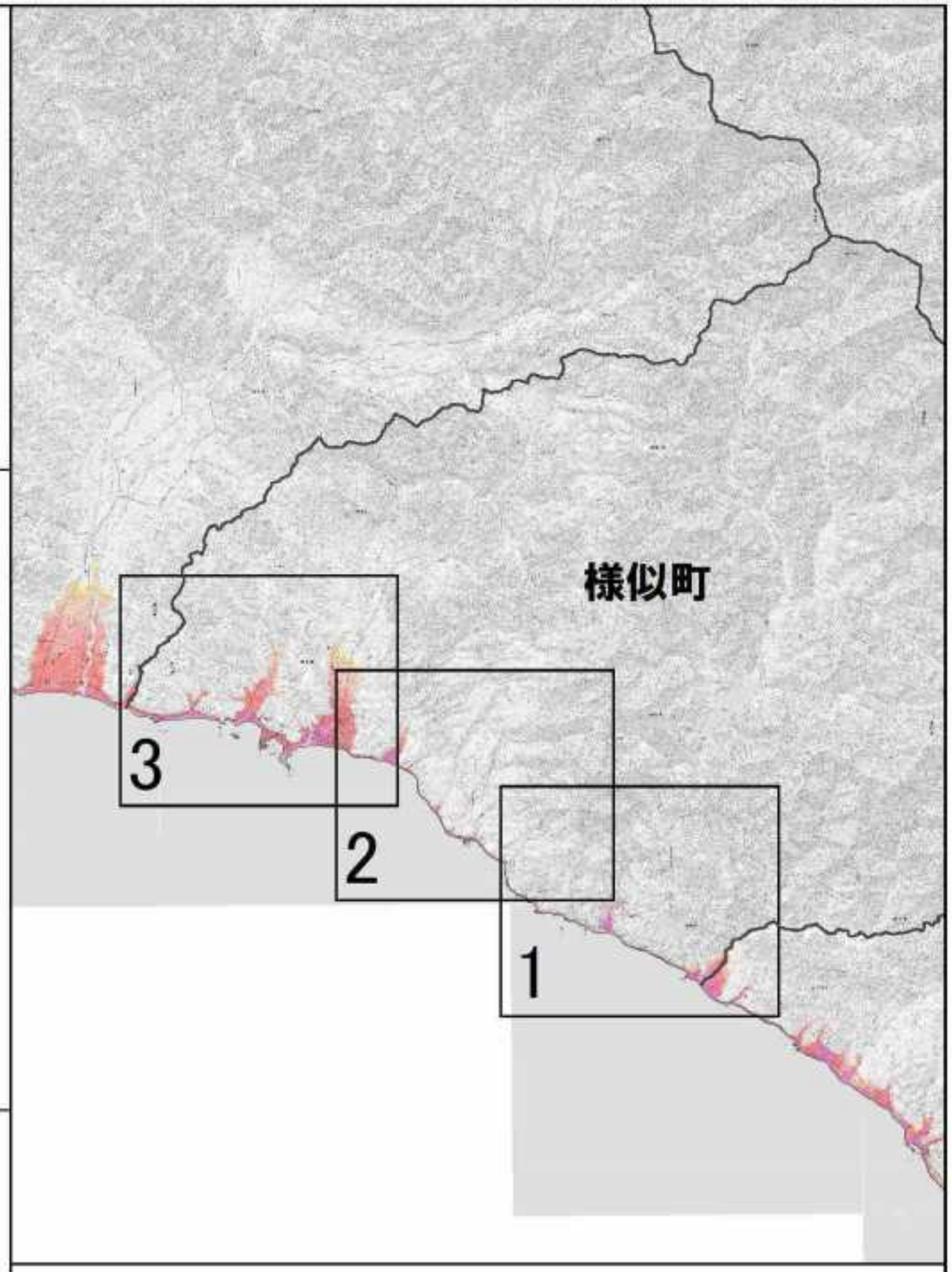
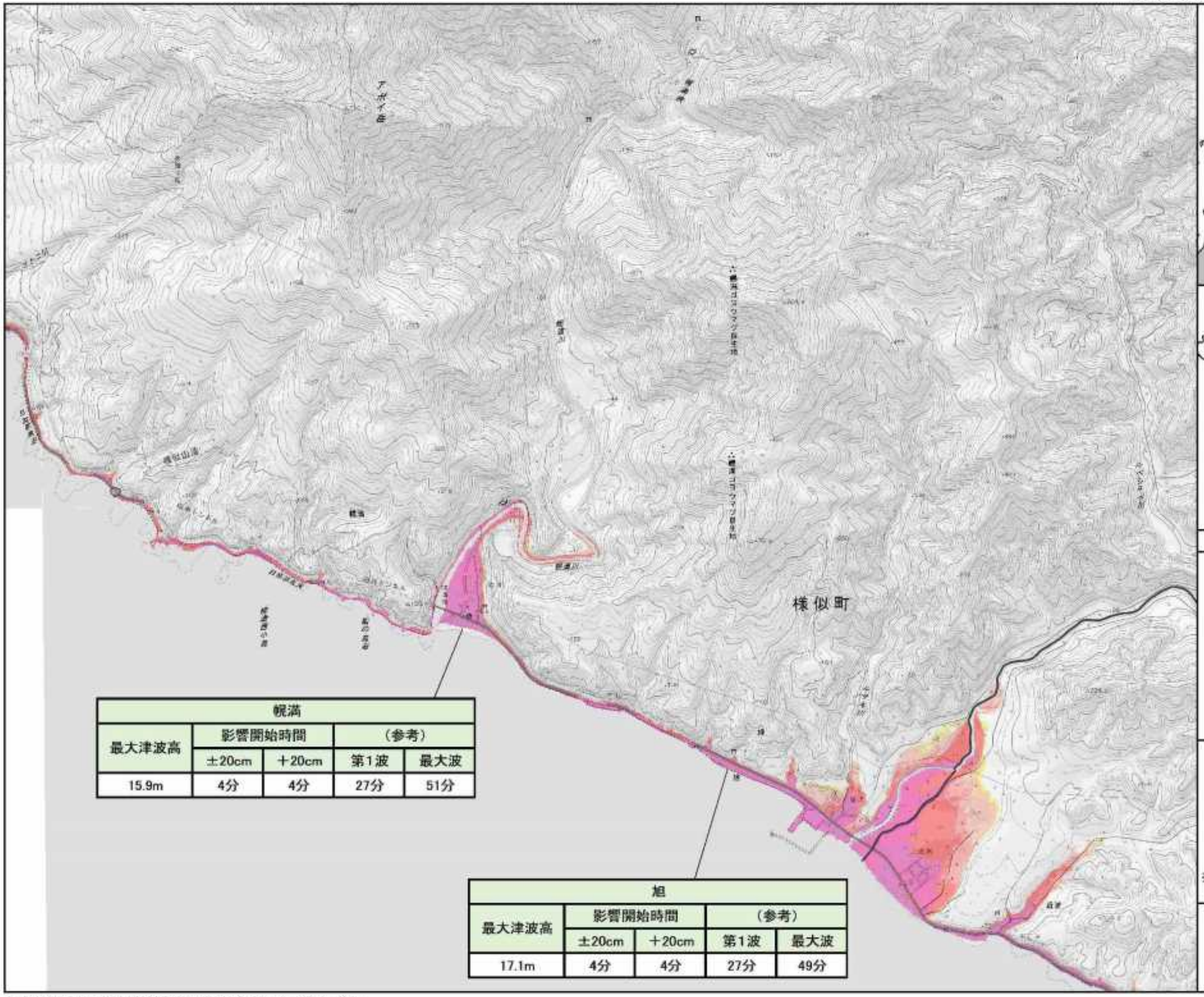


図2



「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 3JHs 167」

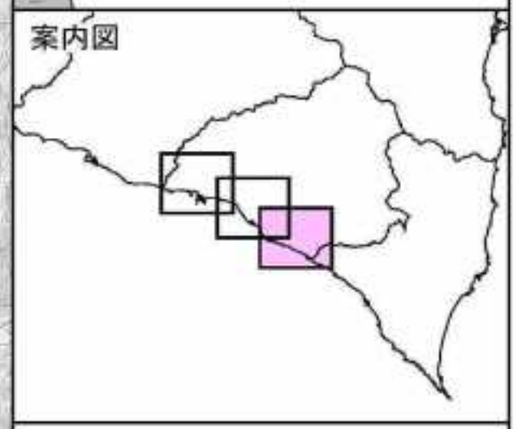
津波浸水想定区域図　様似町【1／3】



幌満				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
15.9m	4分	4分	27分	51分

旭				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
17.1m	4分	4分	27分	49分

案内図



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

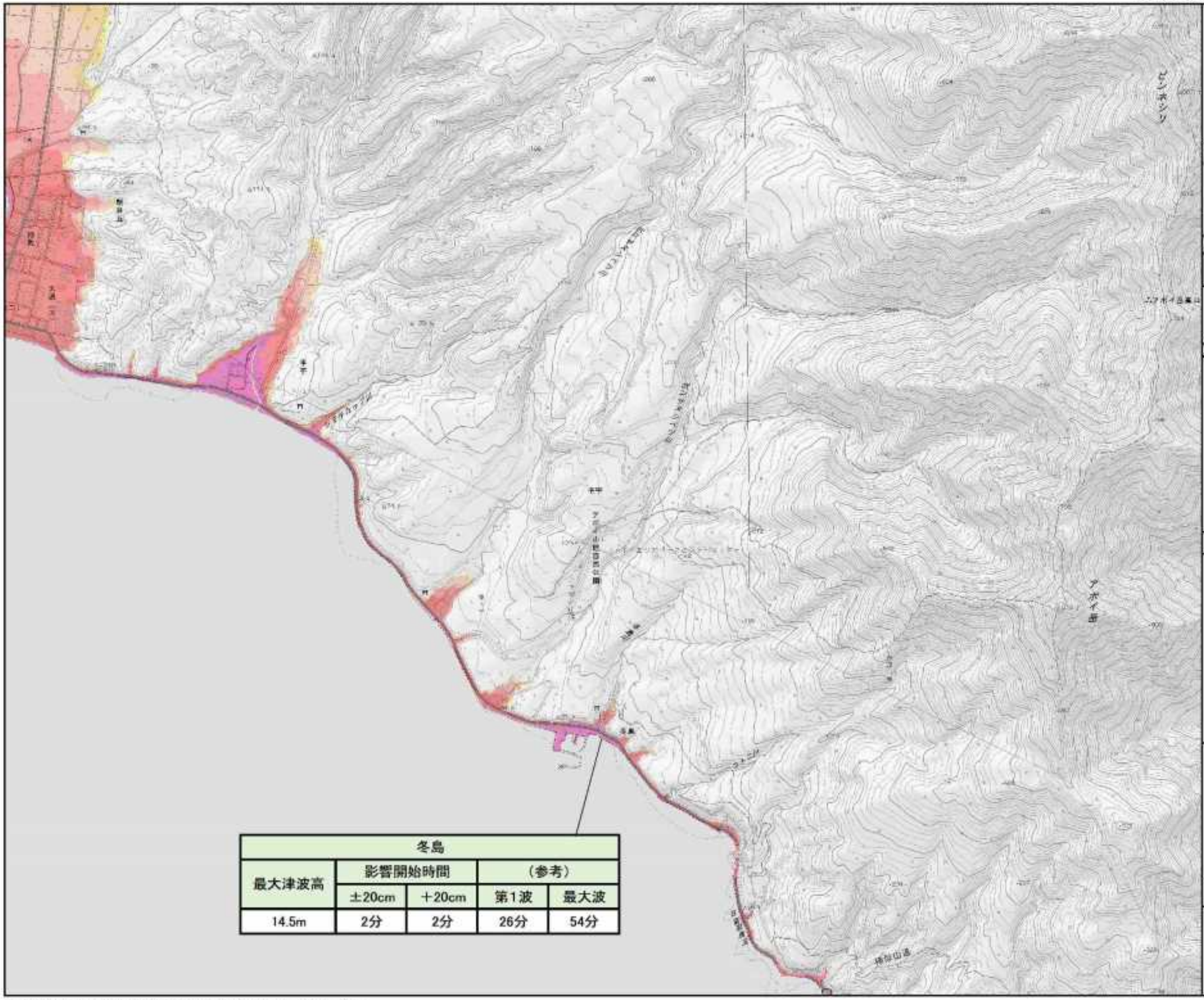
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

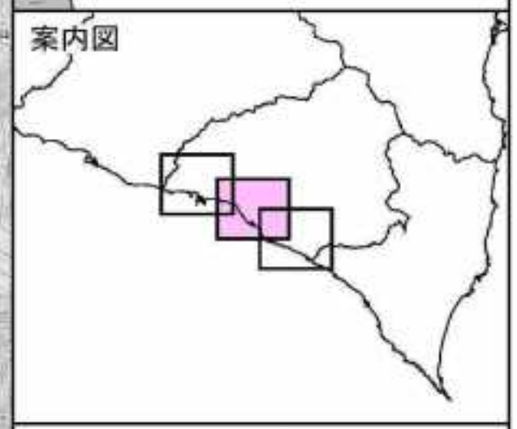
縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　様似町【2／3】



冬島				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
14.5m	2分	2分	26分	54分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

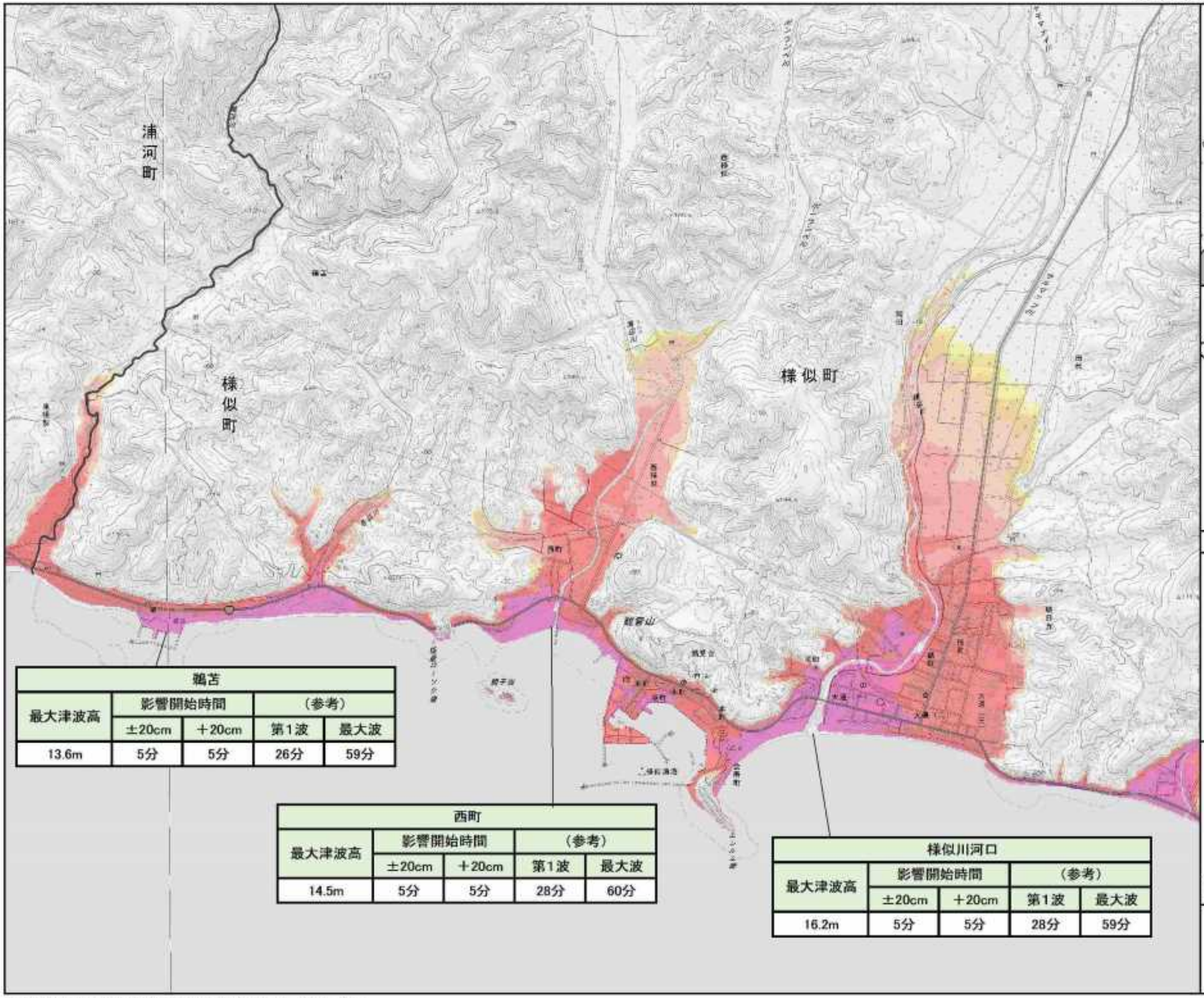
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」

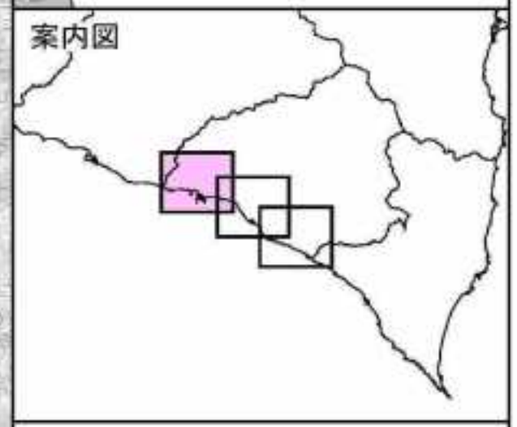
津波浸水想定区域図　様似町【3／3】



鵜苫				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
13.6m	5分	5分	26分	59分

西町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
14.5m	5分	5分	28分	60分

様似川河口				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
16.2m	5分	5分	28分	59分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」

[留意事項]
○「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律第123号）第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を設定するものです。
○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
○浸水域や浸水深等は、局所的な地面の凹凸や構造物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件の差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
○この津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
○「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
○浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
○地震の震源が想定より陸域に近いなど、条件が異なる場合には、ここで表した時間よりも早く津波が来襲する可能性があります。
○一級河川や一部の都市部以外の航空レーザ測量のデータがない地域では、国土地理院発行の数値地図25000を複製してシミュレーションに用いる地形データを作成しているため、航空レーザ測量のデータより津波高の精度が低い区域があります。
○津波は自然現象であることから、想定には不確実性を伴います。また、今回想定は、限られた条件設定のもと想定したもので、条件設定（路面凍結や河川流量、構造物の破壊状況）の違いによる不確実性を含むものであるため、今回想定の津波高等はある程度幅を持っており必ずしも今回の想定結果とおりにとは限らず、場合によってこれを超えることもあり得ることに注意する必要があります。
○今後、数値の精査や表記の改善等により、修正の可能性があります。

凡　例

浸水深(m)
- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高 (T.P.m)	影響開始時間		(参考)	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※図2参照
±0.2m　：　津波影響開始時間
第1波　：　津波第1波到達時間
最大波　：　最大津波到達時間

※注１　各種高さの模式図（図１参照）
最大水位は、代表地点周辺における最高の津波高さ（標高）です。
浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。
浸水域は、海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域です。
※注２　津波影響開始時間と津波到達時間（図２参照）
津波影響開始時間は、地震による地盤沈下に伴い低下した地震発生直後の海面（初期水位）に、±20cmの変動が生じるまでの時間。
地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。
なお、最大波は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
また、実際の津波到達予想時間はこれよりも早くなる場合もあります。

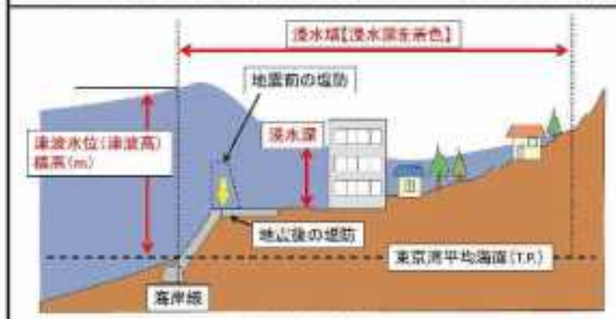


図1　各種高さの模式図

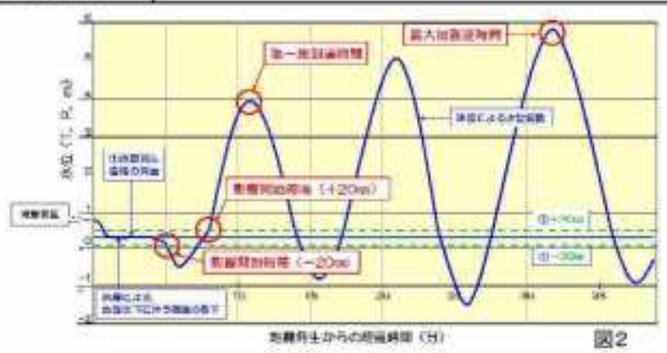
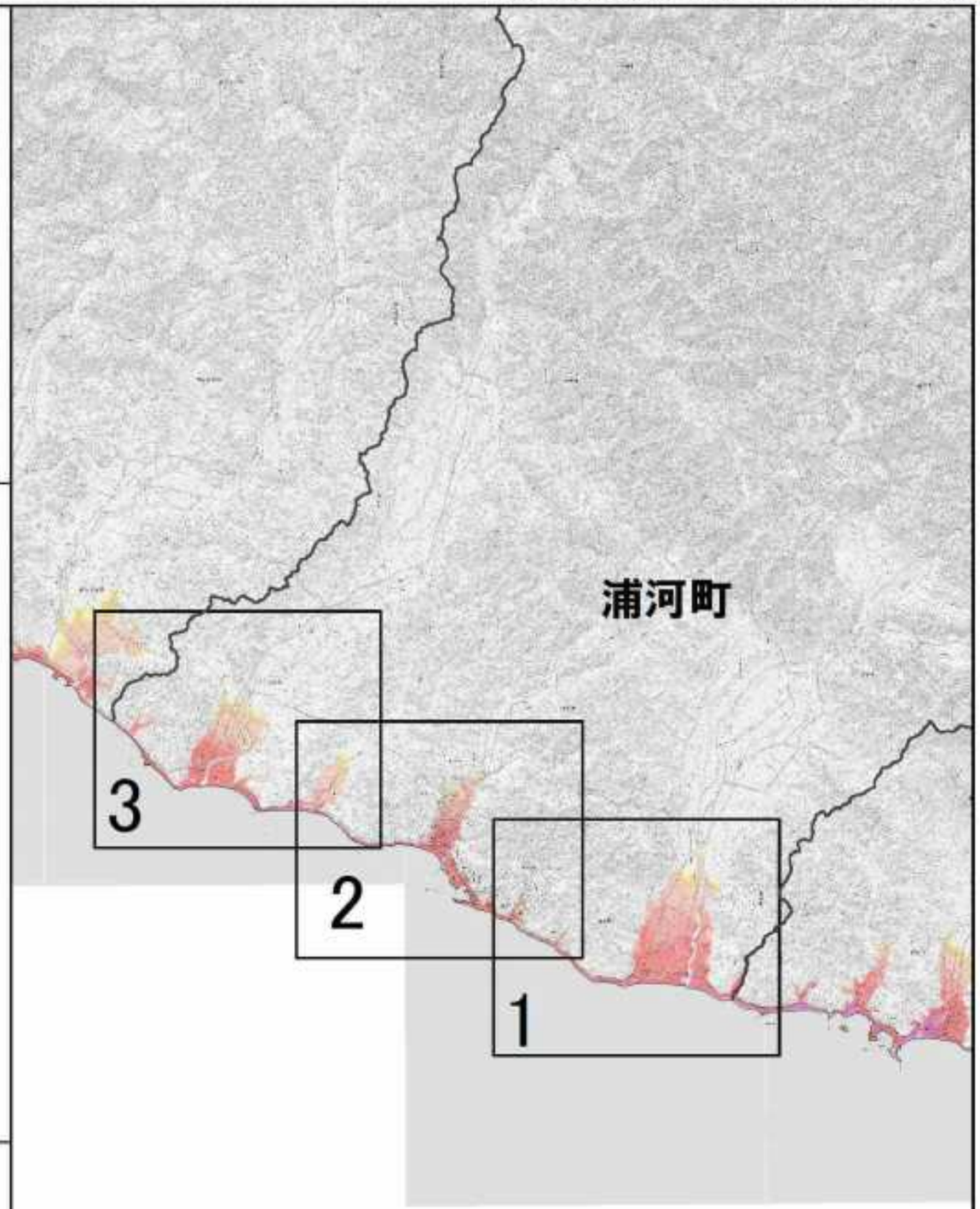
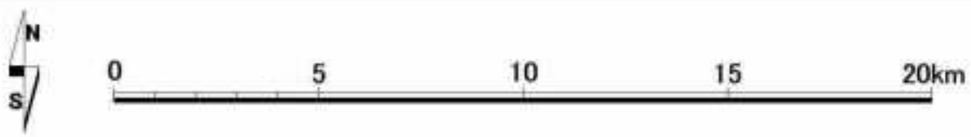


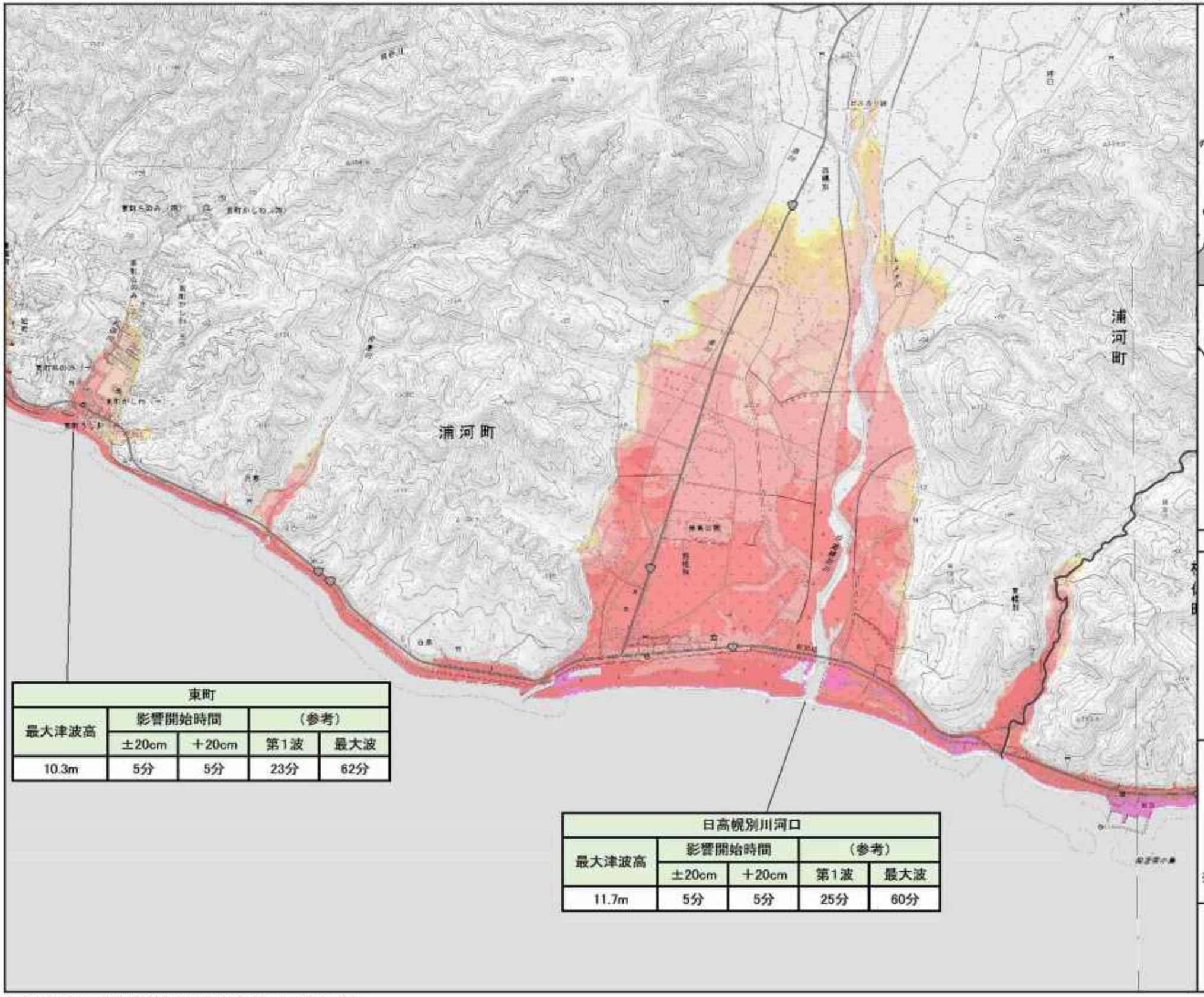
図2





「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 3JHs 167」

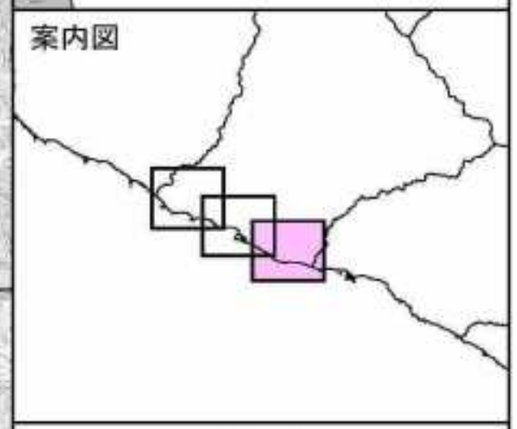
津波浸水想定区域図　浦河町【1／3】



東町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
10.3m	5分	5分	23分	62分

日高幌別川河口				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
11.7m	5分	5分	25分	60分

案内図



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

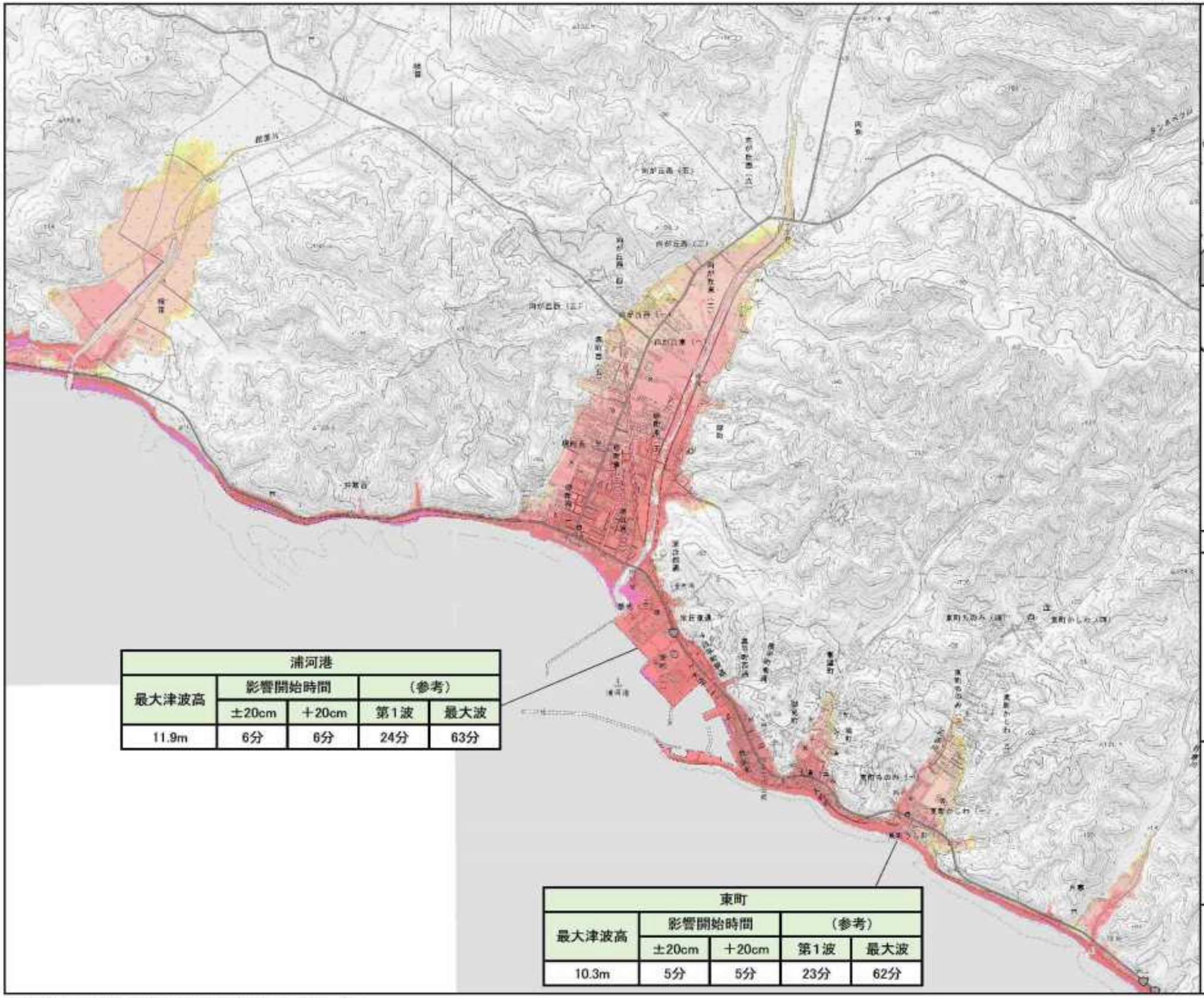
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」

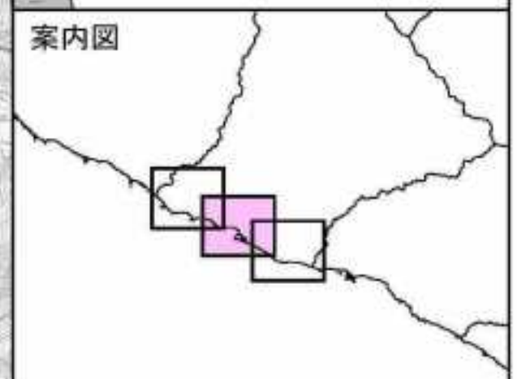
津波浸水想定区域図　浦河町【2／3】



浦河港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
11.9m	6分	6分	24分	63分

東町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
10.3m	5分	5分	23分	62分

案内図



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

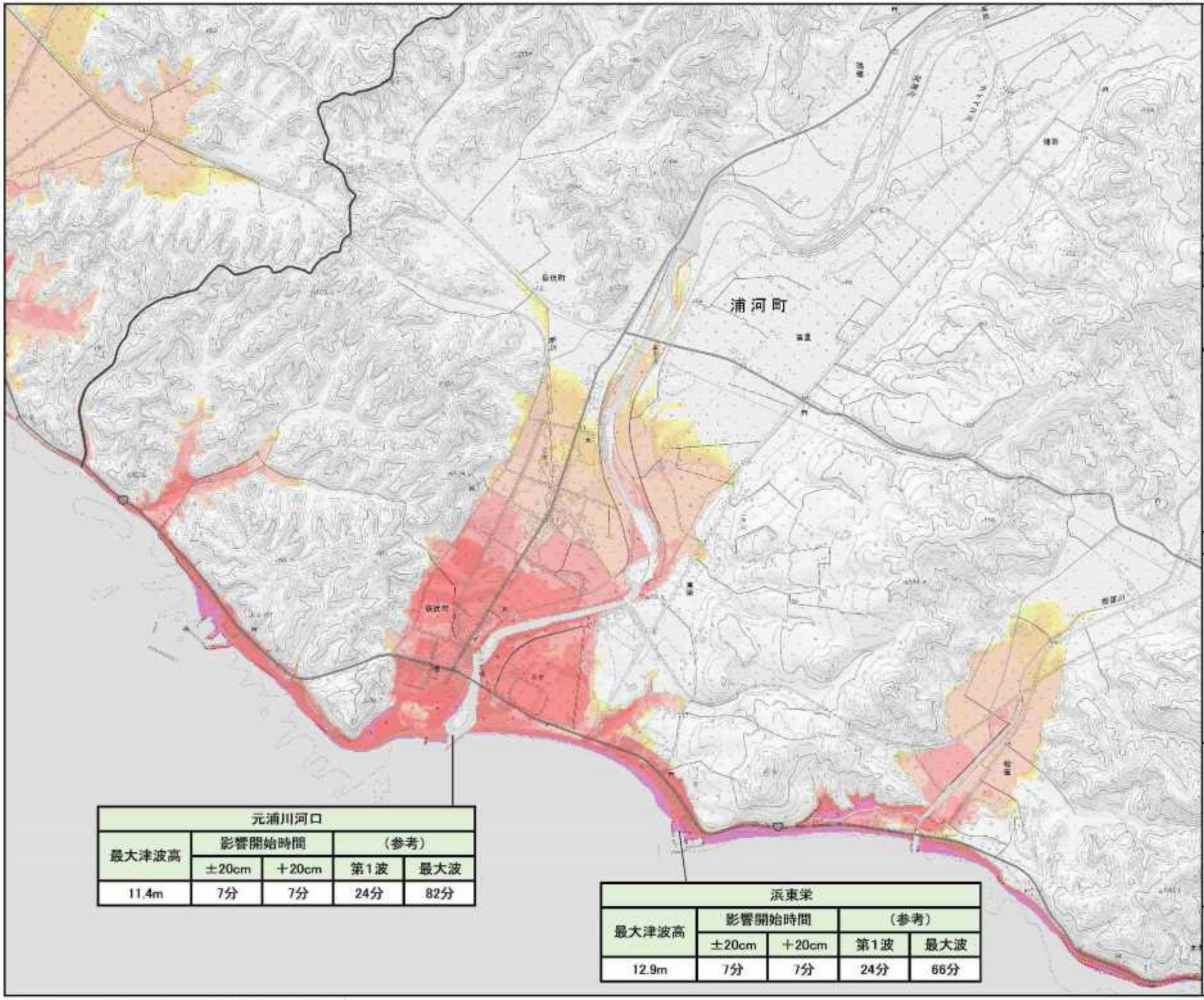
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

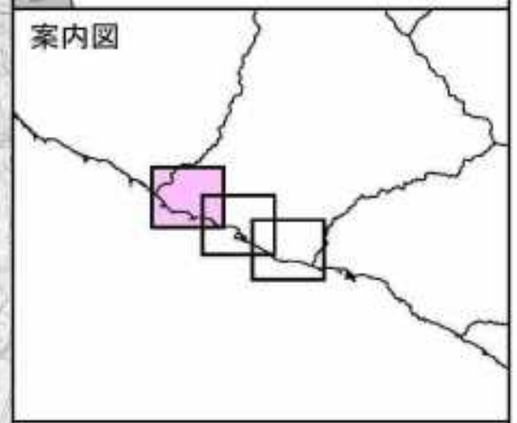
N
S

縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　浦河町【3／3】





凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

元浦川河口				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
11.4m	7分	7分	24分	82分

浜東栄				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
12.9m	7分	7分	24分	66分

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

［留意事項］
○「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律第123号）第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を設定するものです。
○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
○浸水域や浸水深等は、局所的な地面の凹凸や構造物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件の差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
○この津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
○「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
○浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
○地震の震源が想定より陸域に近いなど、条件が異なる場合には、ここで表した時間よりも早く津波が来襲する可能性があります。
○一級河川や一部の都市部以外の航空レーザ測量のデータがない地域では、国土地理院発行の数値地図25000を複製してシミュレーションに用いる地形データを作成しているため、航空レーザ測量のデータより津波高の精度が低い区域があります。
○津波は自然現象であることから、想定には不確実性を伴います。また、今回想定は、限られた条件設定のもと想定したもので、条件設定（路面凍結や河川流量、構造物の破壊状況）の違いによる不確実性を含むものであるため、今回想定の津波高等はある程度幅を持っており必ずしも今回の想定結果とおりにとは限らず、場合によってこれを超えることもあり得ることに注意する必要があります。
○今後、数値の精査や表記の改善等により、修正の可能性があります。

凡　例

浸水深(m)
- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高 (T.P.m)	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※図2参照
±0.2m　：　津波影響開始時間
第1波　：　津波第1波到達時間
最大波　：　最大津波到達時間

※注１　各種高さの模式図（図１参照）
最大水位は、代表地点周辺における最高の津波高さ（標高）です。
浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。
浸水域は、海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域です。
※注２　津波影響開始時間と津波到達時間（図２参照）
津波影響開始時間は、地震による地盤沈下に伴い低下した地震発生直後の海面（初期水位）に、±20cmの変動が生じるまでの時間。
地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。
なお、最大波は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
また、実際の津波到達予想時間はこれよりも早くなる場合もあります。

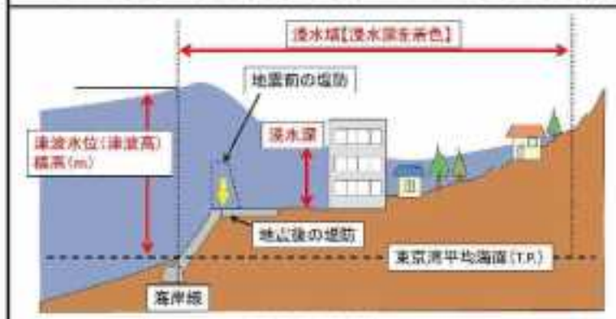


図1　各種高さの模式図

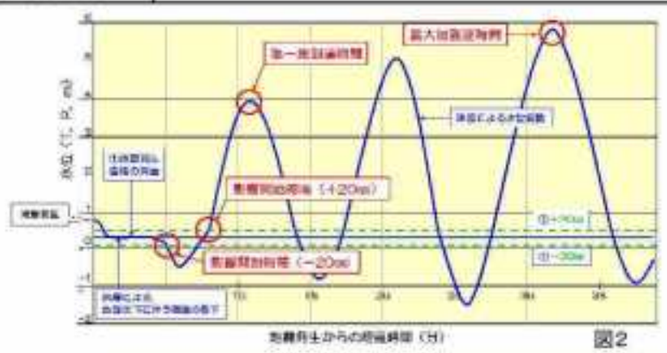
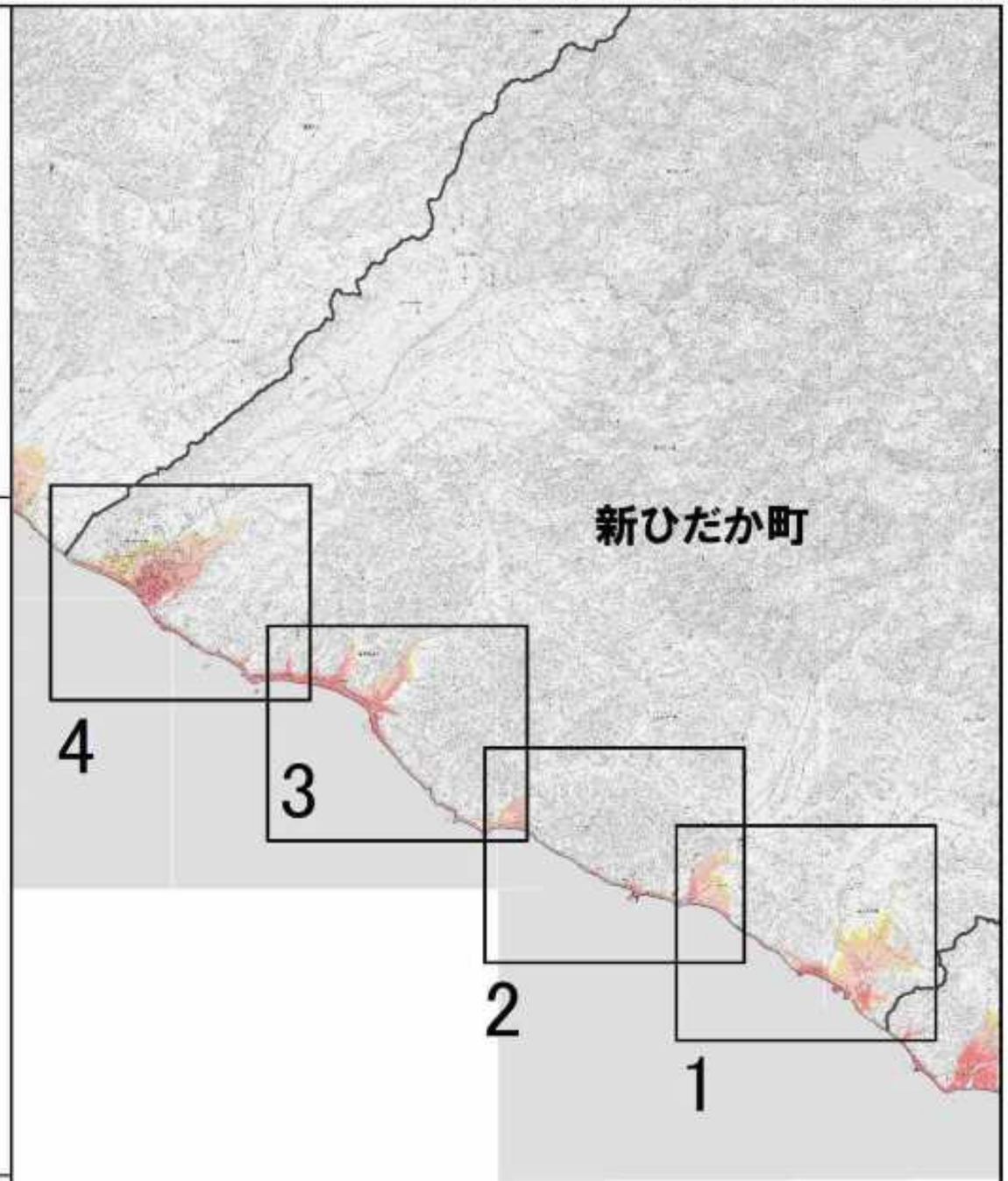
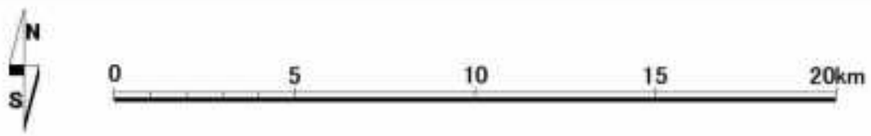


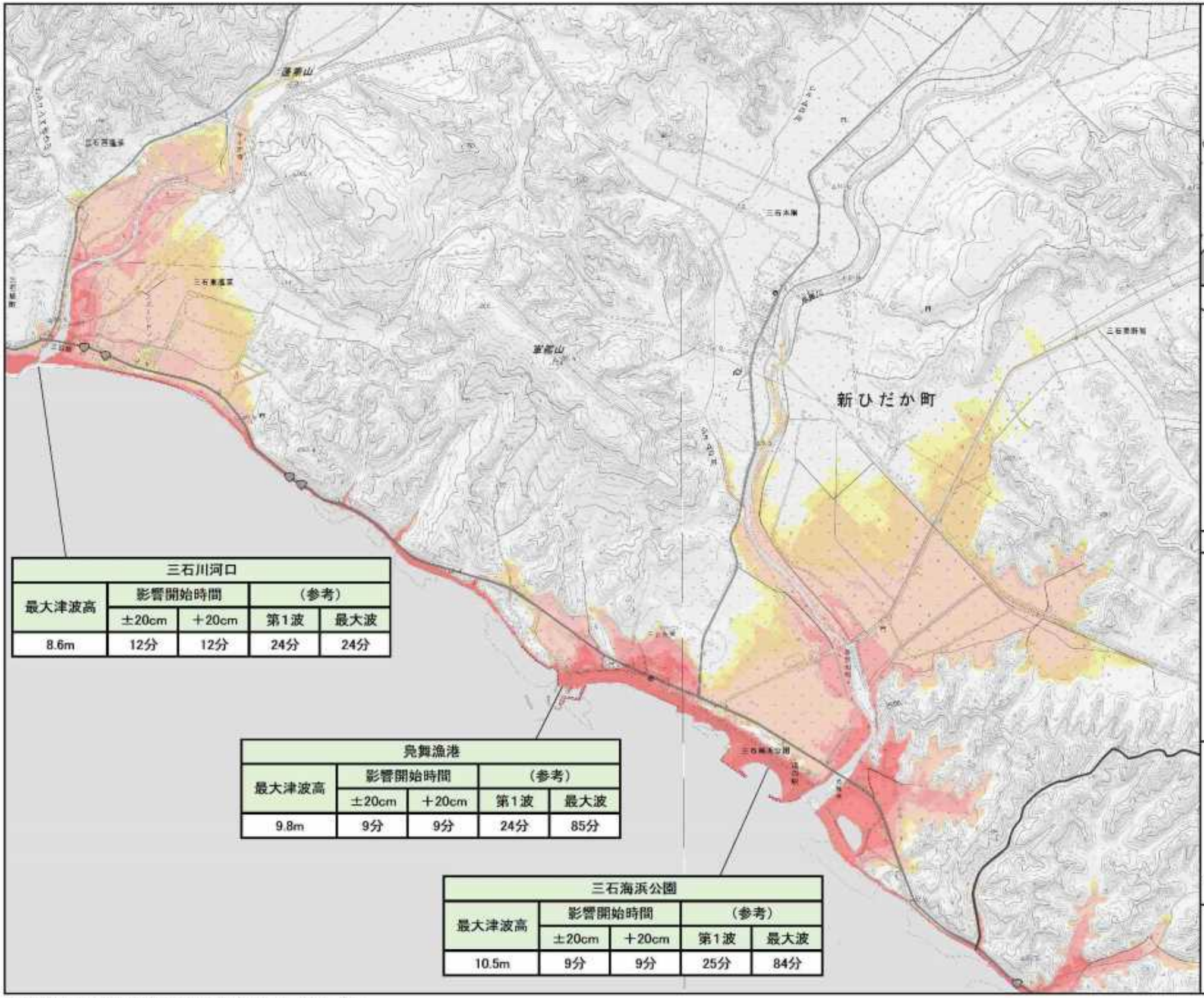
図2





「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 3JHs 167」

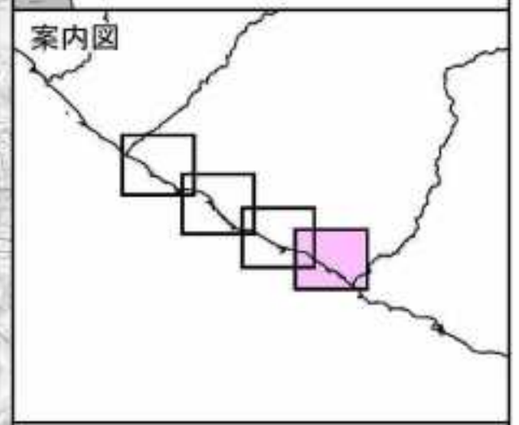
津波浸水想定区域図　新ひだか町【1／4】



三石川河口				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
8.6m	12分	12分	24分	24分

静舞漁港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
9.8m	9分	9分	24分	85分

三石海浜公園				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
10.5m	9分	9分	25分	84分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

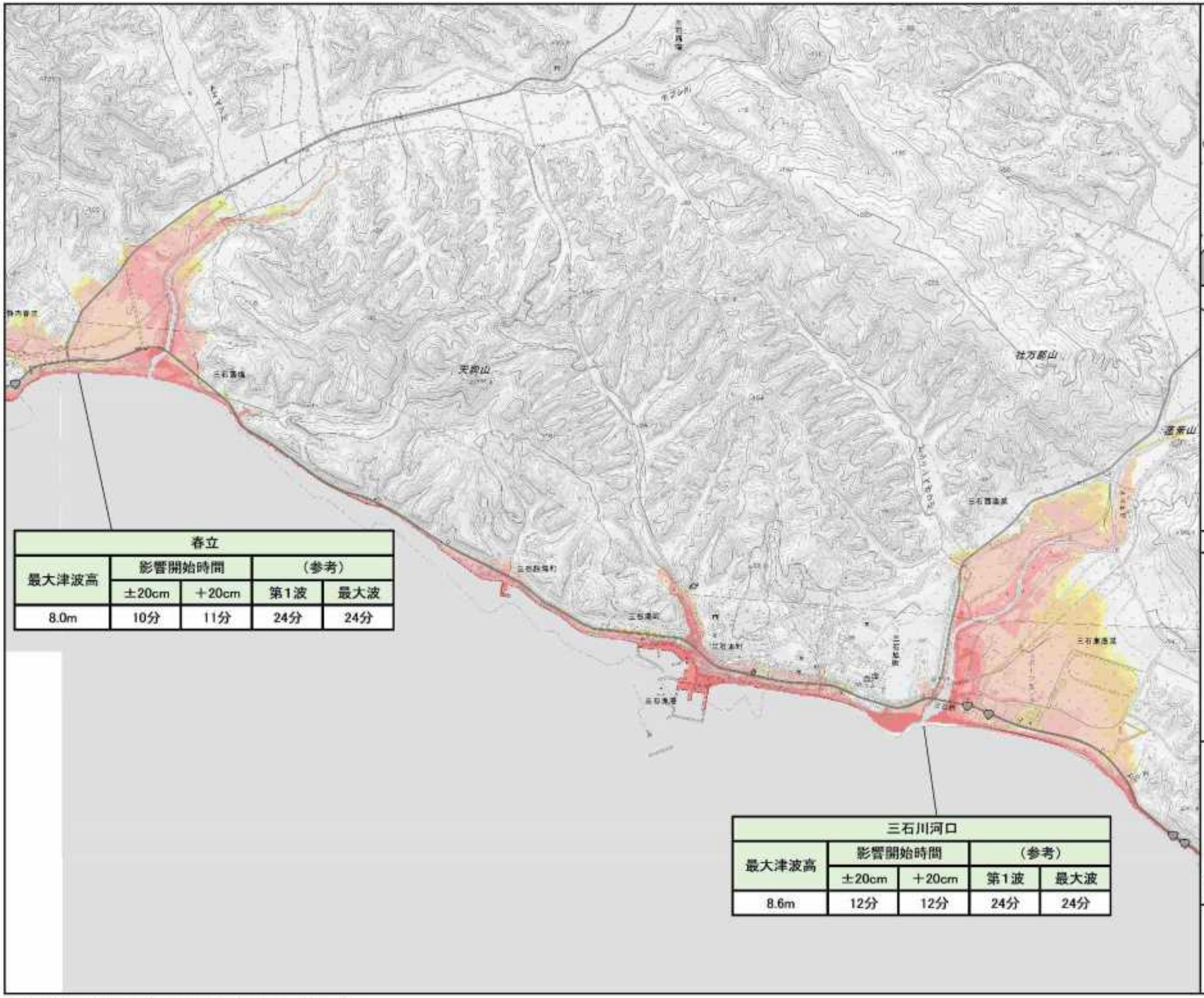
地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

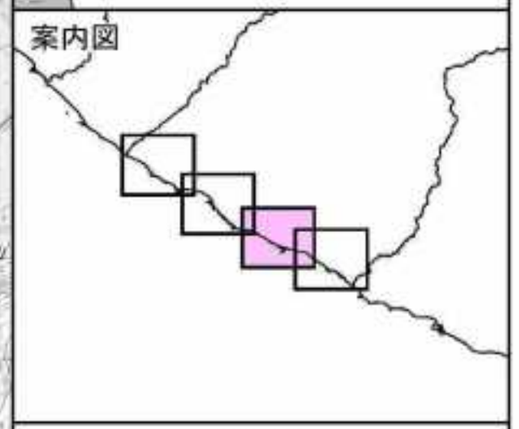
縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」



春立				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
8.0m	10分	11分	24分	24分

三石川河口				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
8.6m	12分	12分	24分	24分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

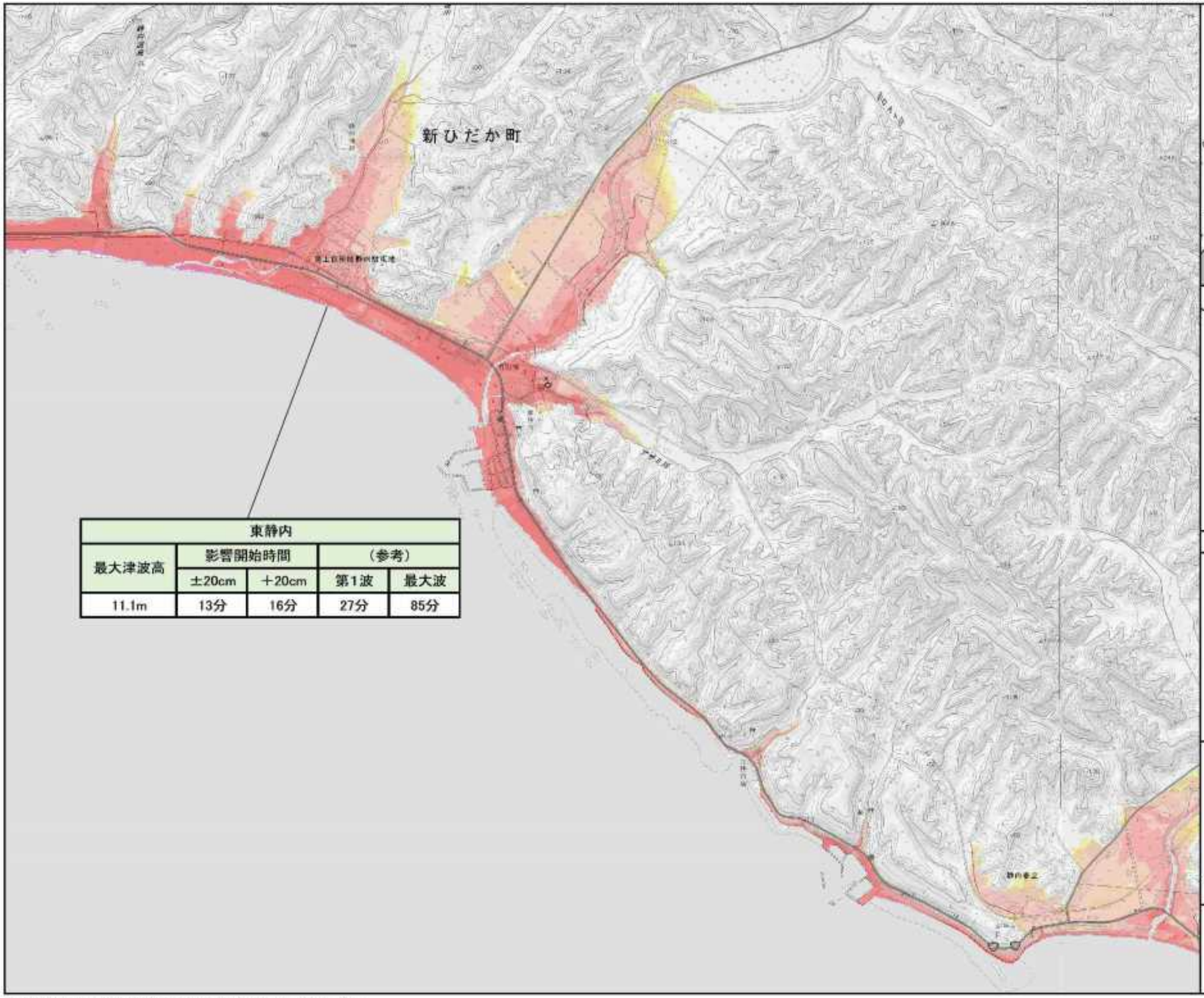
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

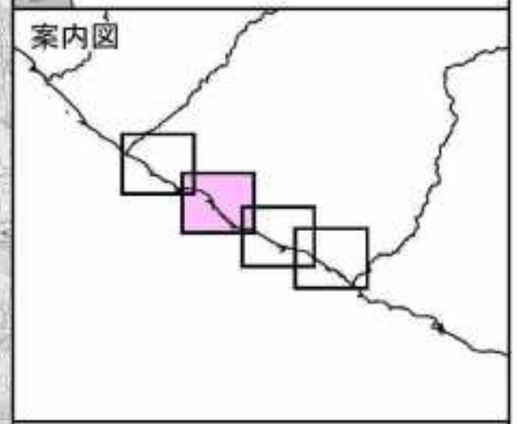
縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　新ひだか町【3／4】



東静内				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
11.1m	13分	16分	27分	85分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

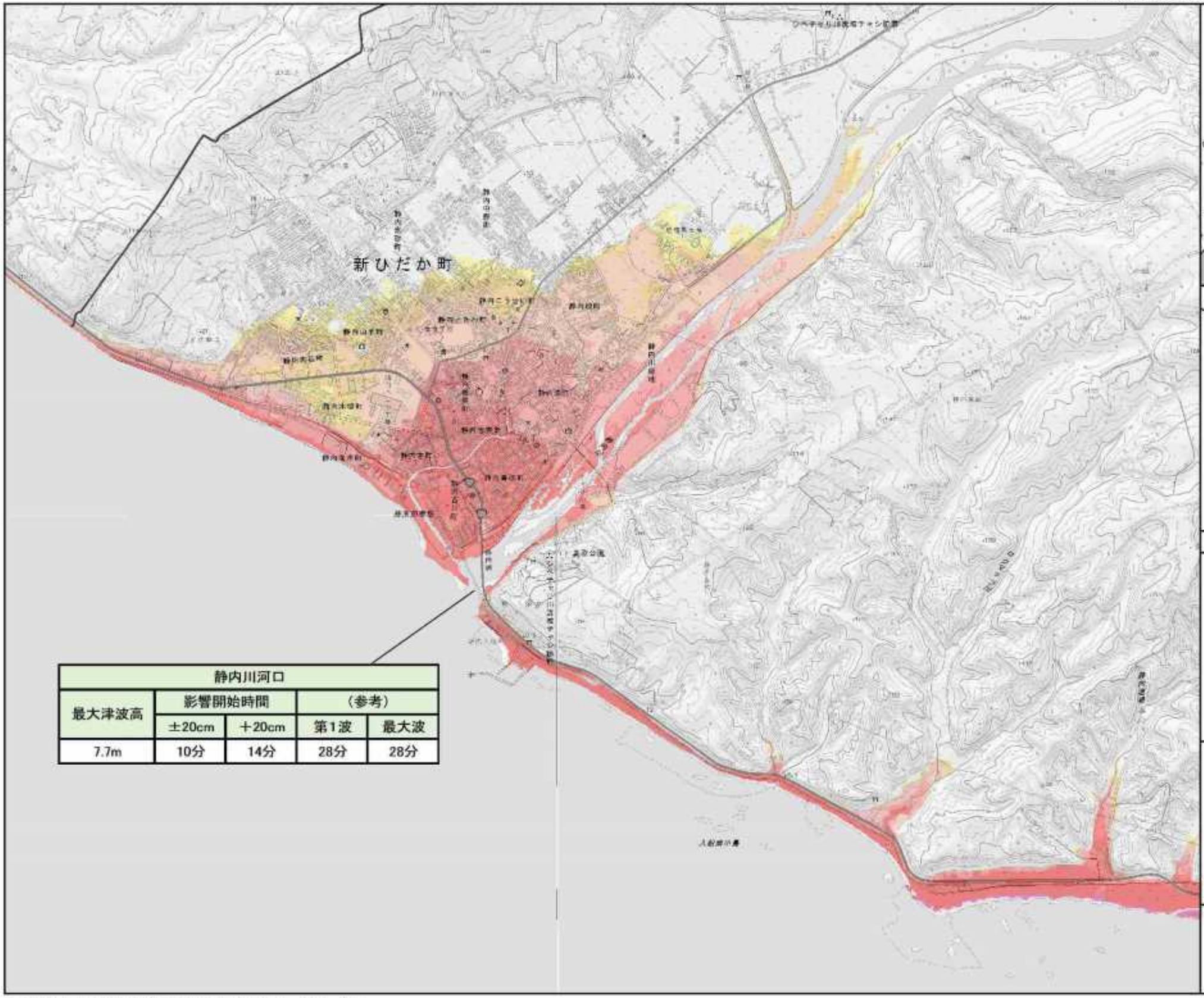
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

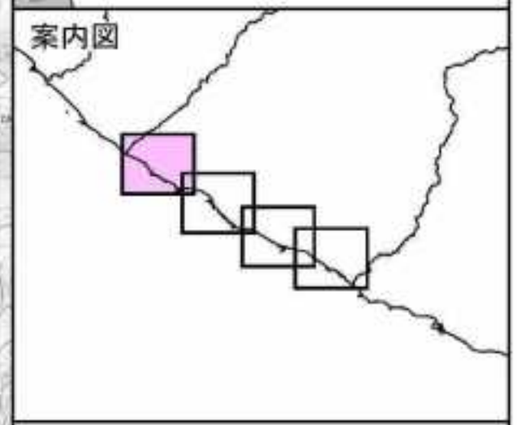
縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R　3JHs　167 」

津波浸水想定区域図　新ひだか町【4／4】



静内川河口				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
7.7m	10分	14分	28分	28分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」

[留意事項]
○「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律第123号）第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を設定するものです。
○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
○浸水域や浸水深等は、局所的な地面の凹凸や構造物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件の差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
○この津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
○「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
○浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
○地震の震源が想定より陸域に近いなど、条件が異なる場合には、ここで表した時間よりも早く津波が来襲する可能性があります。
○一級河川や一部の都市部以外の航空レーザ測量のデータがない地域では、国土地理院発行の数値地図25000を複製してシミュレーションに用いる地形データを作成しているため、航空レーザ測量のデータより津波高の精度が低い区域があります。
○津波は自然現象であることから、想定には不確実性を伴います。また、今回想定は、限られた条件設定のもと想定したもので、条件設定（路面凍結や河川流量、構造物の破壊状況）の違いによる不確実性を含むものであるため、今回想定の津波高等はある程度幅を持っており必ずしも今回の想定結果とおりにとは限らず、場合によってこれを超えることもあり得ることに注意する必要があります。
○今後、数値の精査や表記の改善等により、修正の可能性があります。

凡　例

浸水深(m)
- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高 (T.P.m)	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※図2参照
±0.2m　：　津波影響開始時間
第1波　：　津波第1波到達時間
最大波　：　最大津波到達時間

※注１　各種高さの模式図（図１参照）
最大水位は、代表地点周辺における最高の津波高さ（標高）です。
浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。
浸水域は、海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域です。
※注２　津波影響開始時間と津波到達時間（図２参照）
津波影響開始時間は、地震による地盤沈下に伴い低下した地震発生直後の海面（初期水位）に、±20cmの変動が生じるまでの時間。
地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。
なお、最大波は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
また、実際の津波到達予想時間はこれよりも早くなる場合もあります。

図1　各種高さの模式図

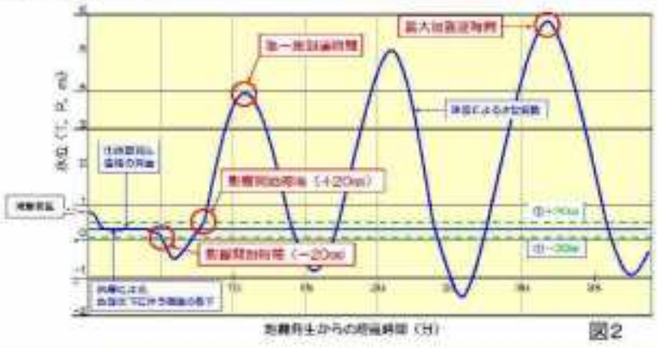
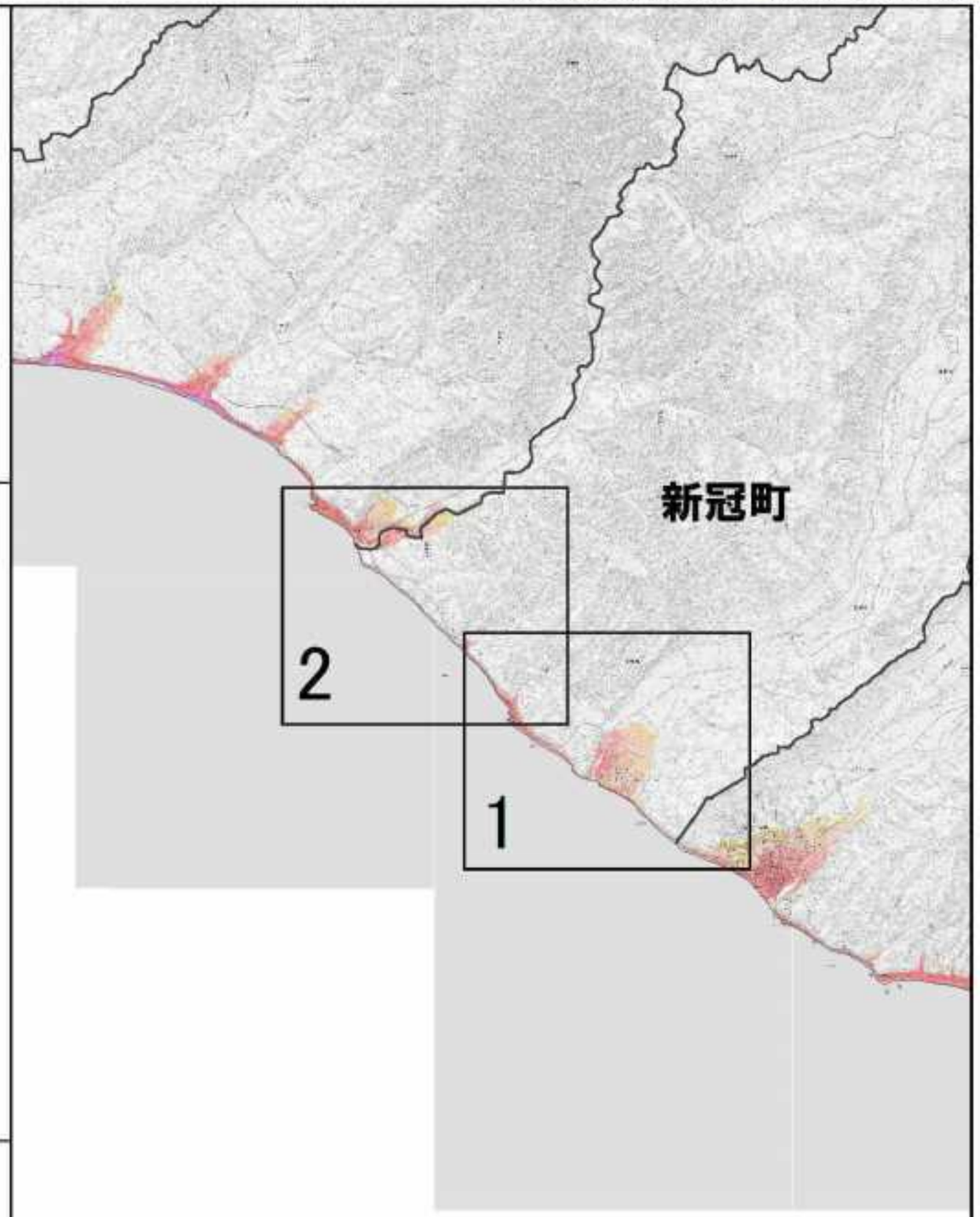
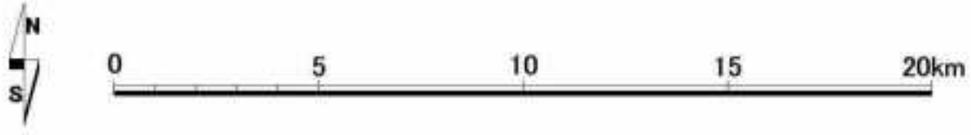


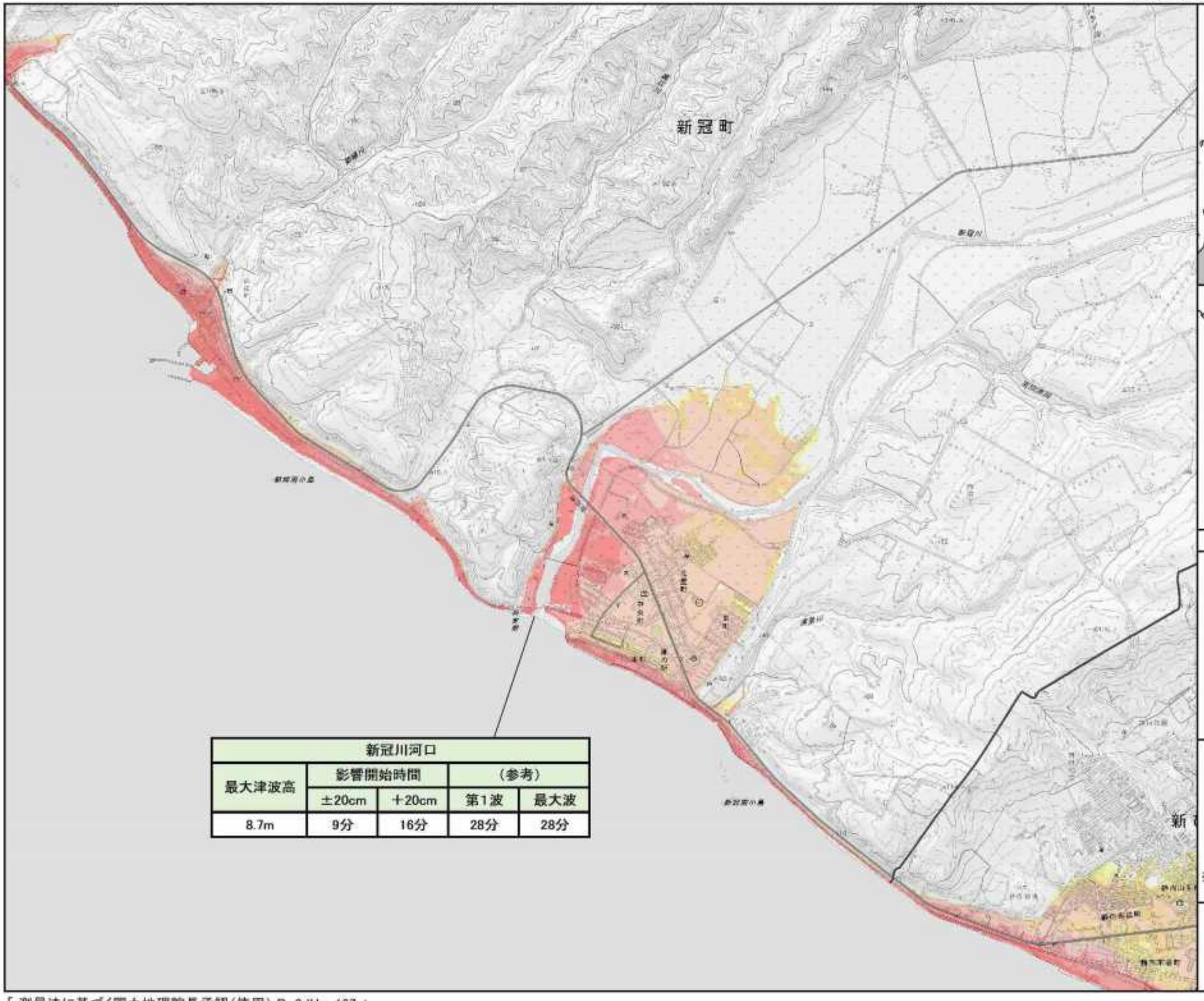
図2



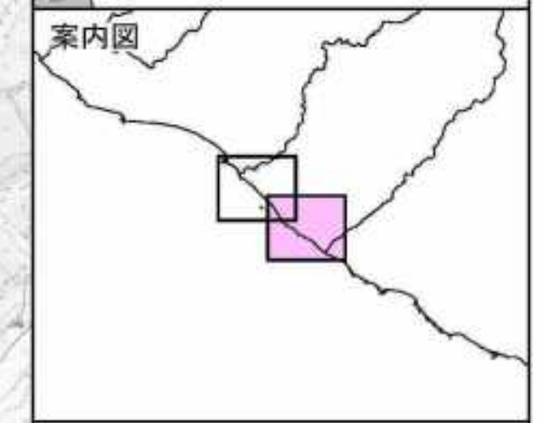


「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　新冠町【1／2】



新冠川河口				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
8.7m	9分	16分	28分	28分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

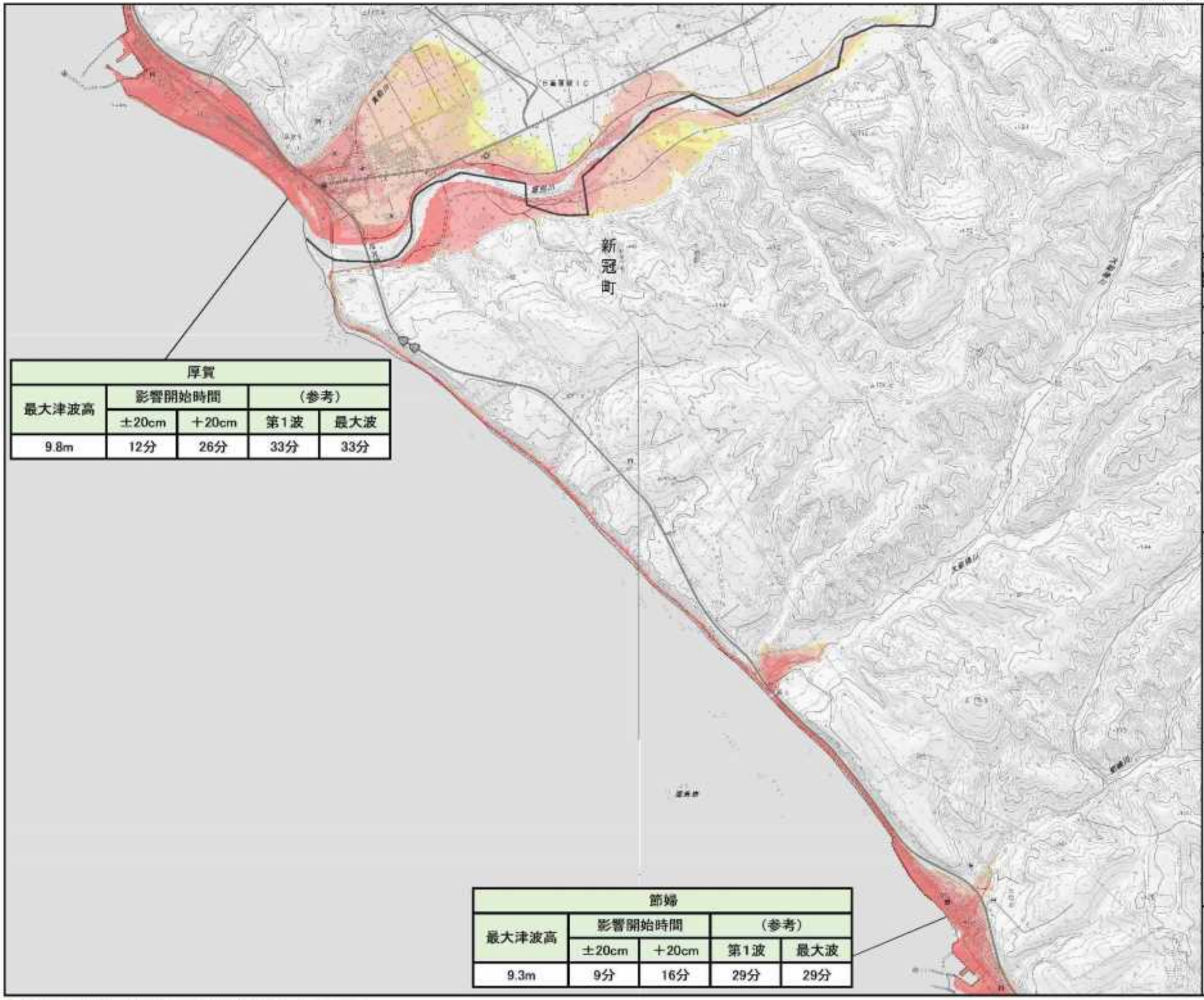
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

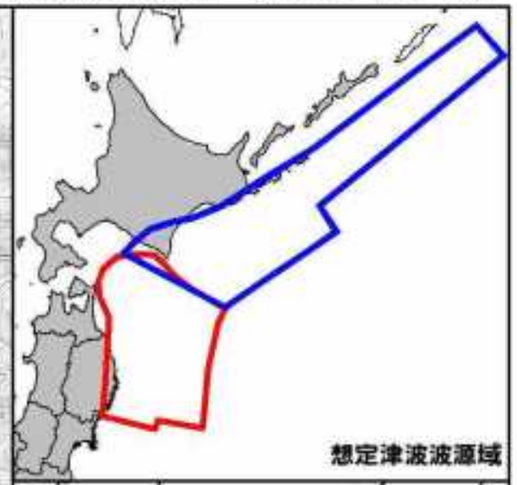
「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R　3JHs　167 」

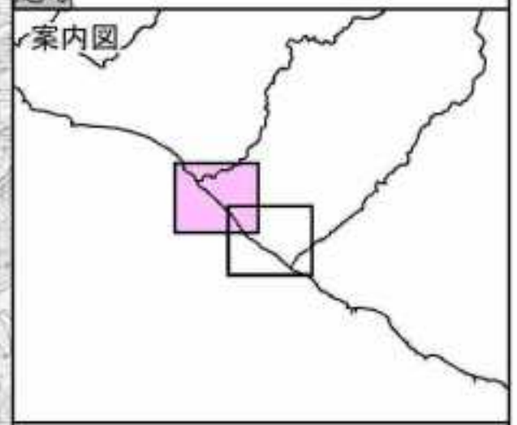
津波浸水想定区域図　新冠町【2／2】



厚賀				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
9.8m	12分	26分	33分	33分

節婦				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
9.3m	9分	16分	29分	29分





凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用） R 3JHs 167 」

[留意事項]
○「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律第123号）第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を設定するものです。
○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
○浸水域や浸水深等は、局所的な地面の凹凸や構造物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件の差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
○この津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
○「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
○浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
○地震の震源が想定より陸域に近いなど、条件が異なる場合には、ここで表した時間よりも早く津波が来襲する可能性があります。
○一級河川や一部の都市部以外の航空レーザ測量のデータがない地域では、国土地理院発行の数値地図25000を複製してシミュレーションに用いる地形データを作成しているため、航空レーザ測量のデータより津波高の精度が低い区域があります。
○津波は自然現象であることから、想定には不確実性を伴います。また、今回想定は、限られた条件設定のもと想定したもので、条件設定（路面凍結や河川流量、構造物の破壊状況）の違いによる不確実性を含むものであるため、今回想定の津波高等はある程度幅を持っており必ずしも今回の想定結果とおりにとは限らず、場合によってこれを超えることもあり得ることに注意する必要があります。
○今後、数値の精査や表記の改善等により、修正の可能性があります。

凡　例

浸水深(m)
- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高 (T.P.m)	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※図2参照
±0.2m　：　津波影響開始時間
第1波　：　津波第1波到達時間
最大波　：　最大津波到達時間

※注１　各種高さの模式図（図１参照）
最大水位は、代表地点周辺における最高の津波高さ（標高）です。
浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。
浸水域は、海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域です。
※注２　津波影響開始時間と津波到達時間（図２参照）
津波影響開始時間は、地震による地盤沈下に伴い低下した地震発生直後の海面（初期水位）に、±20cmの変動が生じるまでの時間。
地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。
なお、最大波は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
また、実際の津波到達予想時間はこれよりも早くなる場合もあります。

図1　各種高さの模式図

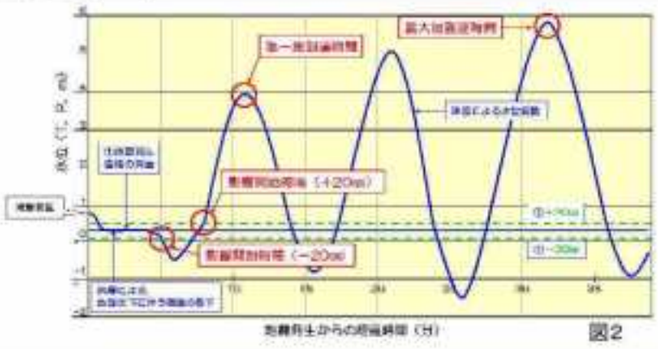
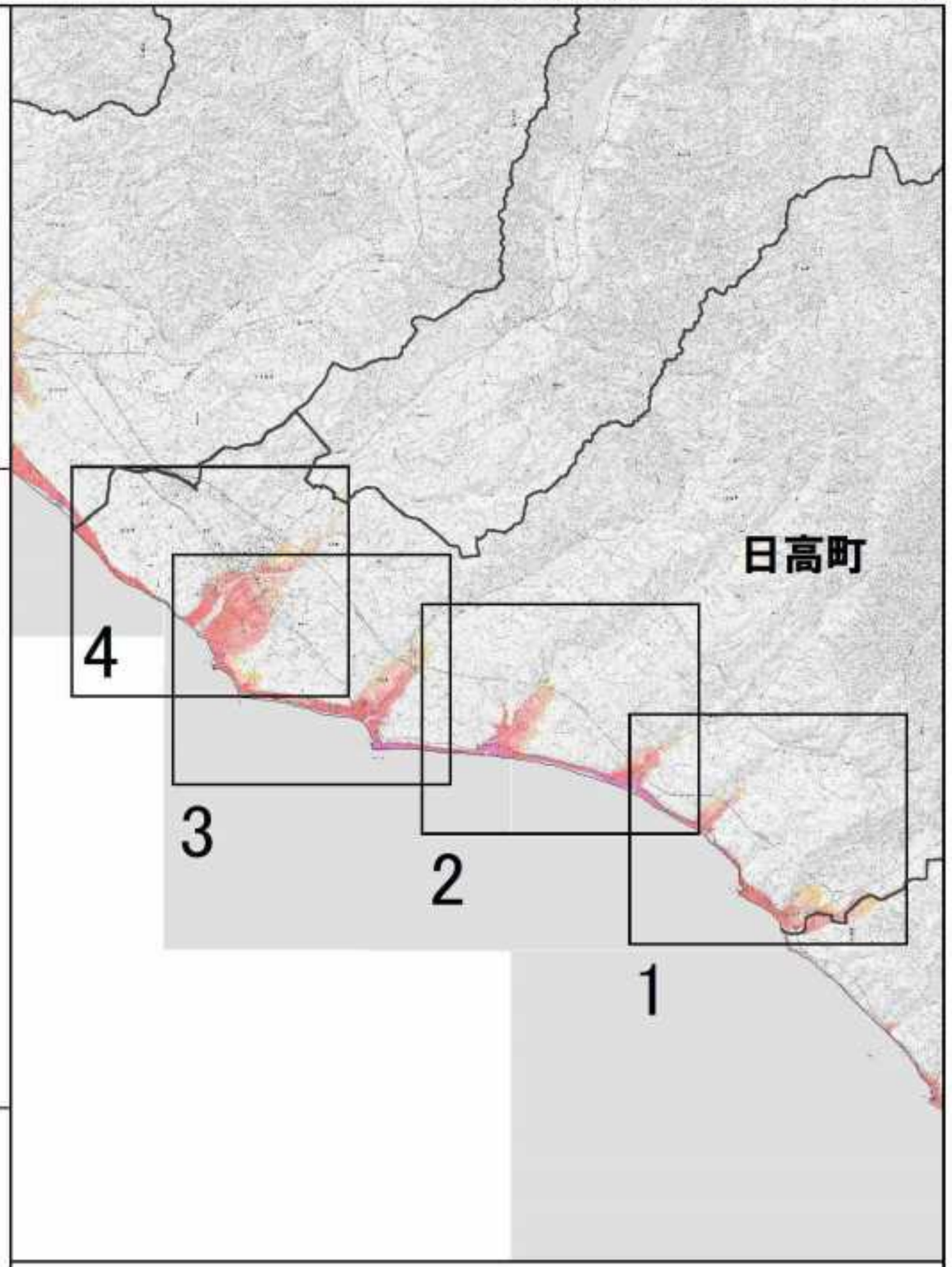
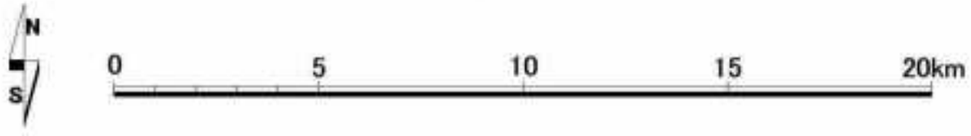
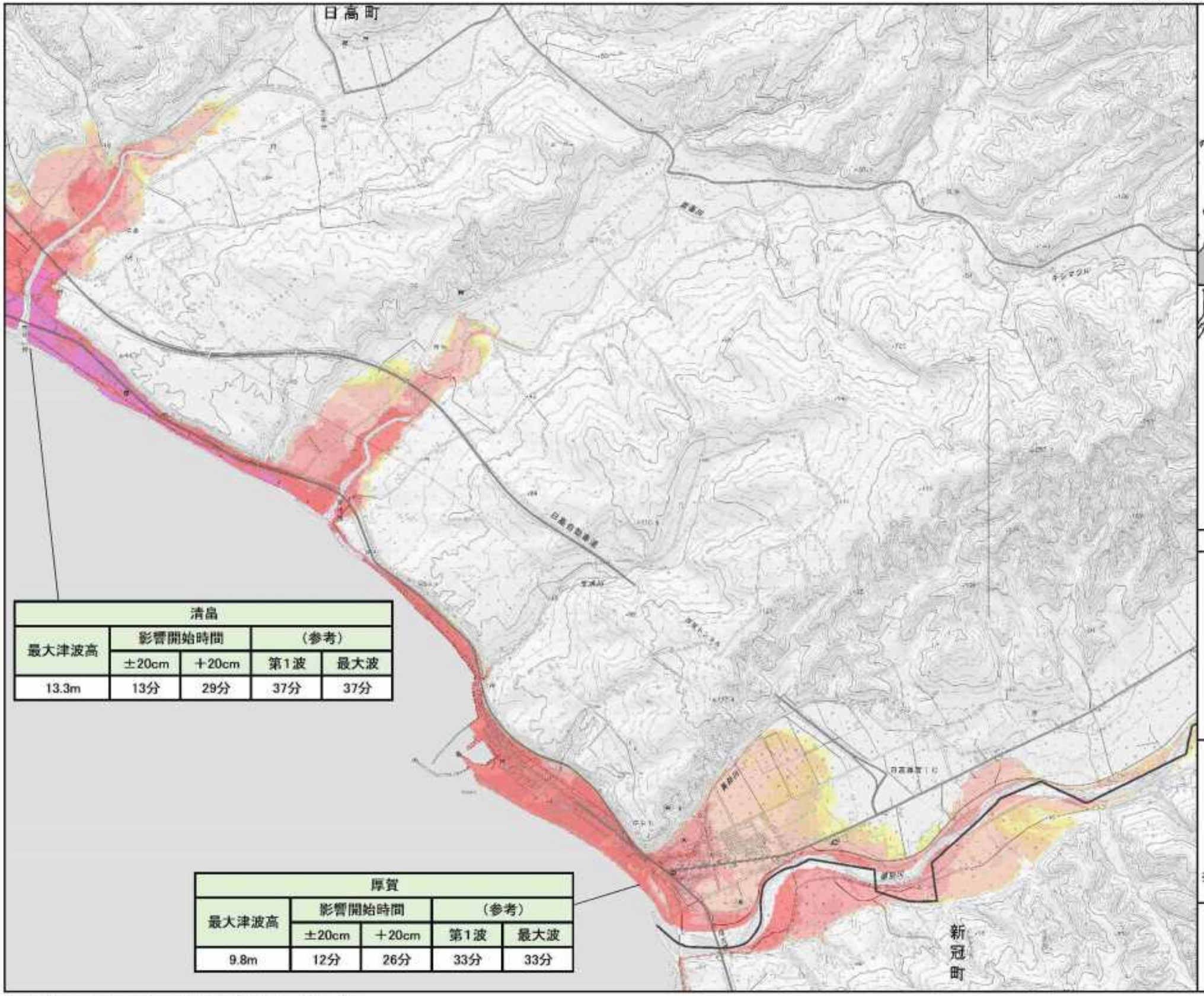


図2



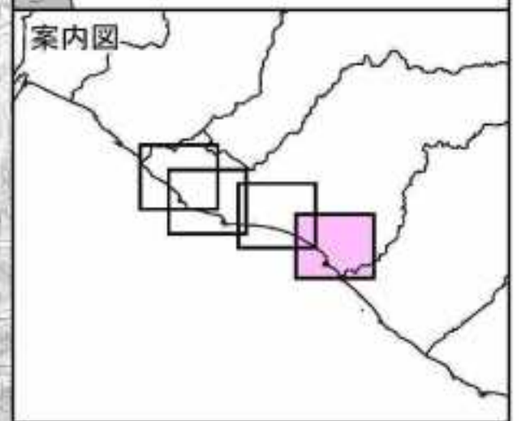


「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 3JHs 167」



清畠				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
13.3m	13分	29分	37分	37分

厚賀				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
9.8m	12分	26分	33分	33分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

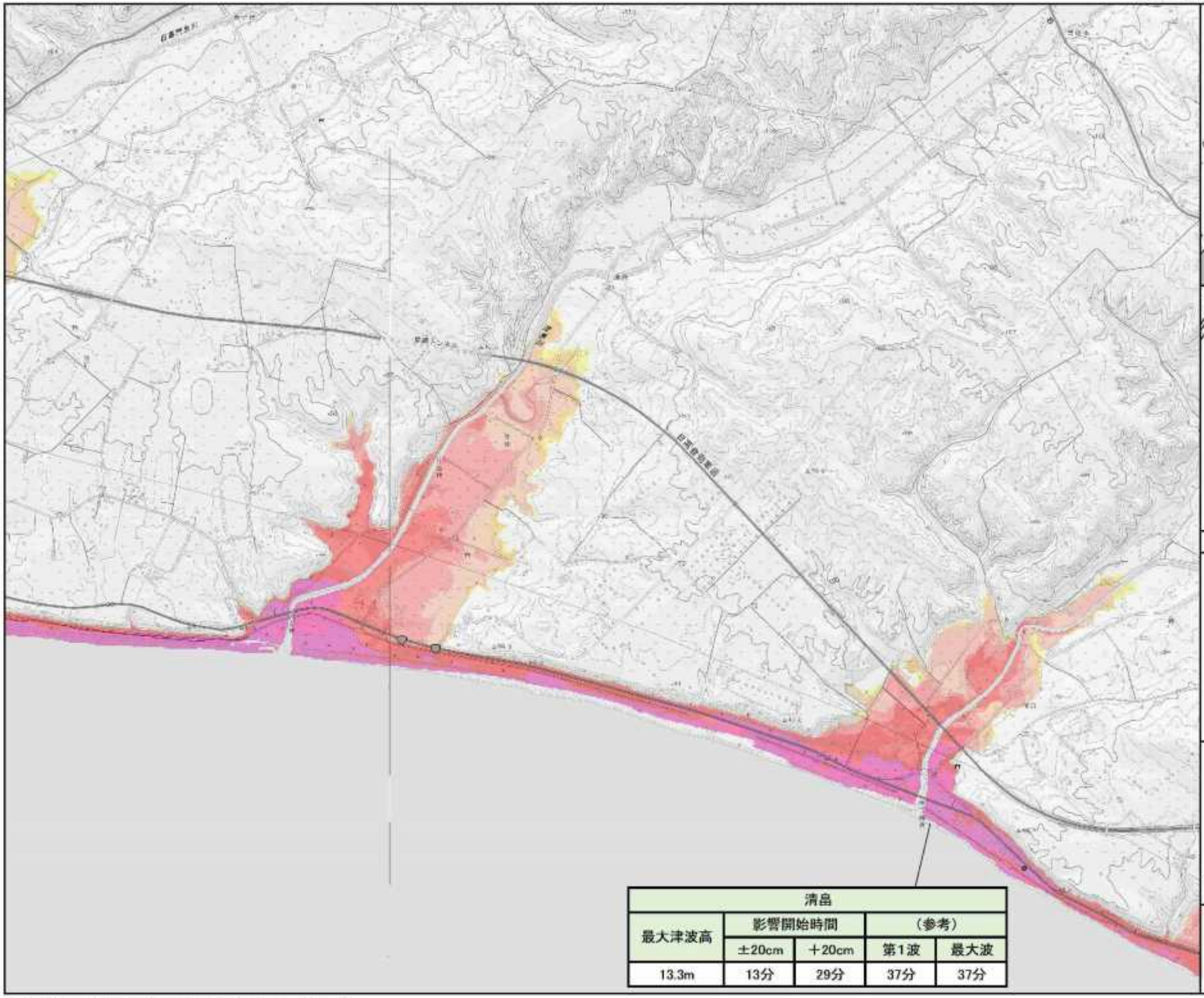
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

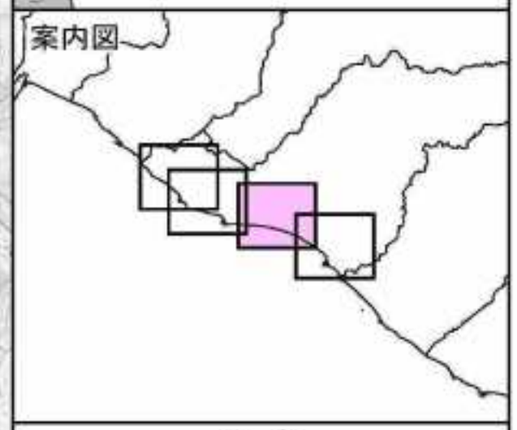
N
S

縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」

津波浸水想定区域図　日高町【2／4】





凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

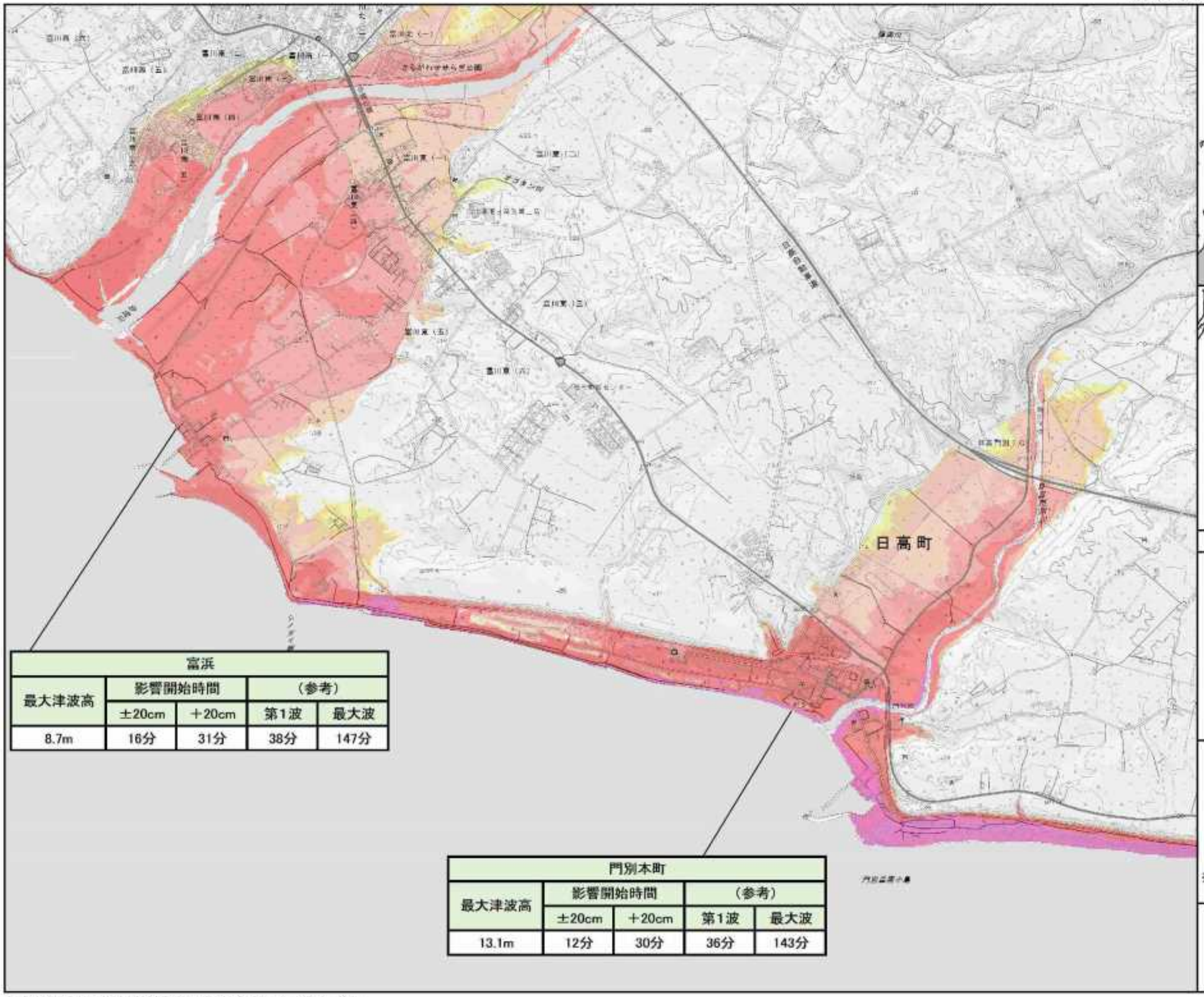
清畠				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
13.3m	13分	29分	37分	37分

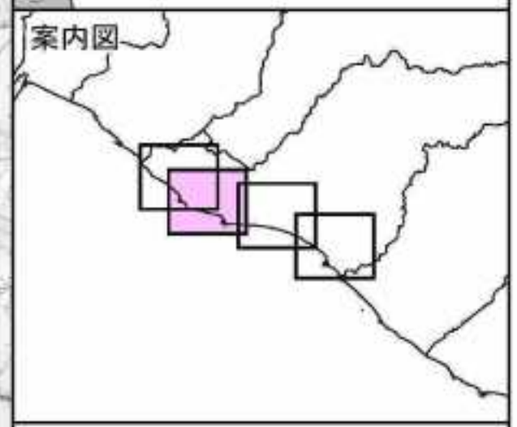
N
S

縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」

津波浸水想定区域図　日高町【3／4】





凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

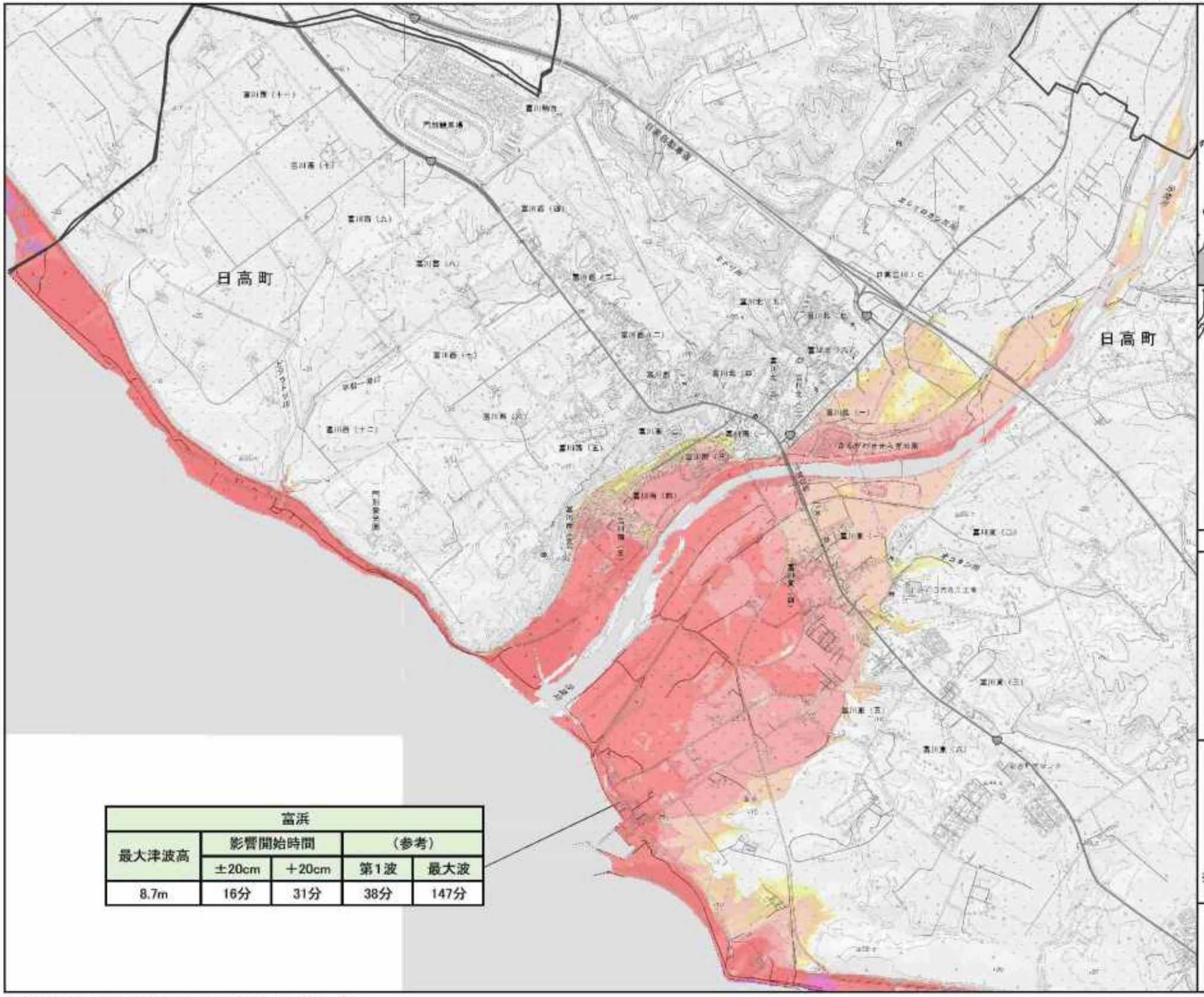
縮尺　1　：　25,000

富浜				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
8.7m	16分	31分	38分	147分

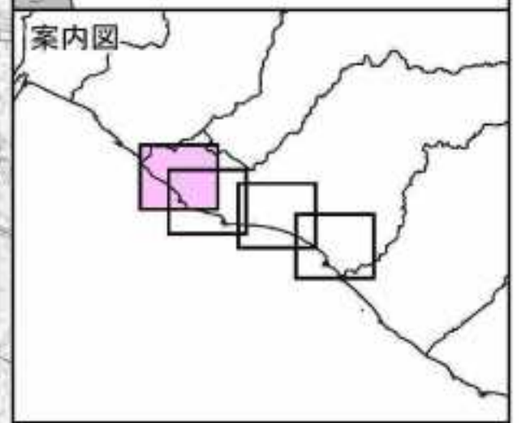
門別本町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
13.1m	12分	30分	36分	143分

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」

津波浸水想定区域図　日高町【4／4】



富浜				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
8.7m	16分	31分	38分	147分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

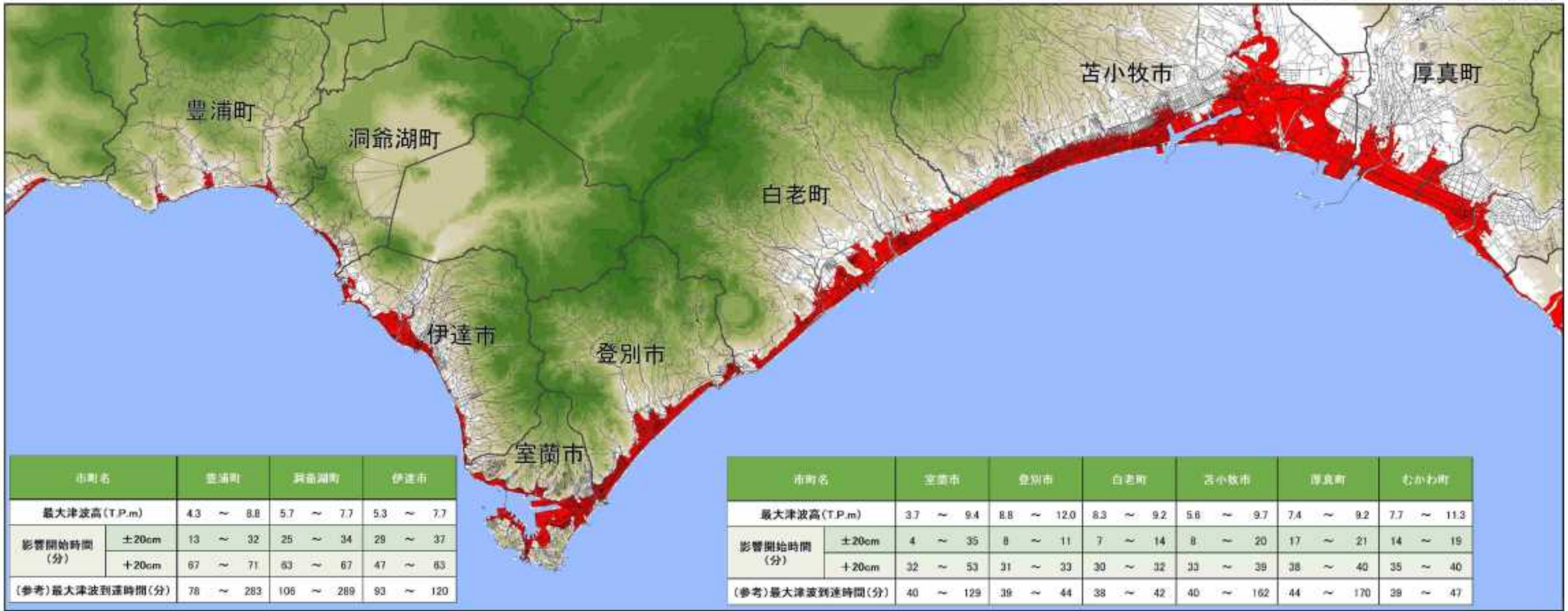
地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」



市町名		豊浦町	洞爺湖町	伊達市
最大津波高（T.P.m）		4.3 ～ 8.8	5.7 ～ 7.7	5.3 ～ 7.7
影響開始時間（分）	±20cm	13 ～ 32	25 ～ 34	29 ～ 37
	＋20cm	67 ～ 71	63 ～ 67	47 ～ 63
（参考）最大津波到達時間（分）		78 ～ 283	106 ～ 289	93 ～ 120

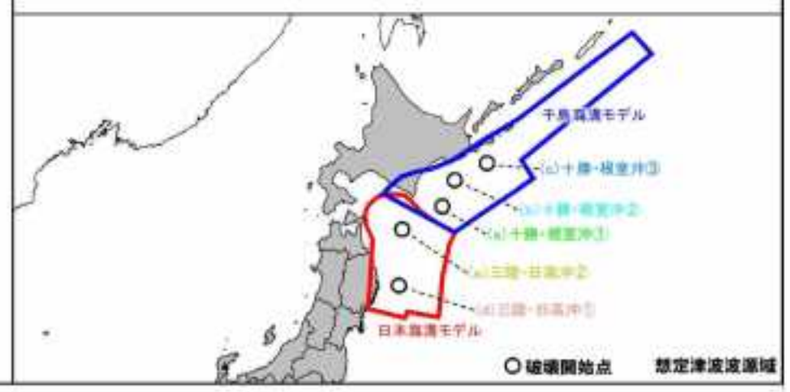
市町名		室蘭市	登別市	白老町	苫小牧市	厚真町	むかわ町
最大津波高（T.P.m）		3.7 ～ 9.4	8.8 ～ 12.0	8.3 ～ 9.2	5.8 ～ 9.7	7.4 ～ 9.2	7.7 ～ 11.3
影響開始時間（分）	±20cm	4 ～ 35	8 ～ 11	7 ～ 14	8 ～ 20	17 ～ 21	14 ～ 19
	＋20cm	32 ～ 53	31 ～ 33	30 ～ 32	33 ～ 39	38 ～ 40	35 ～ 40
（参考）最大津波到達時間（分）		40 ～ 129	39 ～ 44	38 ～ 42	40 ～ 162	44 ～ 170	39 ～ 47

［留意事項］

○「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律第123号）第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を設定するものです。
○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
○浸水域や浸水深等は、局所的な地面の凹凸や構造物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件の差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
○この津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
○「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
○浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
○地震の震源が想定より陸域に近いなど、条件が異なる場合には、ここで表した時間よりも早く津波が来襲する可能性があります。
○一級河川や一部の都市部以外の航空レーザ測量のデータがない地域では、国土地理院発行の数値地図25000を複製してシミュレーションに用いる地形データを作成しているため、航空レーザ測量のデータより津波高の精度が低い区域があります。
○津波は自然現象であることから、想定には不確実性を伴います。また、今回想定は、限られた条件設定のもと想定したもので、条件設定（路面凍結や河川流量、構造物の破壊状況）の違いによる不確実性を含むものであるため、今回想定の津波高等はある程度幅を持っており必ずしも今回の想定結果とおりにとは限らず、場合によってこれを超えることもあり得ることに注意する必要があります。
○今後、数値の精査や表記の改善等により、修正の可能性があります。

［シミュレーションの条件］

（１）想定津波　：日本海溝モデル【三陸・日高沖①】
　　：日本海溝モデル【三陸・日高沖②】
　　：千島海溝モデル【十勝・根室沖①】
　　：千島海溝モデル【十勝・根室沖②】
　　：千島海溝モデル【十勝・根室沖③】
（２）構造物条件　：海岸堤防、河川堤防などの施設は地震動により破壊、或は津波が越流すると施設の機能が失われる想定
（３）潮位条件　：朔望平均満潮位



「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

[留意事項]

○「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律第123号）第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。

○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を設定するものです。

○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。

○浸水域や浸水深等は、局所的な地面の凹凸や構造物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件の差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。

○この津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。

○「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。

○浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。

○地震の震源が想定より陸域に近いなど、条件が異なる場合には、ここで表した時間よりも早く津波が来襲する可能性があります。

○一級河川や一部の都市部以外の航空レーザ測量のデータがない地域では、国土地理院発行の数値地図25000を複製してシミュレーションに用いる地形データを作成しているため、航空レーザ測量のデータより津波高の精度が低い区域があります。

○津波は自然現象であることから、想定には不確実性を伴います。また、今回想定は、限られた条件設定のもと想定したもので、条件設定（路面凍結や河川流量、構造物の破壊状況）の違いによる不確実性を含むものであるため、今回想定の津波高等はある程度幅を持っており必ずしも今回の想定結果とおりにとは限らず、場合によってこれを超えることもあり得ることに注意する必要があります。

○今後、数値の精査や表記の改善等により、修正の可能性があります。

凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高 (T.P.m)	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※図2参照
±0.2m　：　津波影響開始時間
第1波　：　津波第1波到達時間
最大波　：　最大津波到達時間

※注１　各種高さの模式図（図１参照）
最大水位は、代表地点周辺における最高の津波高さ（標高）です。
浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。
浸水域は、海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域です。

※注２　津波影響開始時間と津波到達時間（図２参照）
津波影響開始時間は、地震による地盤沈下に伴い低下した地震発生直後の海面（初期水位）に、±20cmの変動が生じるまでの時間。
地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。
なお、最大波は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
また、実際の津波到達予想時間はこれよりも早くなる場合もあります。

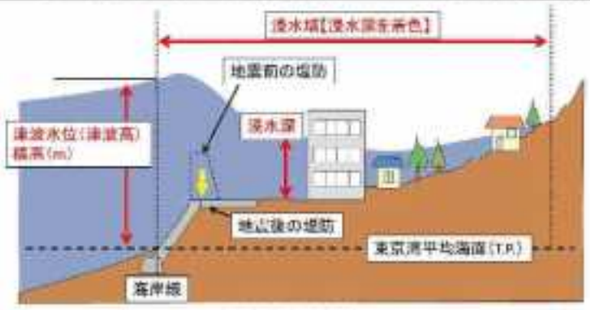


図1　各種高さの模式図

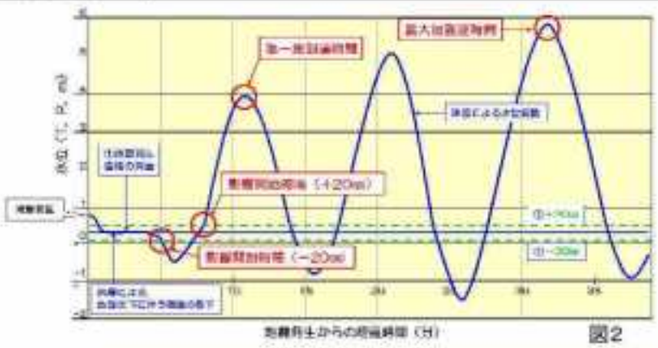
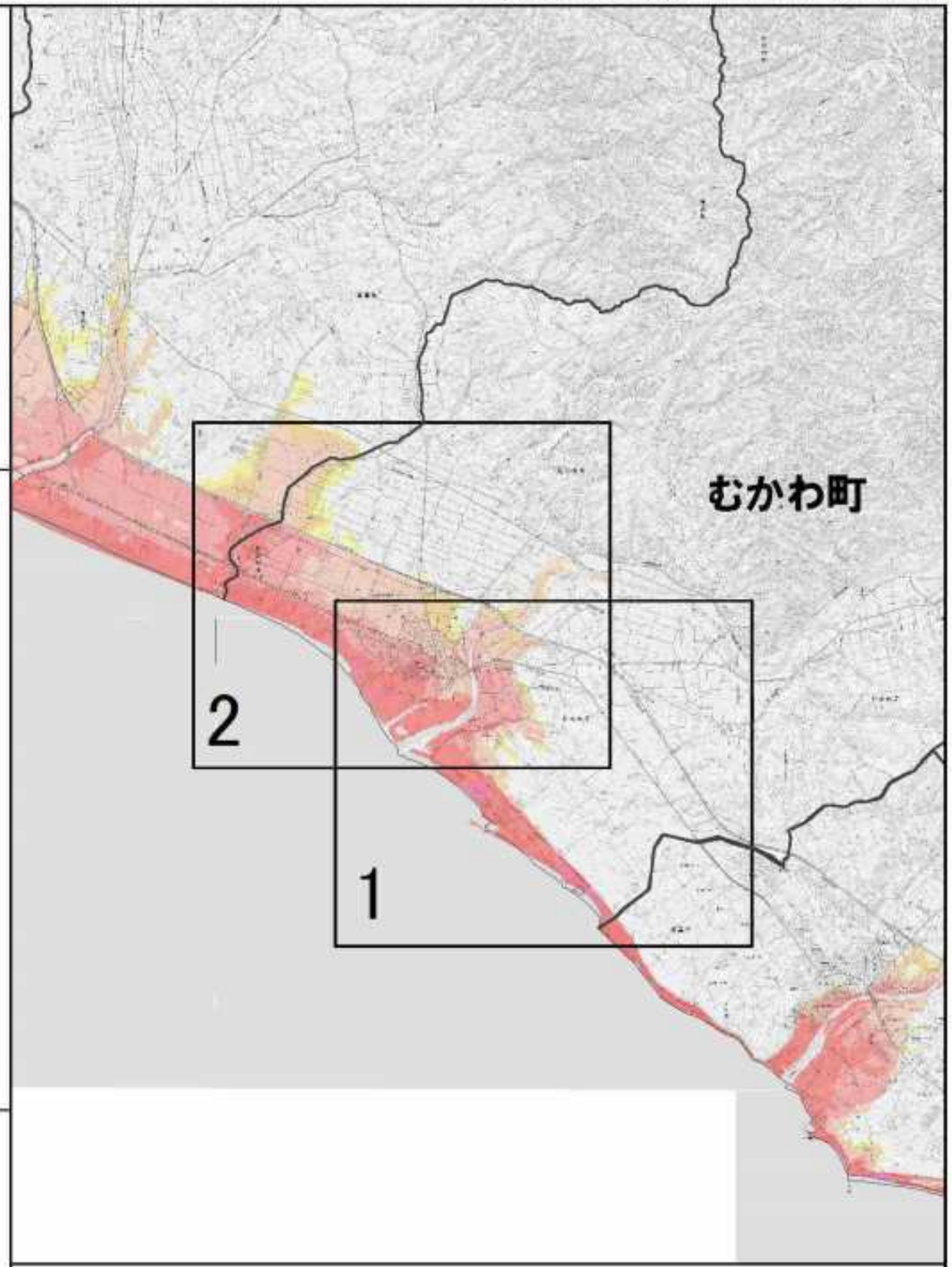
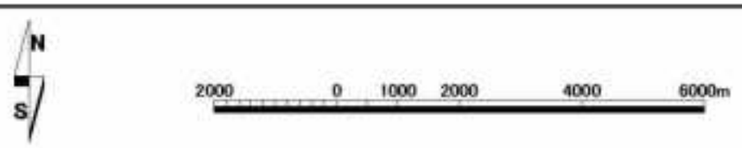


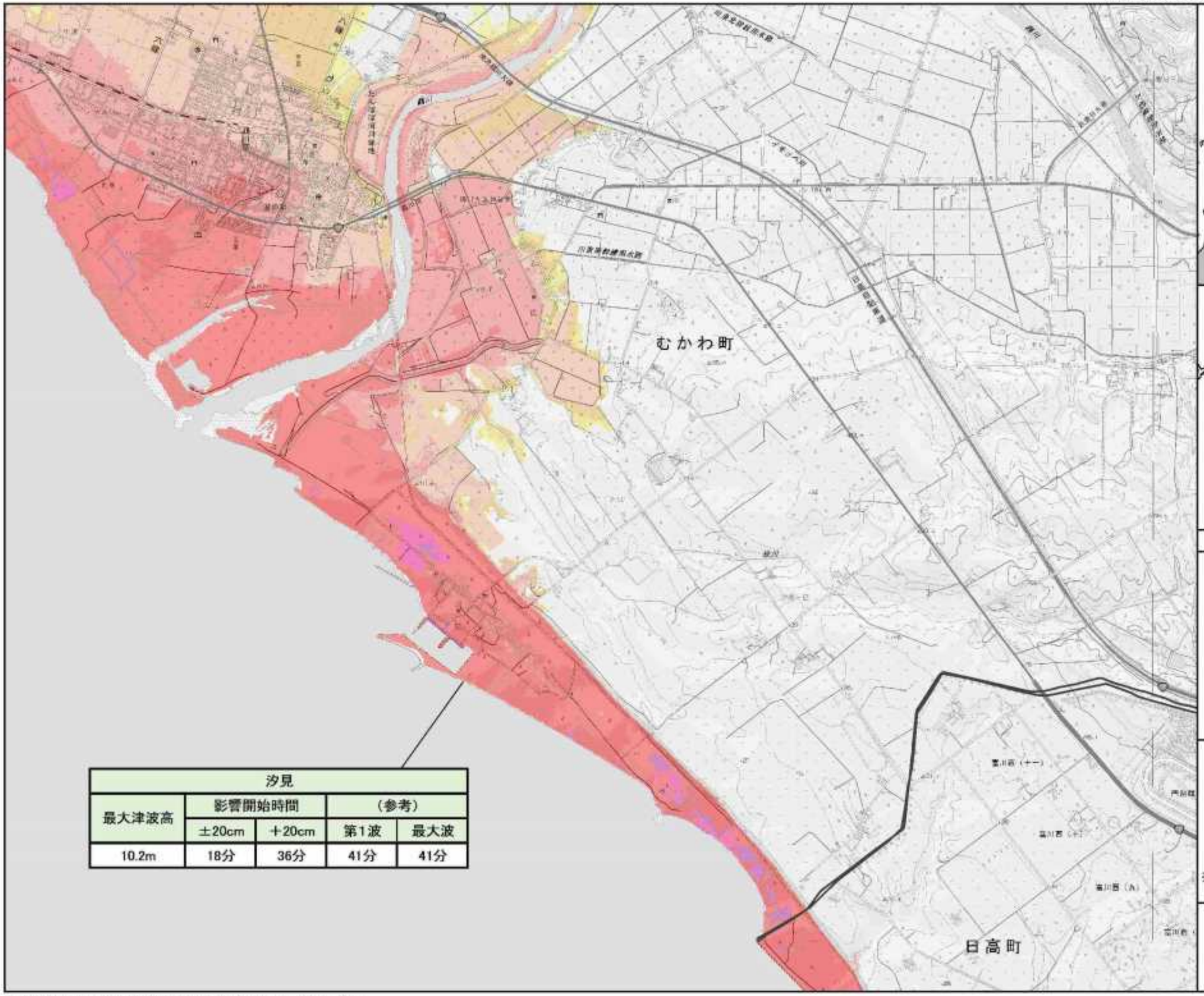
図2



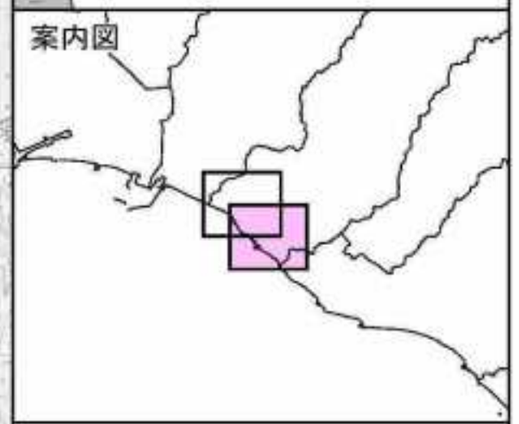


「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　むかわ町【1／2】



汐見				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
10.2m	18分	36分	41分	41分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

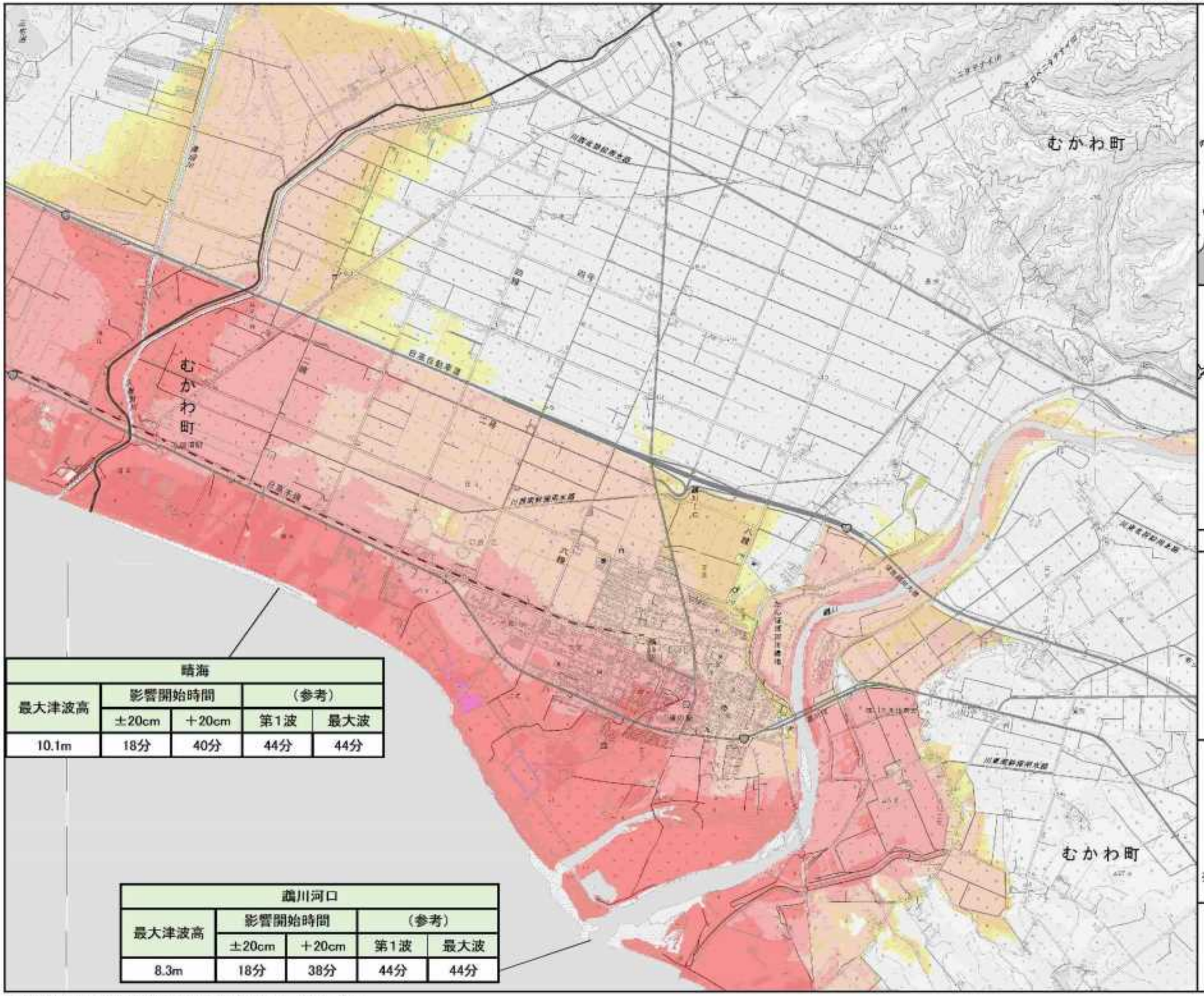
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

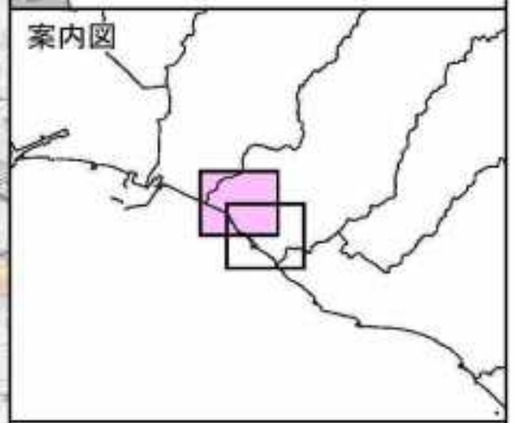
「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　むかわ町【2／2】



晴海				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
10.1m	18分	40分	44分	44分

鵡川河口				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
8.3m	18分	38分	44分	44分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

[留意事項]

○「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律第123号）第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を設定するものです。
○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
○浸水域や浸水深等は、局所的な地面の凹凸や構造物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件の差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
○この津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
○「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
○浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
○地震の震源が想定より陸域に近いなど、条件が異なる場合には、ここで表した時間よりも早く津波が来襲する可能性があります。
○一級河川や一部の都市部以外の航空レーザ測量のデータがない地域では、国土地理院発行の数値地図25000を複製してシミュレーションに用いる地形データを作成しているため、航空レーザ測量のデータより津波高の精度が低い区域があります。
○津波は自然現象であることから、想定には不確実性を伴います。また、今回想定は、限られた条件設定のもと想定したもので、条件設定（路面凍結や河川流量、構造物の破壊状況）の違いによる不確実性を含むものであるため、今回想定の津波高等はある程度幅を持っており必ずしも今回の想定結果とおりにとは限らず、場合によってこれを超えることもあり得ることに注意する必要があります。
○今後、数値の精査や表記の改善等により、修正の可能性があります。

凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高 (T.P.m)	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※図2参照
±0.2m　：　津波影響開始時間
第1波　：　津波第1波到達時間
最大波　：　最大津波到達時間

※注１　各種高さの模式図（図１参照）
最大水位は、代表地点周辺における最高の津波高さ（標高）です。
浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。
浸水域は、海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域です。

※注２　津波影響開始時間と津波到達時間（図２参照）
津波影響開始時間は、地震による地盤沈下に伴い低下した地震発生直後の海面（初期水位）に、±20cmの変動が生じるまでの時間。
地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。
なお、最大波は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
また、実際の津波到達予想時間はこれよりも早くなる場合もあります。

図１　各種高さの模式図

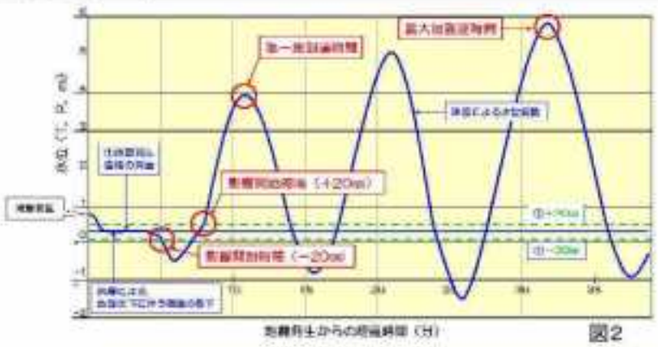
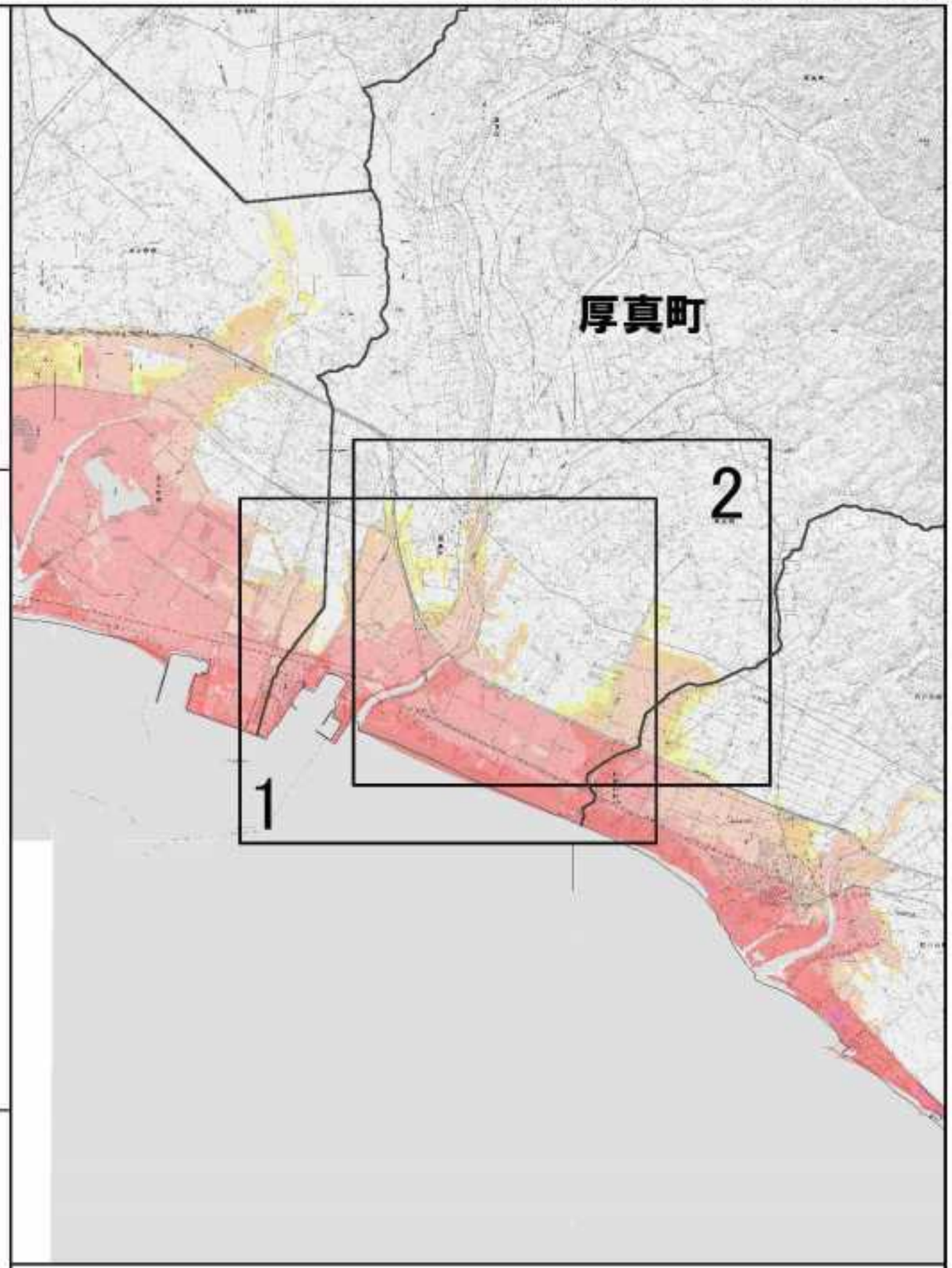
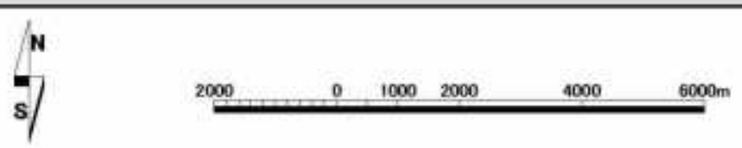


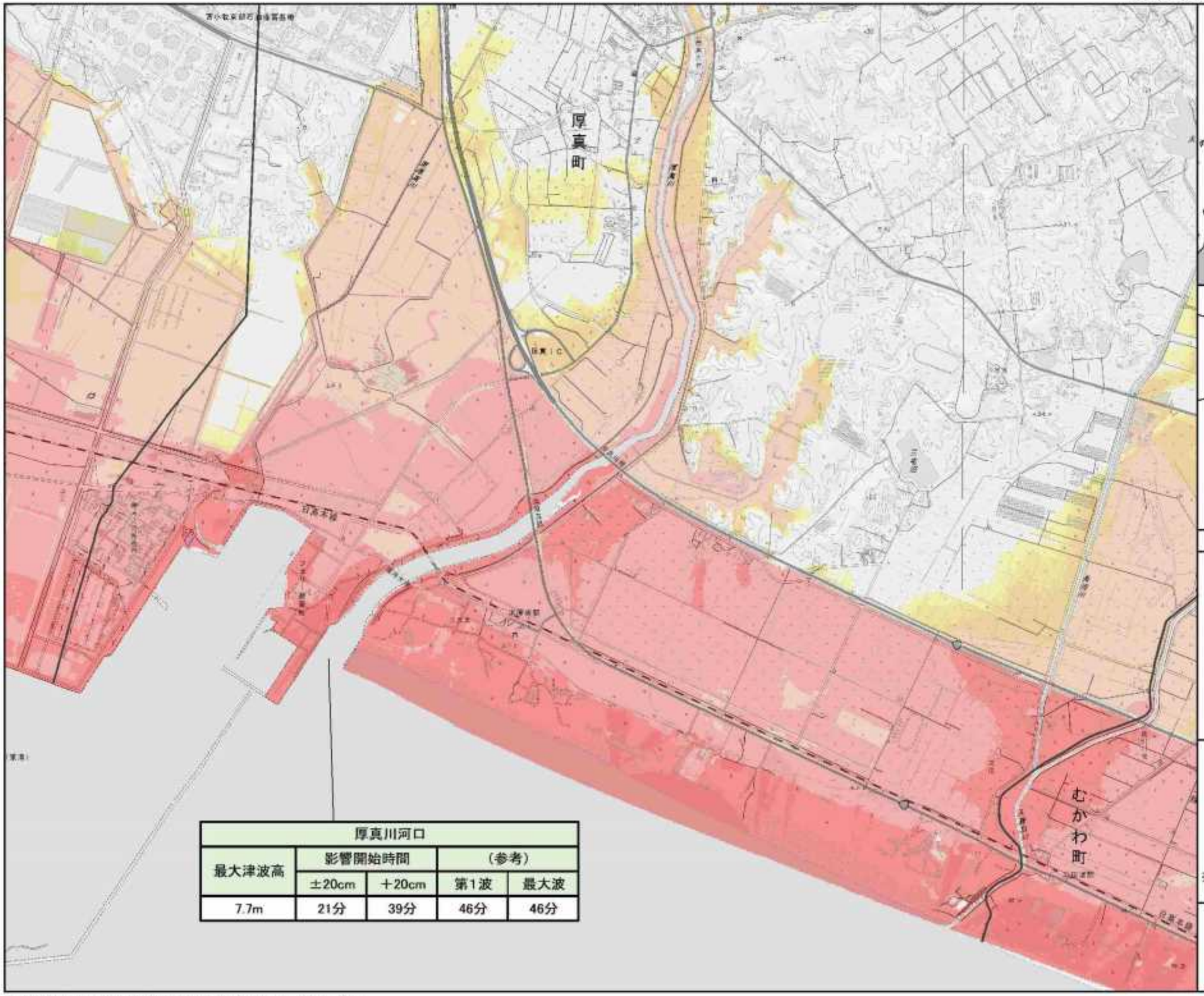
図2



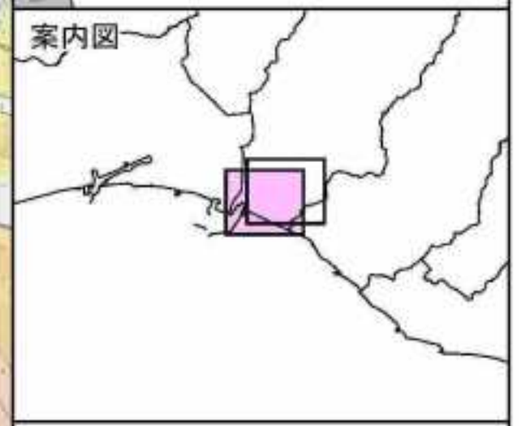


「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　厚真町【1／2】



厚真川河口				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
7.7m	21分	39分	46分	46分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

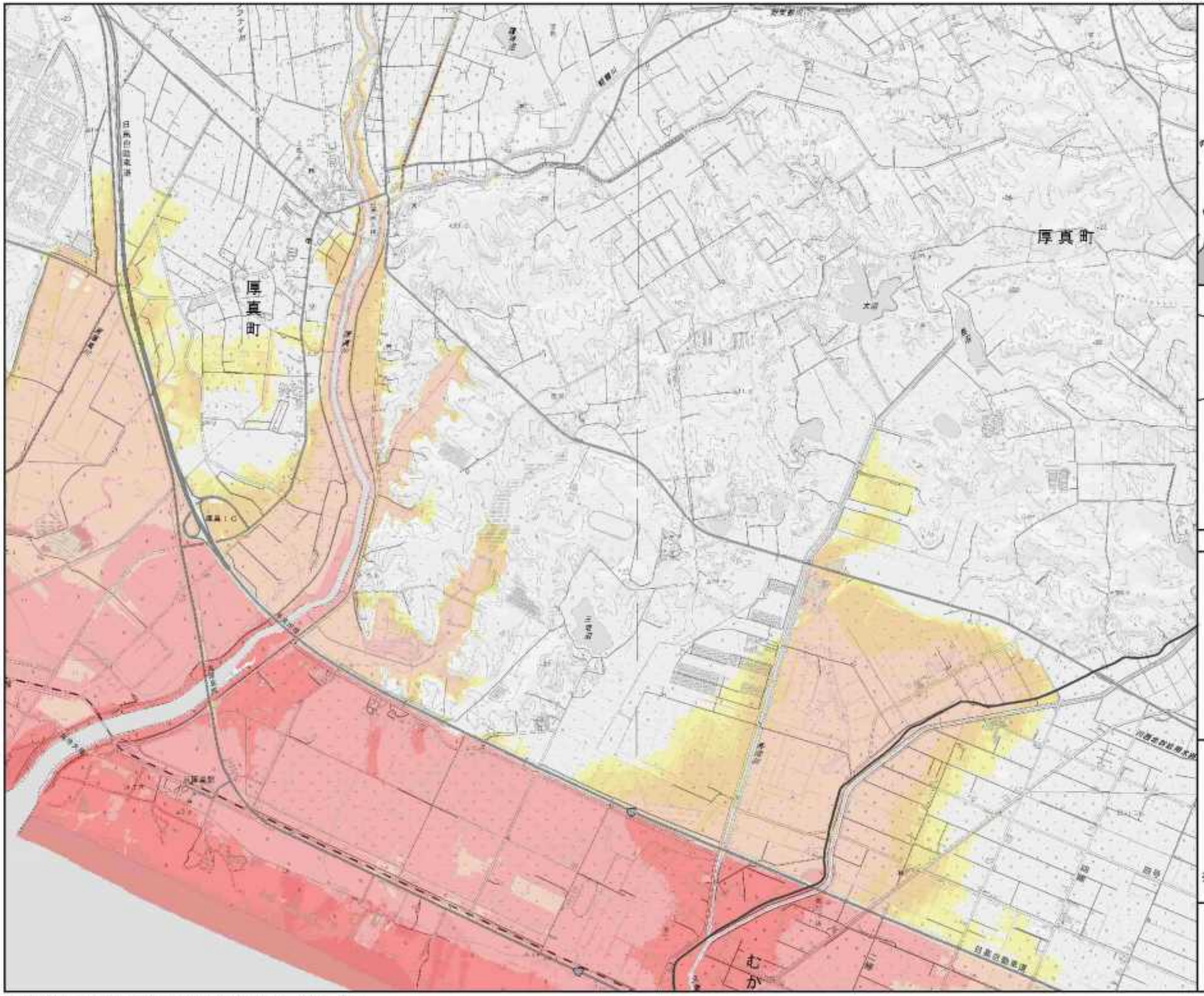
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

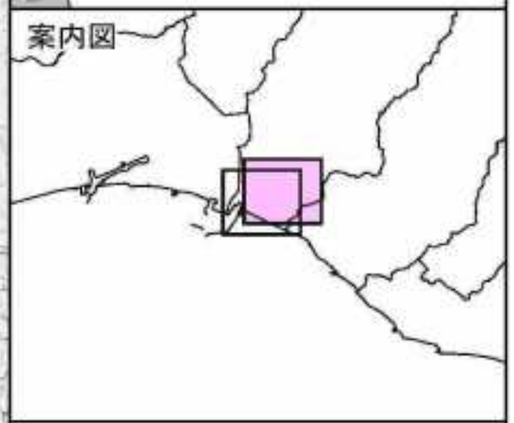
N
S

縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」

津波浸水想定区域図　厚真町【2／2】





凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

[留意事項]
○「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律第123号）第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を設定するものです。
○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
○浸水域や浸水深等は、局所的な地面の凹凸や構造物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件の差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
○この津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
○「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
○浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
○地震の震源が想定より陸域に近いなど、条件が異なる場合には、ここで表した時間よりも早く津波が来襲する可能性があります。
○一級河川や一部の都市部以外の航空レーザ測量のデータがない地域では、国土地理院発行の数値地図25000を複製してシミュレーションに用いる地形データを作成しているため、航空レーザ測量のデータより津波高の精度が低い区域があります。
○津波は自然現象であることから、想定には不確実性を伴います。また、今回想定は、限られた条件設定のもと想定したもので、条件設定（路面凍結や河川流量、構造物の破壊状況）の違いによる不確実性を含むものであるため、今回想定の津波高等はある程度幅を持っており必ずしも今回の想定結果とおりにとは限らず、場合によってこれを超えることもあり得ることに注意する必要があります。
○今後、数値の精査や表記の改善等により、修正の可能性があります。

凡　例

浸水深(m)
- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高 (T.P.m)	影響開始時間		(参考)	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※図2参照
±0.2m　：　津波影響開始時間
第1波　：　津波第1波到達時間
最大波　：　最大津波到達時間

※注１　各種高さの模式図（図１参照）
最大水位は、代表地点周辺における最高の津波高さ（標高）です。
浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。
浸水域は、海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域です。
※注２　津波影響開始時間と津波到達時間（図２参照）
津波影響開始時間は、地震による地盤沈下に伴い低下した地震発生直後の海面（初期水位）に、±20cmの変動が生じるまでの時間。
地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。
なお、最大波は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
また、実際の津波到達予想時間はこれよりも早くなる場合もあります。

図１　各種高さの模式図

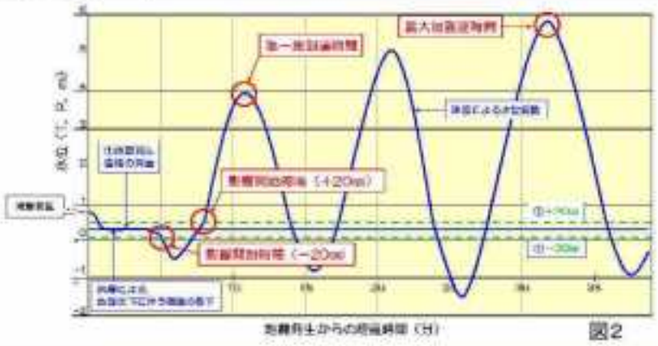
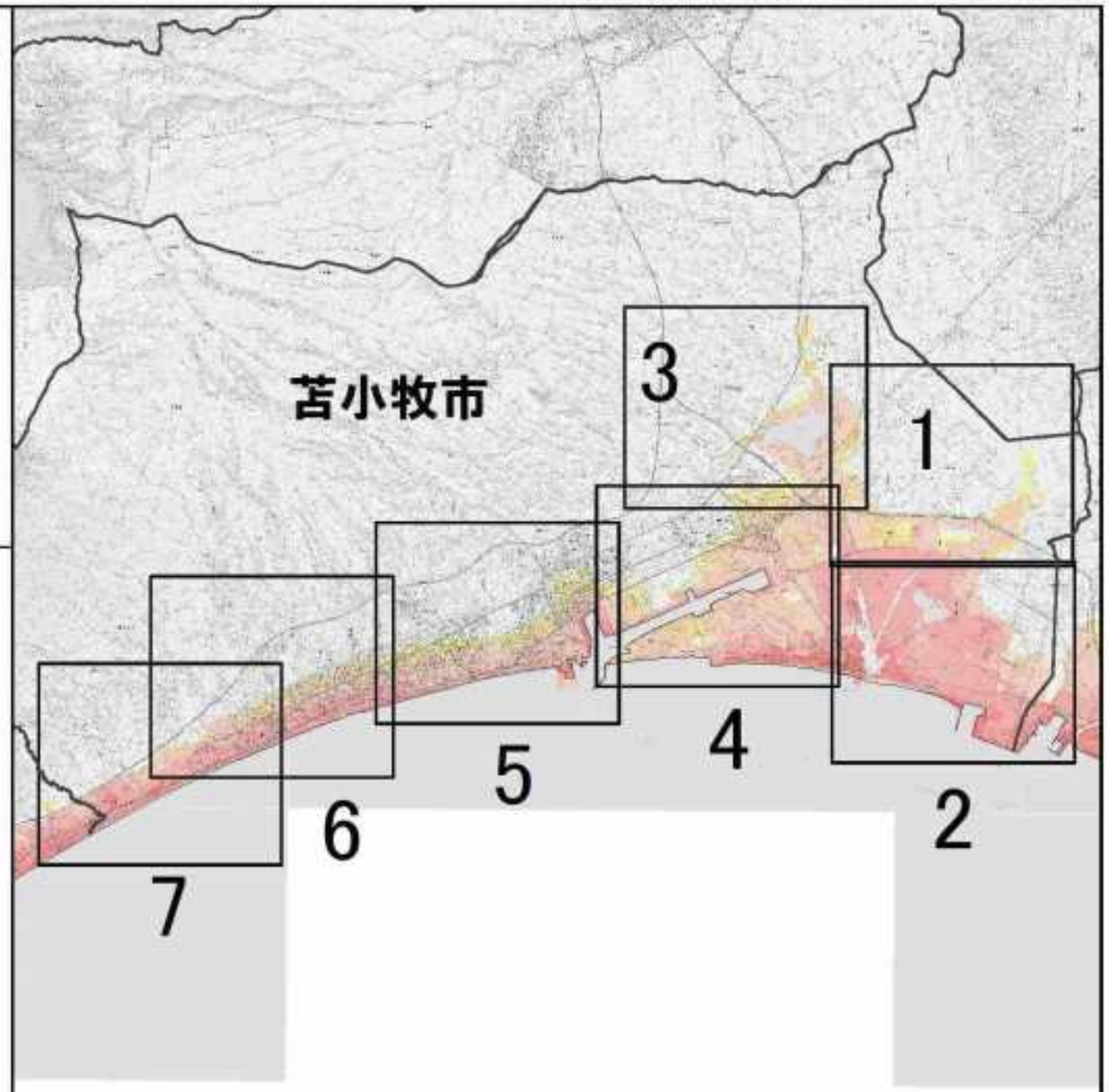
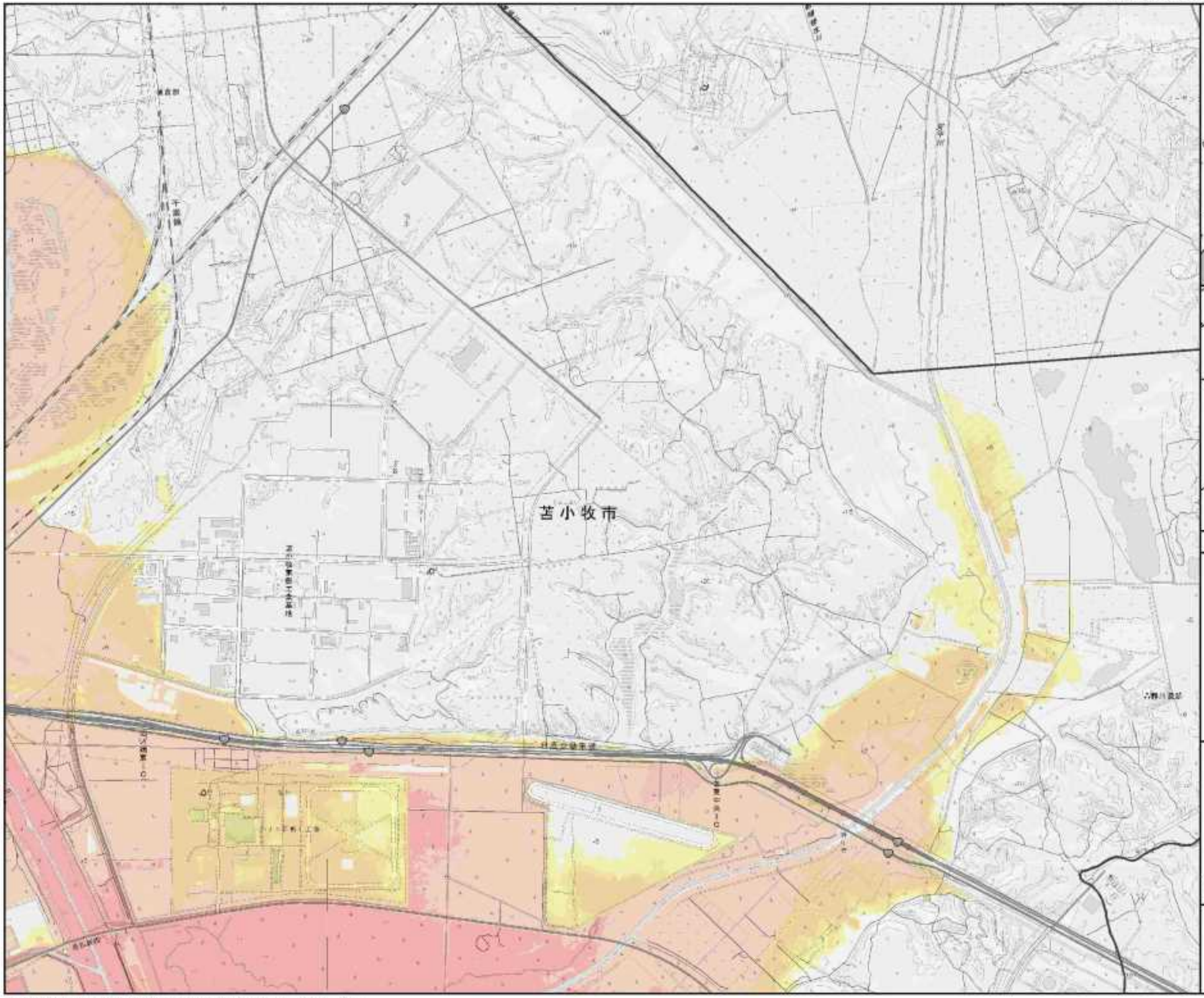


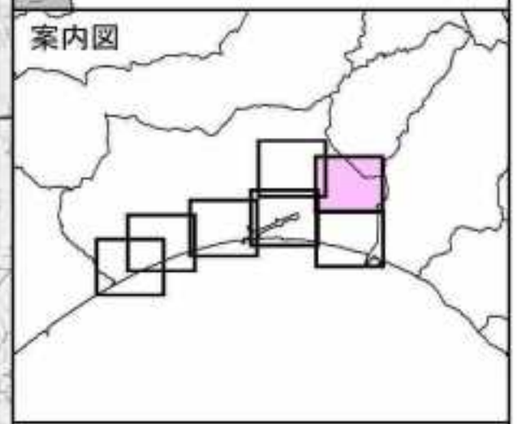
図2



「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　苫小牧市【1／7】





凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

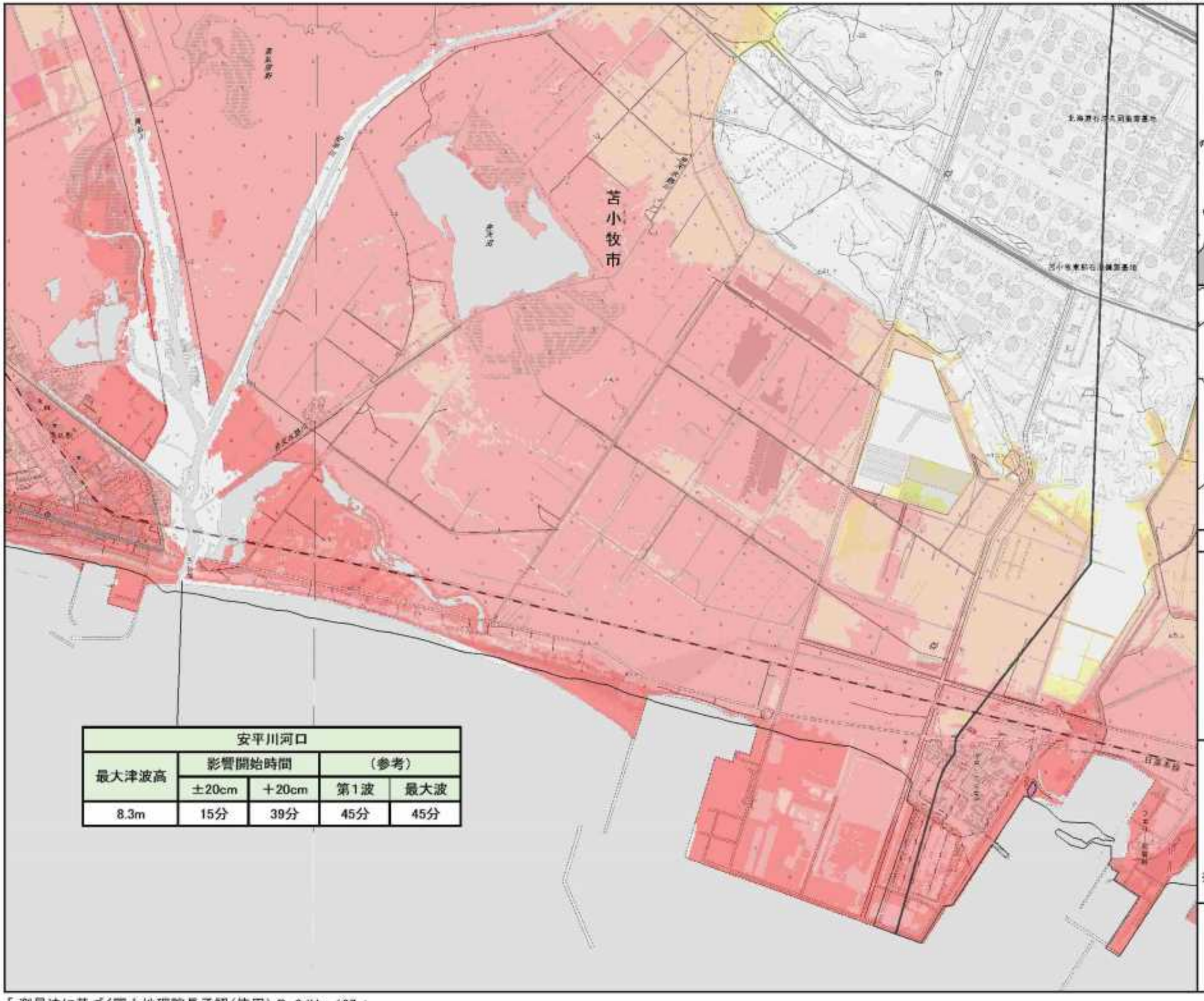
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

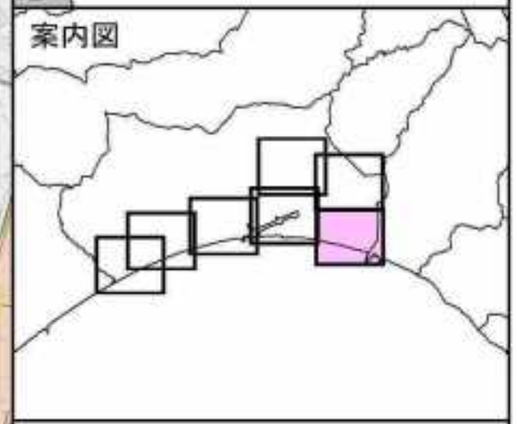
縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　苫小牧市【2／7】



安平川河口				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
8.3m	15分	39分	45分	45分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

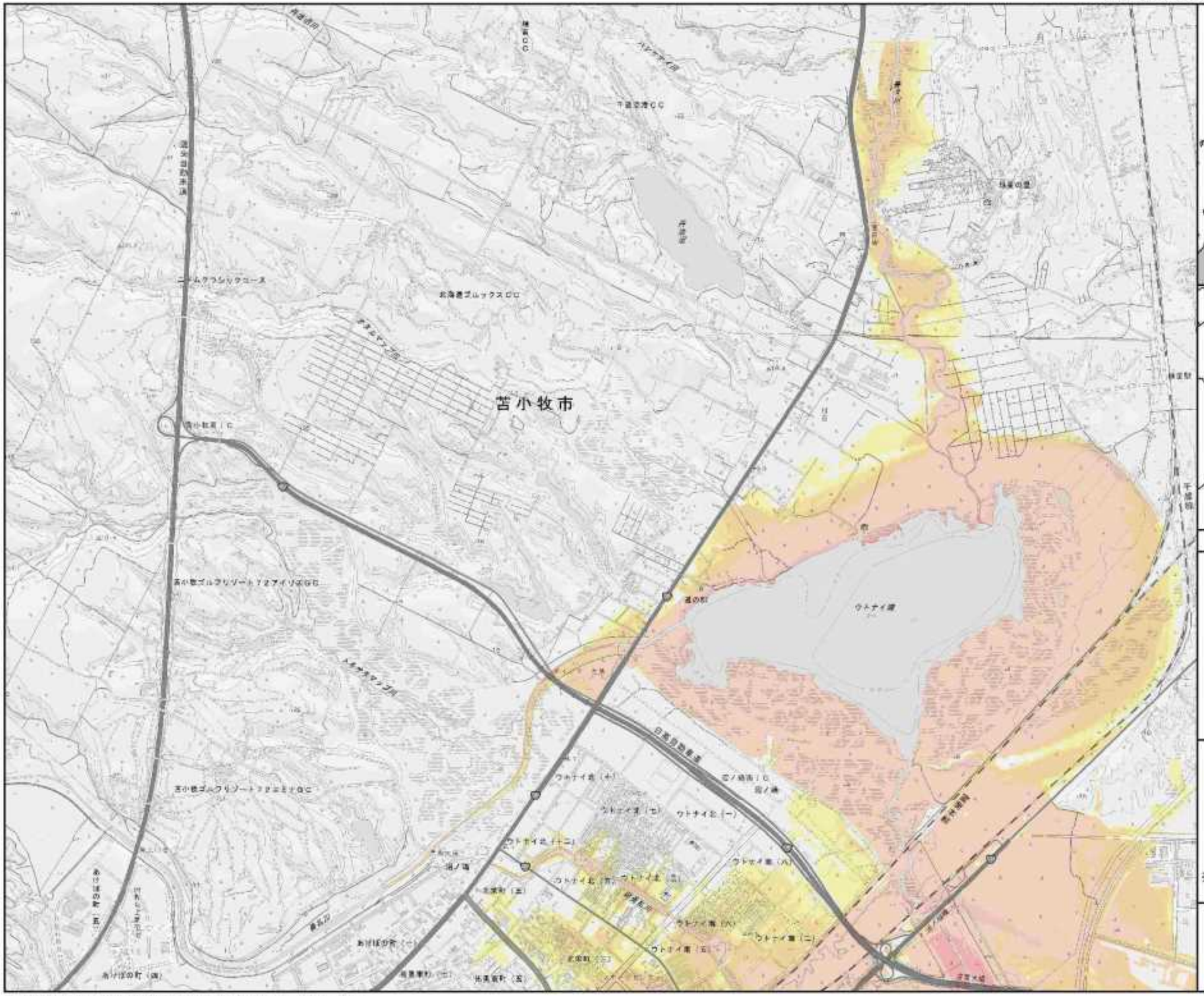
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

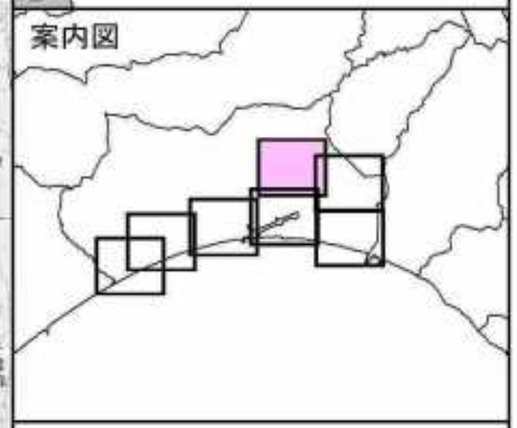
N
S

縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R　3JHs　167 」

津波浸水想定区域図　苫小牧市【3／7】





凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

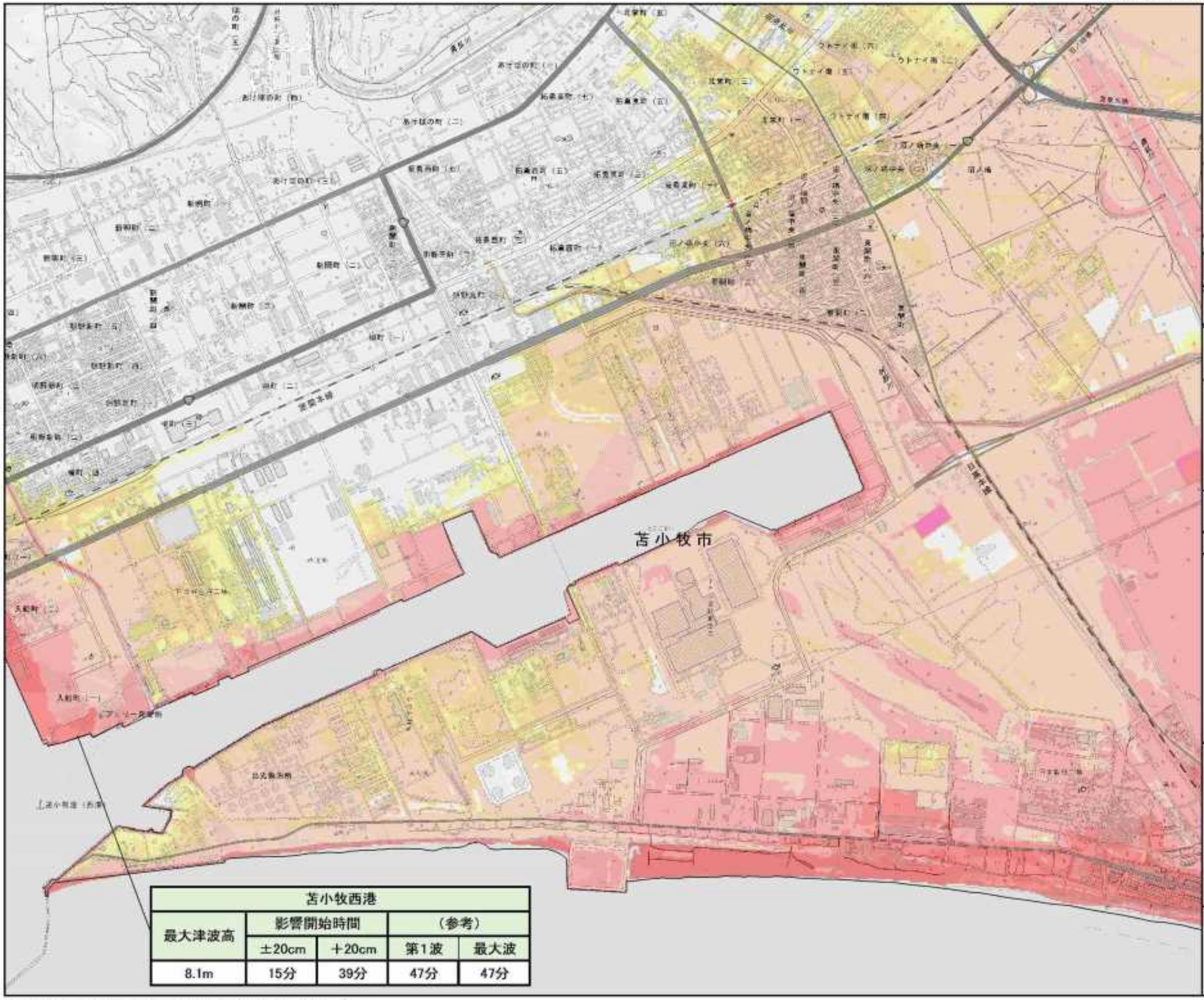
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

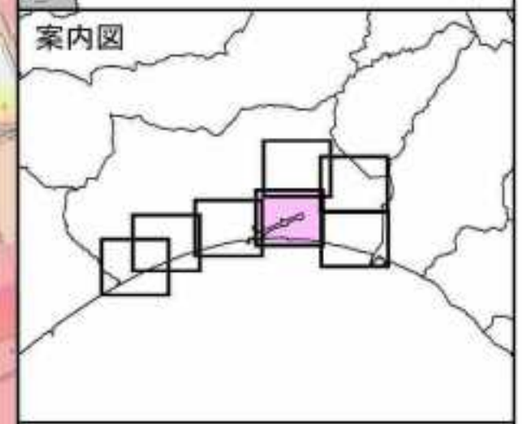
縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用） R 3JHs 167 」

津波浸水想定区域図　苫小牧市【4／7】



苫小牧西港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
8.1m	15分	39分	47分	47分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

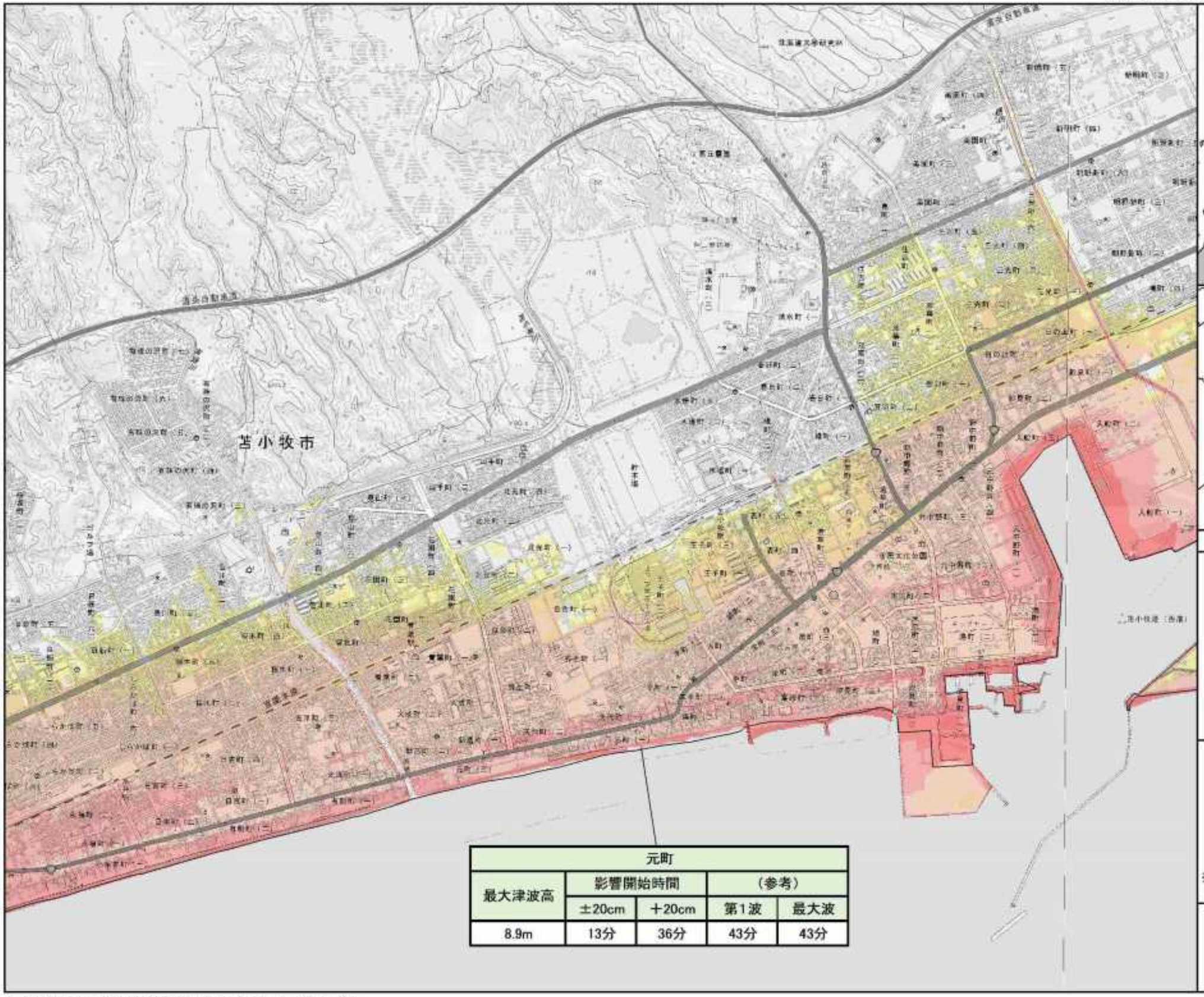
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

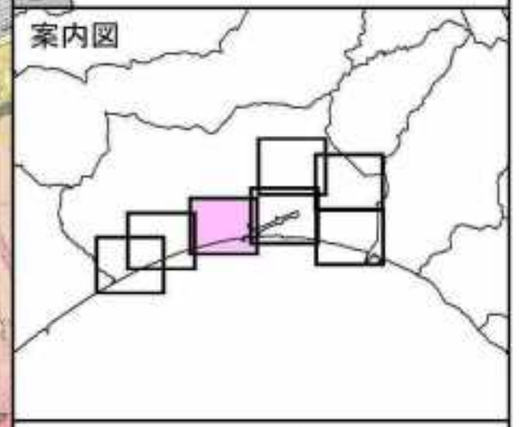
「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　苫小牧市【5／7】



元町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
8.9m	13分	36分	43分	43分

案内図



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

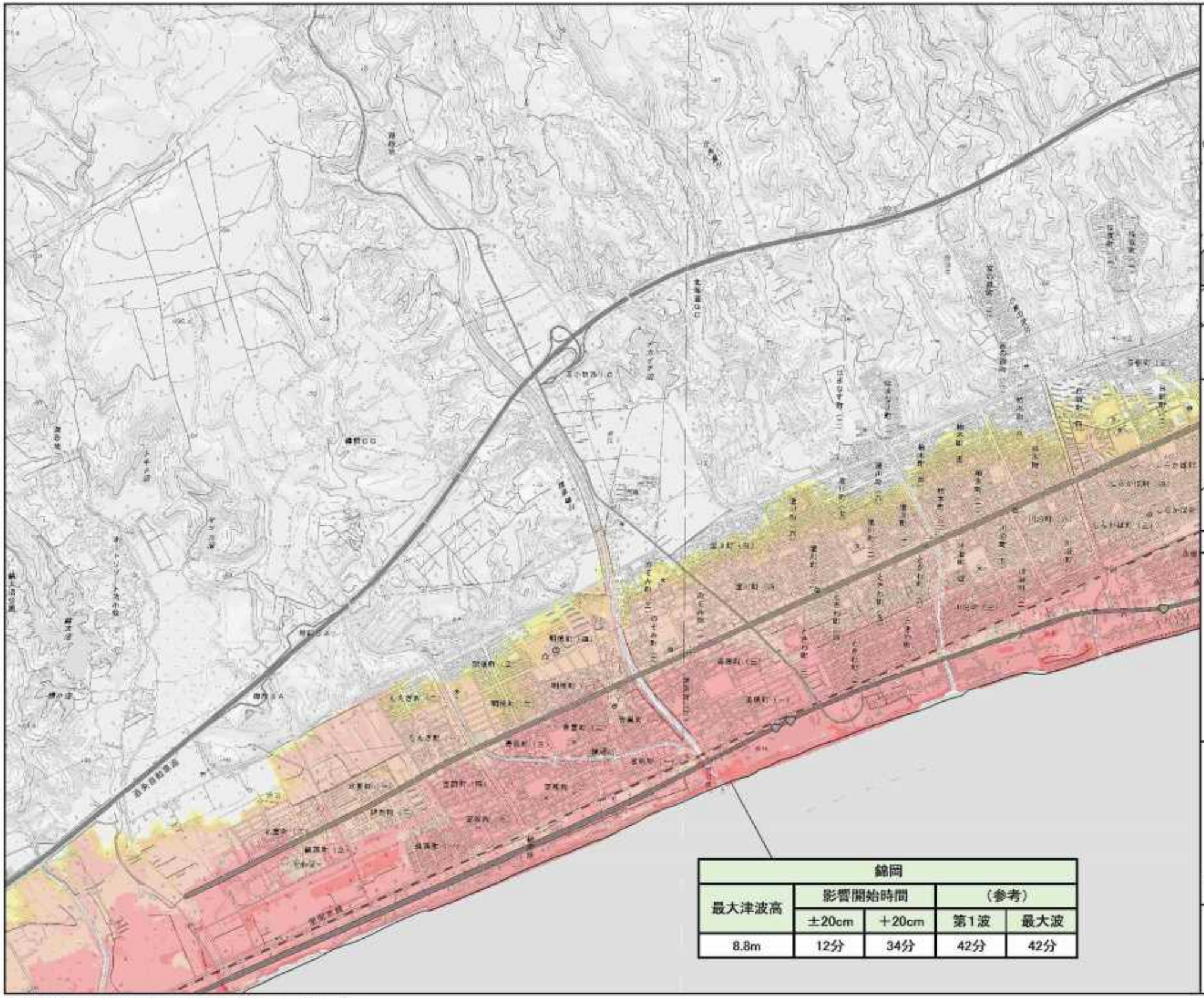
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

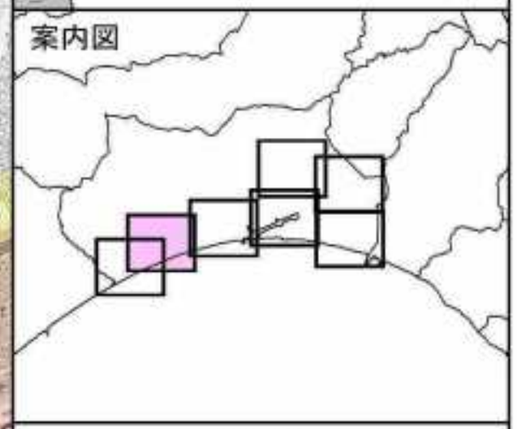
N
S

縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」

津波浸水想定区域図　苫小牧市【6／7】





凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

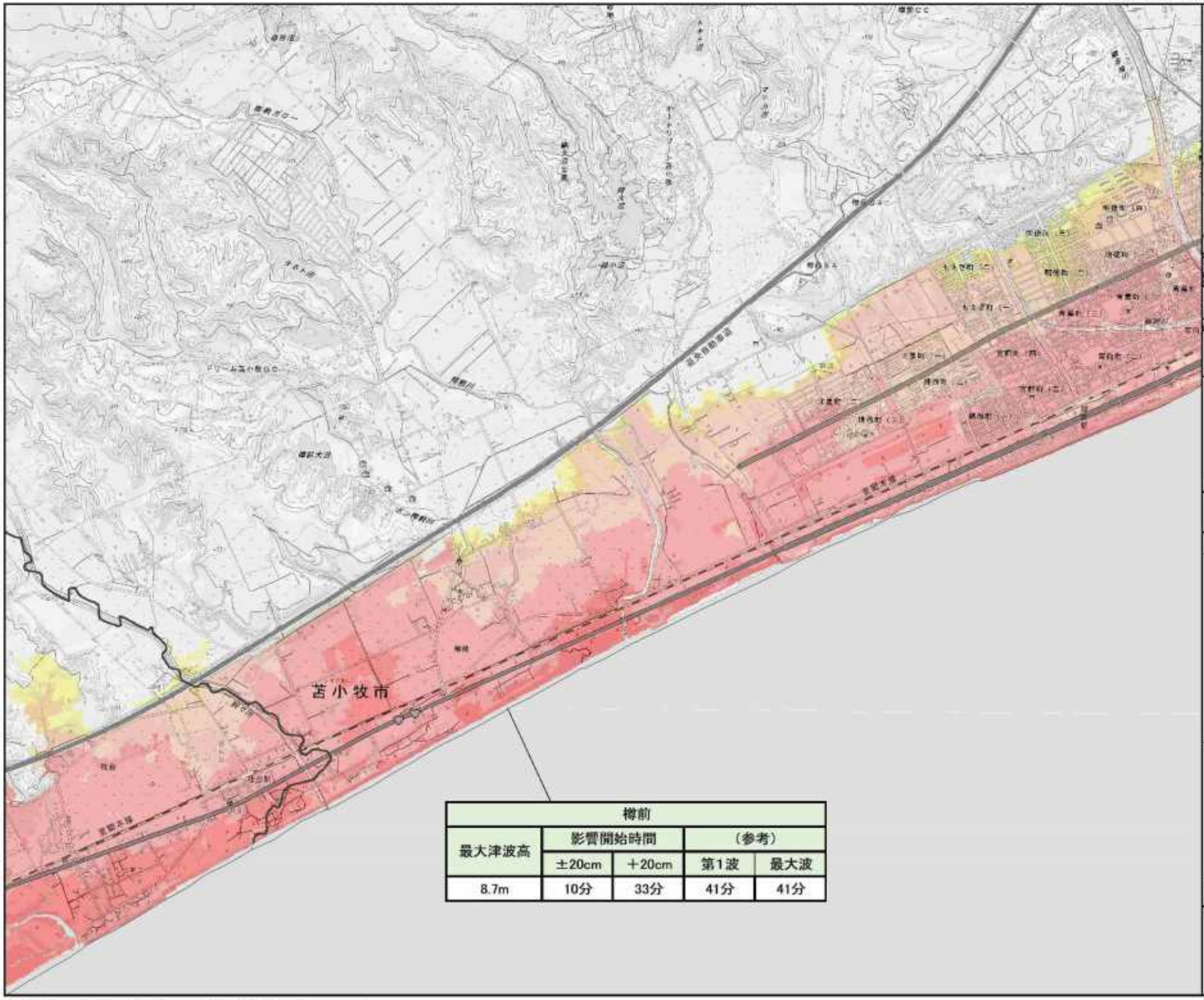
錦岡				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
8.8m	12分	34分	42分	42分

N
S

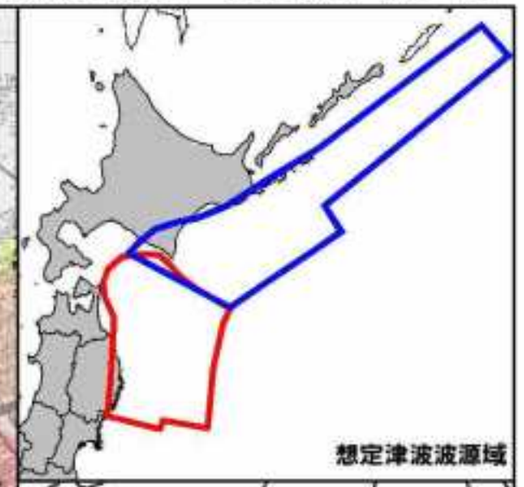
縮尺　1　：　25,000

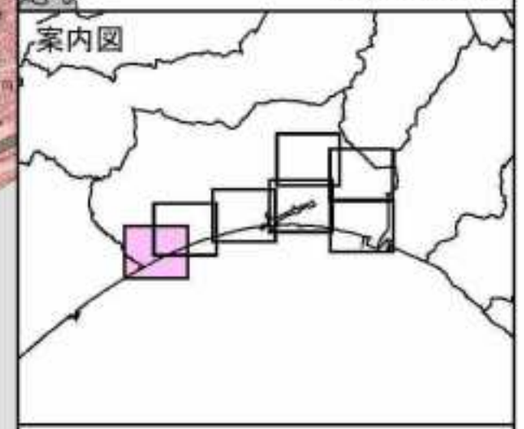
「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」

津波浸水想定区域図　苫小牧市【7／7】



樽前				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
8.7m	10分	33分	41分	41分





凡　例

【浸水深(m)】

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用） R 3JHs 167 」

[留意事項]

○「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律第123号）第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を設定するものです。
○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
○浸水域や浸水深等は、局所的な地面の凹凸や構造物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件の差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
○この津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
○「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
○浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
○地震の震源が想定より陸域に近いなど、条件が異なる場合には、ここで表した時間よりも早く津波が来襲する可能性があります。
○一級河川や一部の都市部以外の航空レーザ測量のデータがない地域では、国土地理院発行の数値地図25000を複製してシミュレーションに用いる地形データを作成しているため、航空レーザ測量のデータより津波高の精度が低い区域があります。
○津波は自然現象であることから、想定には不確実性を伴います。また、今回想定は、限られた条件設定のもと想定したもので、条件設定（路面凍結や河川流量、構造物の破壊状況）の違いによる不確実性を含むものであるため、今回想定の津波高等はある程度幅を持っており必ずしも今回の想定結果とおりにとは限らず、場合によってこれを超えることもあり得ることに注意する必要があります。
○今後、数値の精査や表記の改善等により、修正の可能性があります。

凡　例

浸水深(m)
- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

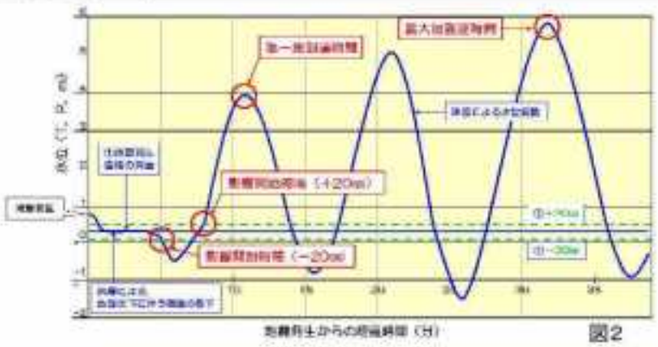
地点名				
最大津波高 (T.P.m)	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

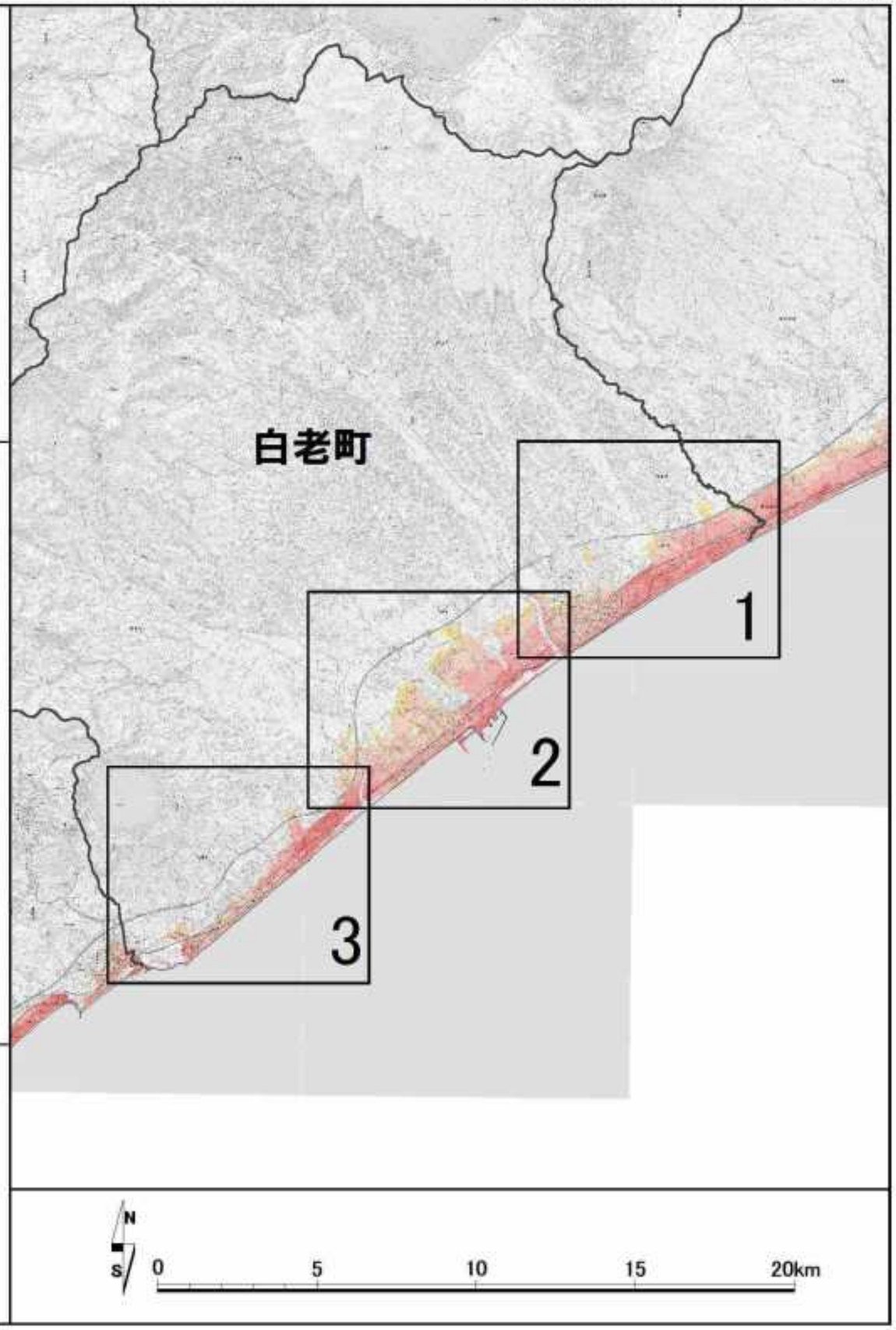
※図2参照
±0.2m　：　津波影響開始時間
第1波　：　津波第1波到達時間
最大波　：　最大津波到達時間

※注１　各種高さの模式図（図１参照）
最大水位は、代表地点周辺における最高の津波高さ（標高）です。
浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。
浸水域は、海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域です。

※注２　津波影響開始時間と津波到達時間（図２参照）
津波影響開始時間は、地震による地盤沈下に伴い低下した地震発生直後の海面（初期水位）に、±20cmの変動が生じるまでの時間。
地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。
なお、最大波は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
また、実際の津波到達予想時間はこれよりも早くなる場合もあります。

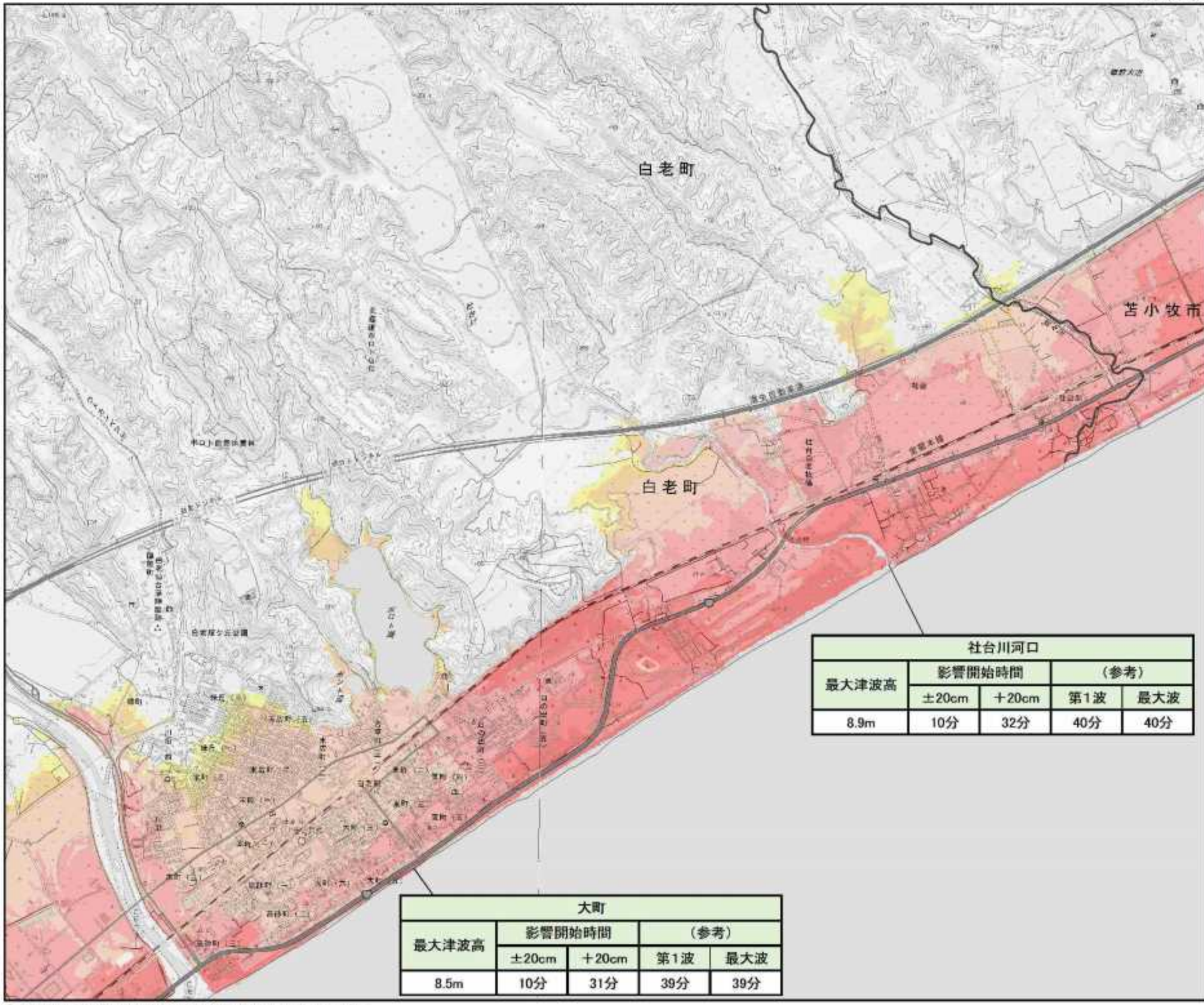
図１　各種高さの模式図





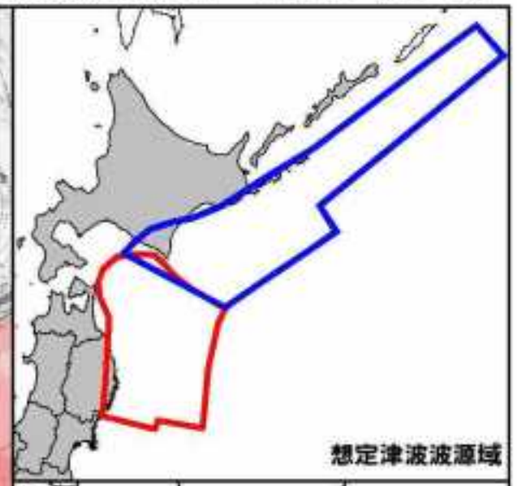
「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 3JHs 167」

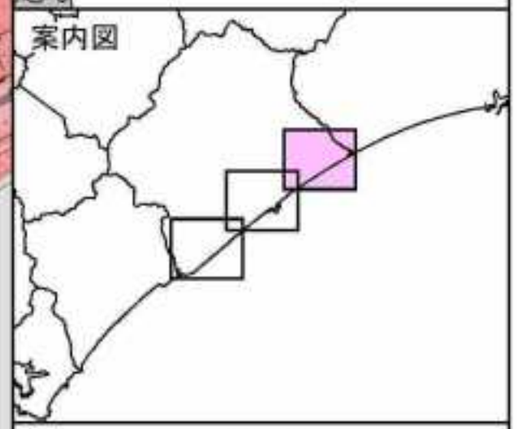
津波浸水想定区域図　白老町【1／3】



社台川河口				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
8.9m	10分	32分	40分	40分

大町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
8.5m	10分	31分	39分	39分





凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

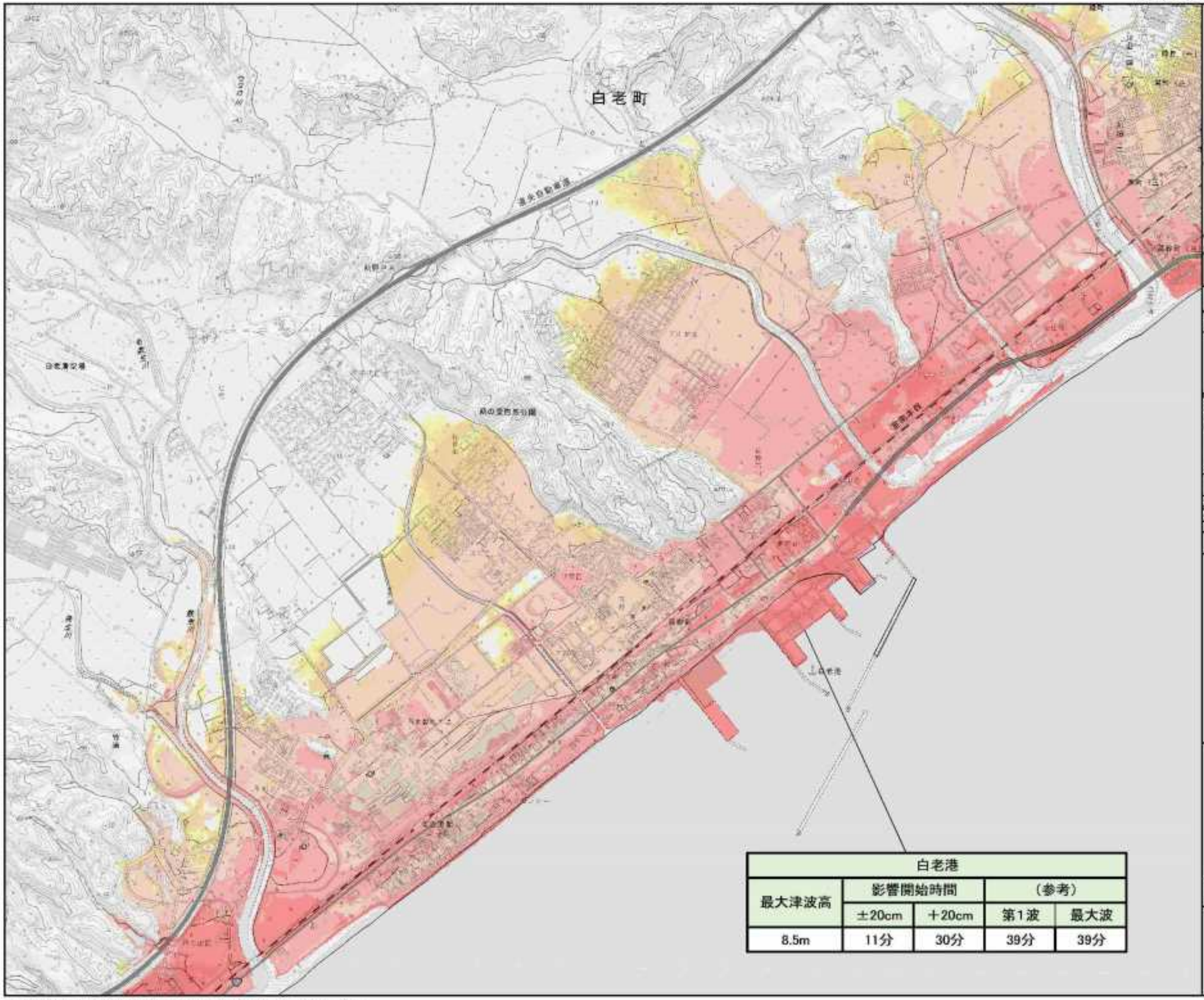
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

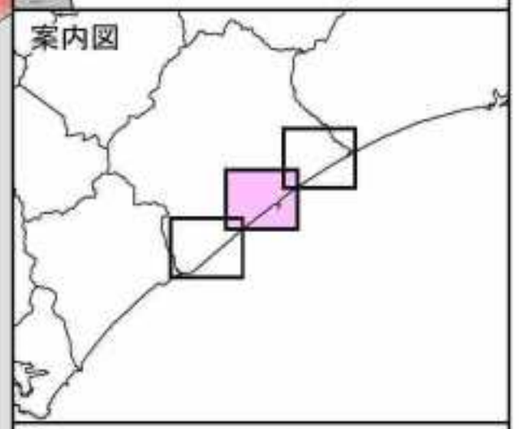
縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用） R 3JHs 167 」

津波浸水想定区域図　白老町【2／3】



白老港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
8.5m	11分	30分	39分	39分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

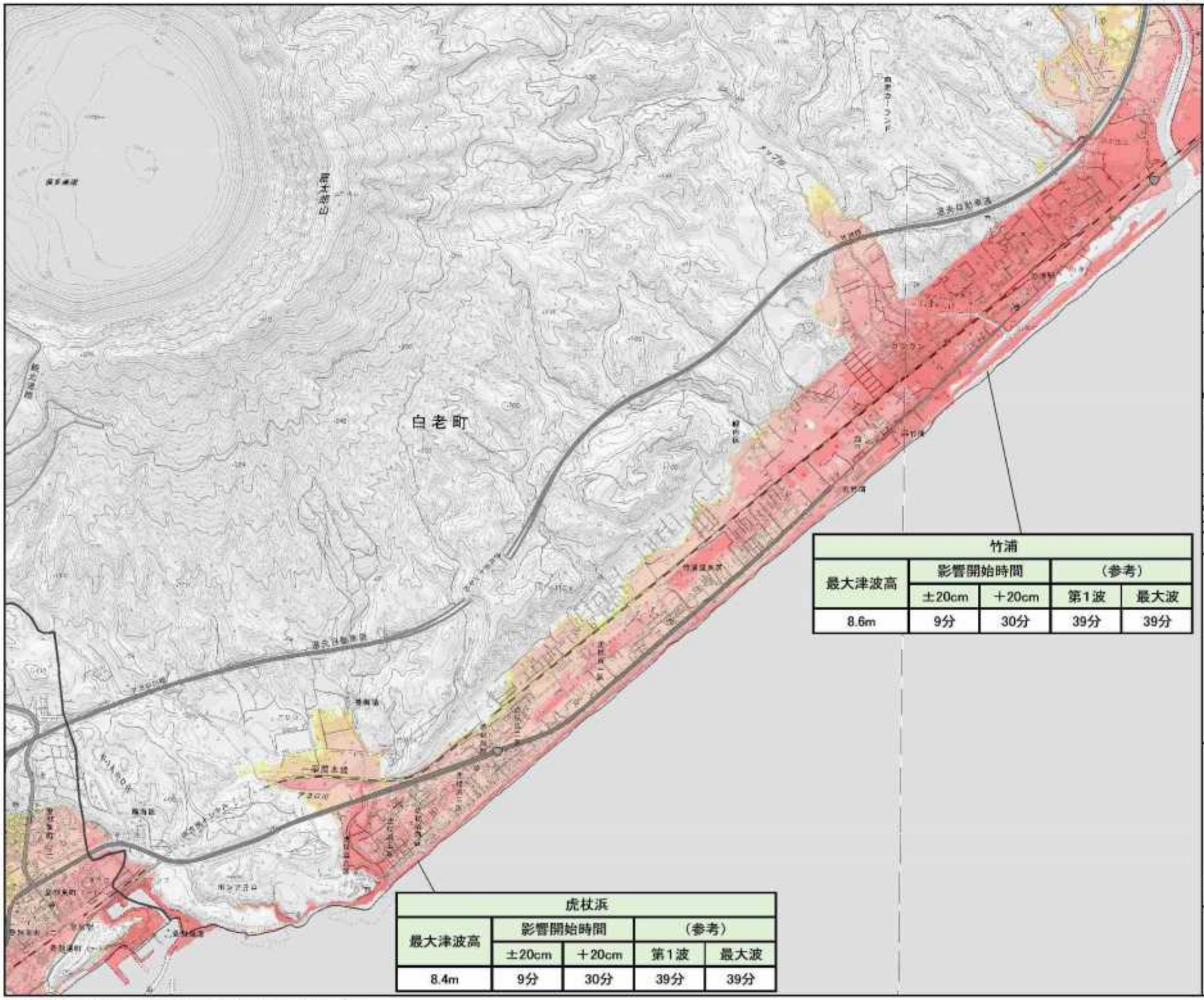
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

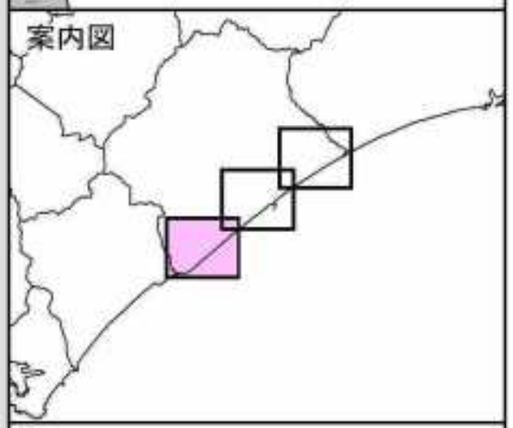
「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」

津波浸水想定区域図　白老町【3／3】



竹浦				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
8.6m	9分	30分	39分	39分

虎杖浜				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
8.4m	9分	30分	39分	39分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

[留意事項]
○「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律第123号）第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を設定するものです。
○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
○浸水域や浸水深等は、局所的な地面の凹凸や構造物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件の差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
○この津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
○「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
○浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
○地震の震源が想定より陸域に近いなど、条件が異なる場合には、ここで表した時間よりも早く津波が来襲する可能性があります。
○一級河川や一部の都市部以外の航空レーザ測量のデータがない地域では、国土地理院発行の数値地図25000を複製してシミュレーションに用いる地形データを作成しているため、航空レーザ測量のデータより津波高の精度が低い区域があります。
○津波は自然現象であることから、想定には不確実性を伴います。また、今回想定は、限られた条件設定のもと想定したもので、条件設定（路面凍結や河川流量、構造物の破壊状況）の違いによる不確実性を含むものであるため、今回想定の津波高等はある程度幅を持っており必ずしも今回の想定結果とおりにとは限らず、場合によってこれを超えることもあり得ることに注意する必要があります。
○今後、数値の精査や表記の改善等により、修正の可能性があります。

凡　例

浸水深(m)
- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高 (T.P.m)	影響開始時間		(参考)	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※図2参照
±0.2m　：　津波影響開始時間
第1波　：　津波第1波到達時間
最大波　：　最大津波到達時間

※注１　各種高さの模式図（図１参照）
最大水位は、代表地点周辺における最高の津波高さ（標高）です。
浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。
浸水域は、海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域です。
※注２　津波影響開始時間と津波到達時間（図２参照）
津波影響開始時間は、地震による地盤沈下に伴い低下した地震発生直後の海面（初期水位）に、±20cmの変動が生じるまでの時間。
地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。
なお、最大波は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
また、実際の津波到達予想時間はこれよりも早くなる場合もあります。

図1　各種高さの模式図

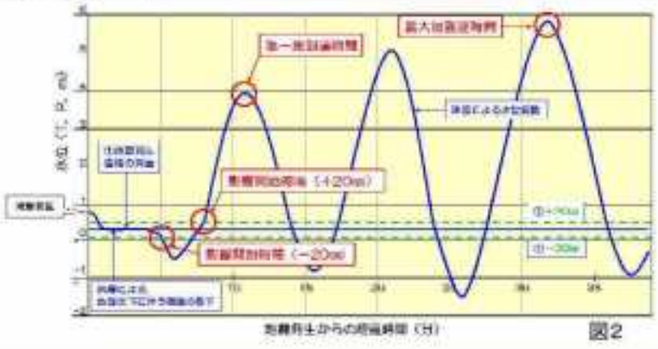
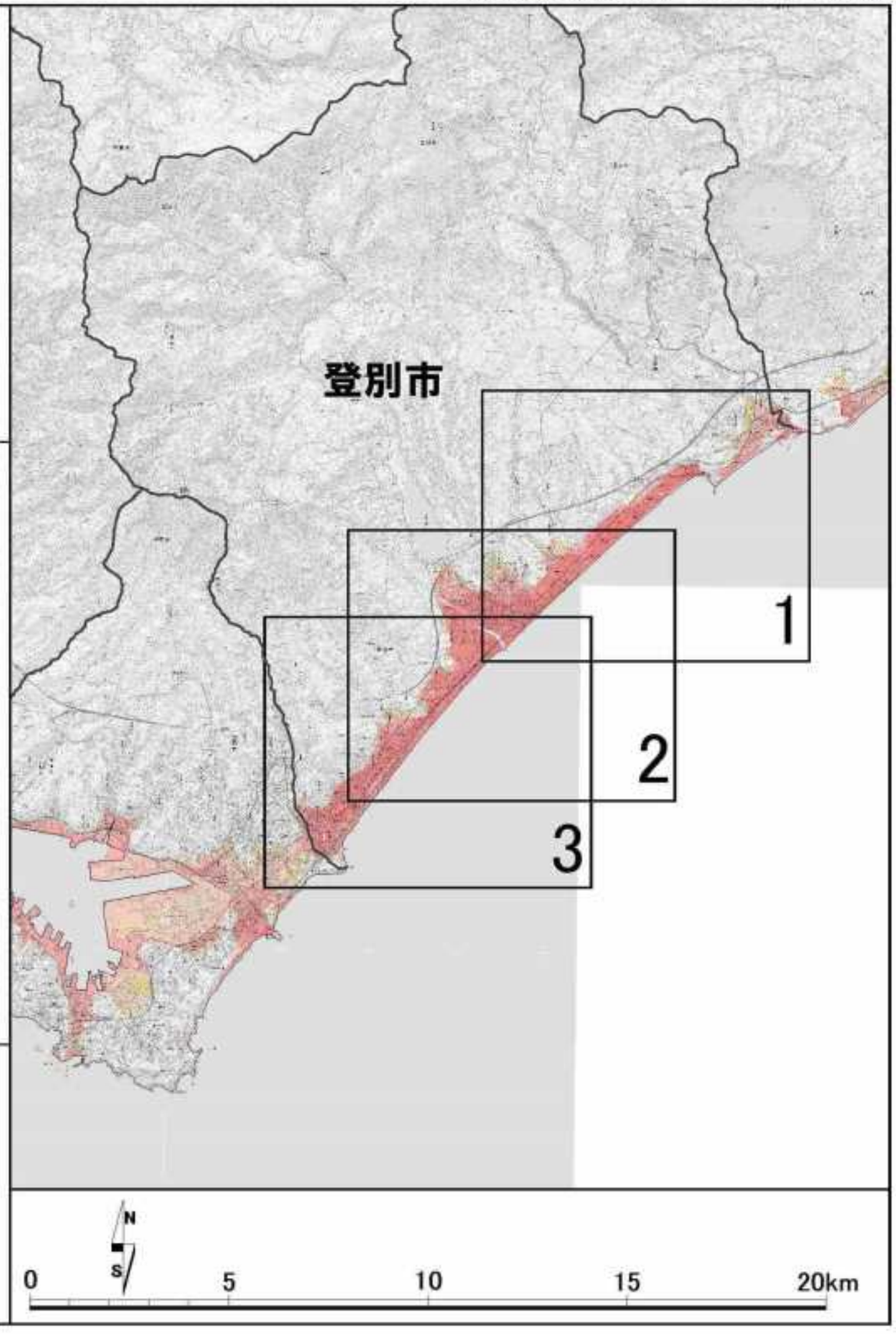
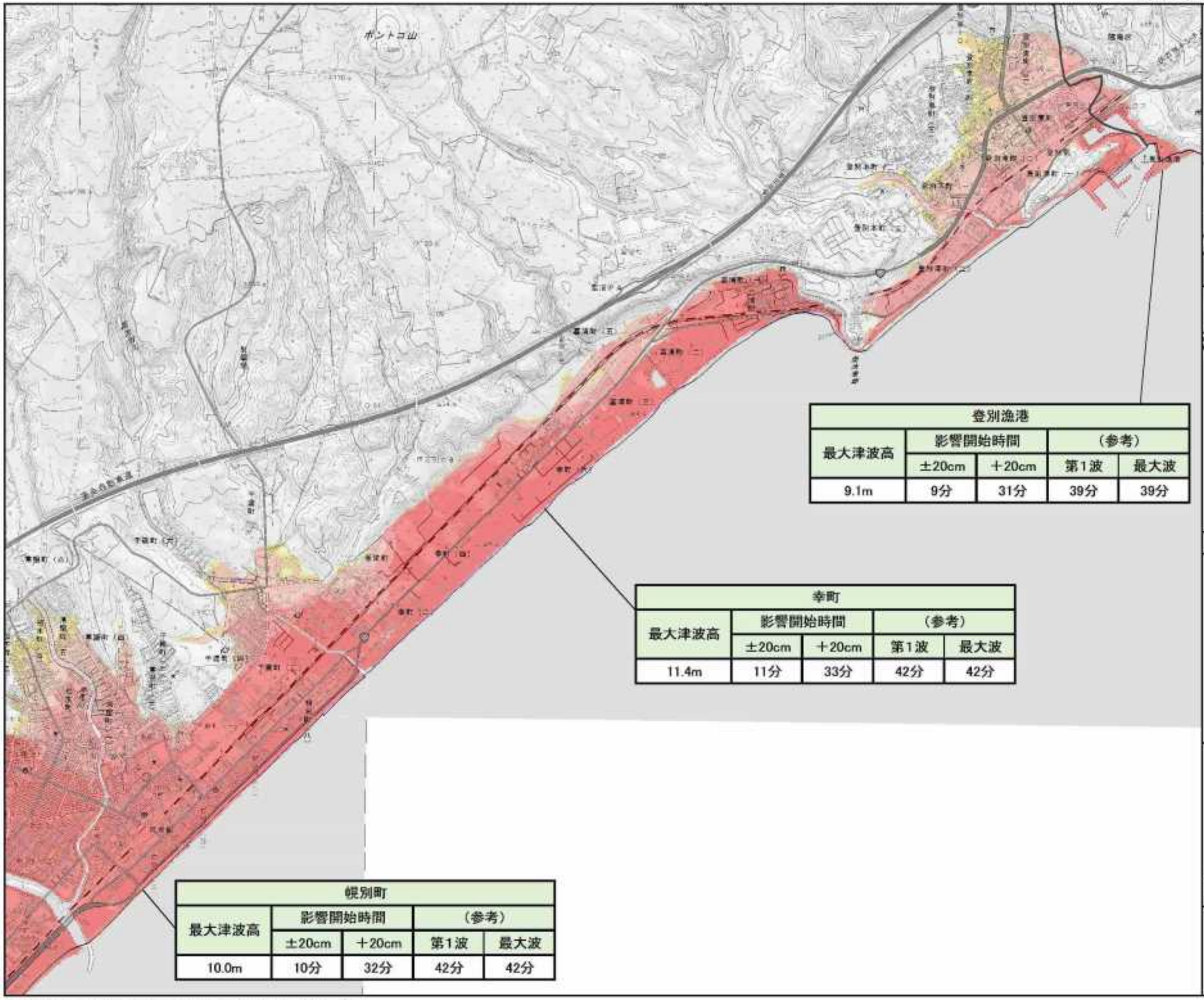


図2



「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 3JHs 167」

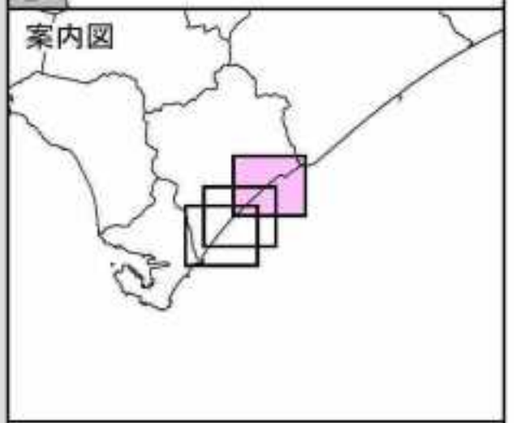
津波浸水想定区域図　登別市【1／3】



登別漁港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
9.1m	9分	31分	39分	39分

幸町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
11.4m	11分	33分	42分	42分

幌別町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
10.0m	10分	32分	42分	42分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

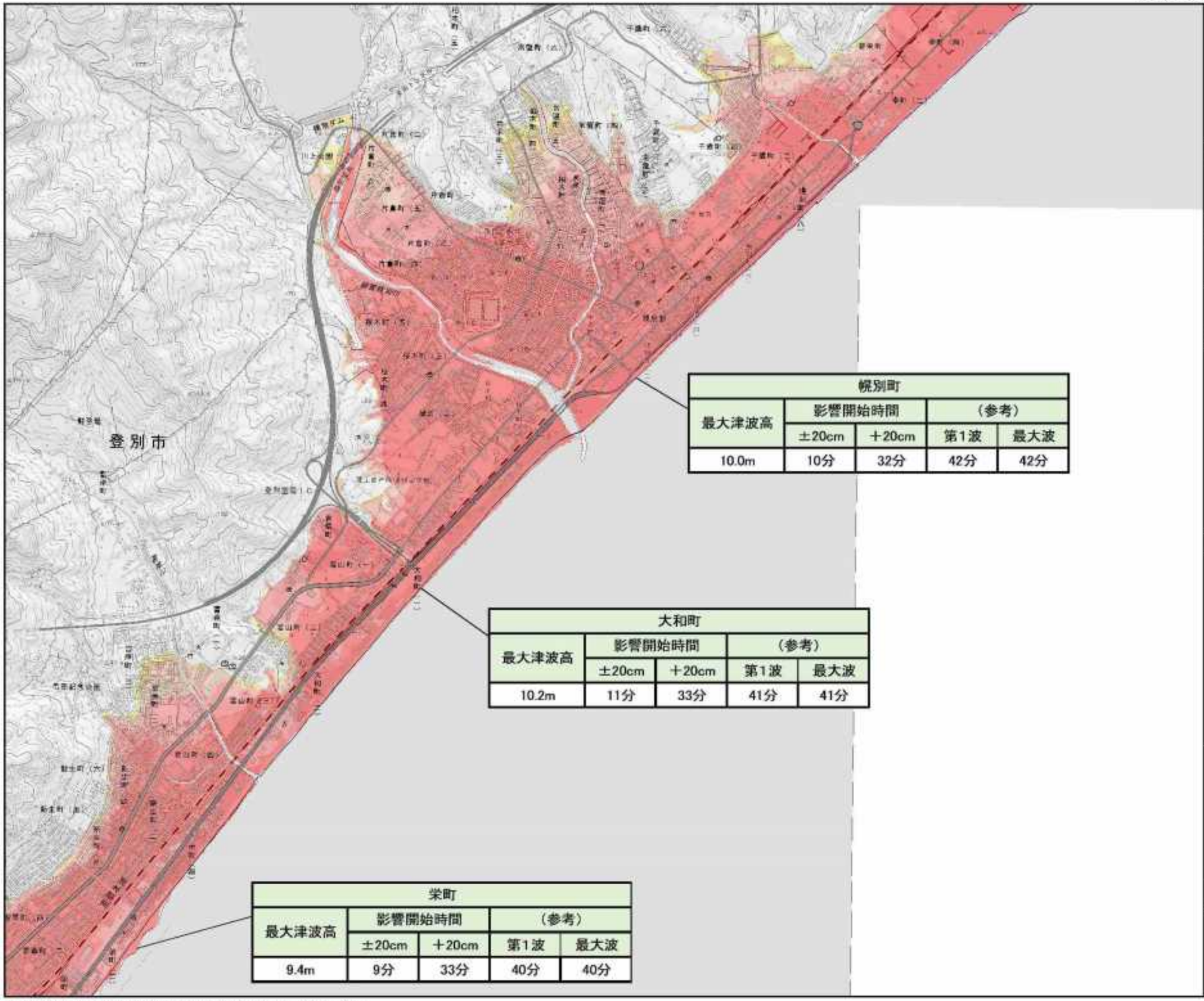
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

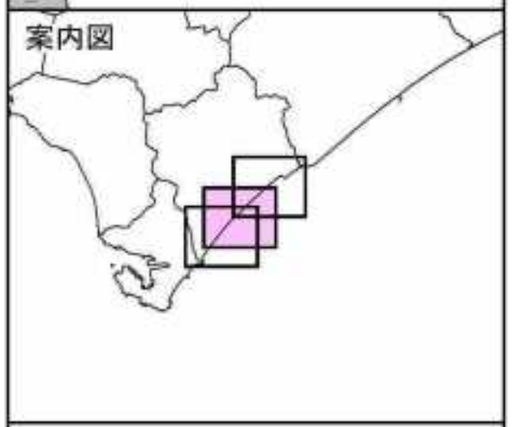
津波浸水想定区域図　登別市【2／3】



幌別町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
10.0m	10分	32分	42分	42分

大和町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
10.2m	11分	33分	41分	41分

栄町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
9.4m	9分	33分	40分	40分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

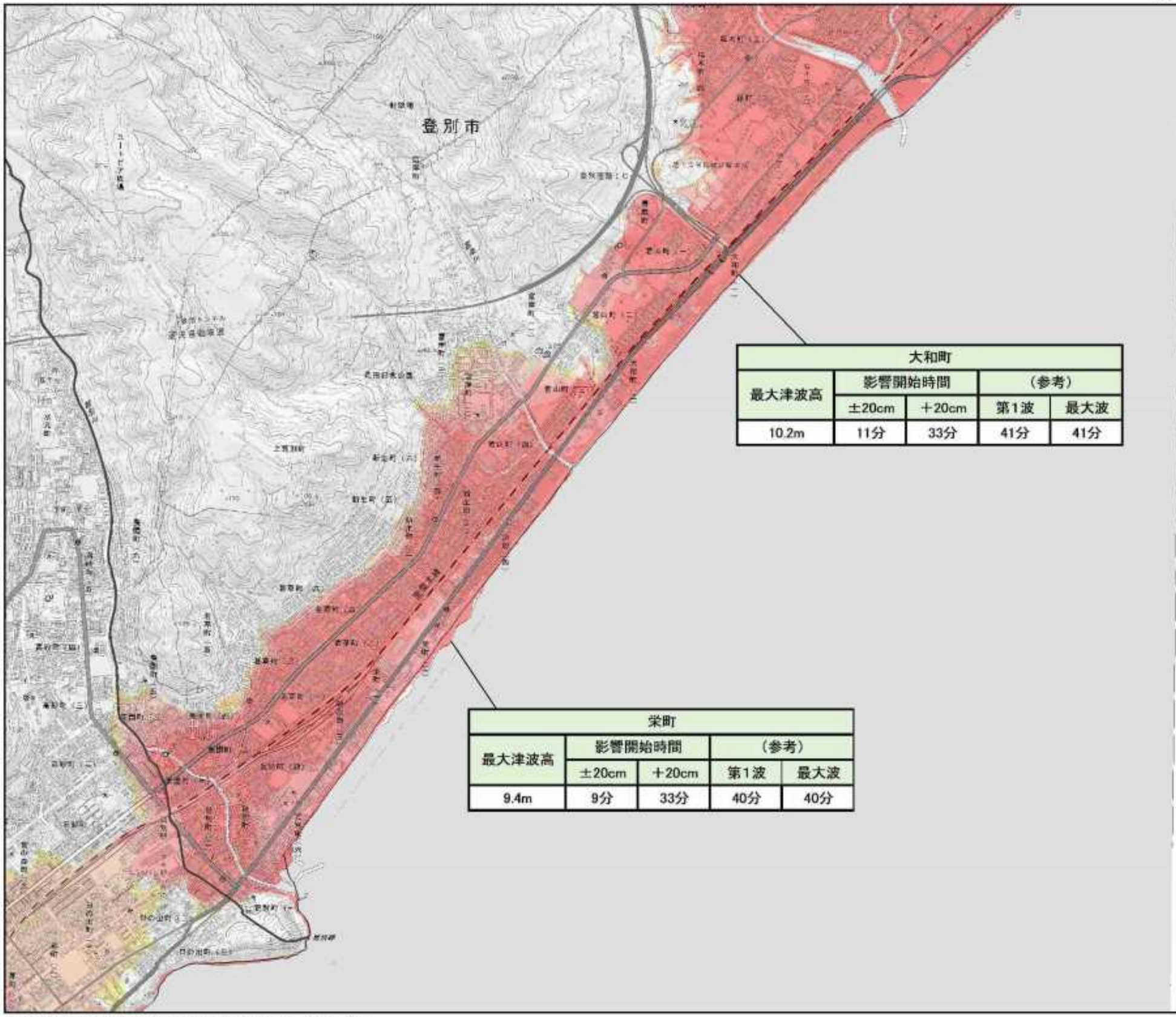
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

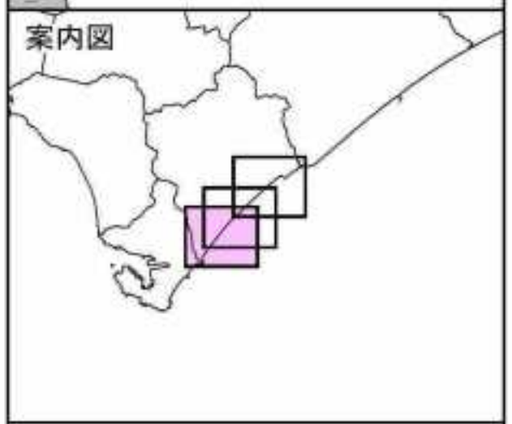
「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」

津波浸水想定区域図　登別市【3／3】



大和町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
10.2m	11分	33分	41分	41分

栄町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
9.4m	9分	33分	40分	40分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

[留意事項]

○「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律第123号）第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。

○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を設定するものです。

○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。

○浸水域や浸水深等は、局所的な地面の凹凸や構造物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件の差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。

○この津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。

○「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。

○浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。

○地震の震源が想定より陸域に近いなど、条件が異なる場合には、ここで表した時間よりも早く津波が来襲する可能性があります。

○一級河川や一部の都市部以外の航空レーザ測量のデータがない地域では、国土地理院発行の数値地図25000を複製してシミュレーションに用いる地形データを作成しているため、航空レーザ測量のデータより津波高の精度が低い区域があります。

○津波は自然現象であることから、想定には不確実性を伴います。また、今回想定は、限られた条件設定のもと想定したもので、条件設定（路面凍結や河川流量、構造物の破壊状況）の違いによる不確実性を含むものであるため、今回想定の津波高等はある程度幅を持っており必ずしも今回の想定結果とおりにとは限らず、場合によってこれを超えることもあり得ることに注意する必要があります。

○今後、数値の精査や表記の改善等により、修正の可能性があります。

凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高 (T.P.m)	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※図2参照
±0.2m　：　津波影響開始時間
第1波　：　津波第1波到達時間
最大波　：　最大津波到達時間

※注１　各種高さの模式図（図１参照）
最大水位は、代表地点周辺における最高の津波高さ（標高）です。
浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。
浸水域は、海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域です。

※注２　津波影響開始時間と津波到達時間（図２参照）
津波影響開始時間は、地震による地盤沈下に伴い低下した地震発生直後の海面（初期水位）に、±20cmの変動が生じるまでの時間。
地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。
なお、最大波は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
また、実際の津波到達予想時間はこれよりも早くなる場合もあります。

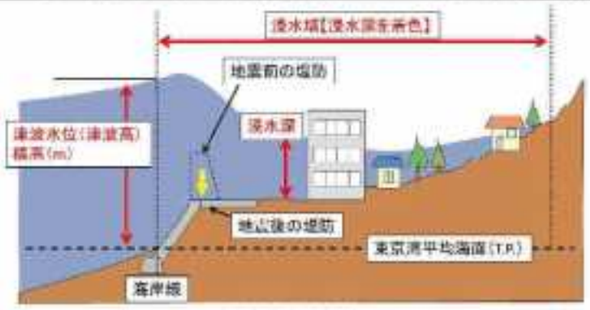


図1　各種高さの模式図

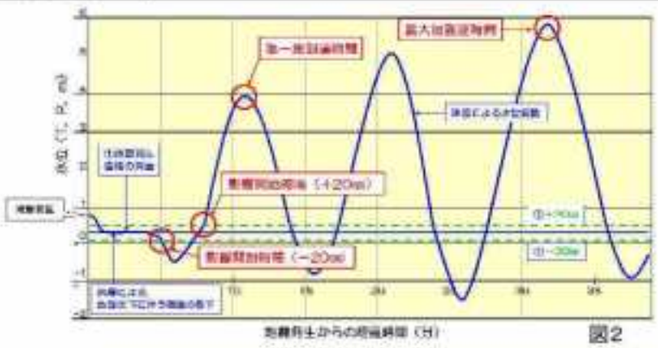
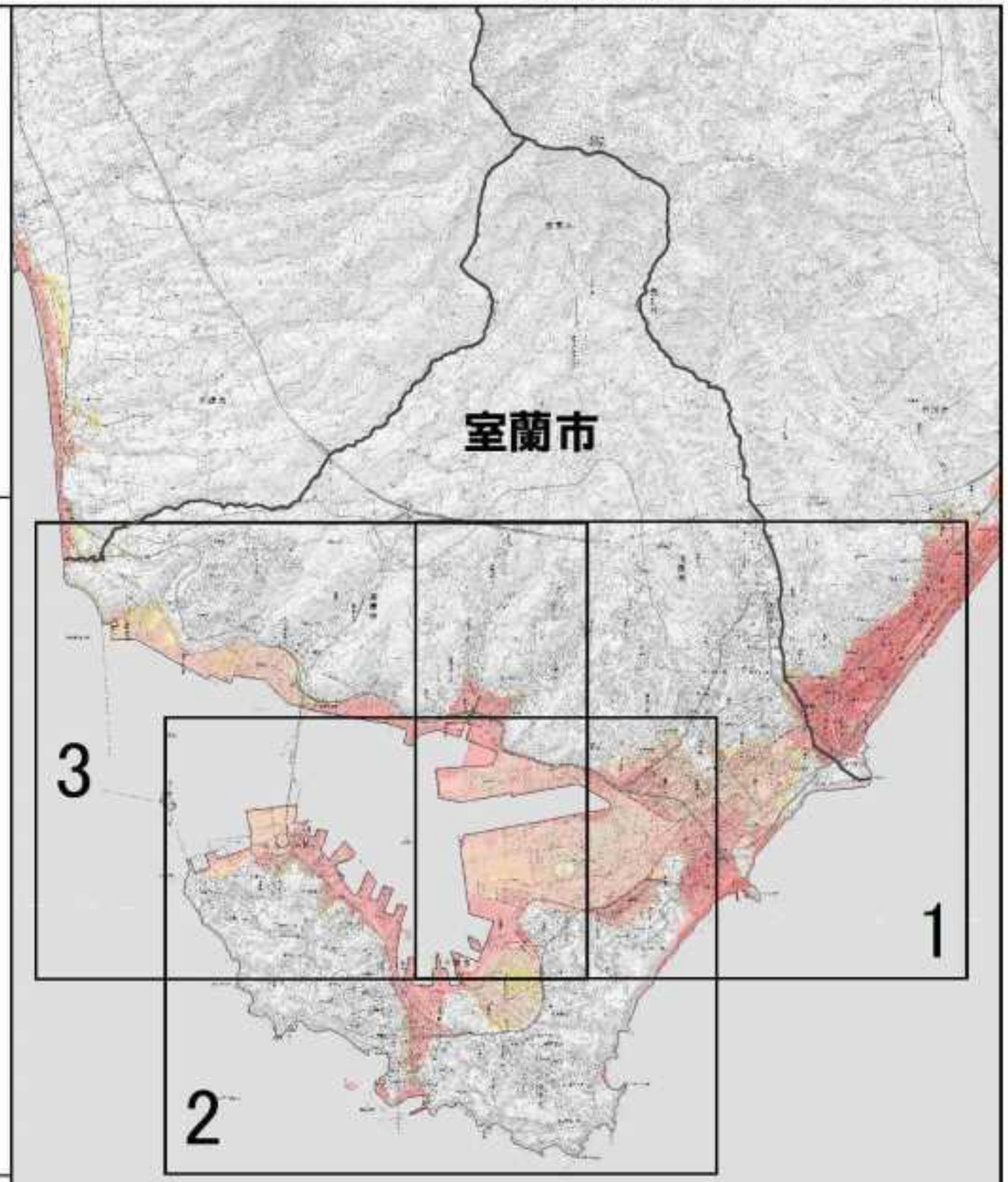
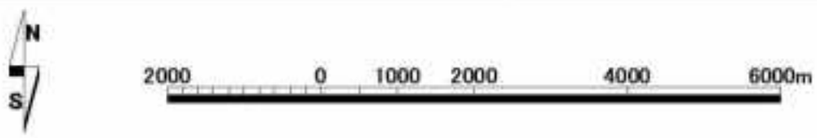


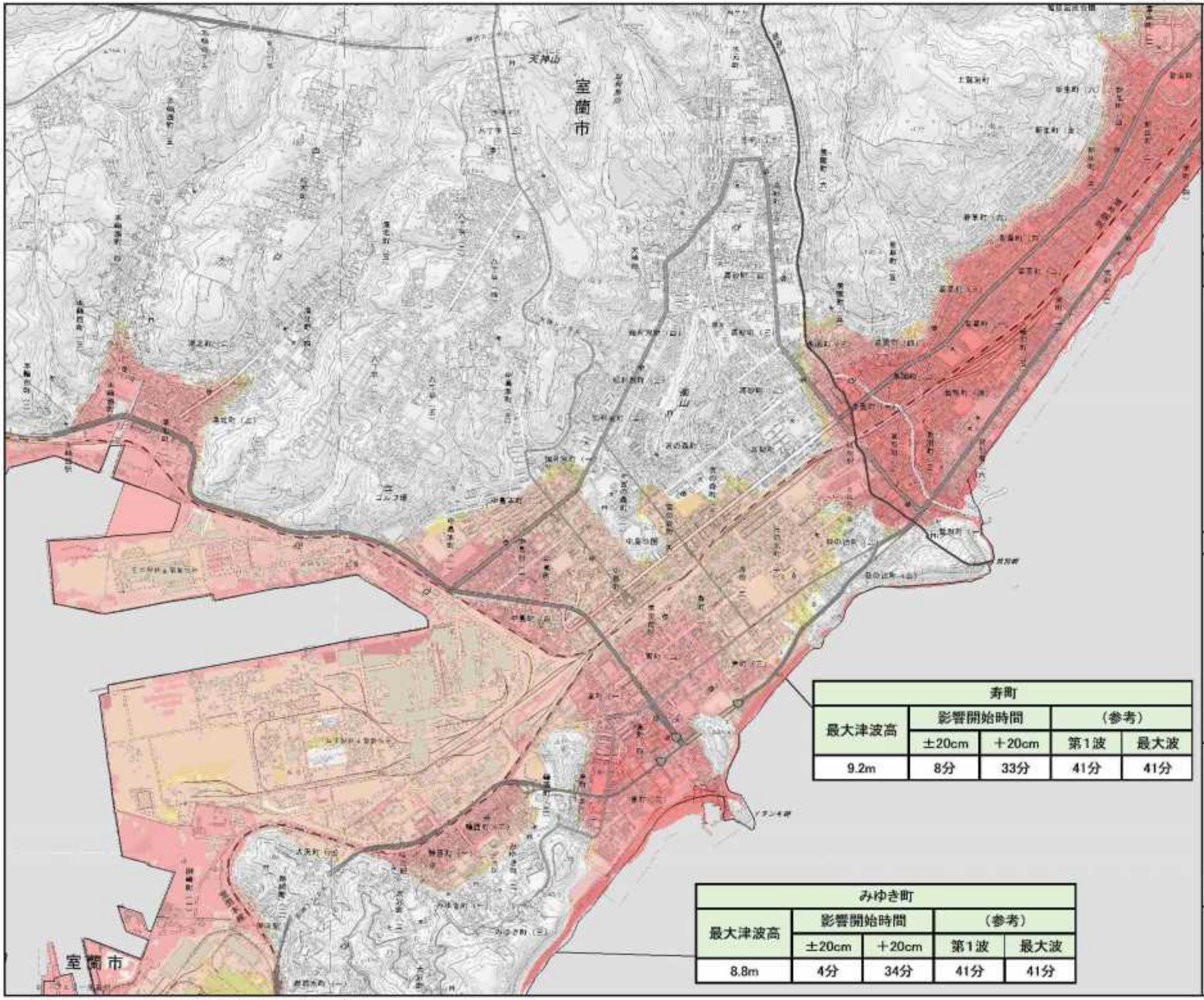
図2





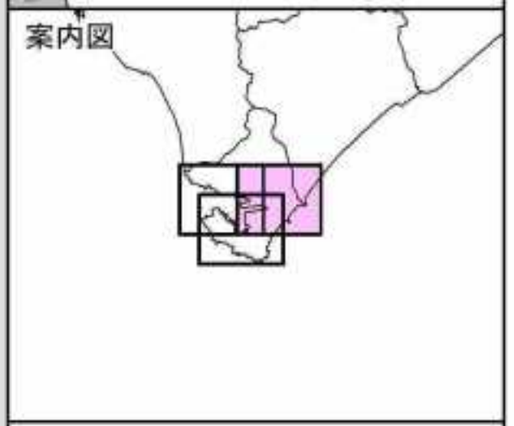
「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　室蘭市【1／3】



寿町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
9.2m	8分	33分	41分	41分

みゆき町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
8.8m	4分	34分	41分	41分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

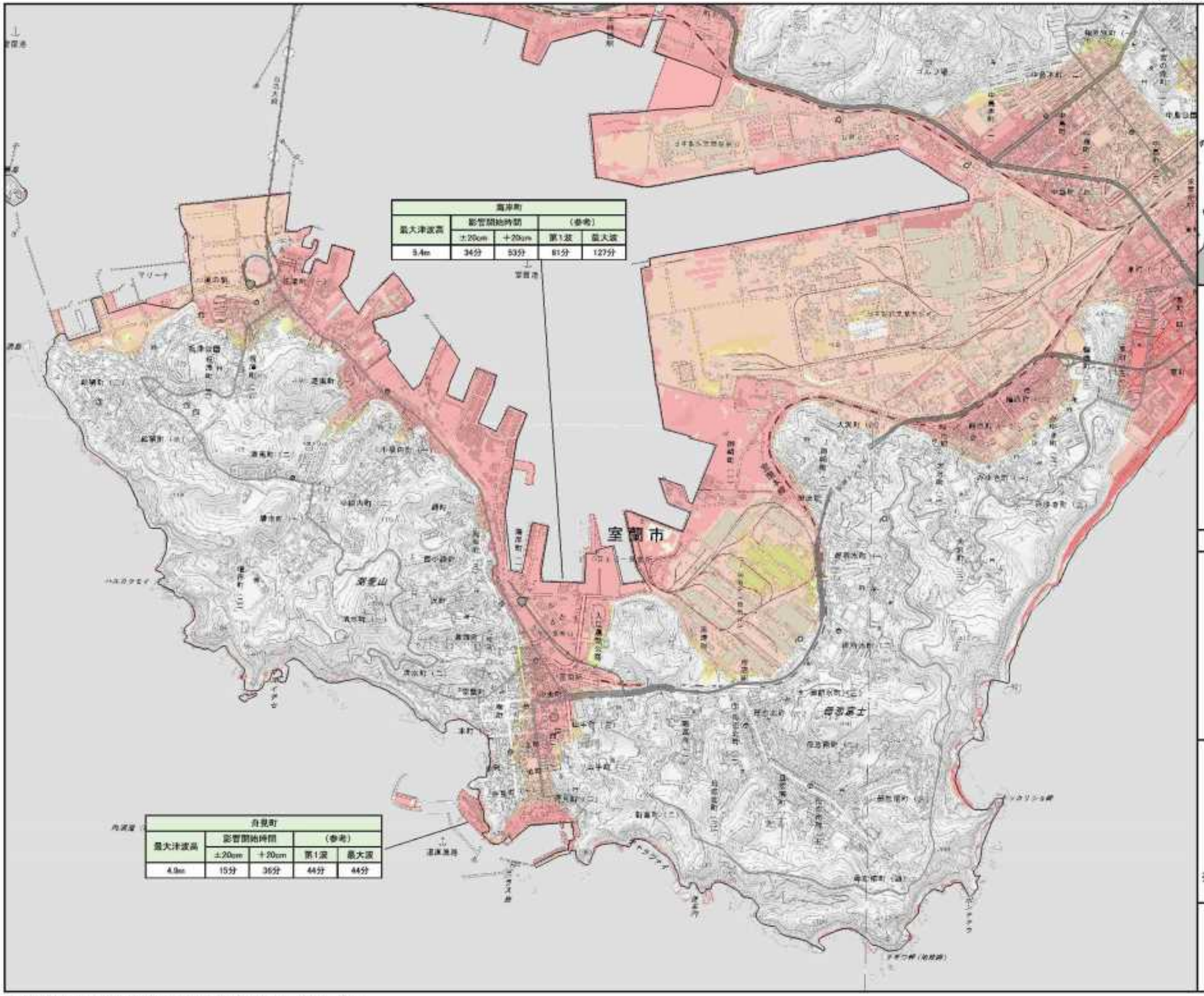
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

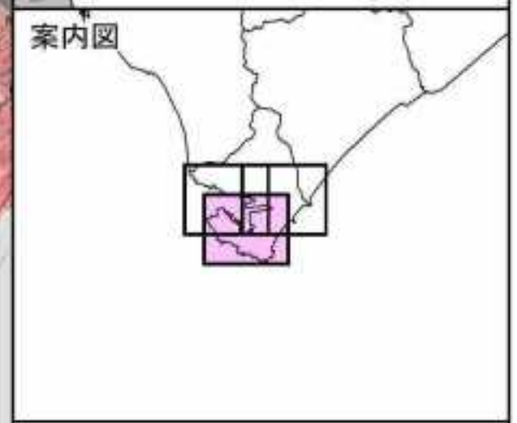
N
S

縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　室蘭市【2／3】





凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

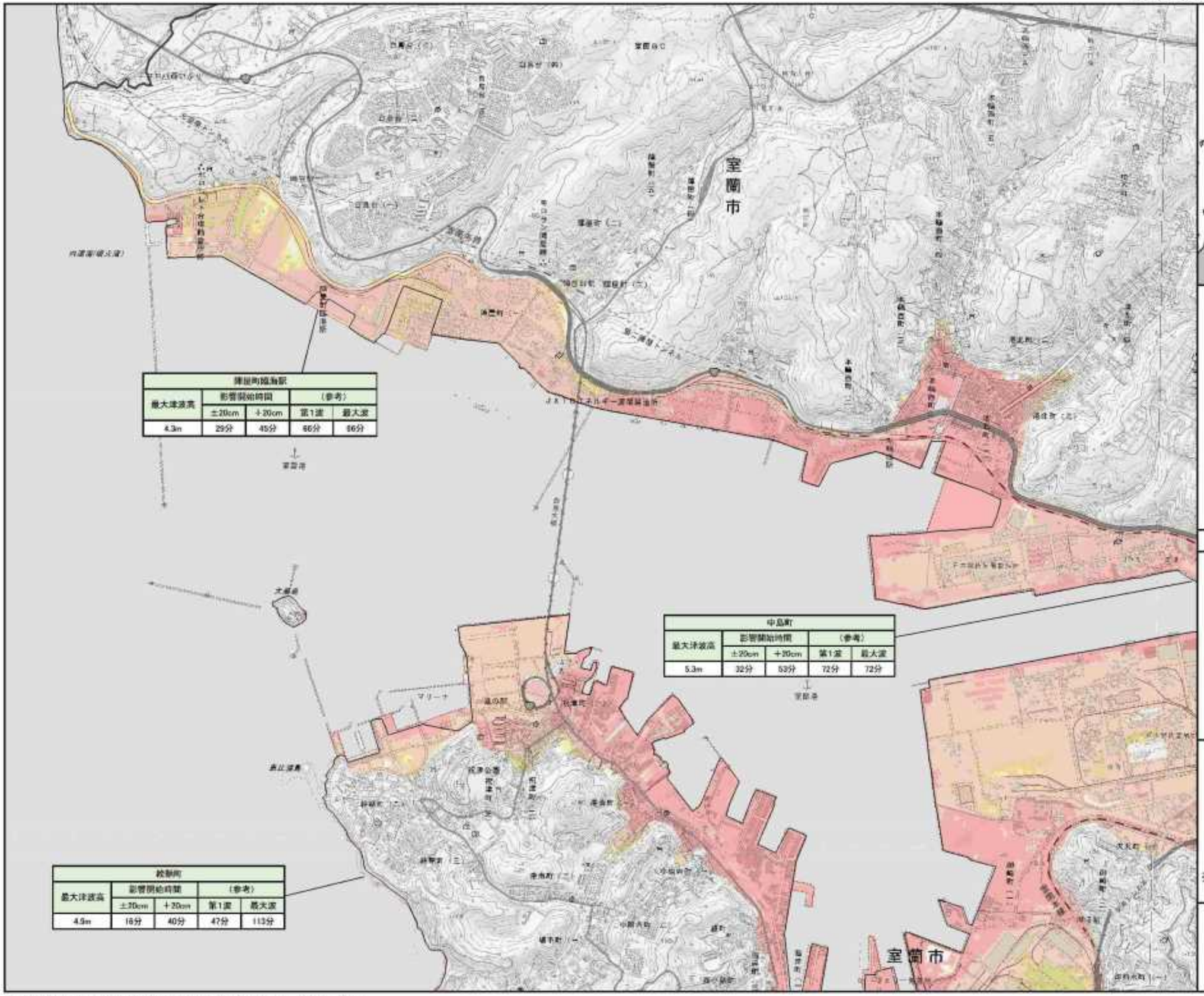
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　室蘭市【3／3】

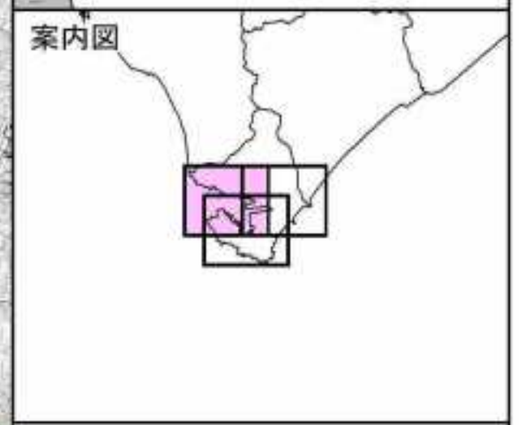


津波町線海駅				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
4.3m	29分	45分	66分	66分

中島町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
5.3m	32分	53分	72分	72分

絵鞆町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
4.9m	16分	40分	47分	113分

案内図



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

［留意事項］
○「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律第123号）第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を設定するものです。
○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
○浸水域や浸水深等は、局所的な地面の凹凸や構造物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件の差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
○この津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
○「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
○浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
○地震の震源が想定より陸域に近いなど、条件が異なる場合には、ここで表した時間よりも早く津波が来襲する可能性があります。
○一級河川や一部の都市部以外の航空レーザ測量のデータがない地域では、国土地理院発行の数値地図25000を複製してシミュレーションに用いる地形データを作成しているため、航空レーザ測量のデータより津波高の精度が低い区域があります。
○津波は自然現象であることから、想定には不確実性を伴います。また、今回想定は、限られた条件設定のもと想定したもので、条件設定（路面凍結や河川流量、構造物の破壊状況）の違いによる不確実性を含むものであるため、今回想定の津波高等はある程度幅を持っており必ずしも今回の想定結果とおりにとは限らず、場合によってこれを超えることもあり得ることに注意する必要があります。
○今後、数値の精査や表記の改善等により、修正の可能性があります。

凡　例

浸水深(m)
- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高 (T.P.m)	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※図2参照
±0.2m　：　津波影響開始時間
第1波　：　津波第1波到達時間
最大波　：　最大津波到達時間

※注１　各種高さの模式図（図１参照）
最大水位は、代表地点周辺における最高の津波高さ（標高）です。
浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。
浸水域は、海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域です。
※注２　津波影響開始時間と津波到達時間（図２参照）
津波影響開始時間は、地震による地盤沈下に伴い低下した地震発生直後の海面（初期水位）に、±20cmの変動が生じるまでの時間。
地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。
なお、最大波は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
また、実際の津波到達予想時間はこれよりも早くなる場合もあります。

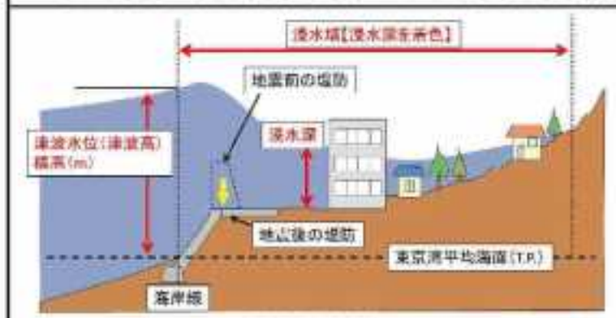
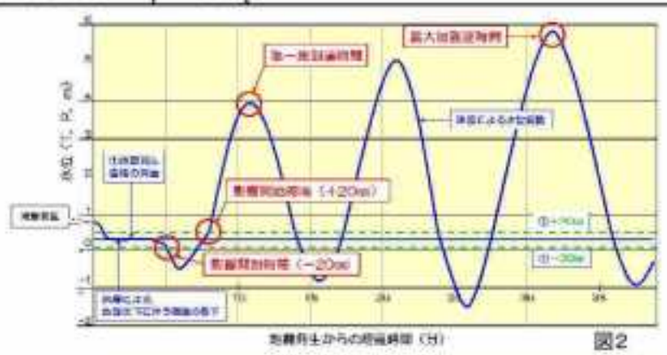
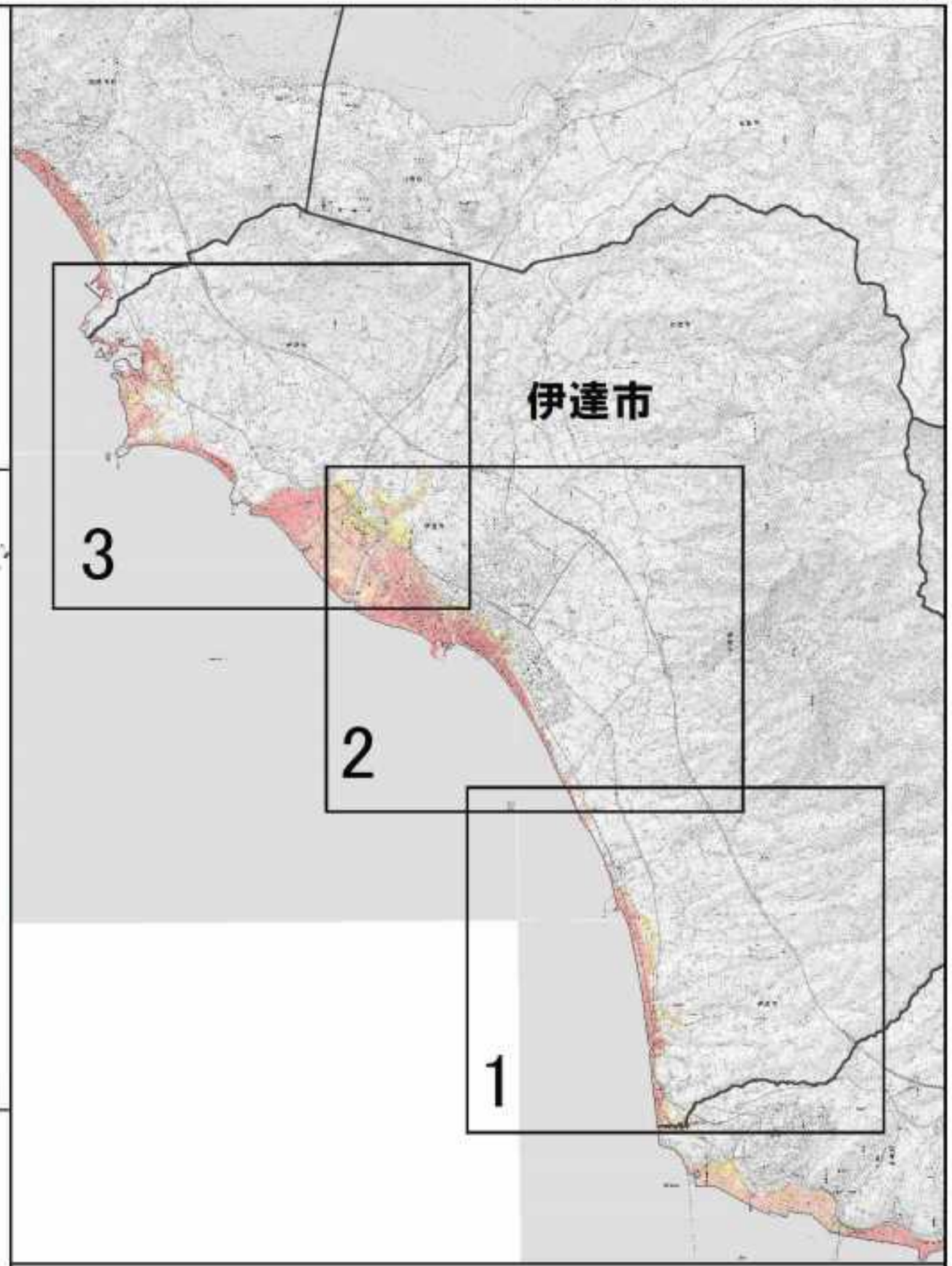


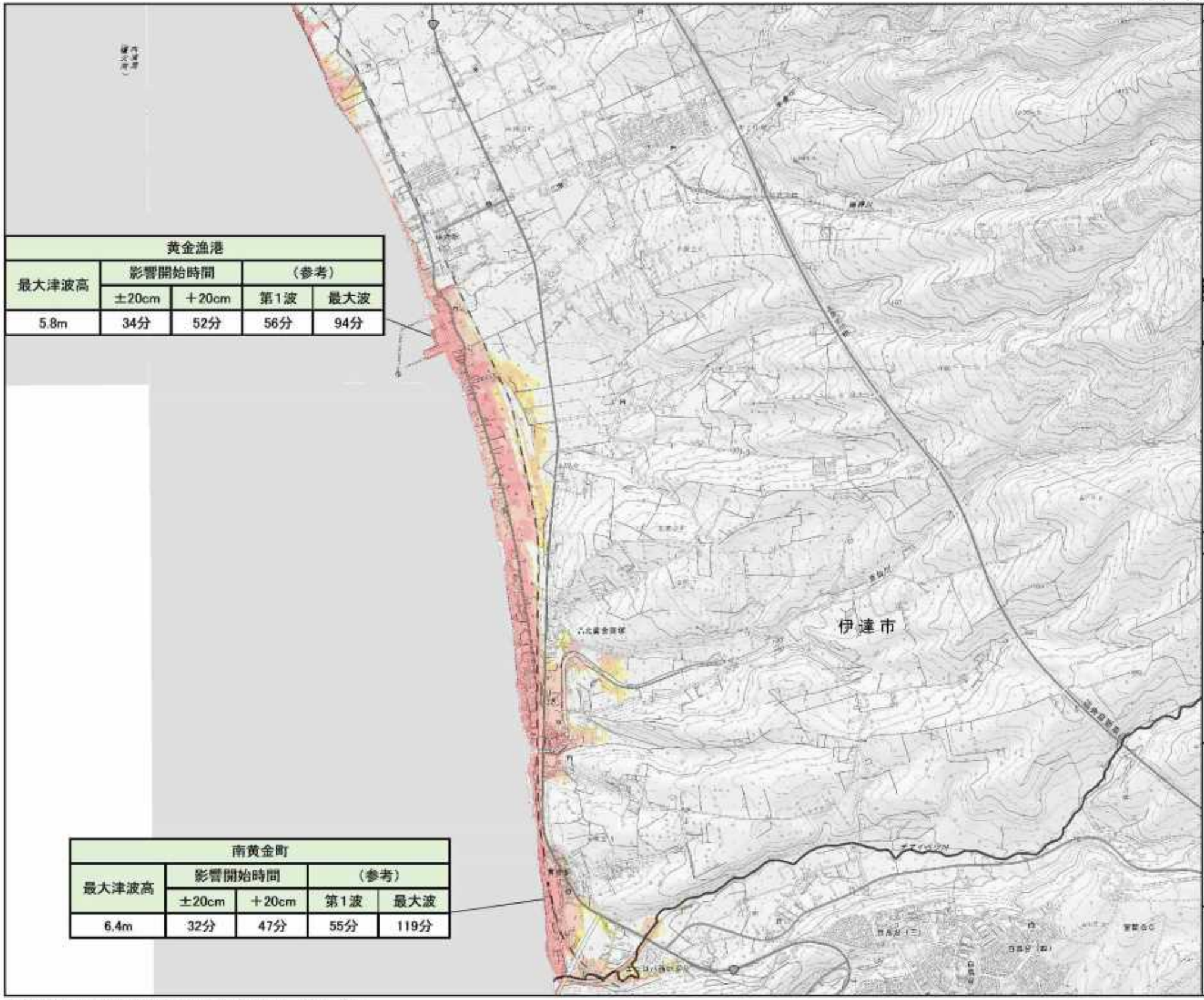
図1　各種高さの模式図





「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　伊達市【1／3】



黄金漁港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
5.8m	34分	52分	56分	94分

南黄金町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
6.4m	32分	47分	55分	119分

凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

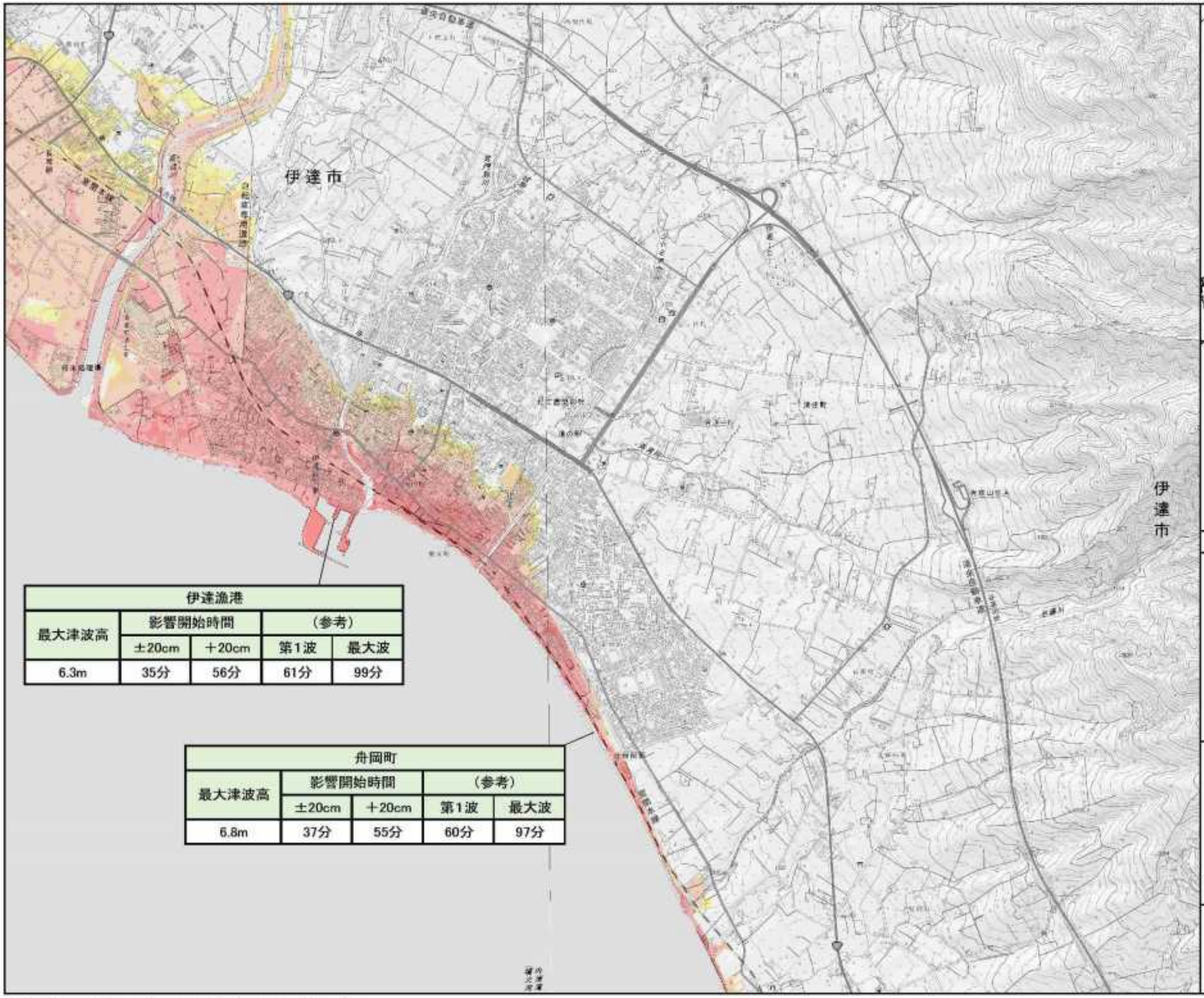
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　伊達市【2／3】



伊達漁港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
6.3m	35分	56分	61分	99分

舟岡町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
6.8m	37分	55分	60分	97分

凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

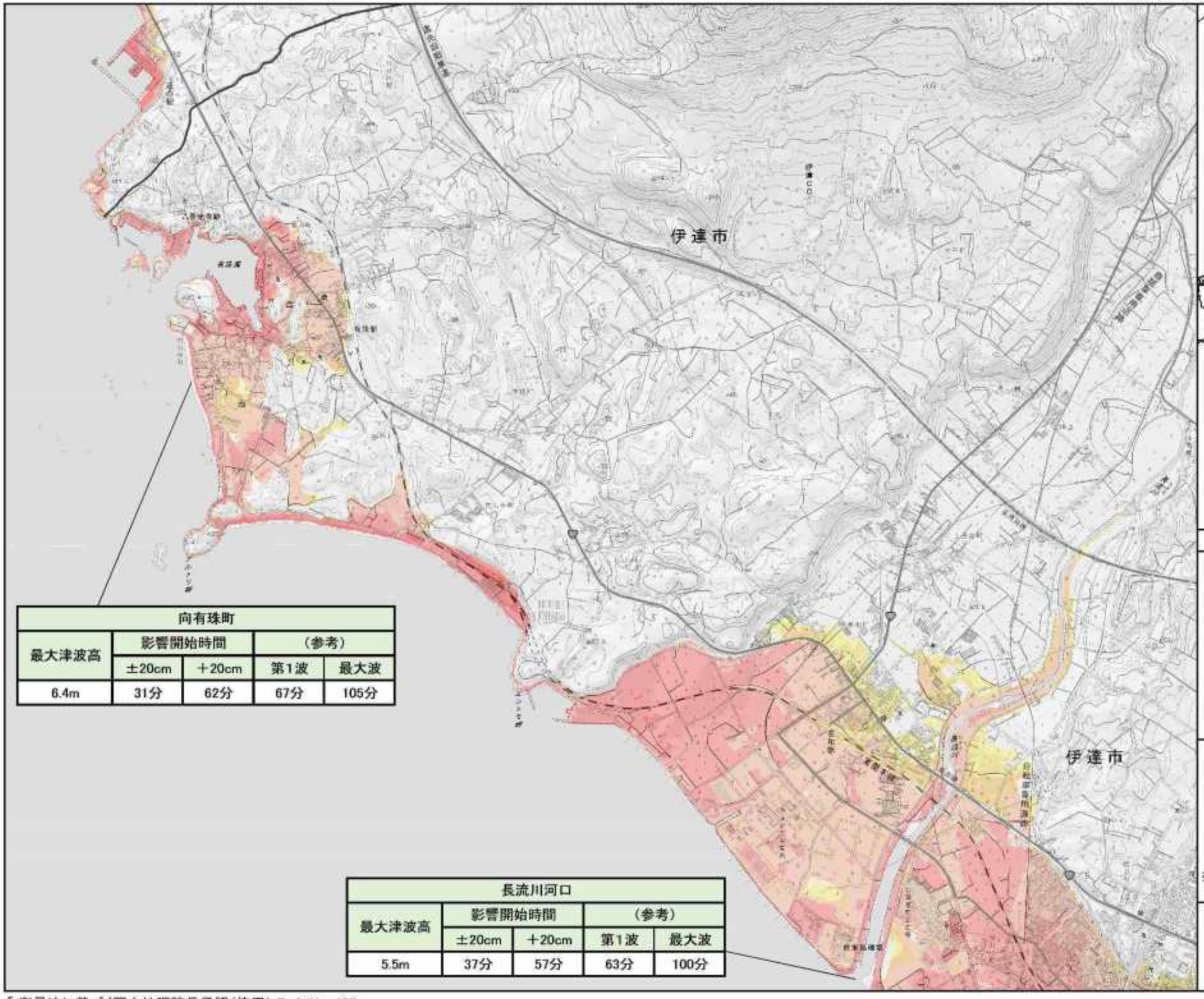
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

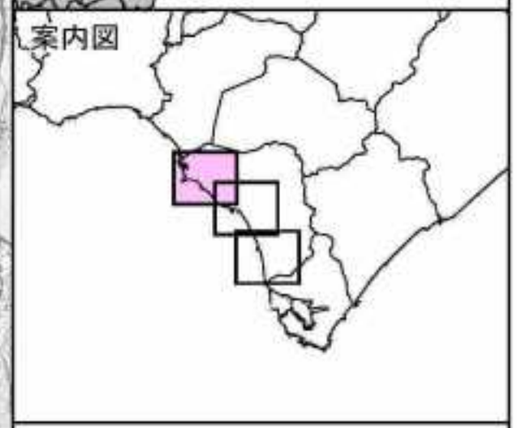
「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　伊達市【3／3】



向有珠町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
6.4m	31分	62分	67分	105分

長流川河口				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
5.5m	37分	57分	63分	100分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

[留意事項]
○「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律第123号）第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を設定するものです。
○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
○浸水域や浸水深等は、局所的な地面の凹凸や構造物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件の差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
○この津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
○「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
○浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
○地震の震源が想定より陸域に近いなど、条件が異なる場合には、ここで表した時間よりも早く津波が来襲する可能性があります。
○一級河川や一部の都市部以外の航空レーザ測量のデータがない地域では、国土地理院発行の数値地図25000を複製してシミュレーションに用いる地形データを作成しているため、航空レーザ測量のデータより津波高の精度が低い区域があります。
○津波は自然現象であることから、想定には不確実性を伴います。また、今回想定は、限られた条件設定のもと想定したもので、条件設定（路面凍結や河川流量、構造物の破壊状況）の違いによる不確実性を含むものであるため、今回想定の津波高等はある程度幅を持っており必ずしも今回の想定結果とおりにとは限らず、場合によってこれを超えることもあり得ることに注意する必要があります。
○今後、数値の精査や表記の改善等により、修正の可能性があります。

凡　例

浸水深(m)
- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高 (T.P.m)	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※図2参照
±0.2m　：　津波影響開始時間
第1波　：　津波第1波到達時間
最大波　：　最大津波到達時間

※注１　各種高さの模式図（図１参照）
最大水位は、代表地点周辺における最高の津波高さ（標高）です。
浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。
浸水域は、海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域です。
※注２　津波影響開始時間と津波到達時間（図２参照）
津波影響開始時間は、地震による地盤沈下に伴い低下した地震発生直後の海面（初期水位）に、±20cmの変動が生じるまでの時間。
地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。
なお、最大波は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
また、実際の津波到達予想時間はこれよりも早くなる場合もあります。

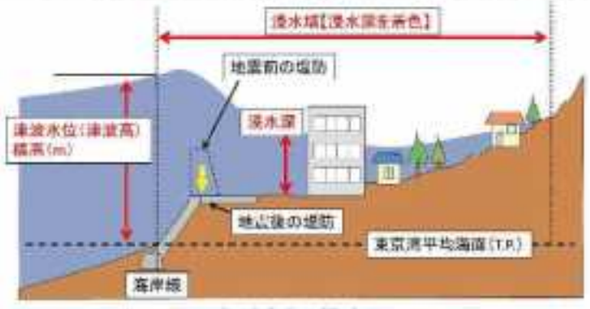


図１　各種高さの模式図

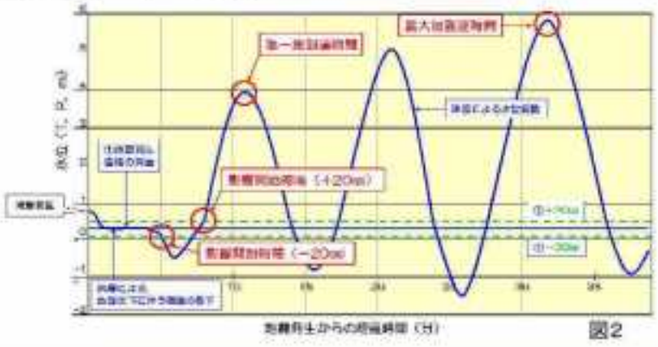
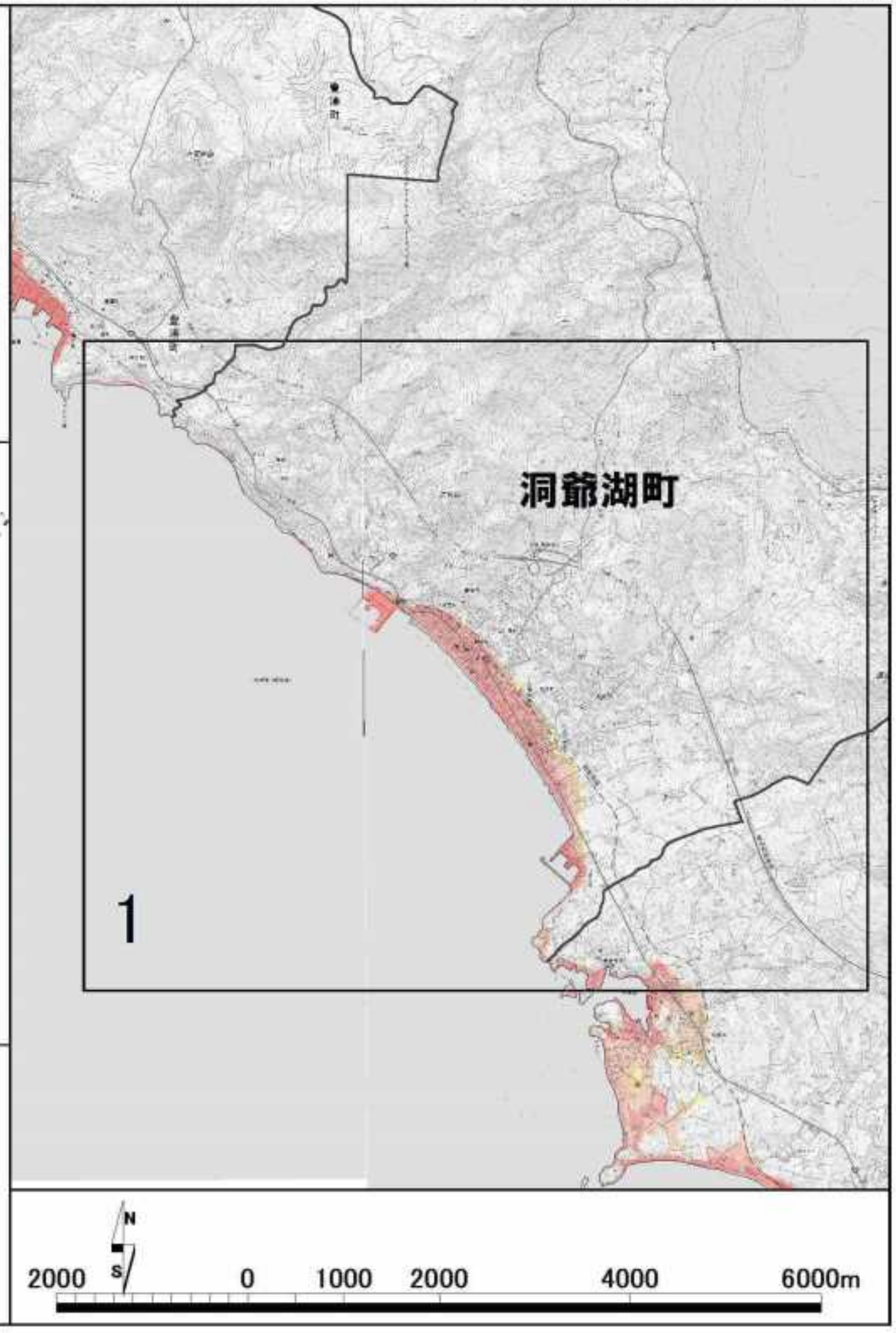
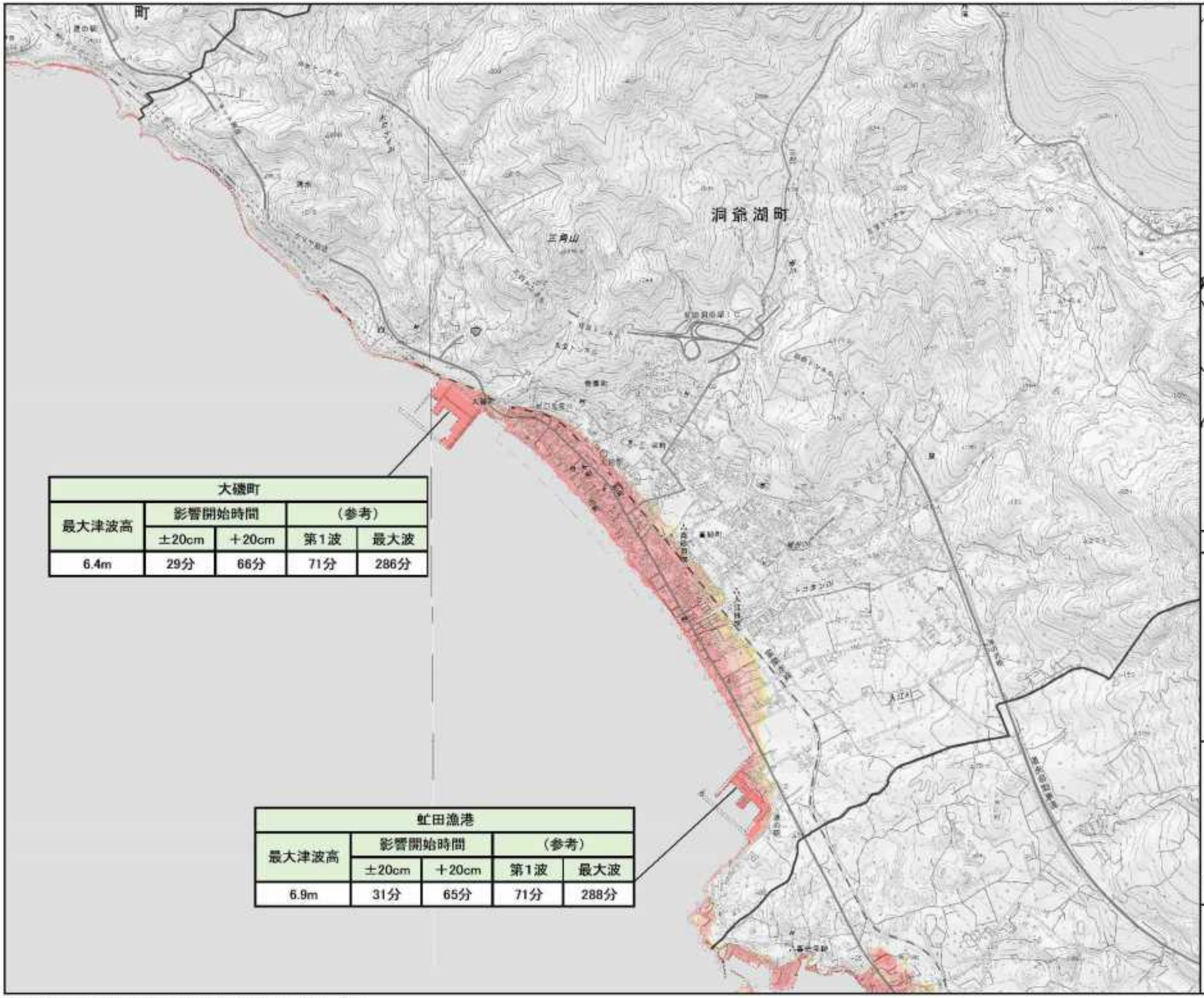


図2



「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　洞爺湖町【1／1】



大磯町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
6.4m	29分	66分	71分	286分

虻田漁港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
6.9m	31分	65分	71分	288分

凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」

[留意事項]

○「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律第123号）第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を設定するものです。
○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
○浸水域や浸水深等は、局所的な地面の凹凸や構造物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件の差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
○この津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
○「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
○浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
○地震の震源が想定より陸域に近いなど、条件が異なる場合には、ここで表した時間よりも早く津波が来襲する可能性があります。
○一級河川や一部の都市部以外の航空レーザ測量のデータがない地域では、国土地理院発行の数値地図25000を複製してシミュレーションに用いる地形データを作成しているため、航空レーザ測量のデータより津波高の精度が低い区域があります。
○津波は自然現象であることから、想定には不確実性を伴います。また、今回想定は、限られた条件設定のもと想定したもので、条件設定（路面凍結や河川流量、構造物の破壊状況）の違いによる不確実性を含むものであるため、今回想定の津波高等はある程度幅を持っており必ずしも今回の想定結果とおりにとは限らず、場合によってこれを超えることもあり得ることに注意する必要があります。
○今後、数値の精査や表記の改善等により、修正の可能性があります。

凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高 (T.P.m)	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※図2参照
±0.2m　：　津波影響開始時間
第1波　：　津波第1波到達時間
最大波　：　最大津波到達時間

※注１　各種高さの模式図（図１参照）
最大水位は、代表地点周辺における最高の津波高さ（標高）です。
浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。
浸水域は、海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域です。
※注２　津波影響開始時間と津波到達時間（図２参照）
津波影響開始時間は、地震による地盤沈下に伴い低下した地震発生直後の海面（初期水位）に、±20cmの変動が生じるまでの時間。
地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。
なお、最大波は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
また、実際の津波到達予想時間はこれよりも早くなる場合もあります。

図1　各種高さの模式図

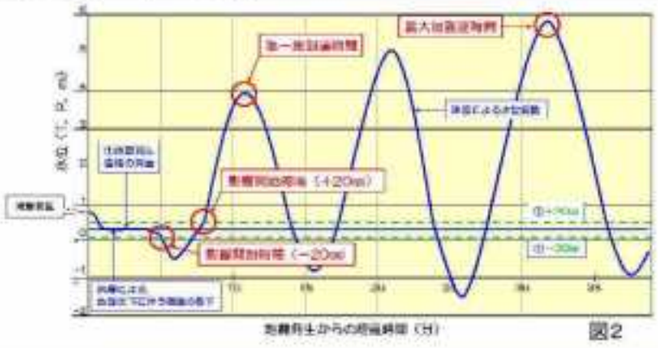
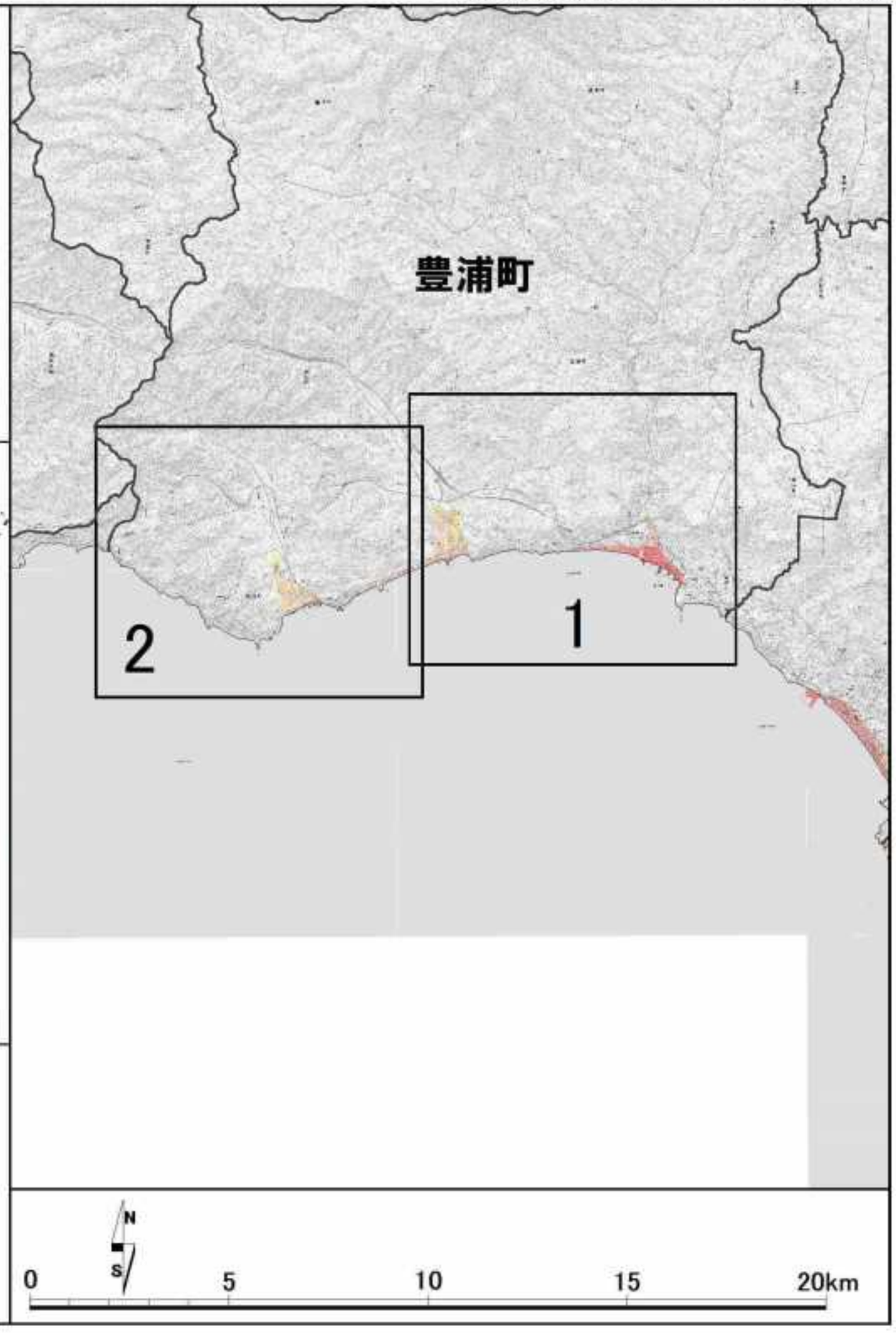
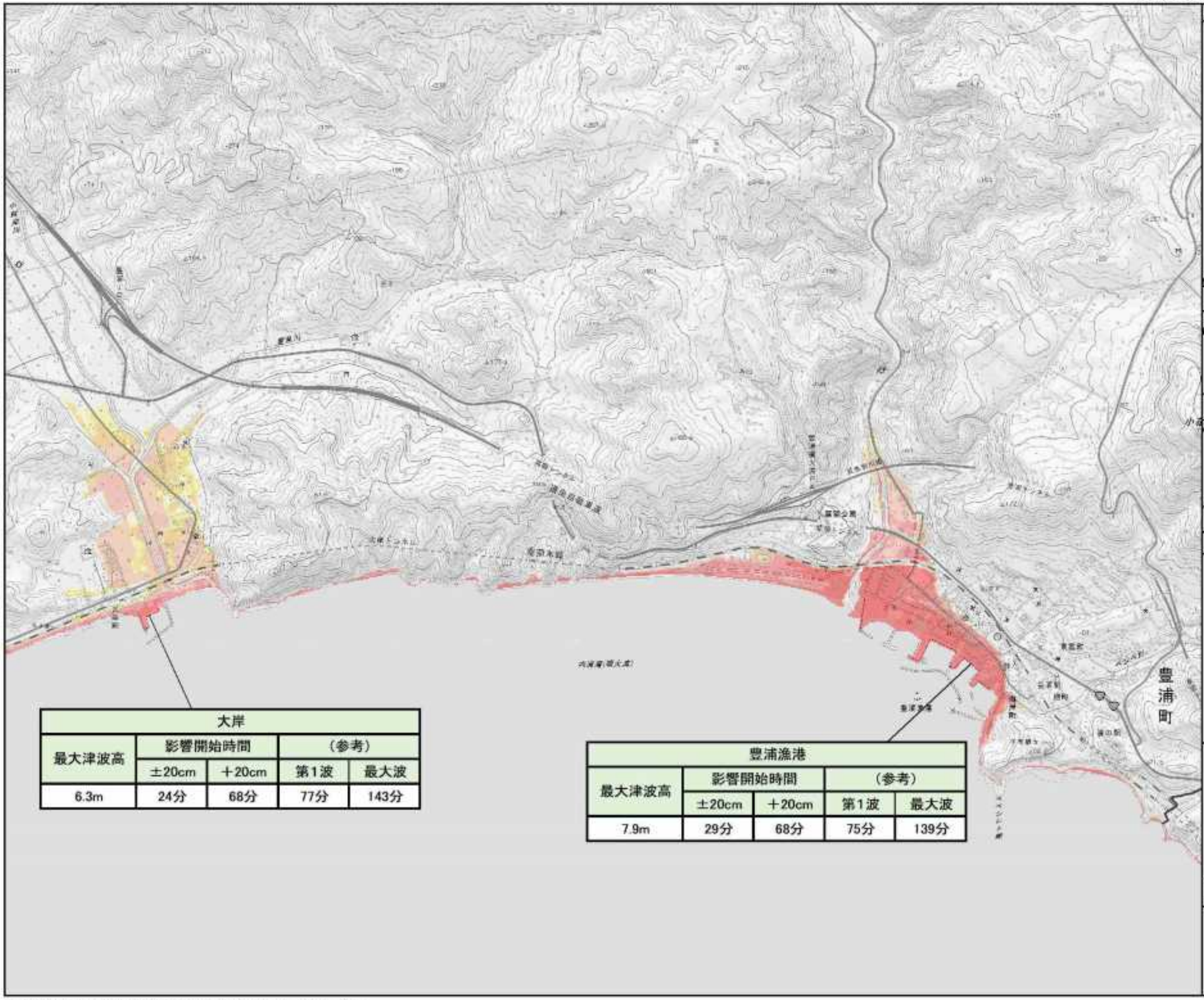


図2



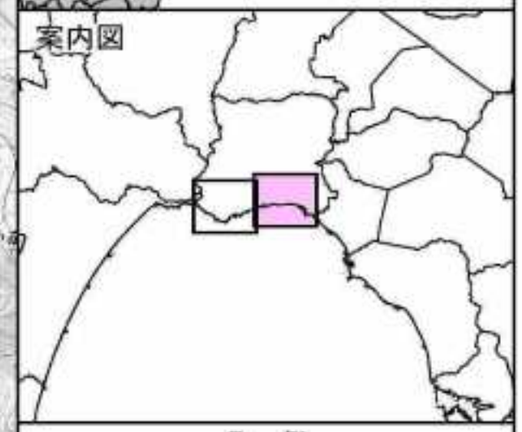
「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　豊浦町【1／2】



大岸				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
6.3m	24分	68分	77分	143分

豊浦漁港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
7.9m	29分	68分	75分	139分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

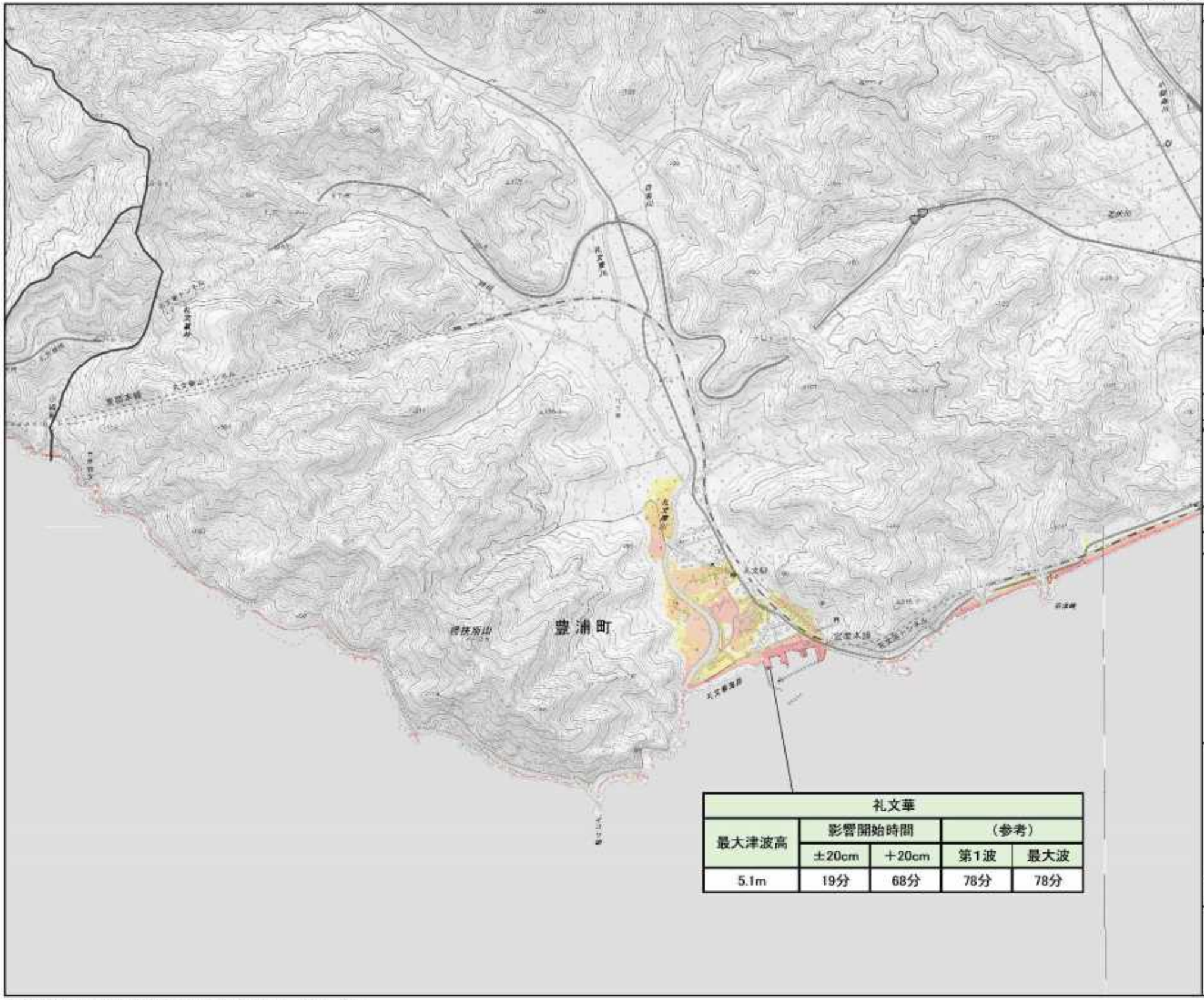
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

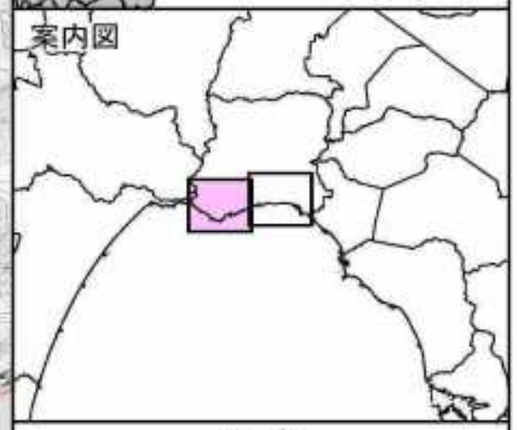
N
S

縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R　3JHs　167 」

津波浸水想定区域図　豊浦町【2／2】





凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

礼文華				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
5.1m	19分	68分	78分	78分

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用） R 3JHs 167」

［留意事項］

○『津波浸水想定』は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律第123号）第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を設定するものです。
○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
○浸水域や浸水深等は、局所的な地面の凹凸や構造物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件の差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
○この津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
○「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
○浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
○地震の震源が想定より陸域に近いなど、条件が異なる場合には、ここで表した時間よりも早く津波が来襲する可能性があります。
○一級河川や一部の都市部以外の航空レーザ測量のデータがない地域では、国土地理院発行の数値地図25000を複製してシミュレーションに用いる地形データを作成しているため、航空レーザ測量のデータより津波高の精度が低い区域があります。
○津波は自然現象であることから、想定には不確実性を伴います。また、今回想定は、限られた条件設定のもと想定したもので、条件設定（路面凍結や河川流量、構造物の破壊状況）の違いによる不確実性を含むものであるため、今回想定の津波高等はある程度幅を持っており必ずしも今回の想定結果とおりにとは限らず、場合によってこれを超えることもあり得ることに注意する必要があります。
○今後、数値の精査や表記の改善等により、修正の可能性があります。

［シミュレーションの条件］

（1）想定津波　：日本海溝モデル【三陸・日高沖①】
　　：日本海溝モデル【三陸・日高沖②】
　　：日本海モデル　【F17】
　　：日本海モデル　【F18】
　　：日本海モデル　【F20】
（2）構造物条件　：海岸堤防、河川堤防などの施設は地震動により破壊、或は津波が越流すると施設の機能が失われる想定
（3）潮位条件　：朔望平均満潮位

市町名	最大津波高（T.P.m）	影響開始時間（分）		（参考）最大津波到達時間（分）
		±20cm	＋20cm	
長万部町	6.2 ～ 7.5	12 ～ 20	71 ～ 73	81 ～ 90
八雲町	5.8 ～ 10.4	17 ～ 32	59 ～ 74	65 ～ 209
森町	4.3 ～ 11.3	5 ～ 34	41 ～ 59	47 ～ 66
鹿部町	8.6 ～ 11.9	6 ～ 21	34 ～ 41	42 ～ 49
函館市	2.9 ～ 8.7	2 ～ 23	2 ～ 38	26 ～ 223
北斗市	5.1 ～ 7.8	5 ～ 18	43 ～ 50	53 ～ 61
木古内町	4.4 ～ 9.0	8 ～ 15	17 ～ 38	50 ～ 100
知内町	2.9 ～ 8.7	1 ～ 16	1 ～ 32	23 ～ 93
福島町	2.9 ～ 11.6	1 ～ 13	1 ～ 17	15 ～ 59

[留意事項]
○「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律第123号）第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を設定するものです。
○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
○浸水域や浸水深等は、局所的な地面の凹凸や構造物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件の差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
○この津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
○「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
○浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
○地震の震源が想定より陸域に近いなど、条件が異なる場合には、ここで表した時間よりも早く津波が来襲する可能性があります。
○一級河川や一部の都市部以外の航空レーザ測量のデータがない地域では、国土地理院発行の数値地図25000を複製してシミュレーションに用いる地形データを作成しているため、航空レーザ測量のデータより津波高の精度が低い区域があります。
○津波は自然現象であることから、想定には不確実性を伴います。また、今回想定は、限られた条件設定のもと想定したもので、条件設定（路面凍結や河川流量、構造物の破壊状況）の違いによる不確実性を含むものであるため、今回想定の津波高等はある程度幅を持っており必ずしも今回の想定結果とおりにとは限らず、場合によってこれを超えることもあり得ることに注意する必要があります。
○今後、数値の精査や表記の改善等により、修正の可能性があります。

凡　例

浸水深(m)
- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高 (T.P.m)	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※図2参照
±0.2m　：　津波影響開始時間
第1波　：　津波第1波到達時間
最大波　：　最大津波到達時間

※注１　各種高さの模式図（図１参照）
最大水位は、代表地点周辺における最高の津波高さ（標高）です。
浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。
浸水域は、海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域です。
※注２　津波影響開始時間と津波到達時間（図２参照）
津波影響開始時間は、地震による地盤沈下に伴い低下した地震発生直後の海面（初期水位）に、±20cmの変動が生じるまでの時間。
地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。
なお、最大波は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
また、実際の津波到達予想時間はこれよりも早くなる場合もあります。

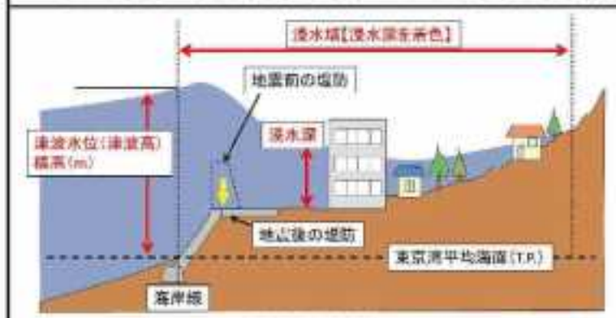


図1　各種高さの模式図

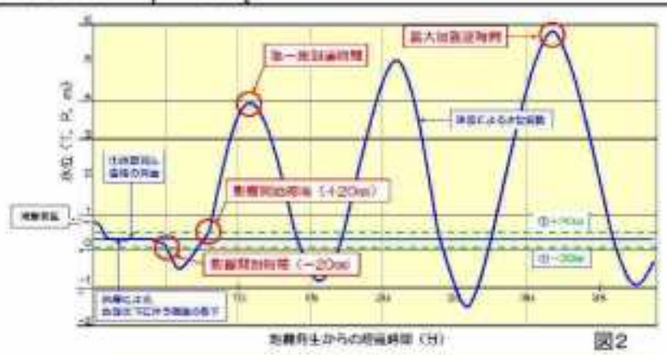
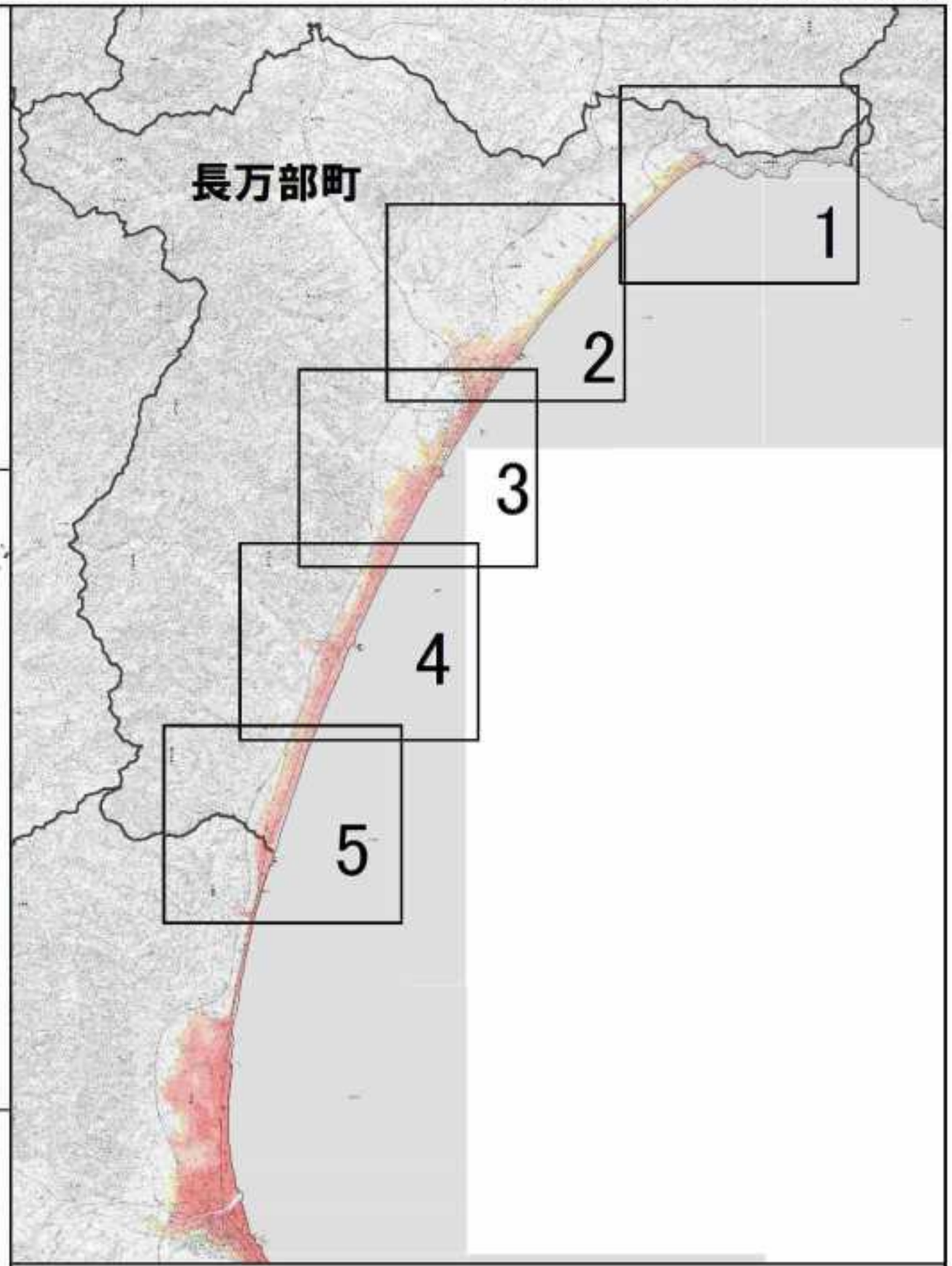


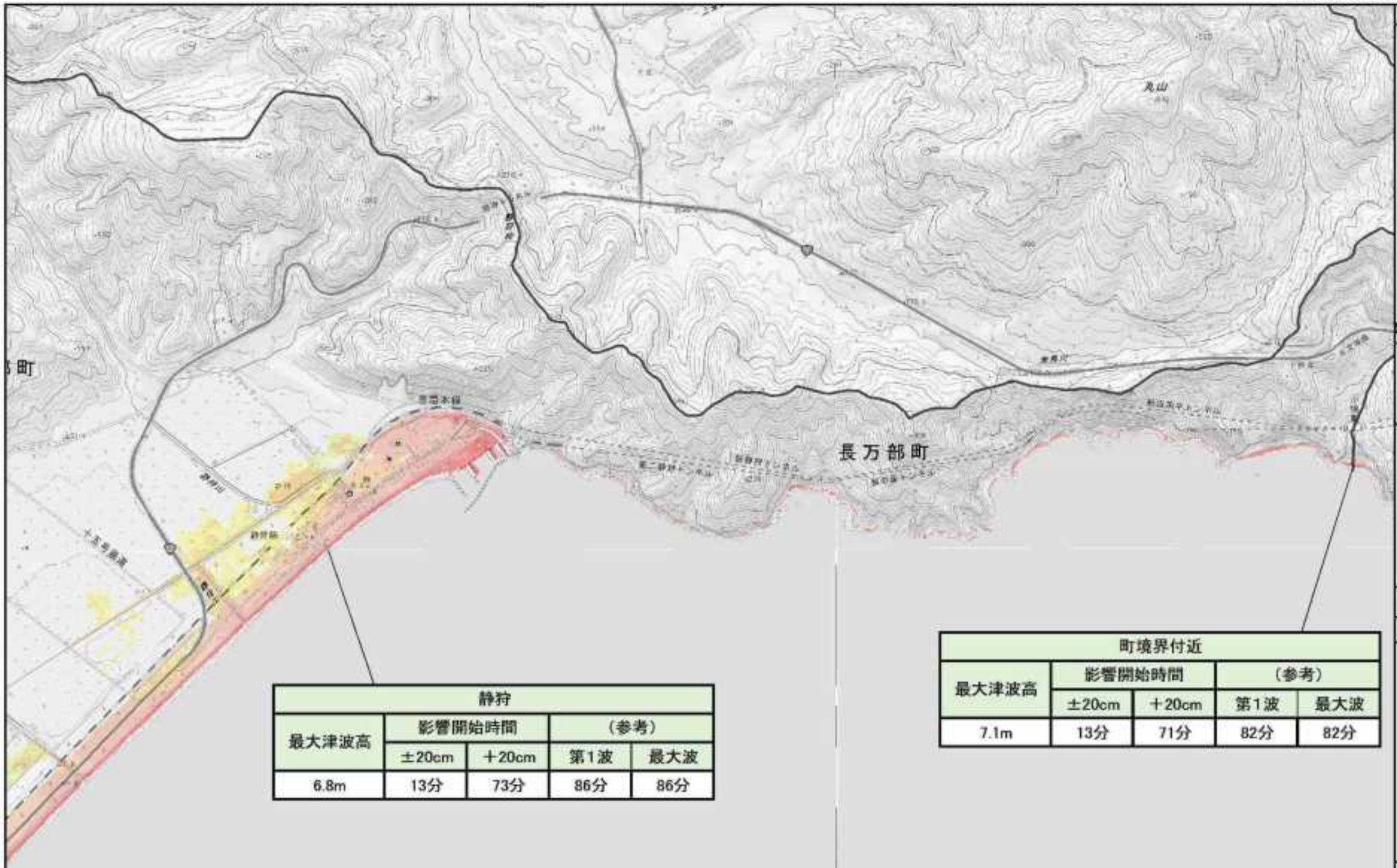
図2



N
S
0　5　10　15　20km

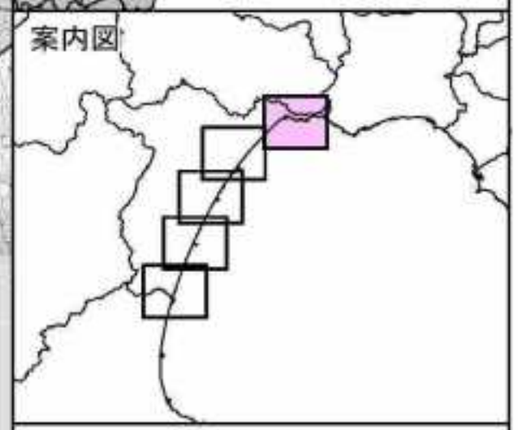
「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　長万部町【1／5】



静狩				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
6.8m	13分	73分	86分	86分

町境界付近				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
7.1m	13分	71分	82分	82分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

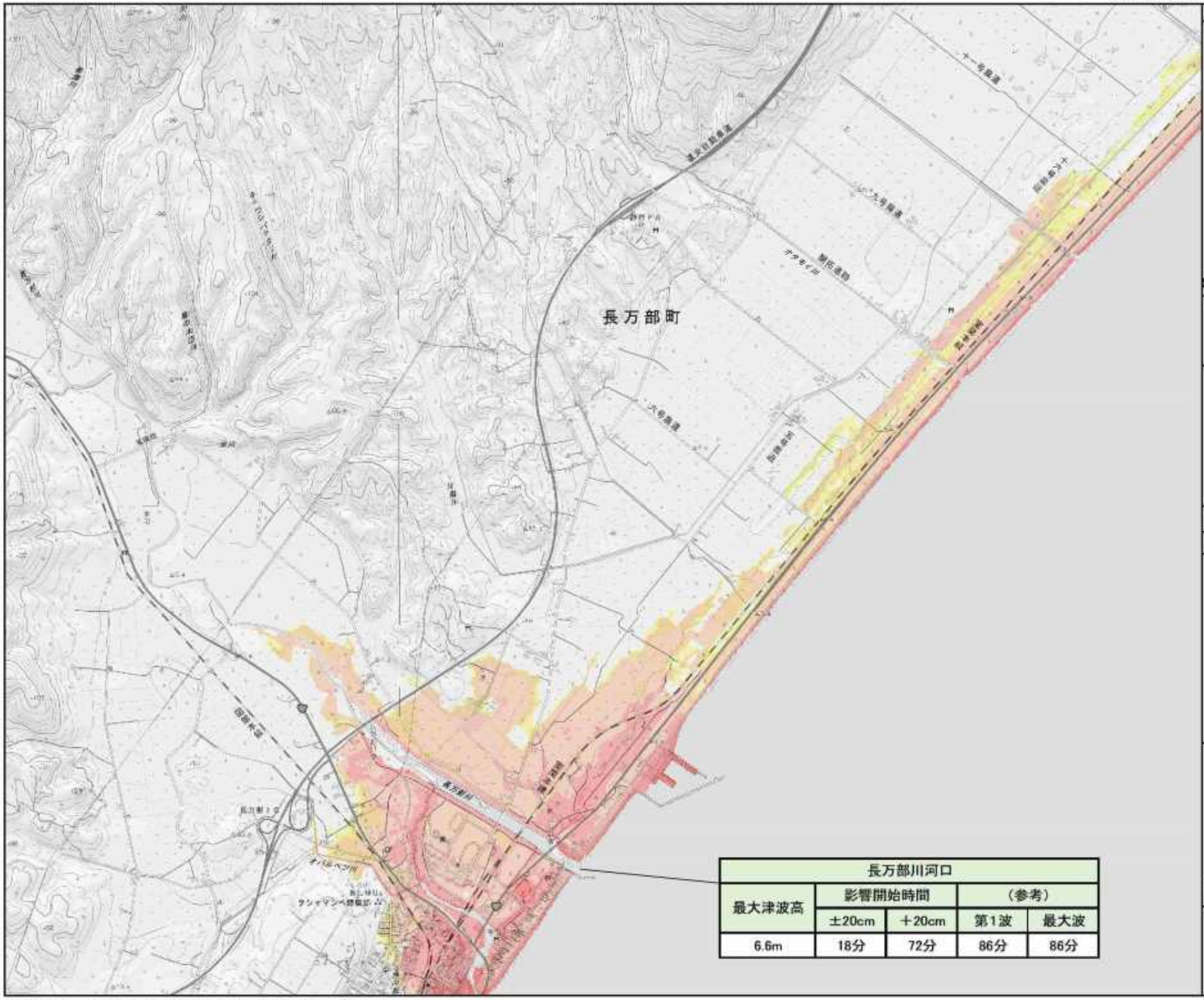
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

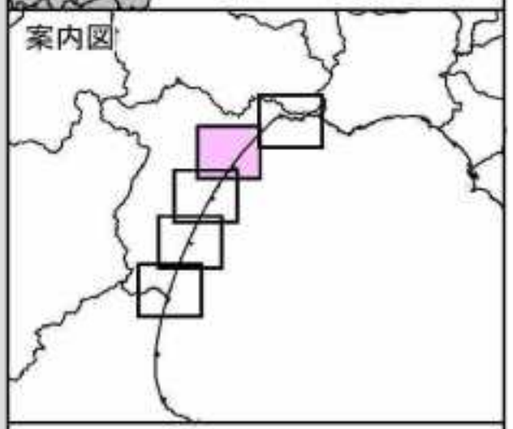
縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　長万部町【2／5】



長万部川河口				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
6.6m	18分	72分	86分	86分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

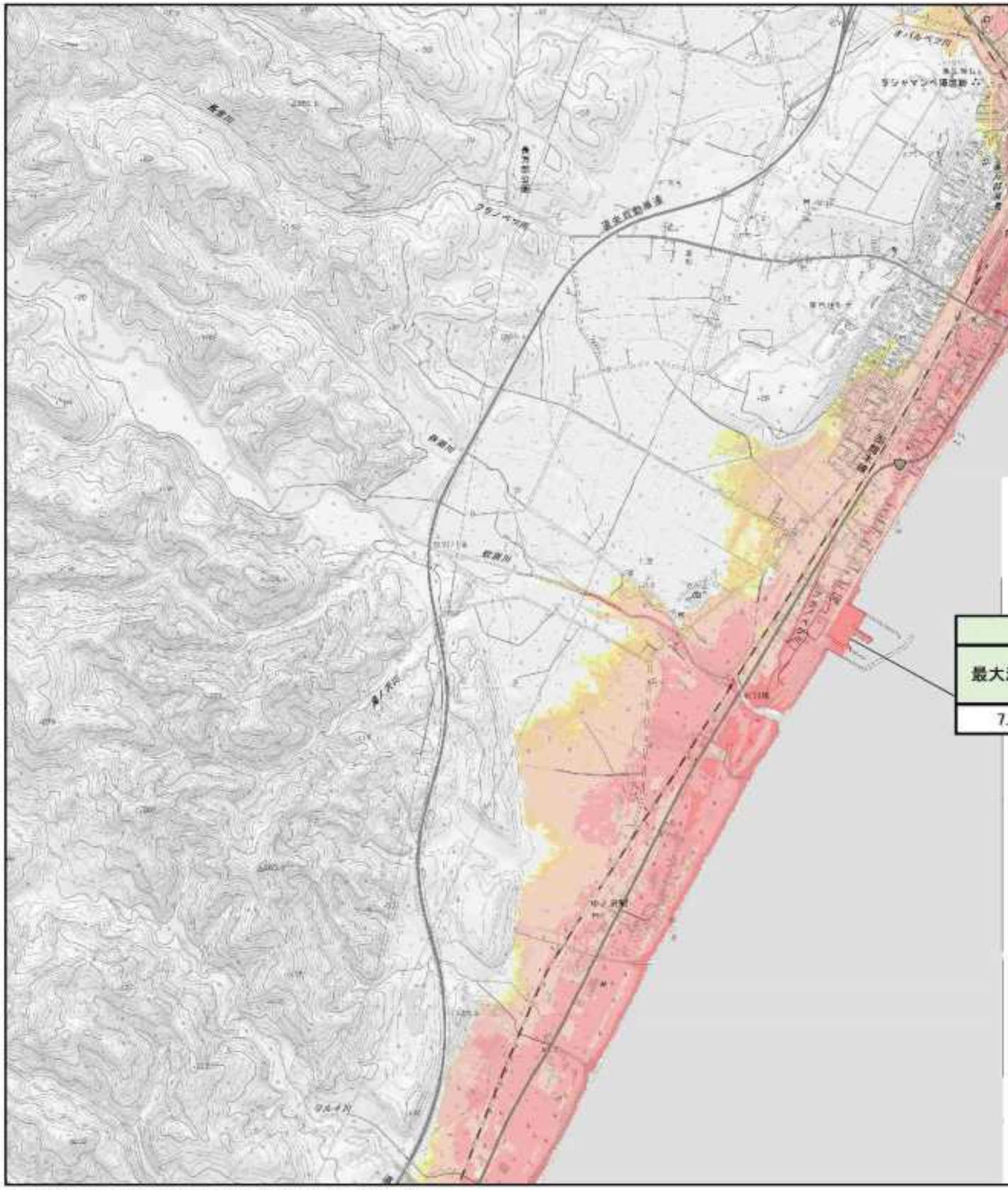
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

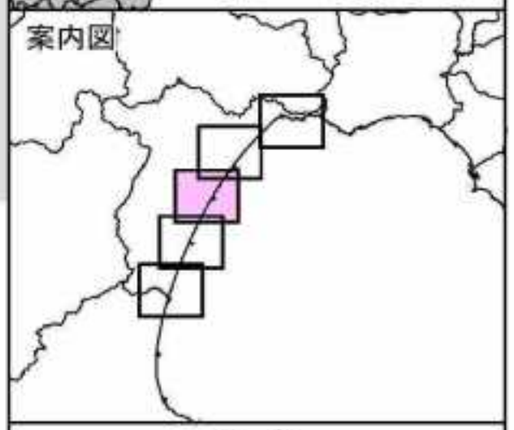
縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　長万部町【3／5】



大中漁港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
7.0m	19分	72分	89分	89分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

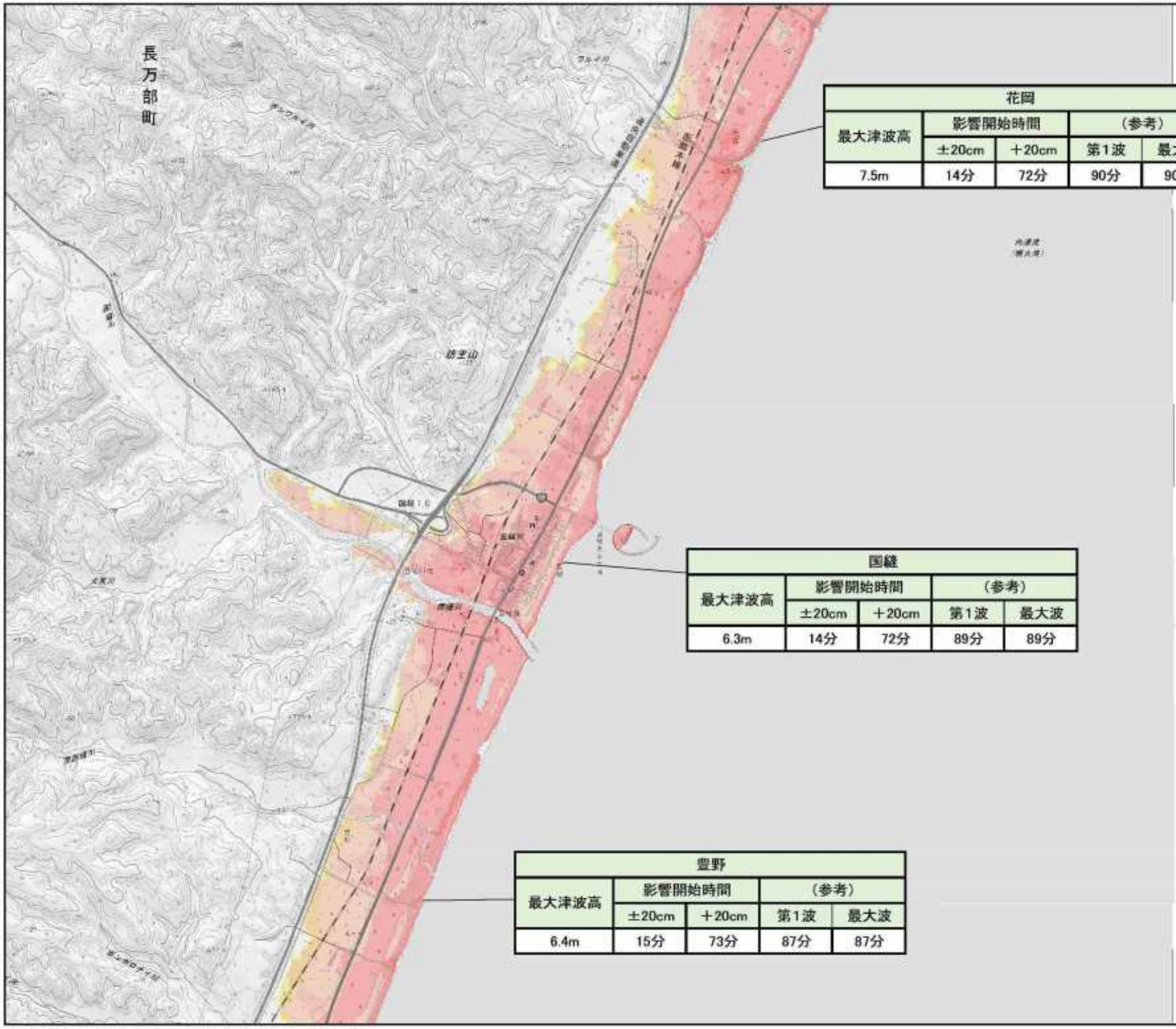
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R　3JHs　167 」

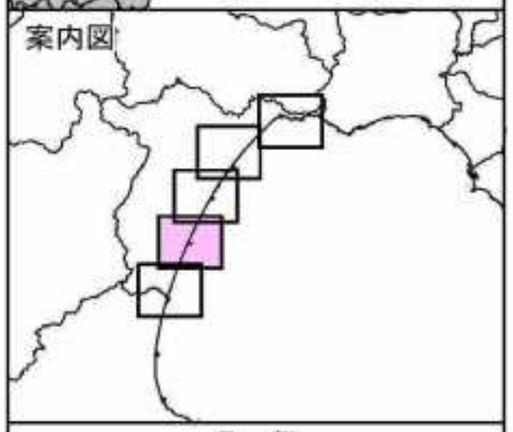
津波浸水想定区域図　長万部町【4／5】



花岡				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
7.5m	14分	72分	90分	90分

国縫				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
6.3m	14分	72分	89分	89分

豊野				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
6.4m	15分	73分	87分	87分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

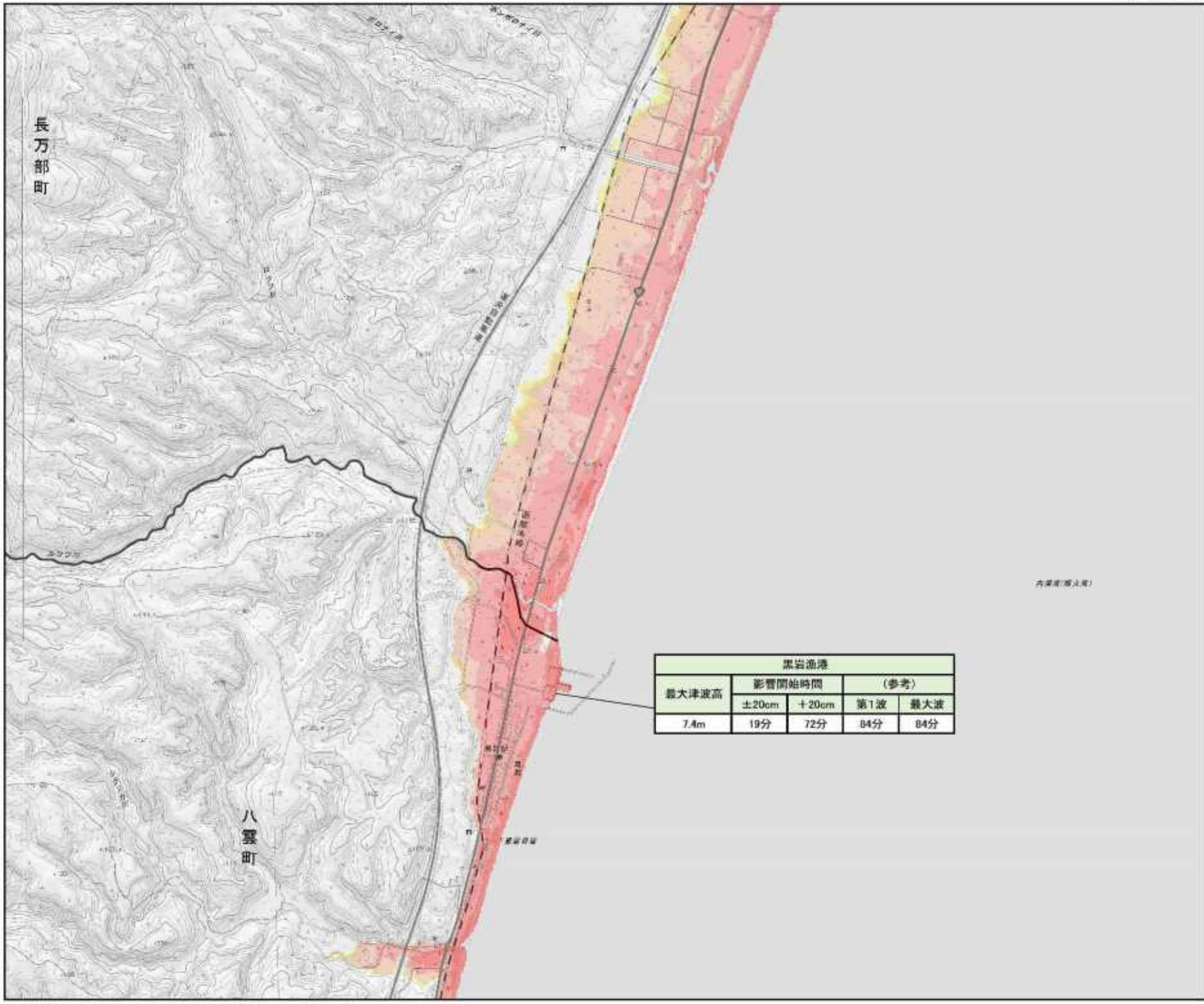
地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

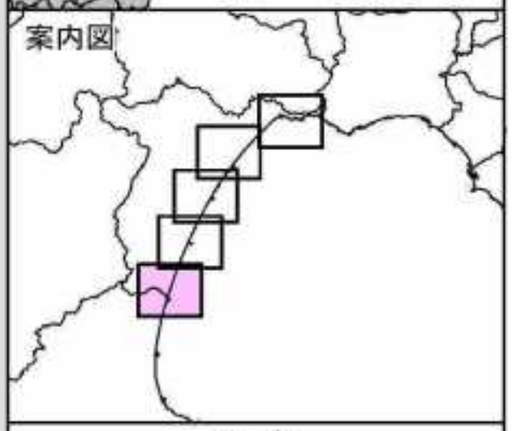
N
S

縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」



黒岩漁港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
7.4m	19分	72分	84分	84分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R　3JHs　167 」

[留意事項]

○「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律第123号）第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を設定するものです。
○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
○浸水域や浸水深等は、局所的な地面の凹凸や構造物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件の差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
○この津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
○「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
○浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
○地震の震源が想定より陸域に近いなど、条件が異なる場合には、ここで表した時間よりも早く津波が来襲する可能性があります。
○一級河川や一部の都市部以外の航空レーザ測量のデータがない地域では、国土地理院発行の数値地図25000を複製してシミュレーションに用いる地形データを作成しているため、航空レーザ測量のデータより津波高の精度が低い区域があります。
○津波は自然現象であることから、想定には不確実性を伴います。また、今回想定は、限られた条件設定のもと想定したもので、条件設定（路面凍結や河川流量、構造物の破壊状況）の違いによる不確実性を含むものであるため、今回想定の津波高等はある程度幅を持っており必ずしも今回の想定結果とおりにとは限らず、場合によってこれを超えることもあり得ることに注意する必要があります。
○今後、数値の精査や表記の改善等により、修正の可能性があります。

凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高 (T.P.m)	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※図2参照
±0.2m　：　津波影響開始時間
第1波　：　津波第1波到達時間
最大波　：　最大津波到達時間

※注１　各種高さの模式図（図１参照）
最大水位は、代表地点周辺における最高の津波高さ（標高）です。
浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。
浸水域は、海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域です。
※注２　津波影響開始時間と津波到達時間（図２参照）
津波影響開始時間は、地震による地盤沈下に伴い低下した地震発生直後の海面（初期水位）に、±20cmの変動が生じるまでの時間。
地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。
なお、最大波は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
また、実際の津波到達予想時間はこれよりも早くなる場合もあります。

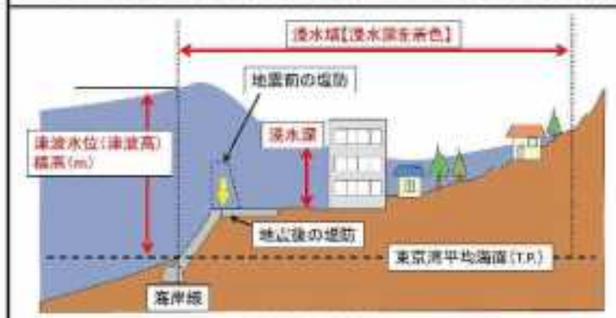


図１　各種高さの模式図

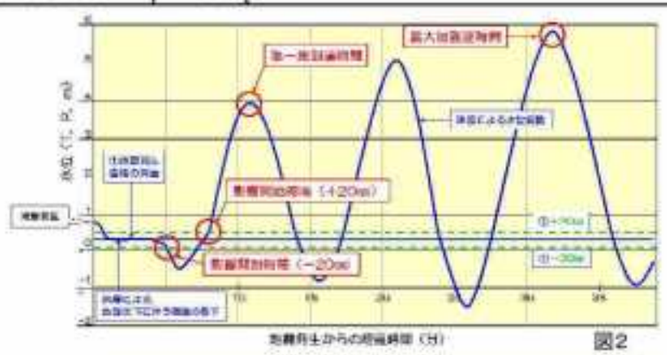
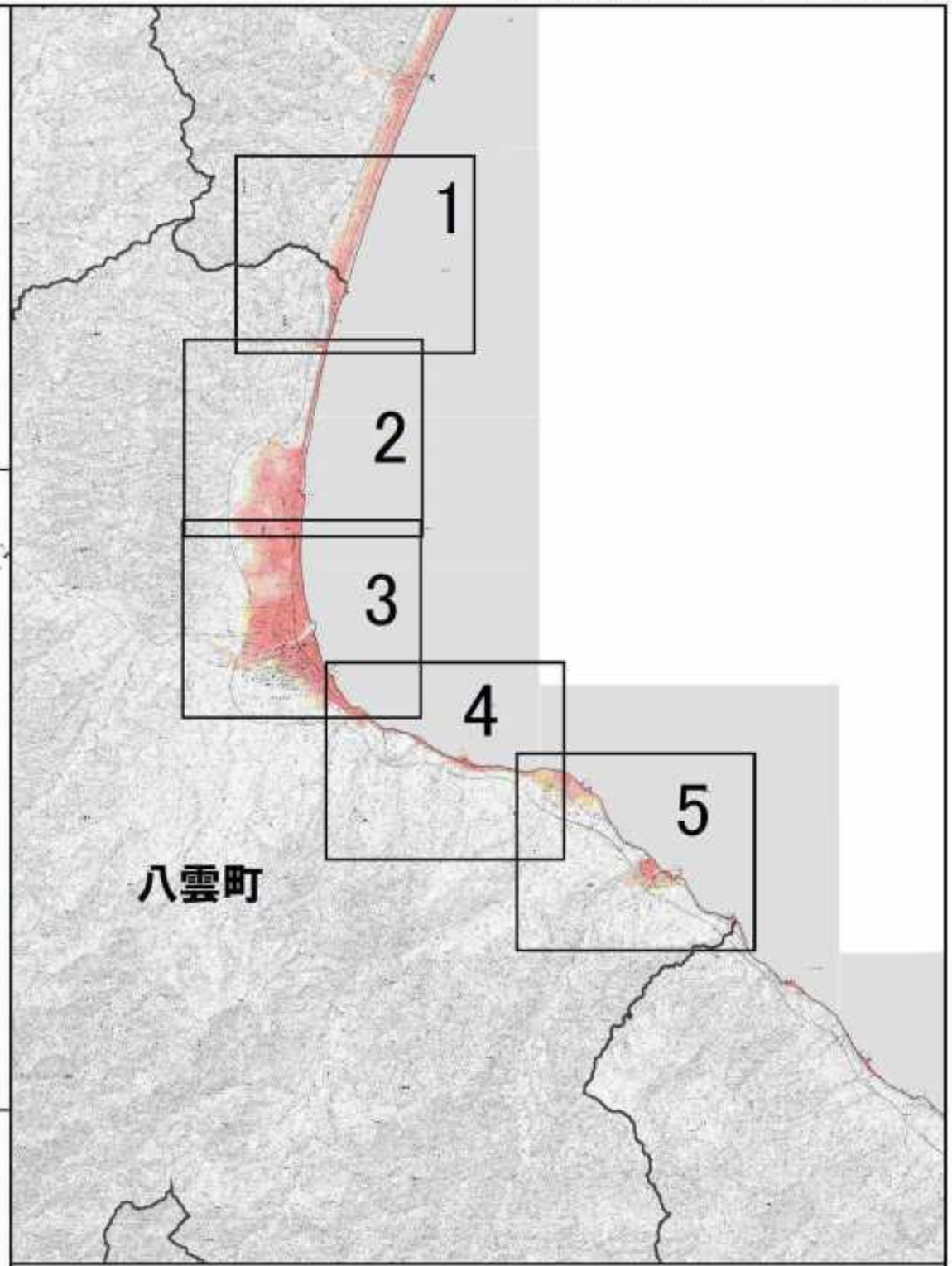
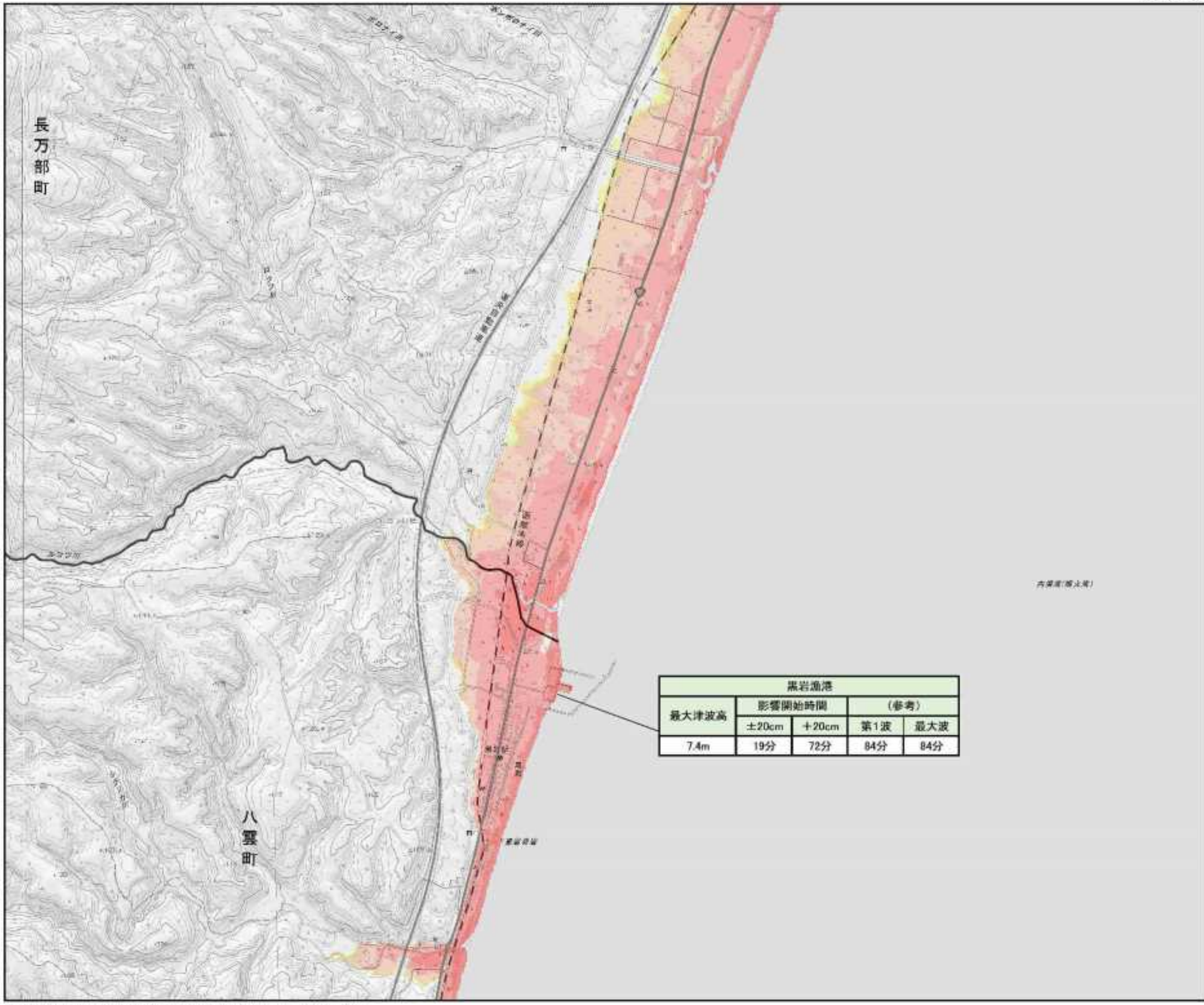


図2

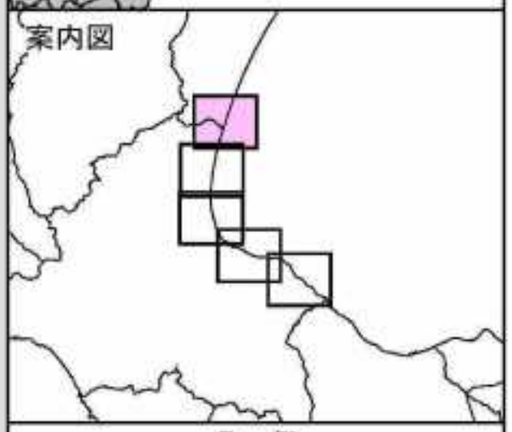


「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　八雲町【1／5】



黒岩漁港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
7.4m	19分	72分	84分	84分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

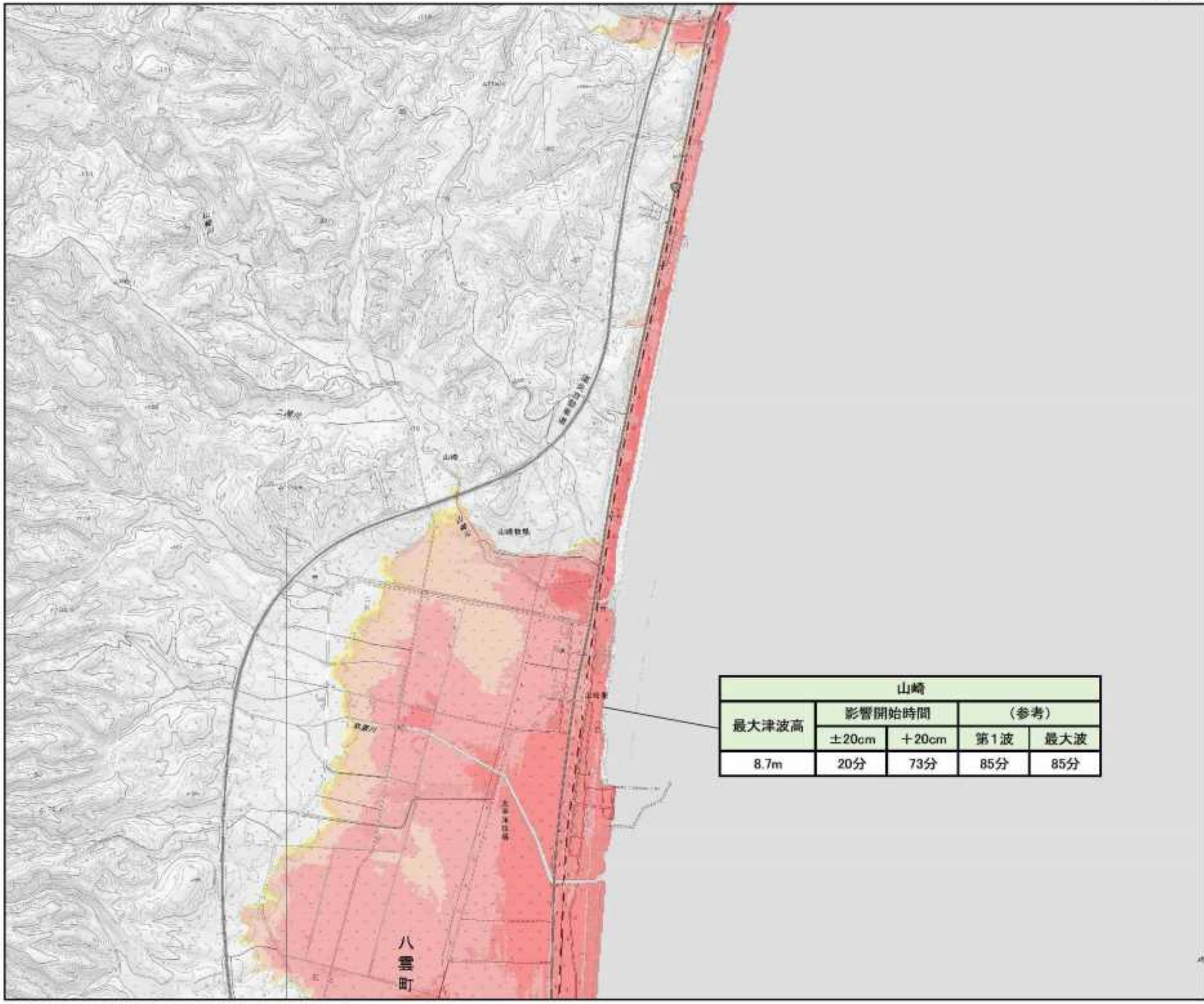
地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

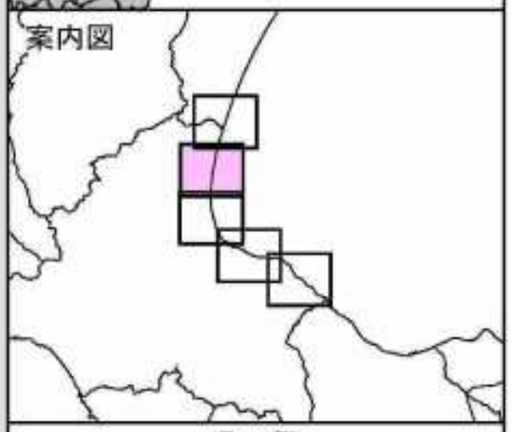
N
S

縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」



山崎				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
8.7m	20分	73分	85分	85分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

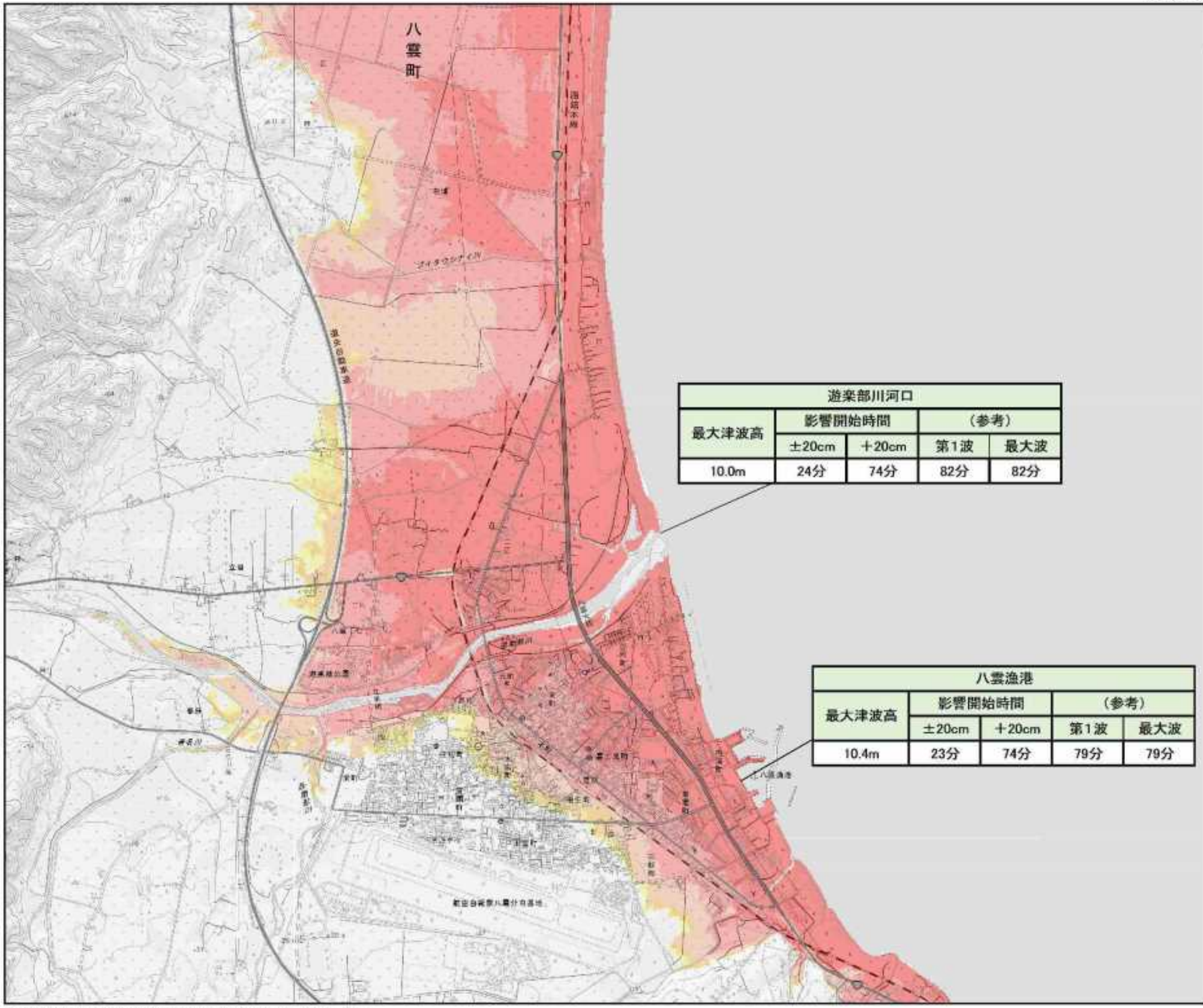
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

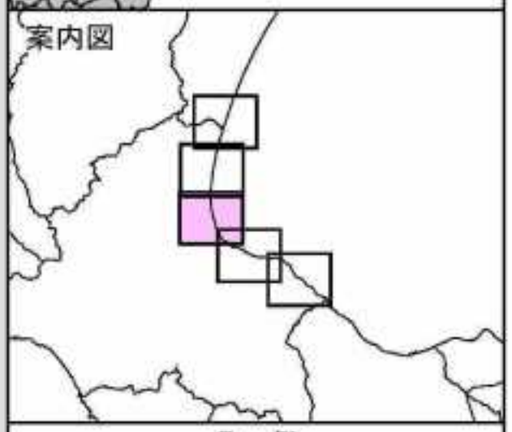
「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　八雲町【3／5】



遊楽部川河口				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
10.0m	24分	74分	82分	82分

八雲漁港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
10.4m	23分	74分	79分	79分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

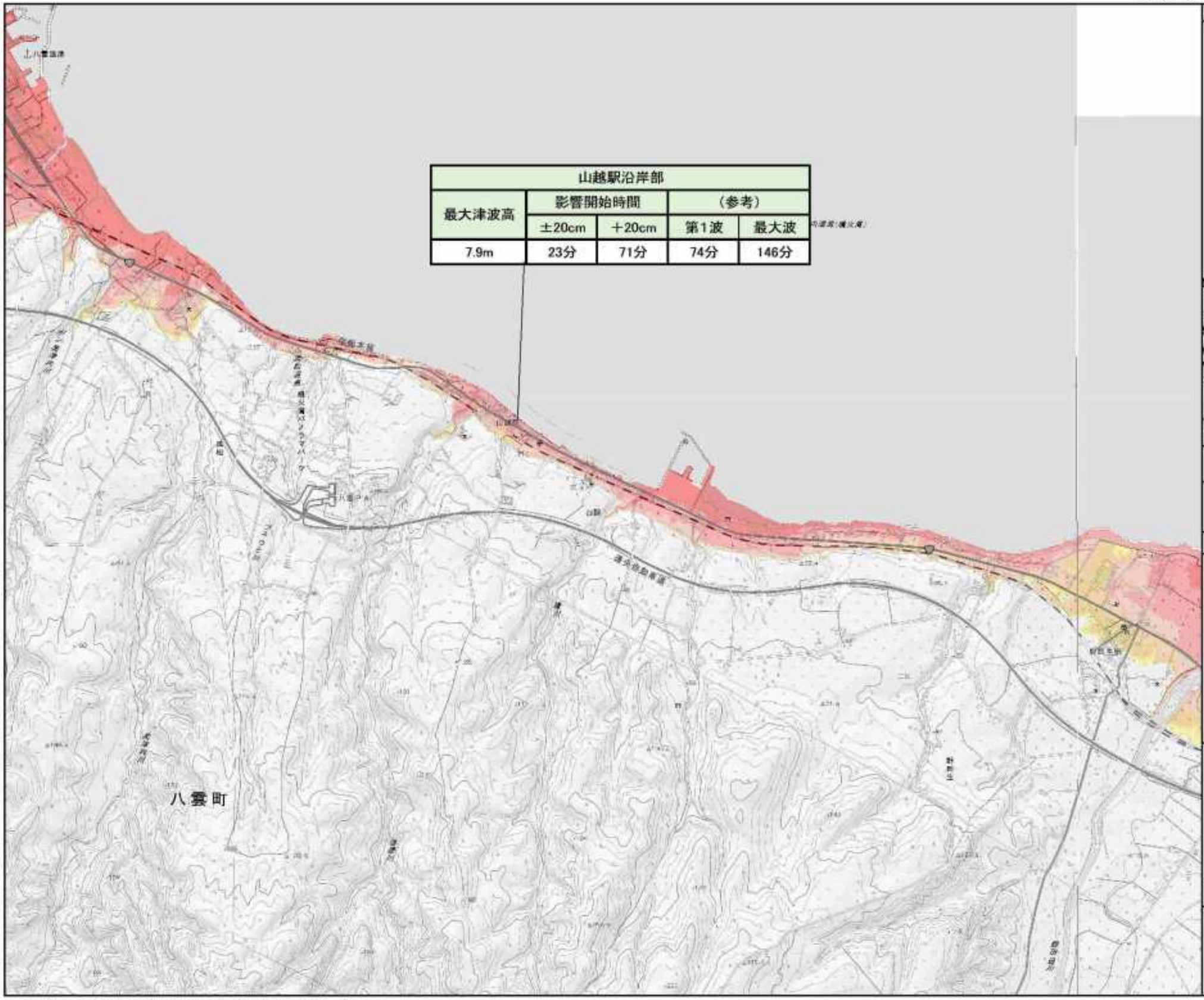
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

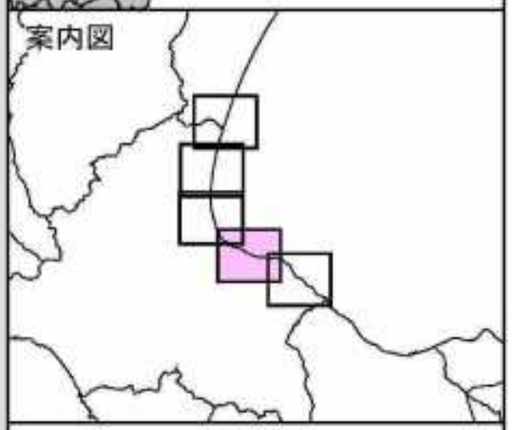
縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」

津波浸水想定区域図　八雲町【4／5】



山越駅沿岸部				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
7.9m	23分	71分	74分	146分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

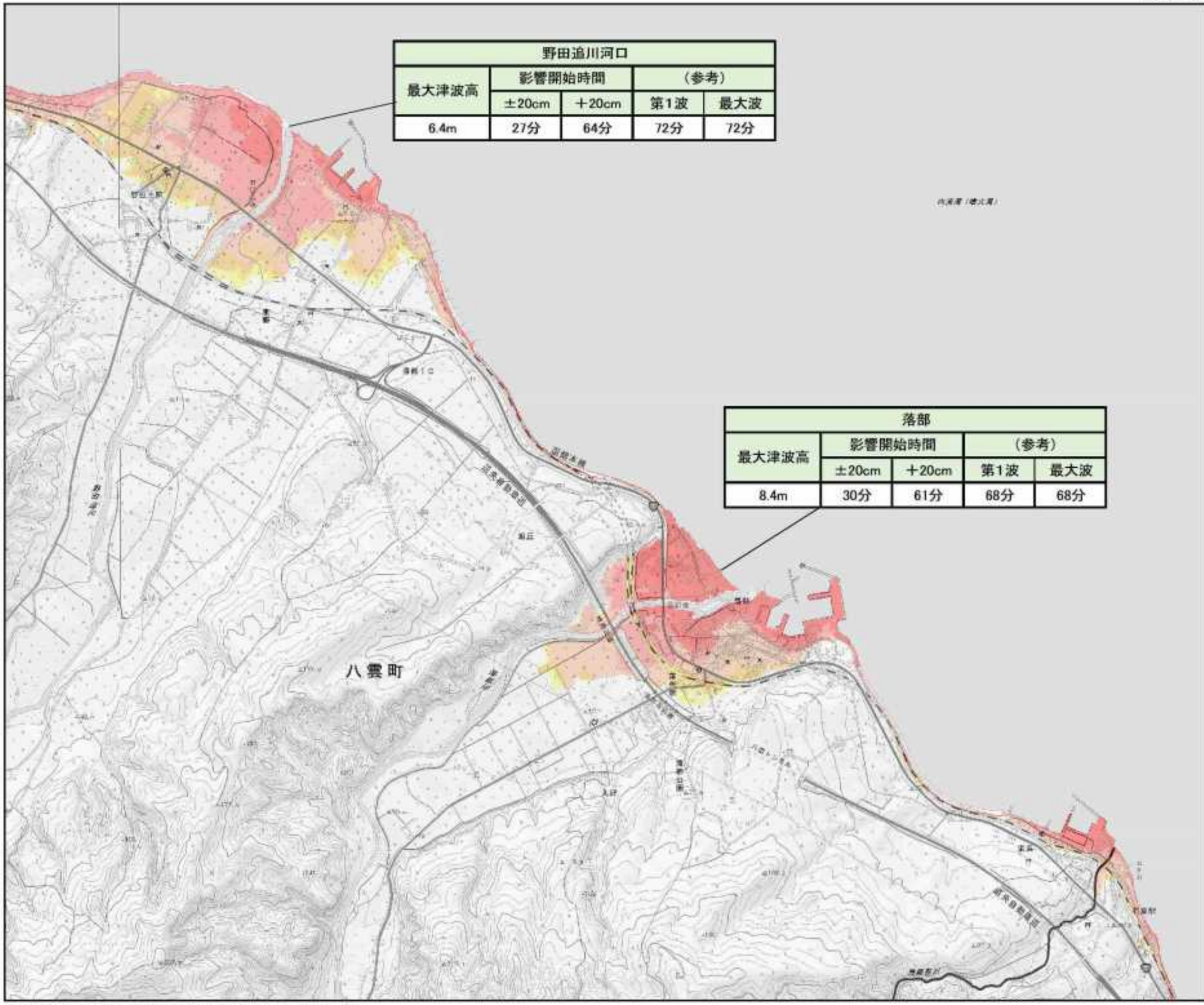
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

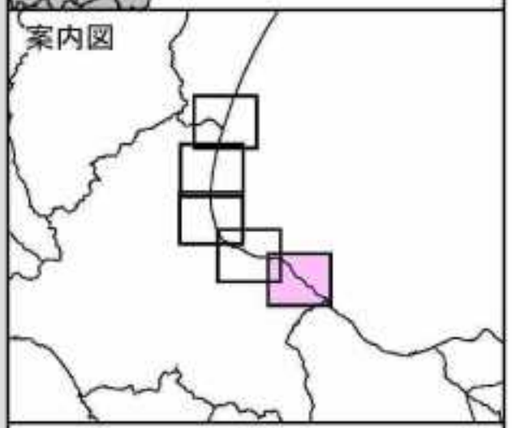
「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」

津波浸水想定区域図　八雲町【5／5】



野田追川河口				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
6.4m	27分	64分	72分	72分

落部				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
8.4m	30分	61分	68分	68分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

［留意事項］
○「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律第123号）第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を設定するものです。
○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
○浸水域や浸水深等は、局所的な地面の凹凸や構造物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件の差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
○この津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
○「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
○浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
○地震の震源が想定より陸域に近いなど、条件が異なる場合には、ここで表した時間よりも早く津波が来襲する可能性があります。
○一級河川や一部の都市部以外の航空レーザ測量のデータがない地域では、国土地理院発行の数値地図25000を複製してシミュレーションに用いる地形データを作成しているため、航空レーザ測量のデータより津波高の精度が低い区域があります。
○津波は自然現象であることから、想定には不確実性を伴います。また、今回想定は、限られた条件設定のもと想定したもので、条件設定（路面凍結や河川流量、構造物の破壊状況）の違いによる不確実性を含むものであるため、今回想定の津波高等はある程度幅を持っており必ずしも今回の想定結果とおりにとは限らず、場合によってこれを超えることもあり得ることに注意する必要があります。
○今後、数値の精査や表記の改善等により、修正の可能性があります。

凡　例

浸水深(m)
- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高 (T.P.m)	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※図2参照
±0.2m　：　津波影響開始時間
第1波　：　津波第1波到達時間
最大波　：　最大津波到達時間

※注１　各種高さの模式図（図１参照）
最大水位は、代表地点周辺における最高の津波高さ（標高）です。
浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。
浸水域は、海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域です。
※注２　津波影響開始時間と津波到達時間（図２参照）
津波影響開始時間は、地震による地盤沈下に伴い低下した地震発生直後の海面（初期水位）に、±20cmの変動が生じるまでの時間。
地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。
なお、最大波は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
また、実際の津波到達予想時間はこれよりも早くなる場合もあります。

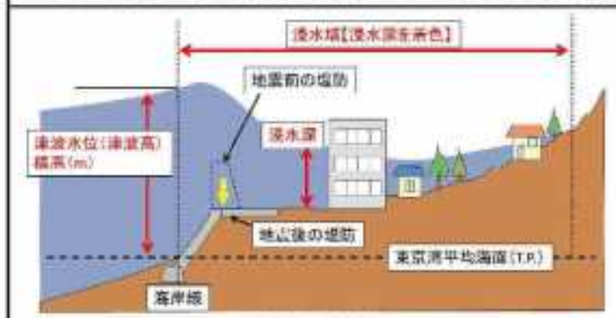


図1　各種高さの模式図

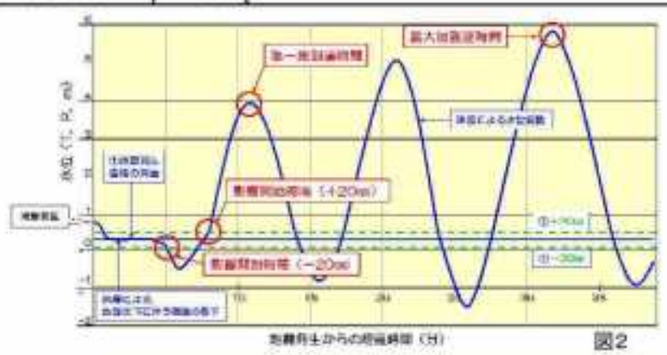
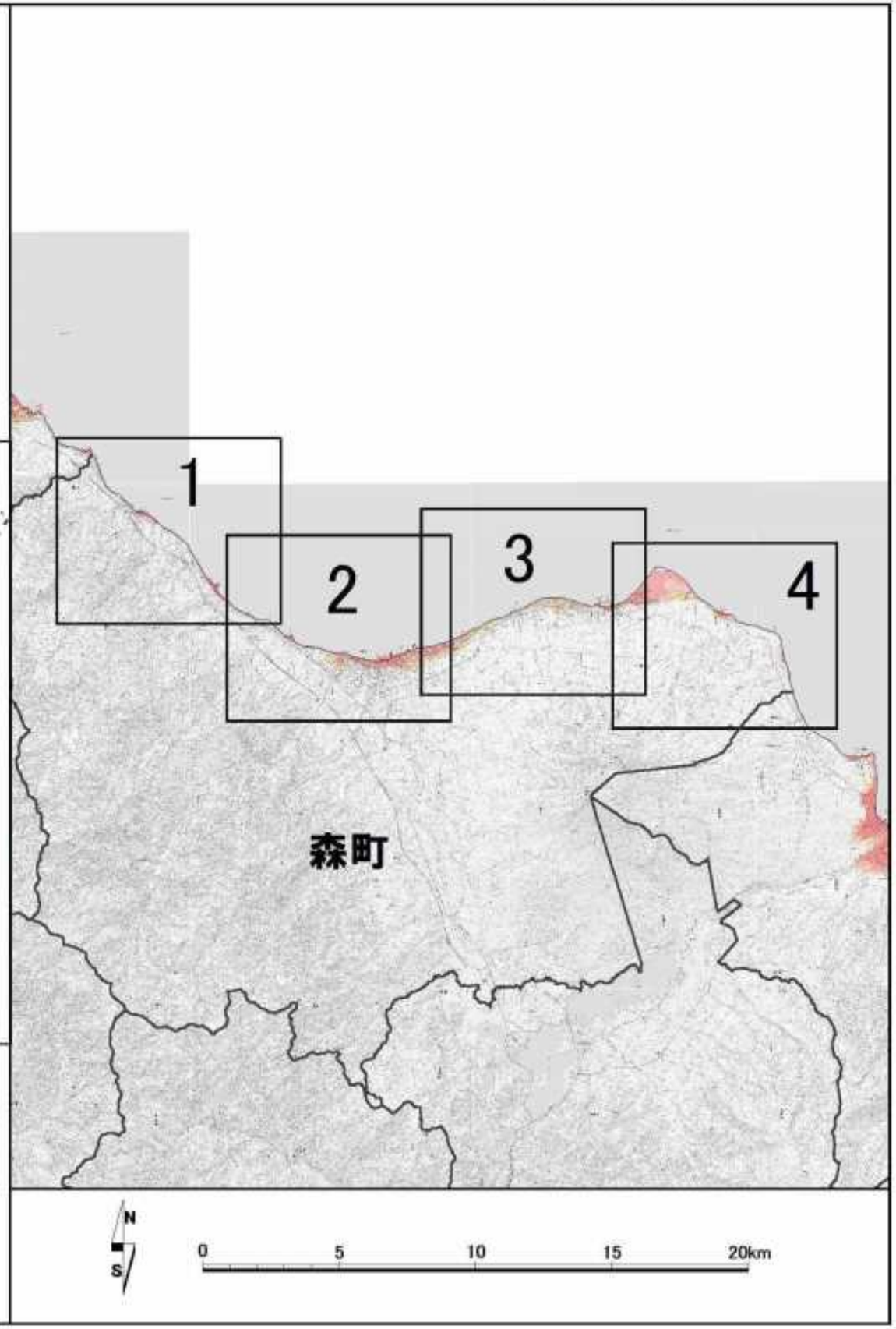
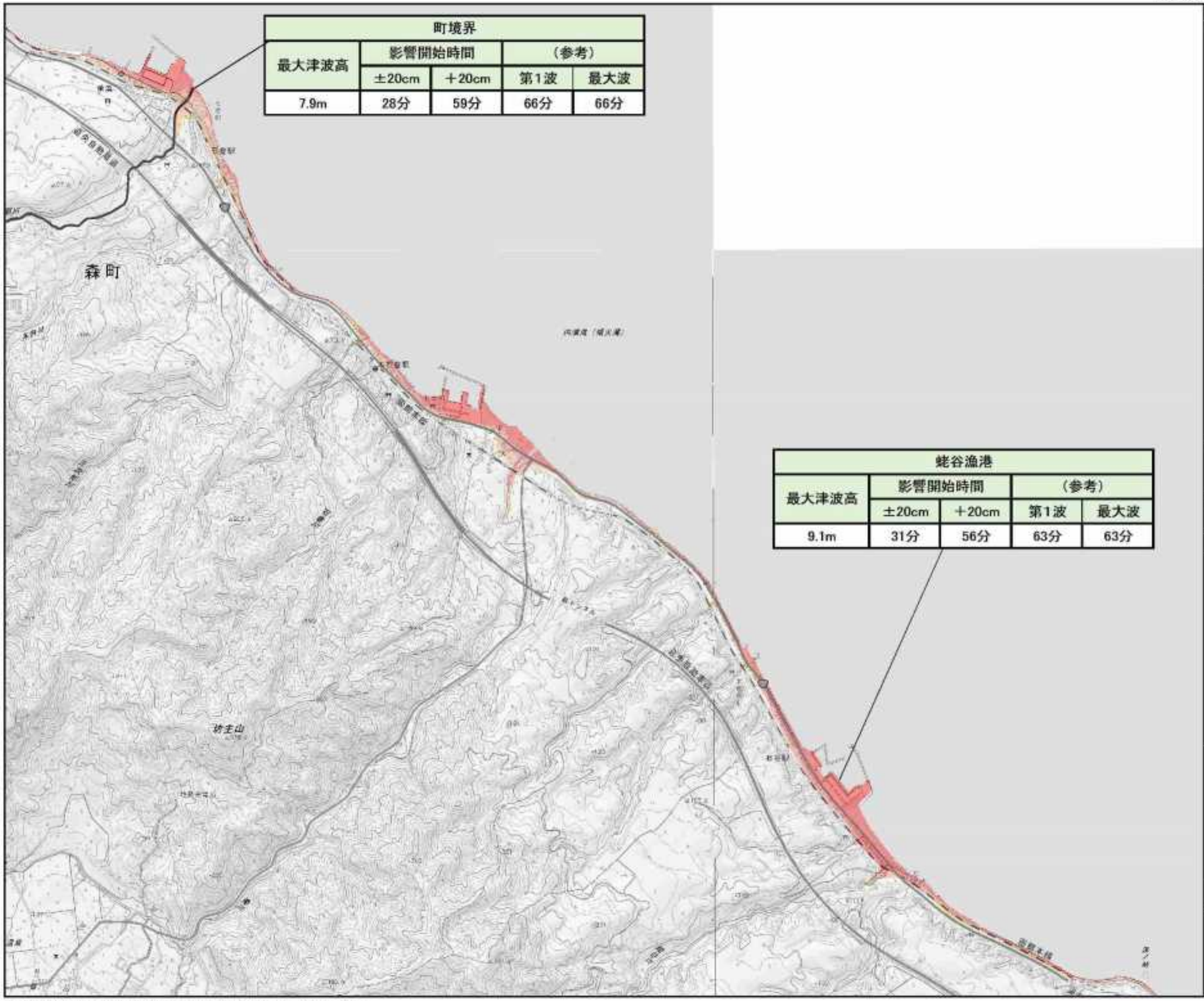


図2

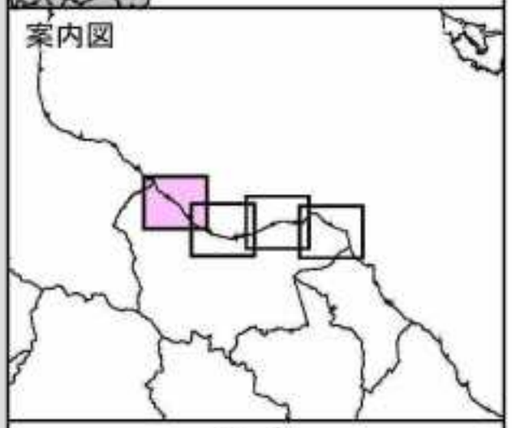


「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 3JHs 167」



町境界				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
7.9m	28分	59分	66分	66分

蛯谷漁港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
9.1m	31分	56分	63分	63分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

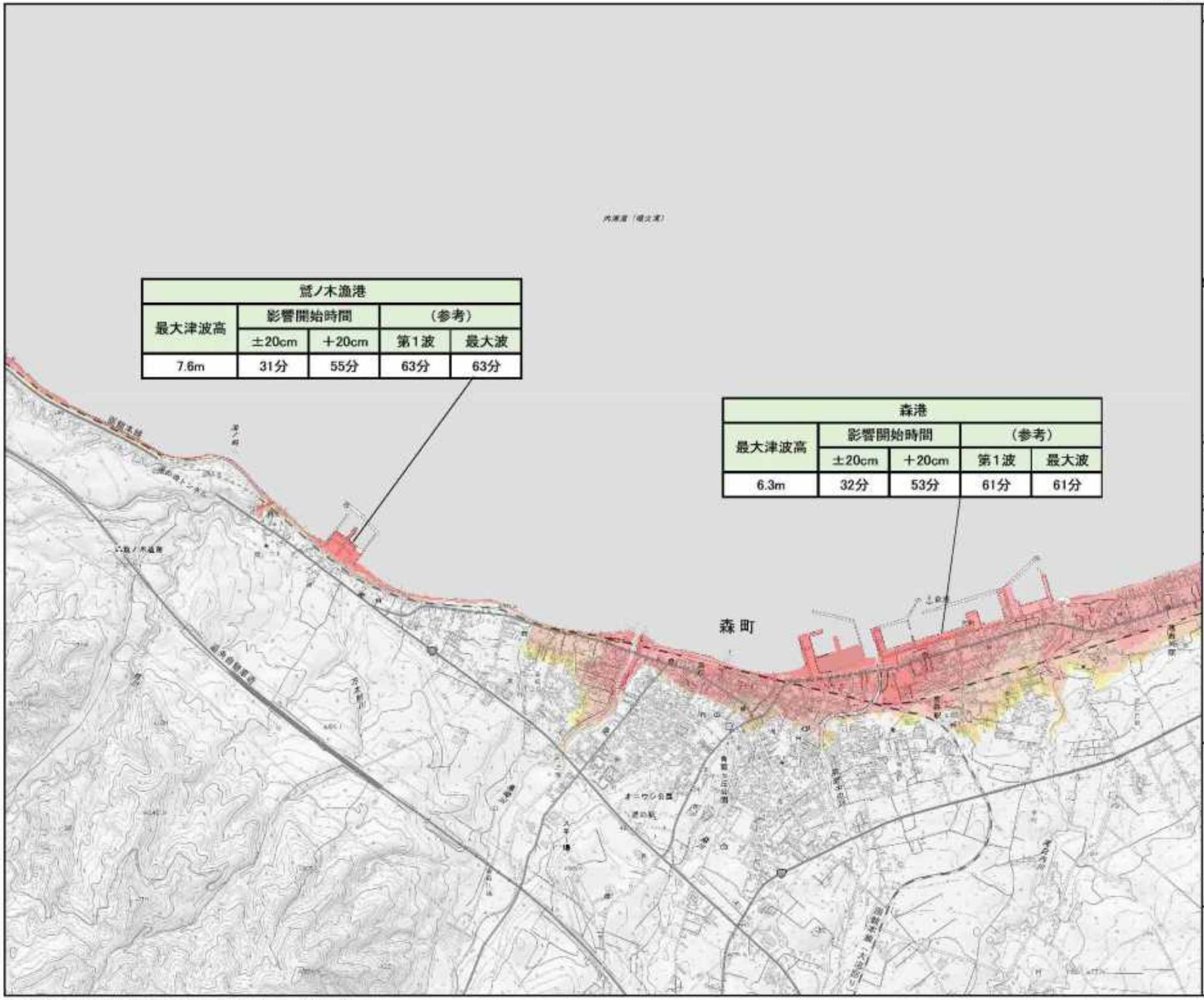
N
S

縮尺　1　：　25,000

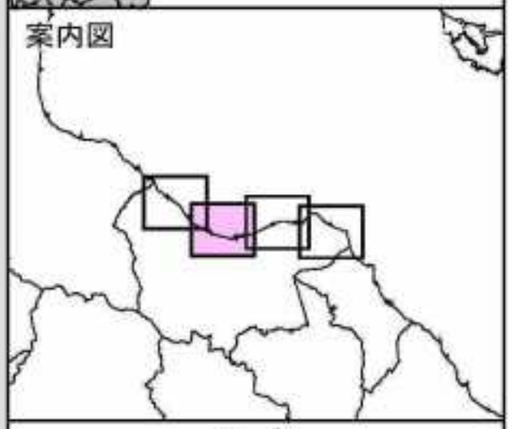
「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」

鷲ノ木漁港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
7.6m	31分	55分	63分	63分

森港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
6.3m	32分	53分	61分	61分



案内図



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

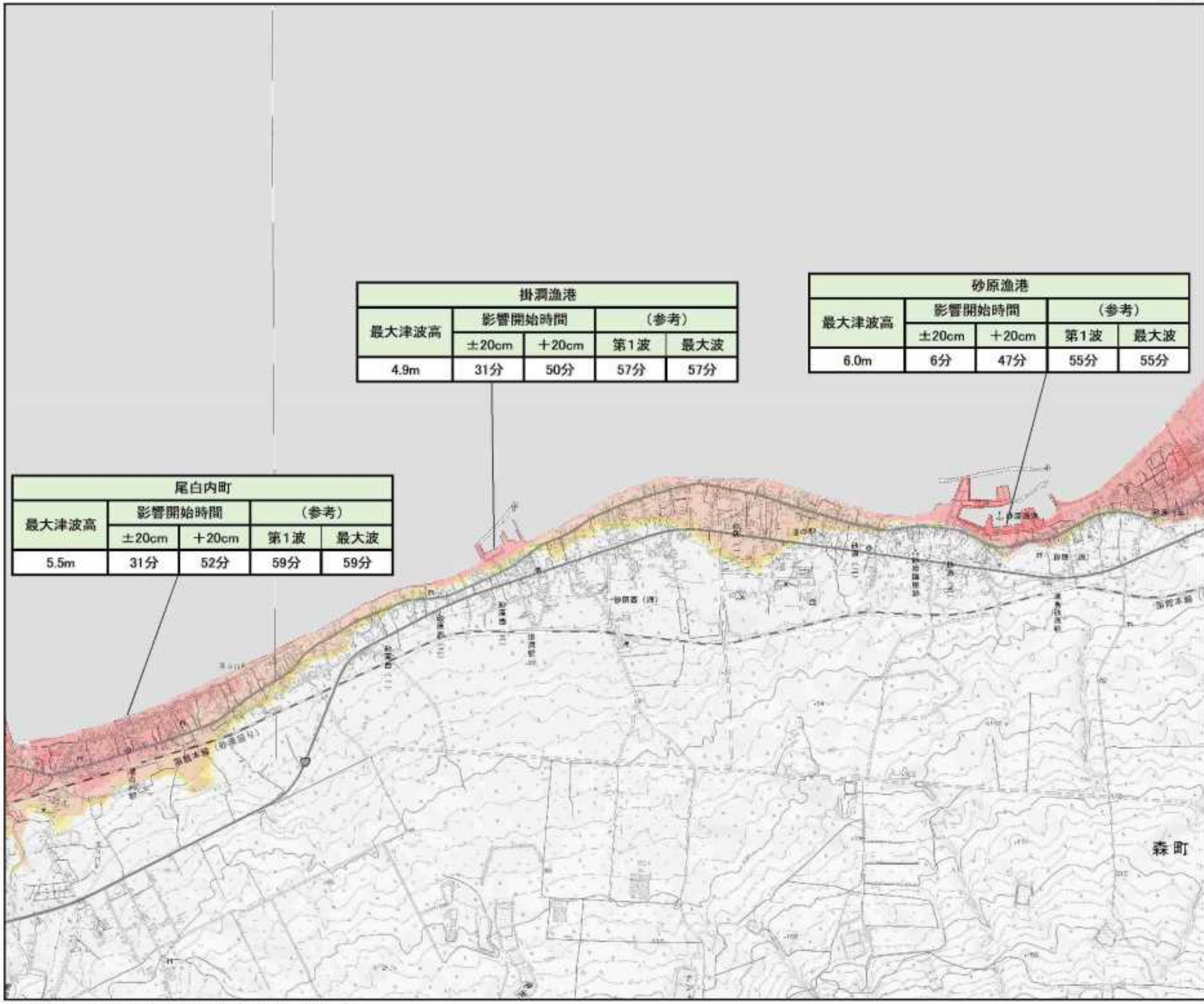
地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

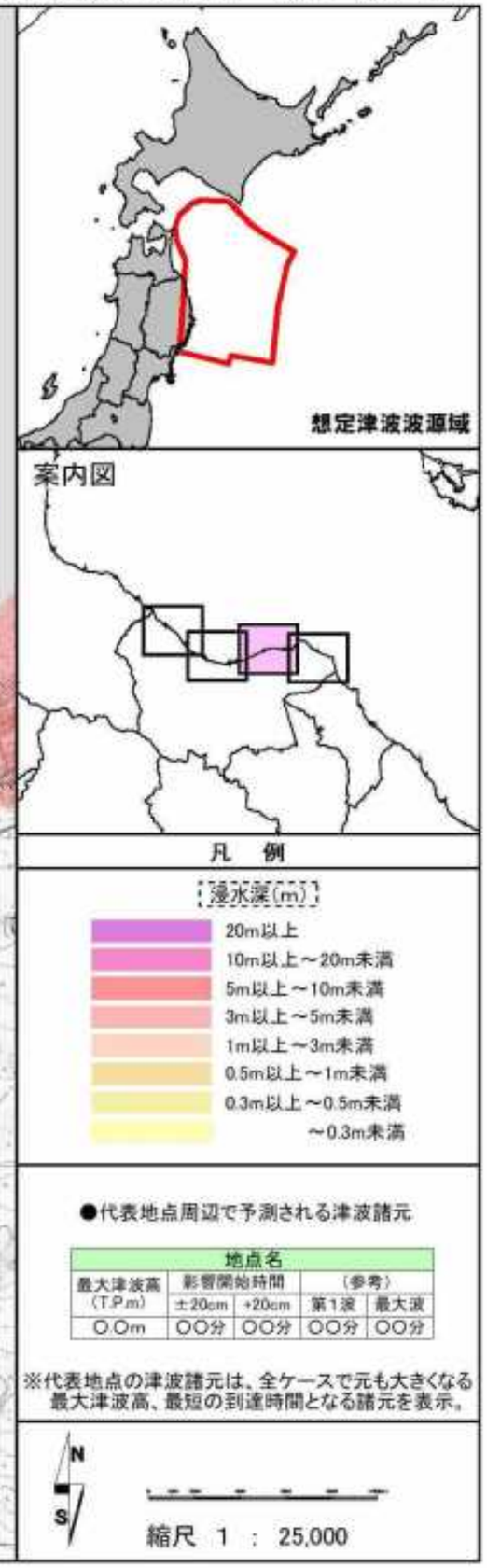
「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」



掛澗漁港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
4.9m	31分	50分	57分	57分

砂原漁港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
6.0m	6分	47分	55分	55分

尾白内町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
5.5m	31分	52分	59分	59分



●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

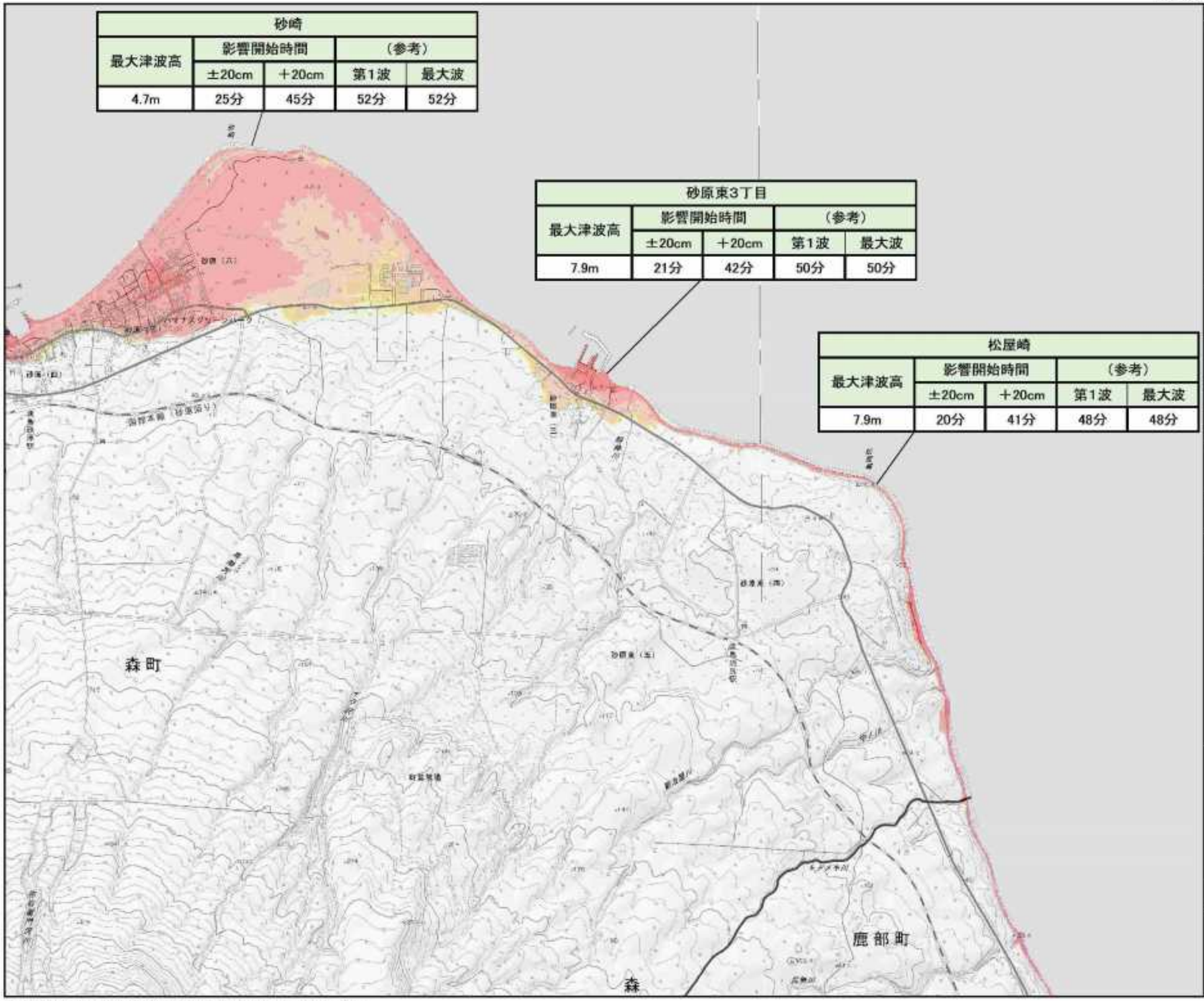
縮尺　1　：　25,000

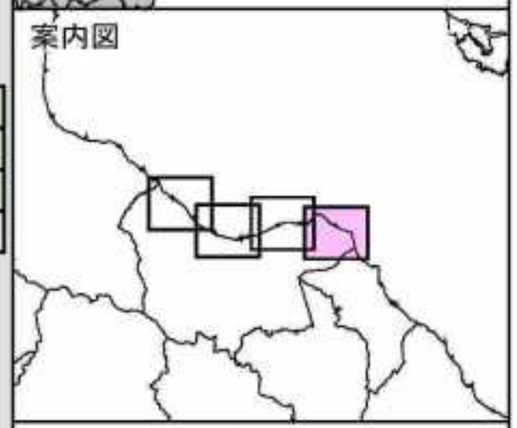
「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R　3JHs　167 」

砂崎				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
4.7m	25分	45分	52分	52分

砂原東3丁目				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
7.9m	21分	42分	50分	50分

松屋崎				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
7.9m	20分	41分	48分	48分





凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

[留意事項]

○「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律第123号）第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を設定するものです。
○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
○浸水域や浸水深等は、局所的な地面の凹凸や構造物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件の差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
○この津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
○「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
○浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
○地震の震源が想定より陸域に近いなど、条件が異なる場合には、ここで表した時間よりも早く津波が来襲する可能性があります。
○一級河川や一部の都市部以外の航空レーザ測量のデータがない地域では、国土地理院発行の数値地図25000を複製してシミュレーションに用いる地形データを作成しているため、航空レーザ測量のデータより津波高の精度が低い区域があります。
○津波は自然現象であることから、想定には不確実性を伴います。また、今回想定は、限られた条件設定のもと想定したもので、条件設定（路面凍結や河川流量、構造物の破壊状況）の違いによる不確実性を含むものであるため、今回想定の津波高等はある程度幅を持っており必ずしも今回の想定結果とおりにとは限らず、場合によってこれを超えることもあり得ることに注意する必要があります。
○今後、数値の精査や表記の改善等により、修正の可能性があります。

凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高 (T.P.m)	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※図2参照
±0.2m　：　津波影響開始時間
第1波　：　津波第1波到達時間
最大波　：　最大津波到達時間

※注１　各種高さの模式図（図１参照）
最大水位は、代表地点周辺における最高の津波高さ（標高）です。
浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。
浸水域は、海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域です。
※注２　津波影響開始時間と津波到達時間（図２参照）
津波影響開始時間は、地震による地盤沈下に伴い低下した地震発生直後の海面（初期水位）に、±20cmの変動が生じるまでの時間。
地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。
なお、最大波は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
また、実際の津波到達予想時間はこれよりも早くなる場合もあります。

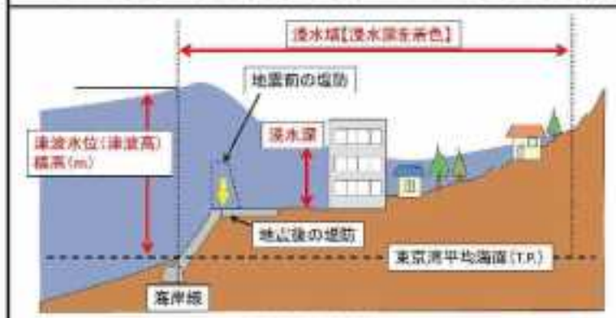


図１　各種高さの模式図

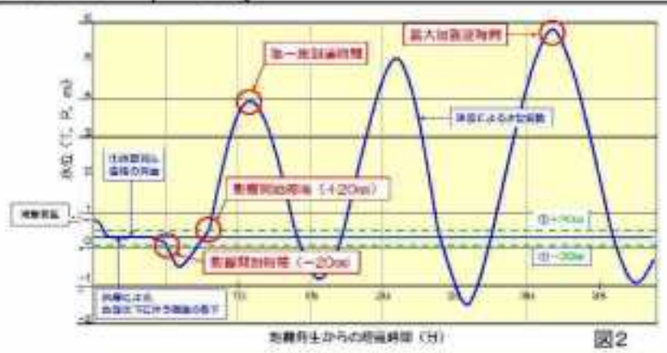
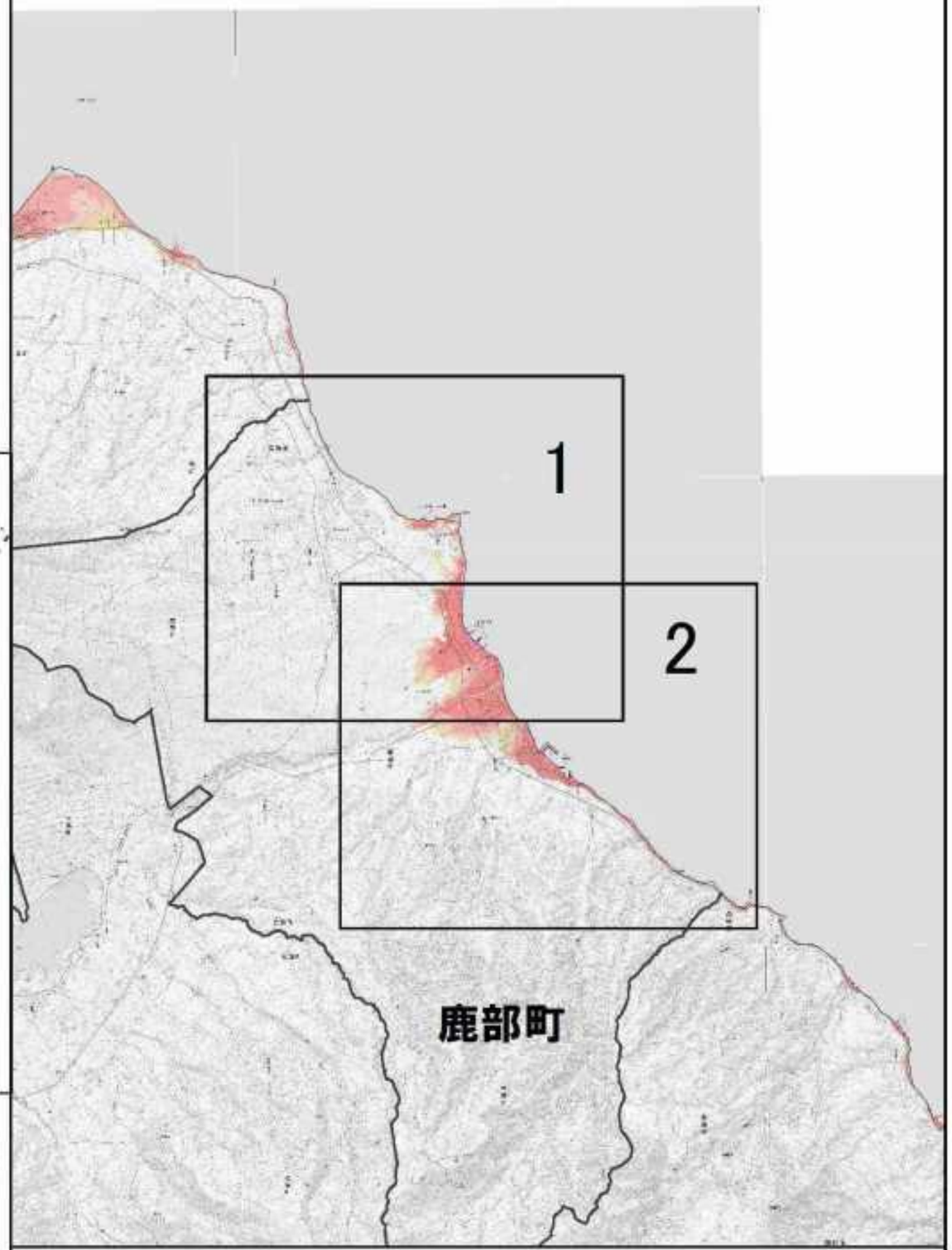


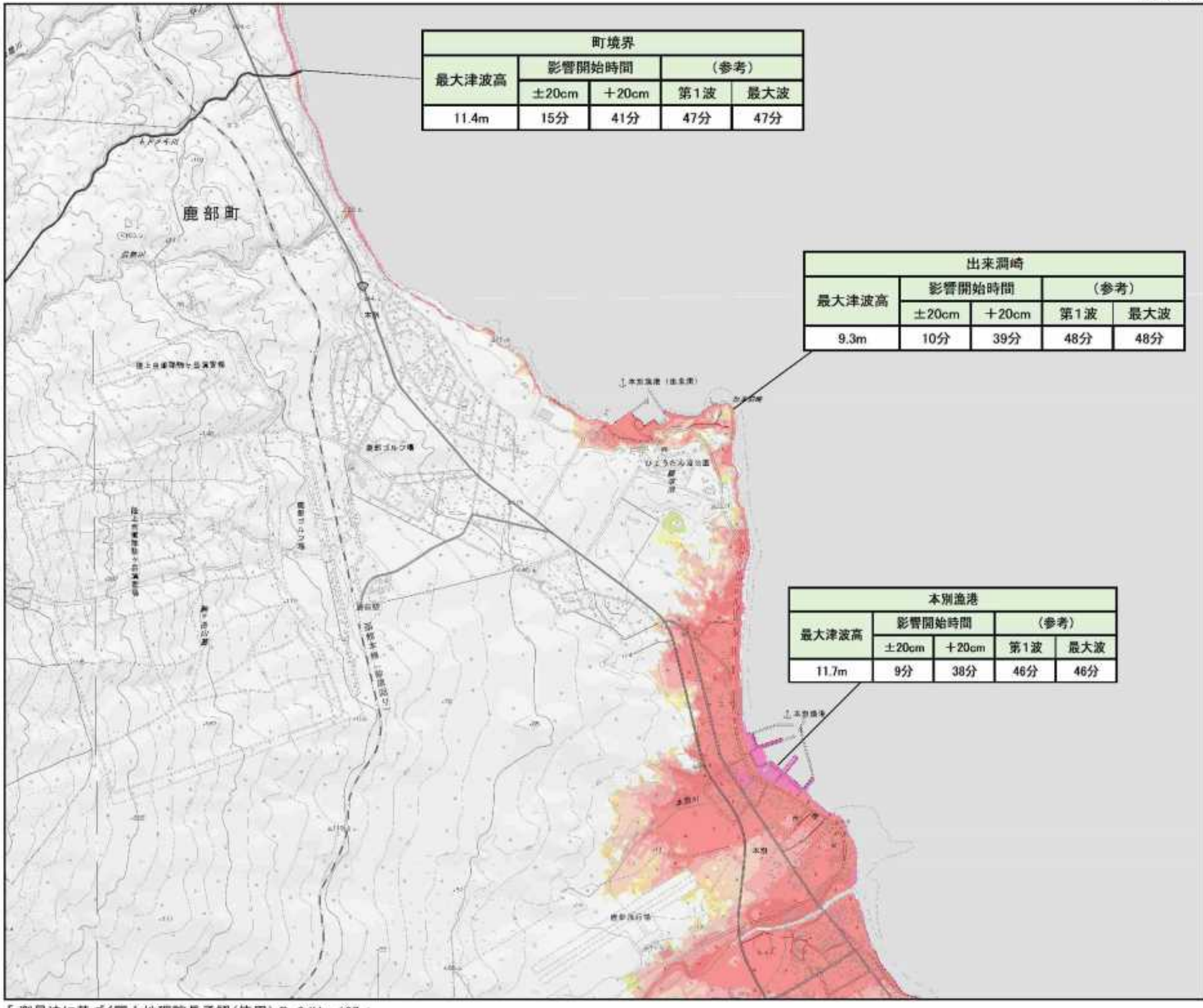
図2



N
S
2000　0　1000　2000　4000　6000m

「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　鹿部町【1／2】

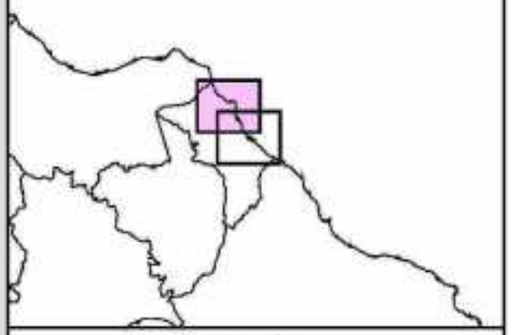


町境界				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
11.4m	15分	41分	47分	47分

出来澗崎				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
9.3m	10分	39分	48分	48分

本別漁港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
11.7m	9分	38分	46分	46分

案内図



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

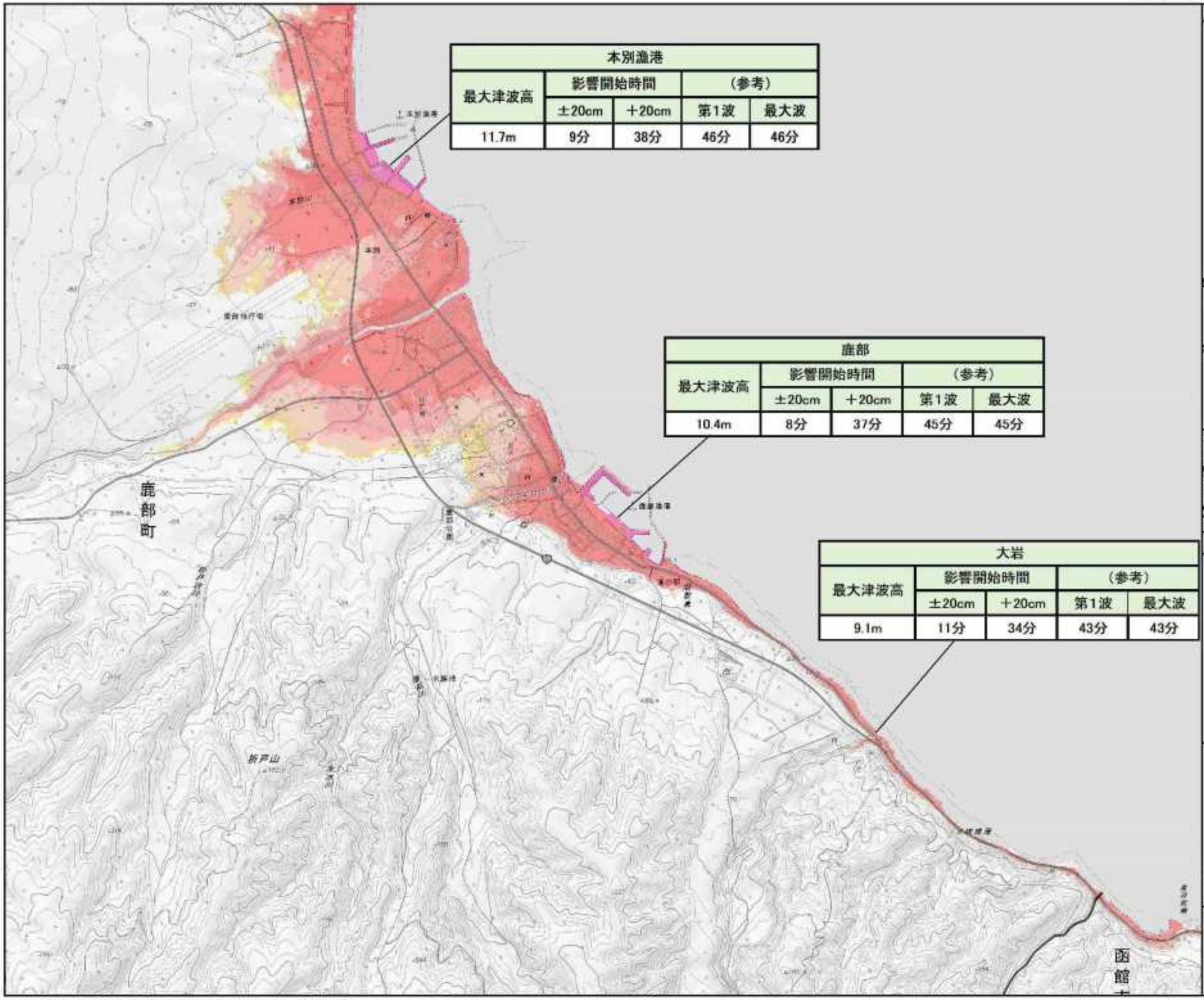
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　鹿部町【2／2】

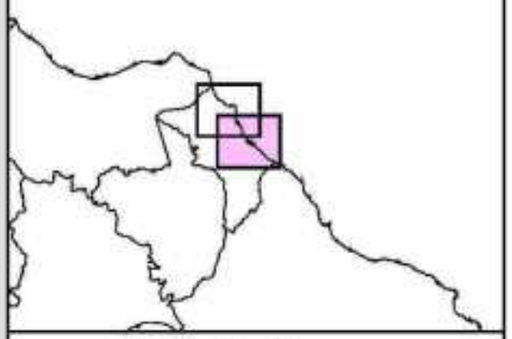


本別漁港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
11.7m	9分	38分	46分	46分

鹿部				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
10.4m	8分	37分	45分	45分

大岩				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
9.1m	11分	34分	43分	43分

案内図



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

［留意事項］
○「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律第123号）第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を設定するものです。
○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
○浸水域や浸水深等は、局所的な地面の凹凸や構造物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件の差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
○この津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
○「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
○浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
○地震の震源が想定より陸域に近いなど、条件が異なる場合には、ここで表した時間よりも早く津波が来襲する可能性があります。
○一級河川や一部の都市部以外の航空レーザ測量のデータがない地域では、国土地理院発行の数値地図25000を複製してシミュレーションに用いる地形データを作成しているため、航空レーザ測量のデータより津波高の精度が低い区域があります。
○津波は自然現象であることから、想定には不確実性を伴います。また、今回想定は、限られた条件設定のもと想定したもので、条件設定（路面凍結や河川流量、構造物の破壊状況）の違いによる不確実性を含むものであるため、今回想定の津波高等はある程度幅を持っており必ずしも今回の想定結果とおりにとは限らず、場合によってこれを超えることもあり得ることに注意する必要があります。
○今後、数値の精査や表記の改善等により、修正の可能性があります。

凡　例

浸水深(m)
- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高 (T.P.m)	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※図2参照
±0.2m　：　津波影響開始時間
第1波　：　津波第1波到達時間
最大波　：　最大津波到達時間

※注１　各種高さの模式図（図１参照）
最大水位は、代表地点周辺における最高の津波高さ（標高）です。
浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。
浸水域は、海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域です。
※注２　津波影響開始時間と津波到達時間（図２参照）
津波影響開始時間は、地震による地盤沈下に伴い低下した地震発生直後の海面（初期水位）に、±20cmの変動が生じるまでの時間。
地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化（初期水位から水位変化が±20cm）が生じるまでの時間です。
なお、最大波は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
また、実際の津波到達予想時間はこれよりも早くなる場合もあります。

図１　各種高さの模式図

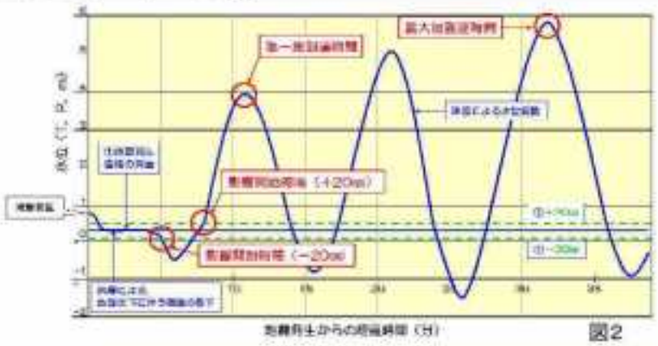
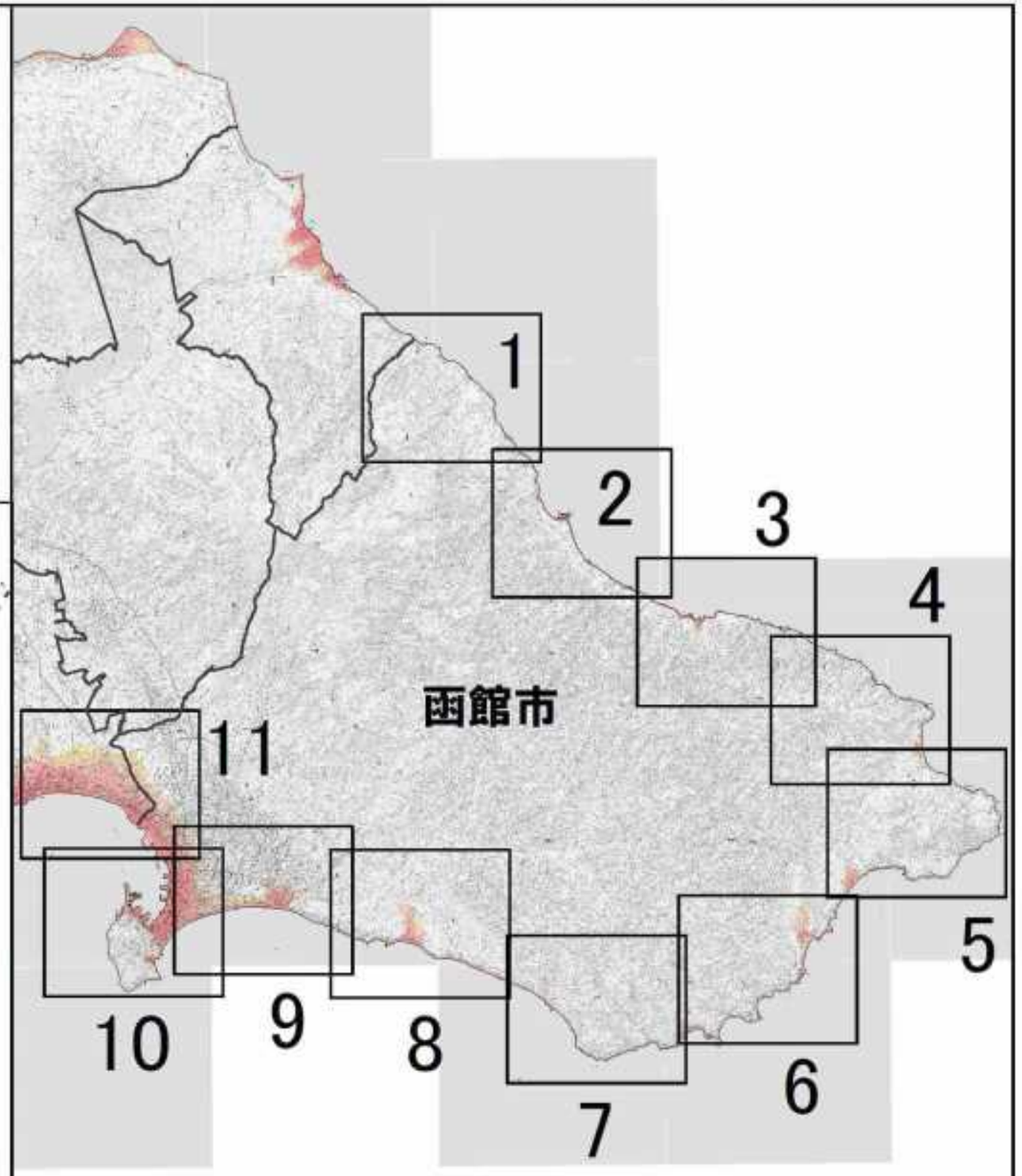
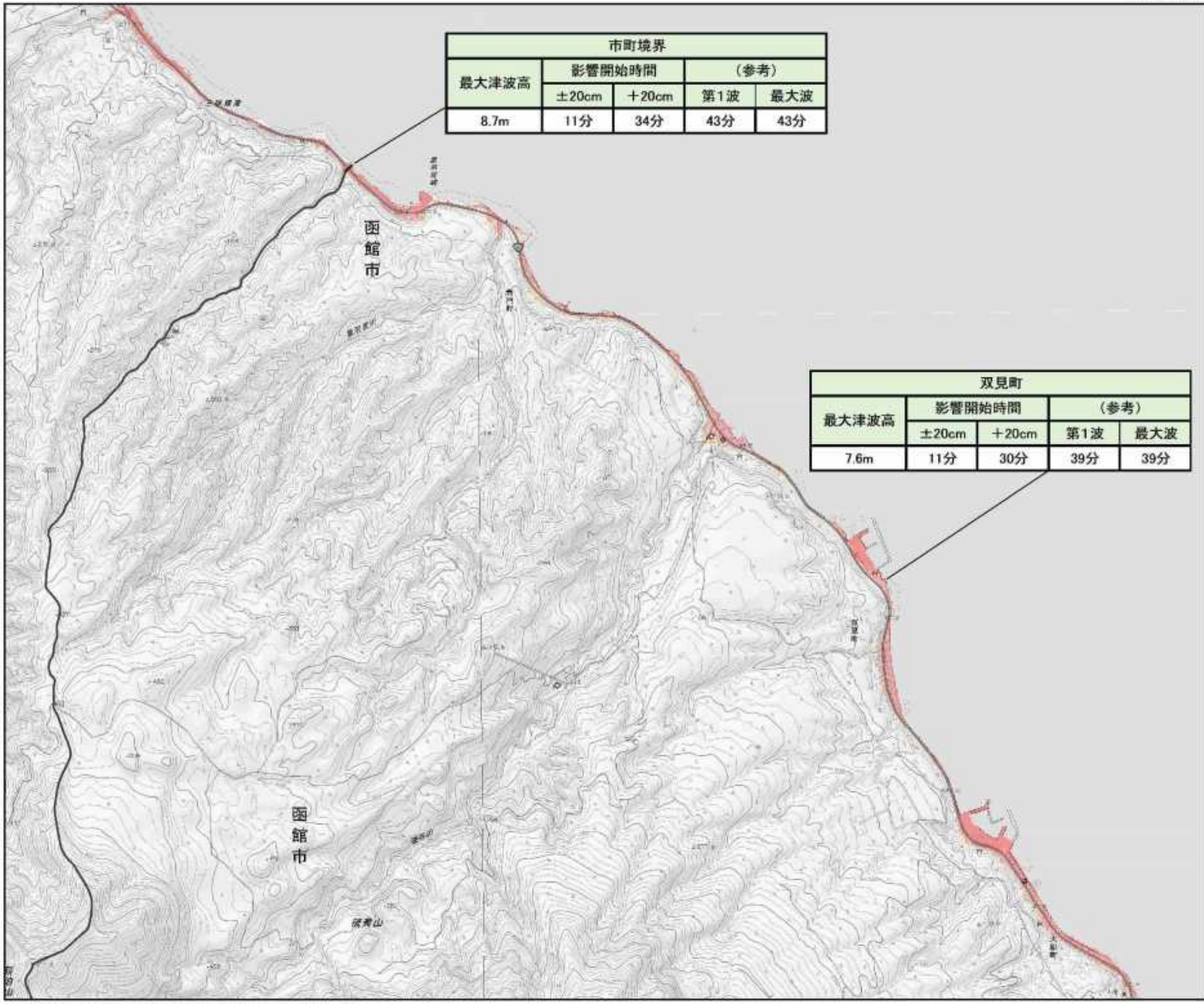


図2

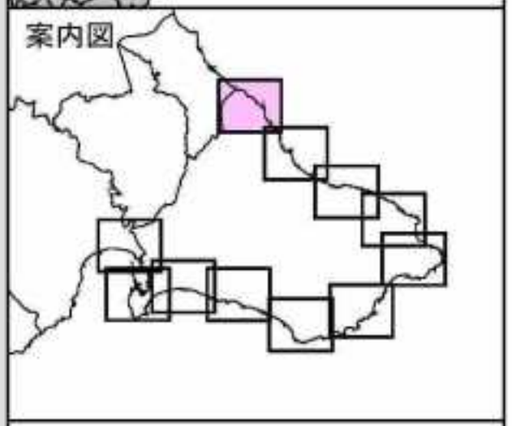


「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」



市町境界				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
8.7m	11分	34分	43分	43分

双見町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
7.6m	11分	30分	39分	39分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

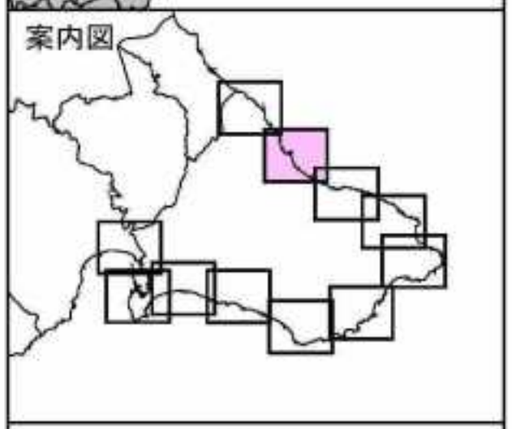
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用） R　3JHs　167 」

臼尻漁港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
8.5m	4分	28分	37分	37分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

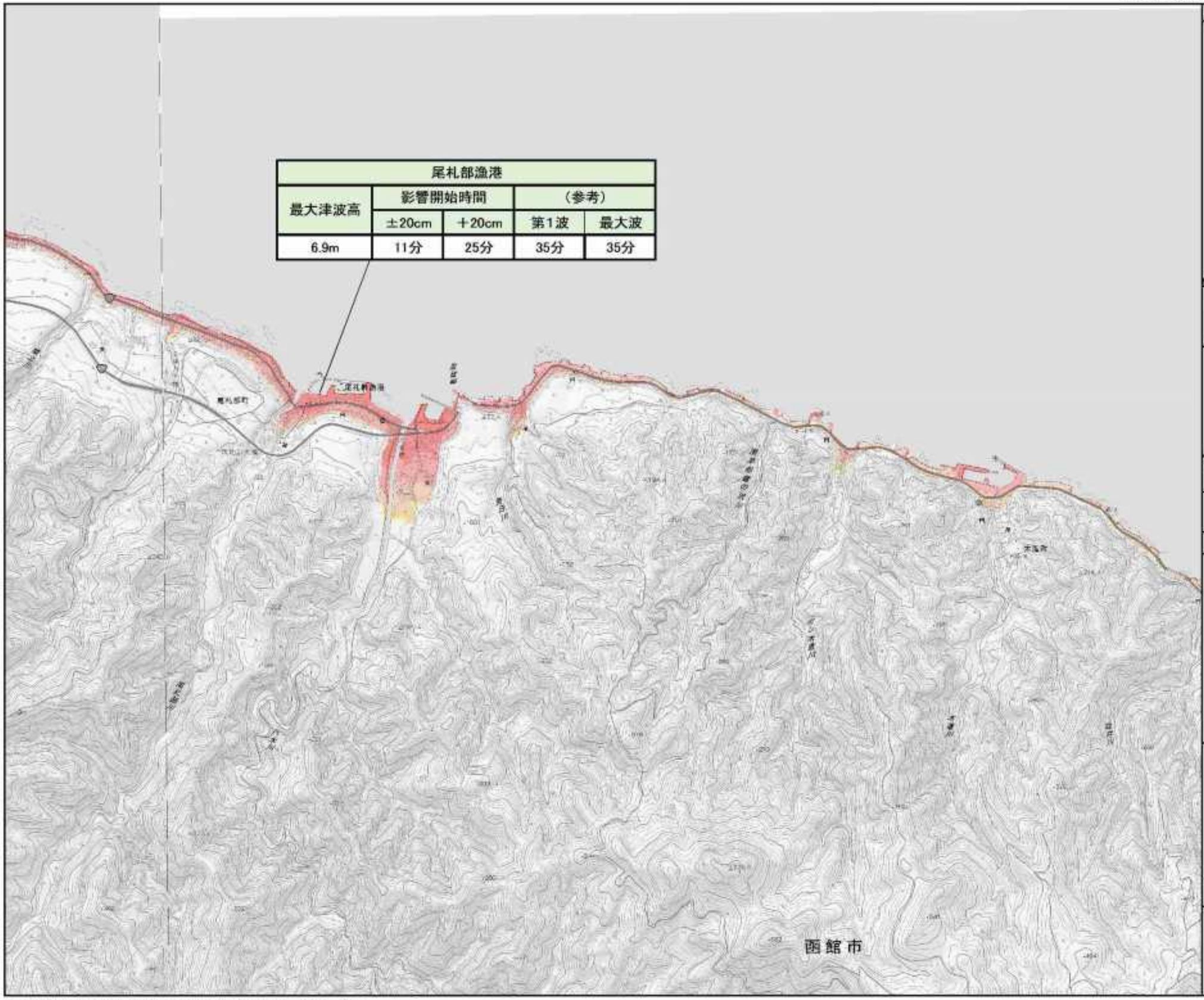
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

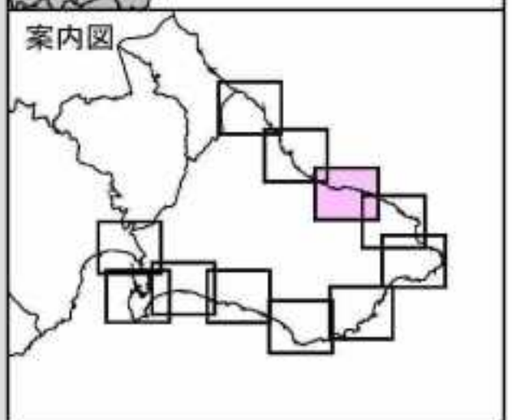
N
S

縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

尾札部漁港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
6.9m	11分	25分	35分	35分





凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

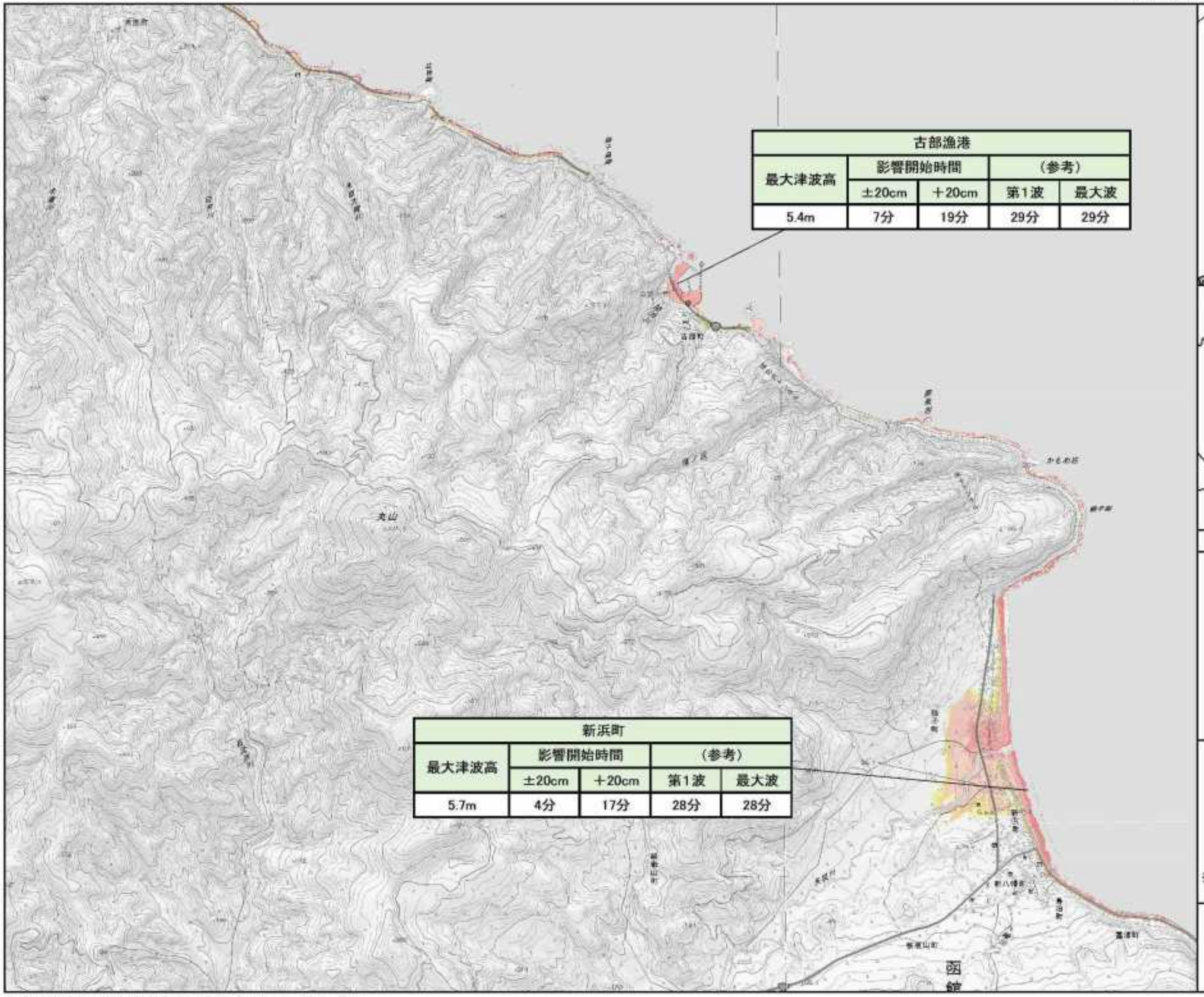
地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

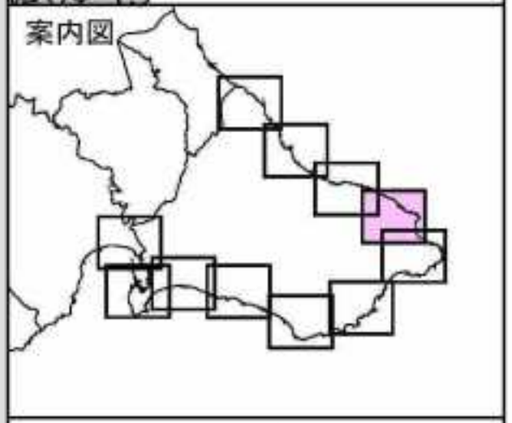
縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」



古部漁港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
5.4m	7分	19分	29分	29分

新浜町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
5.7m	4分	17分	28分	28分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

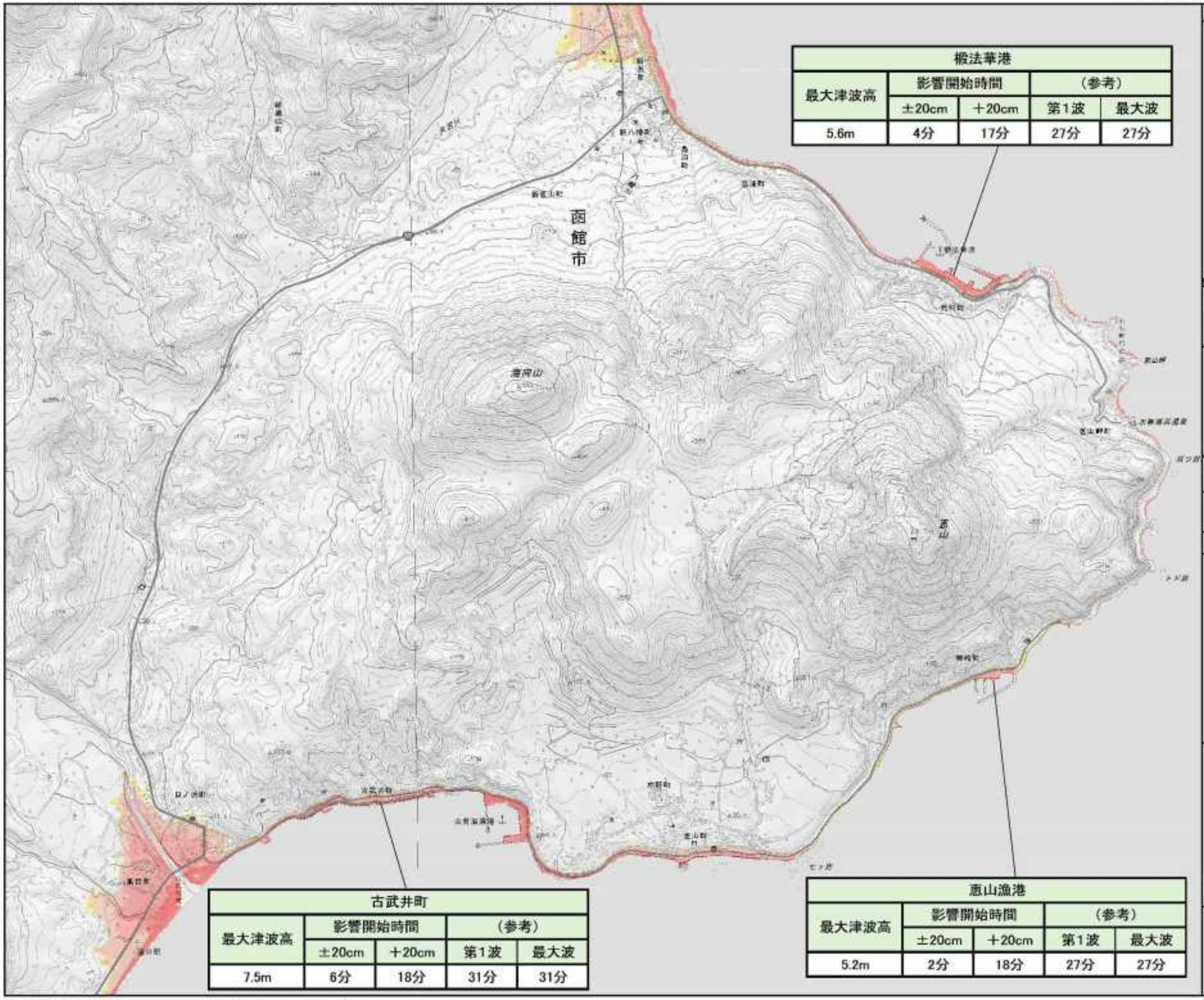
地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

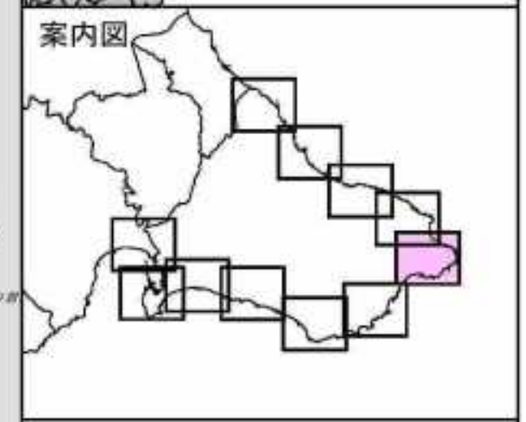
「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R　3JHs　167 」



椴法華港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
5.6m	4分	17分	27分	27分

古武井町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
7.5m	6分	18分	31分	31分

恵山漁港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
5.2m	2分	18分	27分	27分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

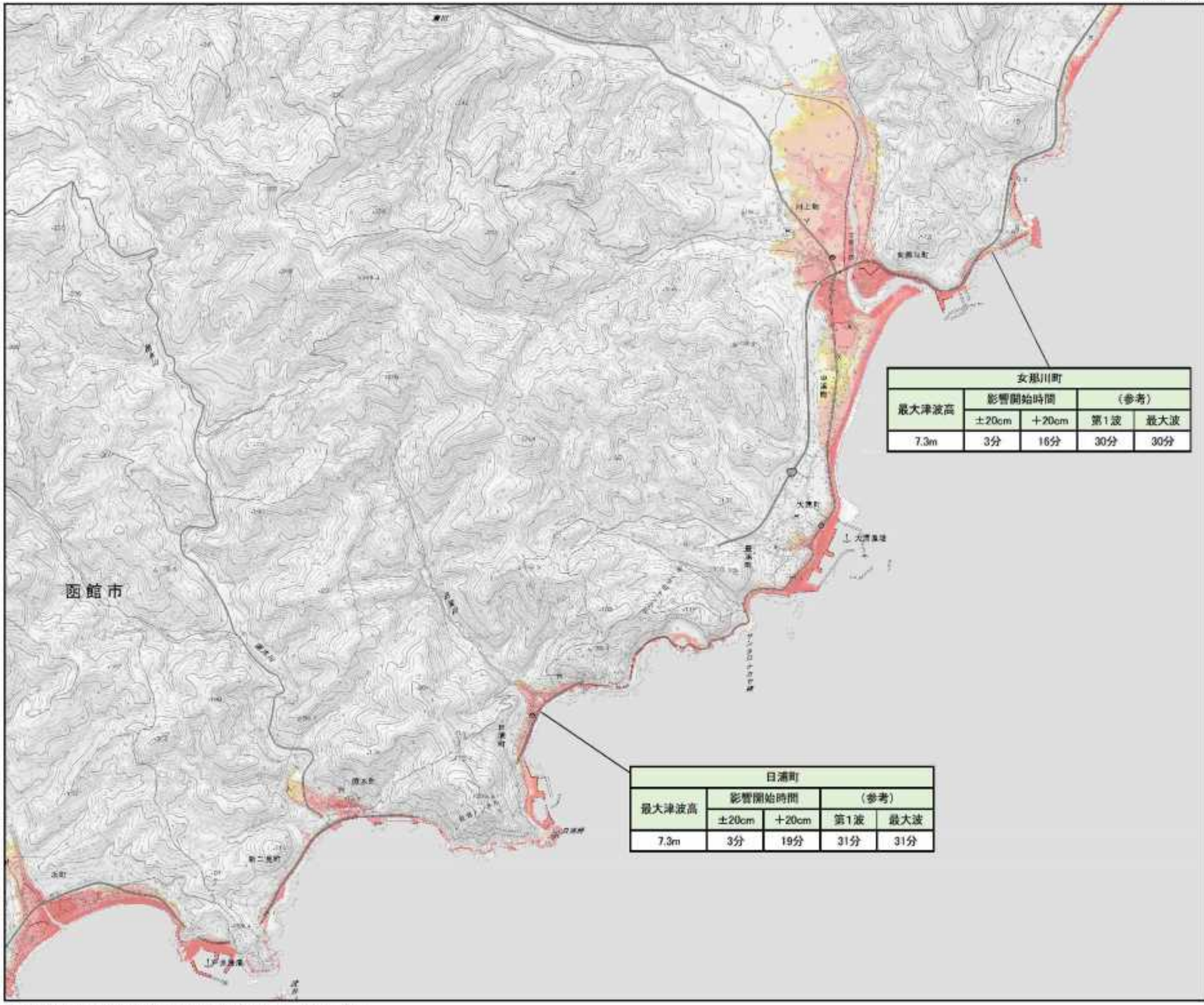
地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

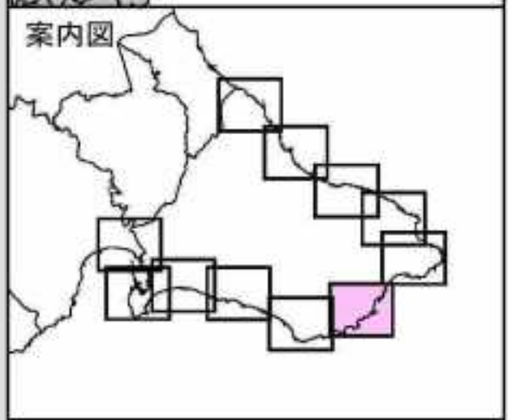
縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」



女那川町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
7.3m	3分	16分	30分	30分

日浦町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
7.3m	3分	19分	31分	31分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

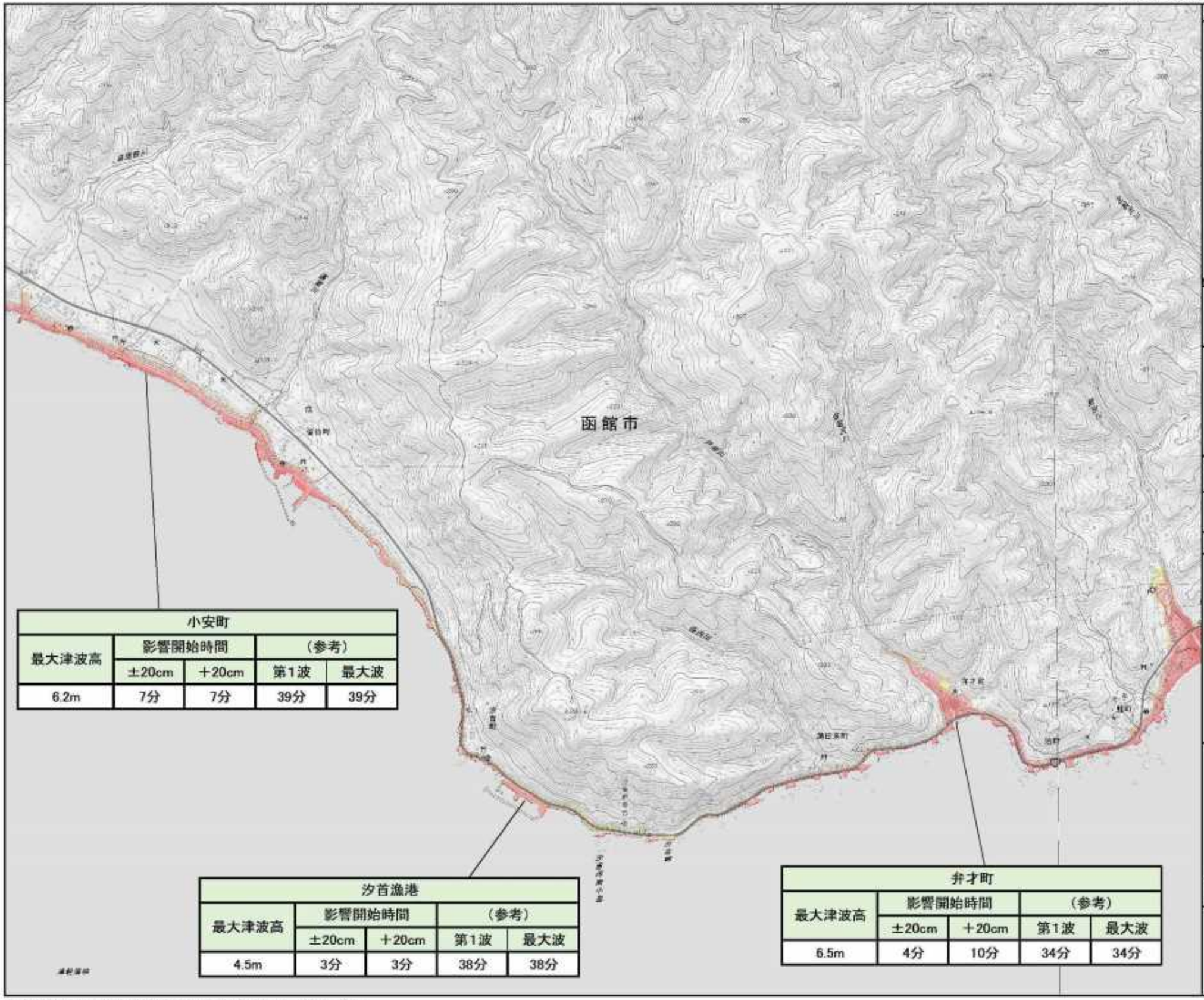
地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

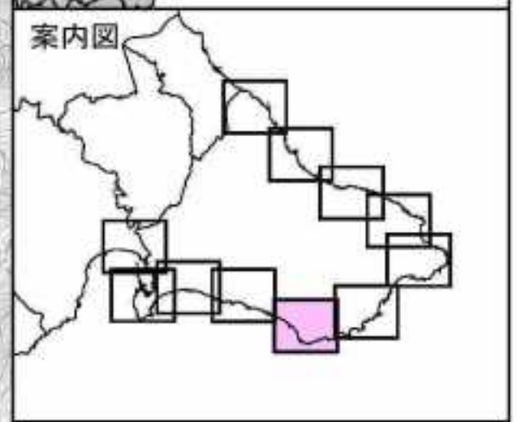
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」





凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

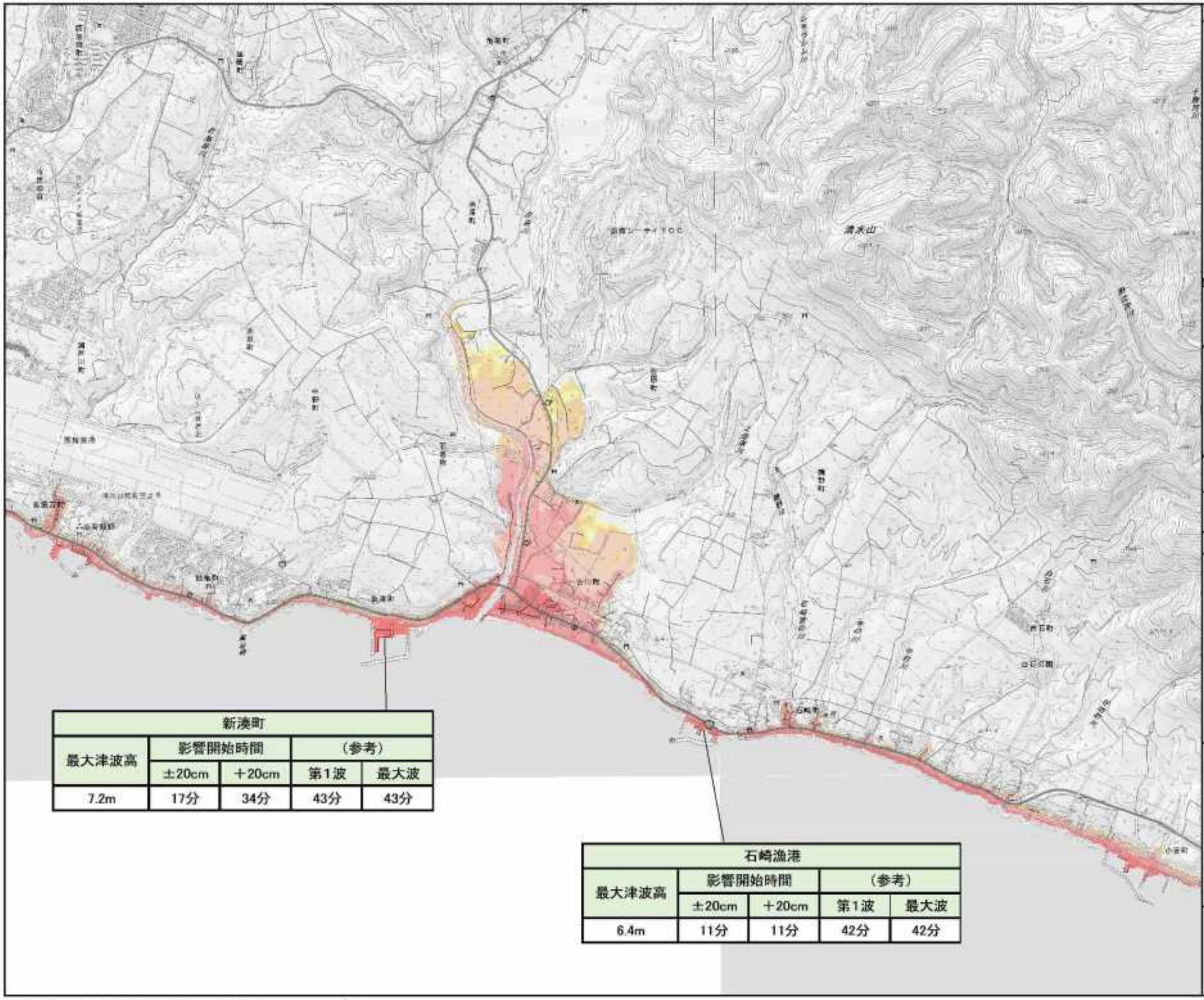
縮尺　1　：　25,000

小安町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
6.2m	7分	7分	39分	39分

汐首漁港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
4.5m	3分	3分	38分	38分

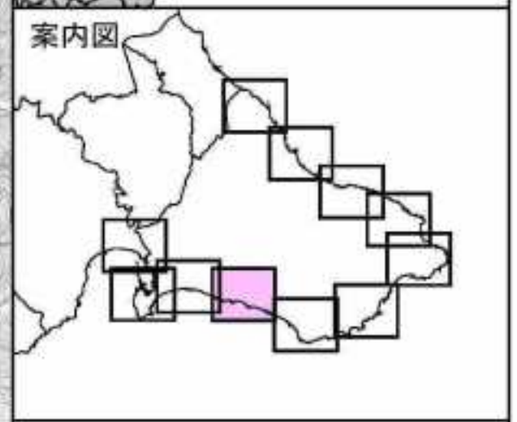
弁才町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
6.5m	4分	10分	34分	34分

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」



新湊町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
7.2m	17分	34分	43分	43分

石崎漁港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
6.4m	11分	11分	42分	42分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

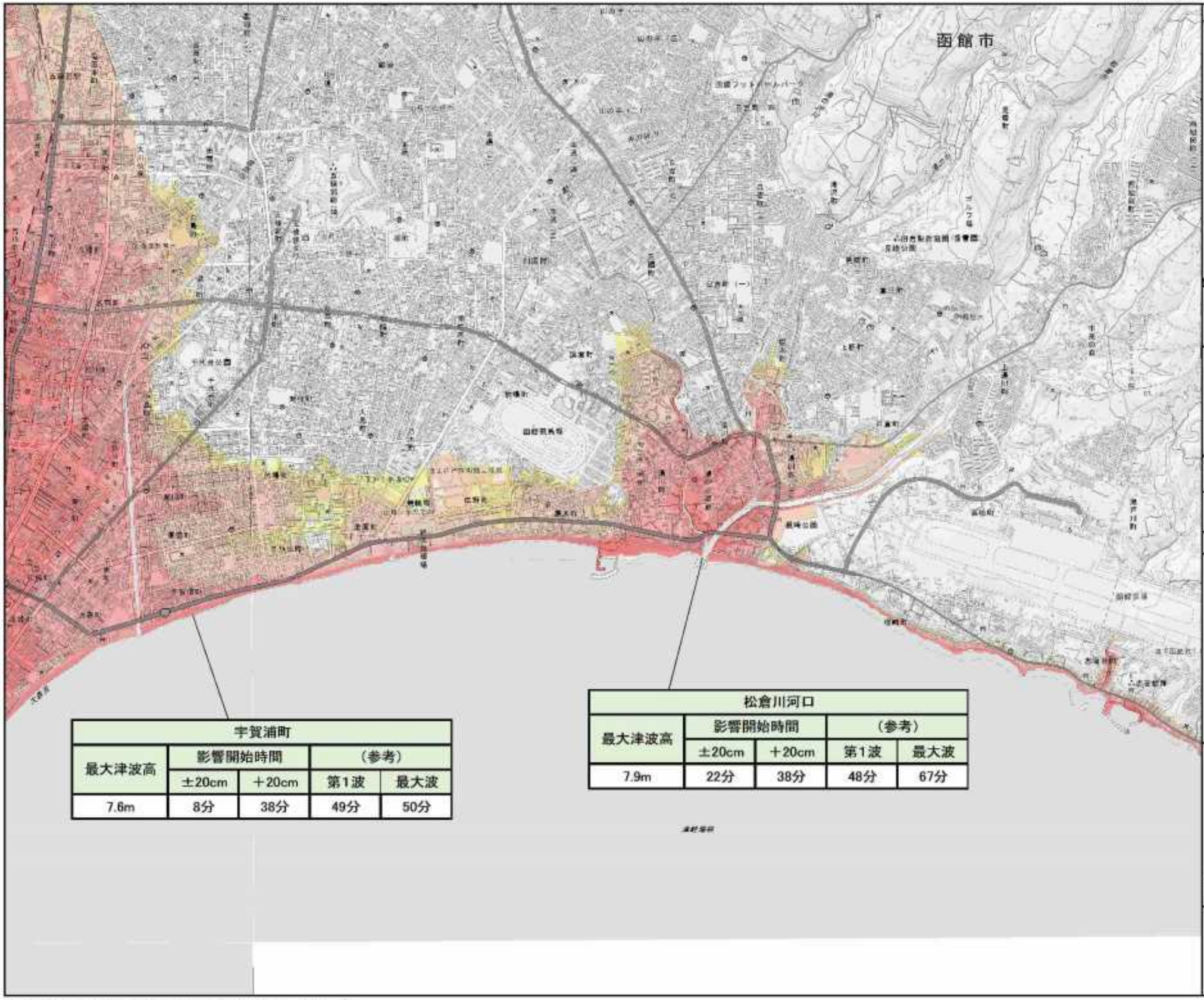
地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

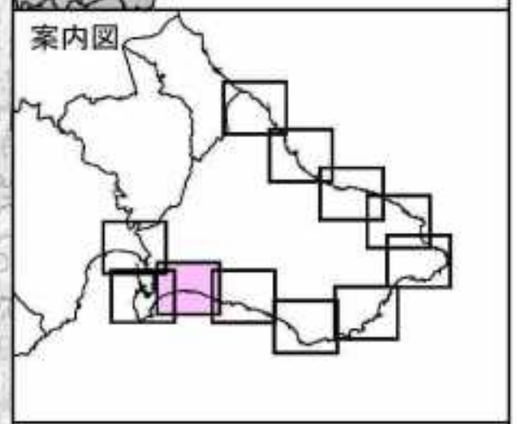
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」





凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

宇賀浦町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
7.6m	8分	38分	49分	50分

松倉川河口				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
7.9m	22分	38分	48分	67分

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

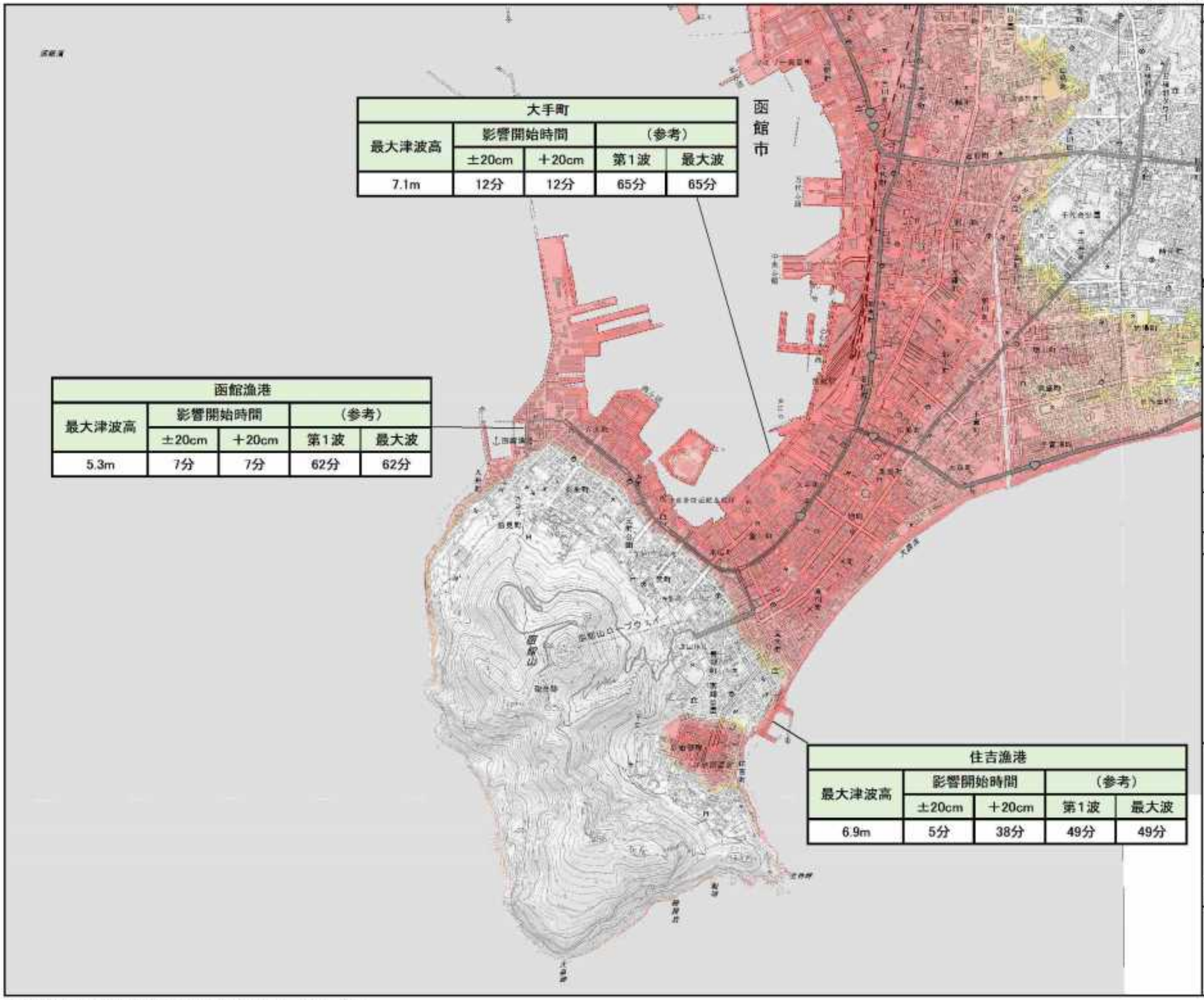
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」

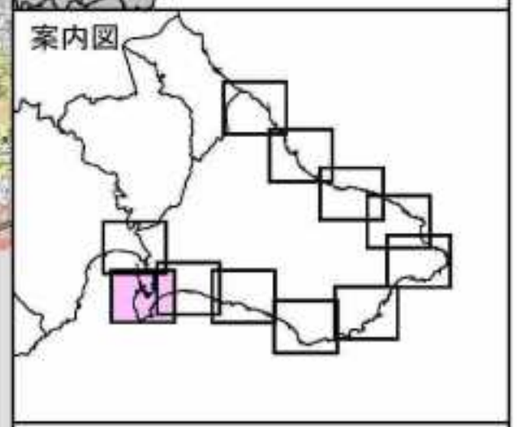
津波浸水想定区域図　函館市【10／11】



大手町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
7.1m	12分	12分	65分	65分

函館漁港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
5.3m	7分	7分	62分	62分

住吉漁港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
6.9m	5分	38分	49分	49分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

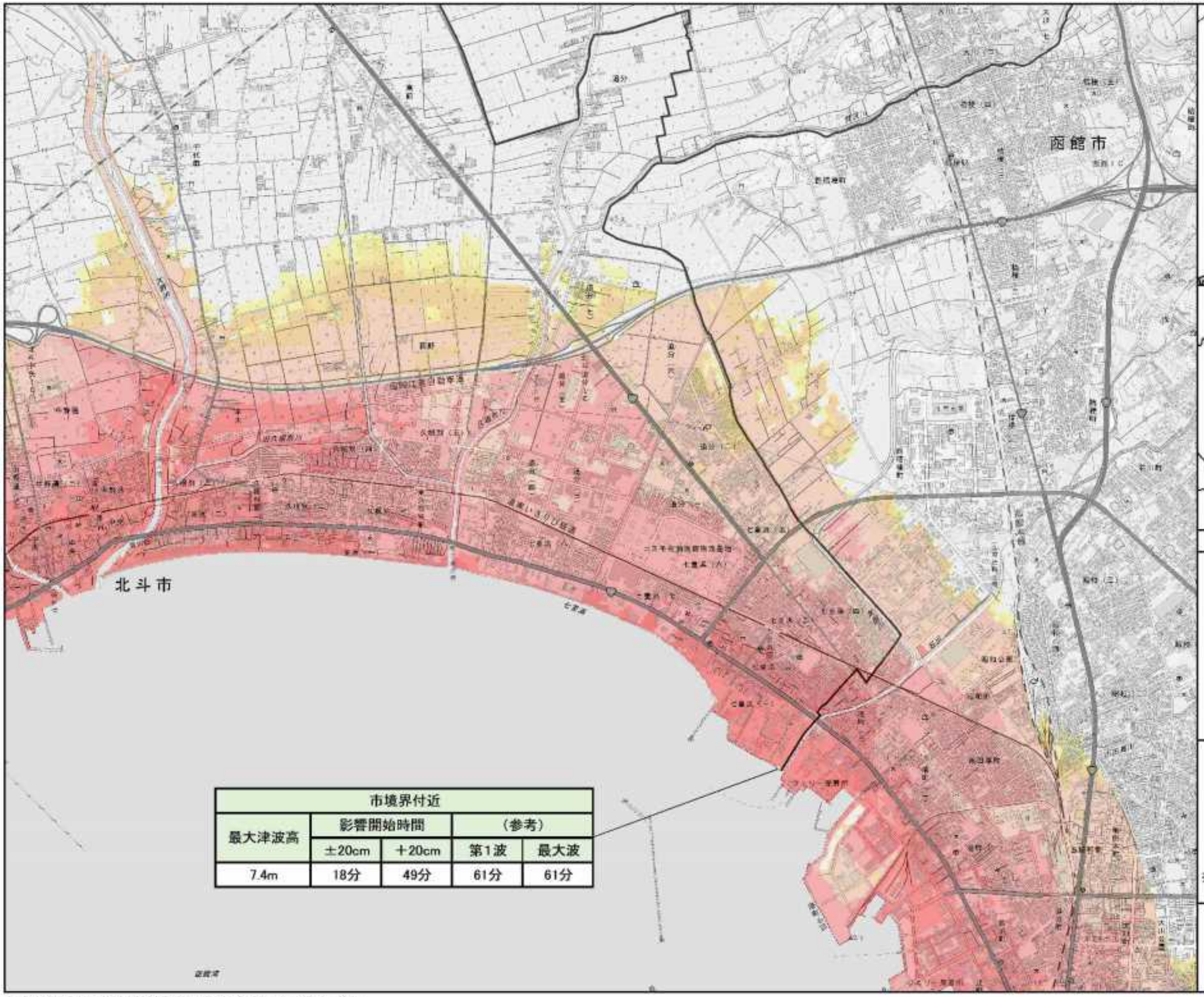
地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

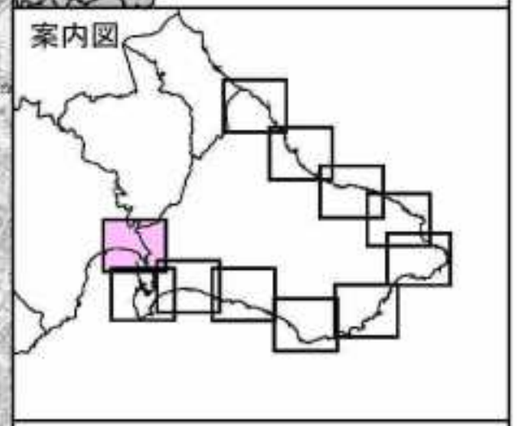
N
S

縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」



市境界付近				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
7.4m	18分	49分	61分	61分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

[留意事項]
○「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律第123号）第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を設定するものです。
○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
○浸水域や浸水深等は、局所的な地面の凹凸や構造物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件の差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
○この津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
○「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
○浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
○地震の震源が想定より陸域に近いなど、条件が異なる場合には、ここで表した時間よりも早く津波が来襲する可能性があります。
○一級河川や一部の都市部以外の航空レーザ測量のデータがない地域では、国土地理院発行の数値地図25000を複製してシミュレーションに用いる地形データを作成しているため、航空レーザ測量のデータより津波高の精度が低い区域があります。
○津波は自然現象であることから、想定には不確実性を伴います。また、今回想定は、限られた条件設定のもと想定したもので、条件設定（路面凍結や河川流量、構造物の破壊状況）の違いによる不確実性を含むものであるため、今回想定の津波高等はある程度幅を持っており必ずしも今回の想定結果とおりにとは限らず、場合によってこれを超えることもあり得ることに注意する必要があります。
○今後、数値の精査や表記の改善等により、修正の可能性があります。

凡　例

浸水深(m)
- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高 (T.P.m)	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※図2参照
±0.2m　：　津波影響開始時間
第1波　：　津波第1波到達時間
最大波　：　最大津波到達時間

※注１　各種高さの模式図（図１参照）
最大水位は、代表地点周辺における最高の津波高さ（標高）です。
浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。
浸水域は、海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域です。
※注２　津波影響開始時間と津波到達時間（図２参照）
津波影響開始時間は、地震による地盤沈下に伴い低下した地震発生直後の海面（初期水位）に、±20cmの変動が生じるまでの時間。
地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。
なお、最大波は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
また、実際の津波到達予想時間はこれよりも早くなる場合もあります。

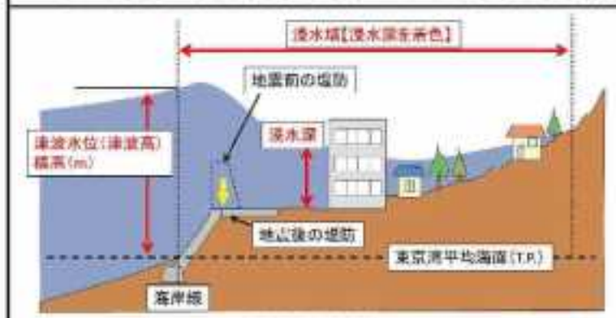


図1　各種高さの模式図

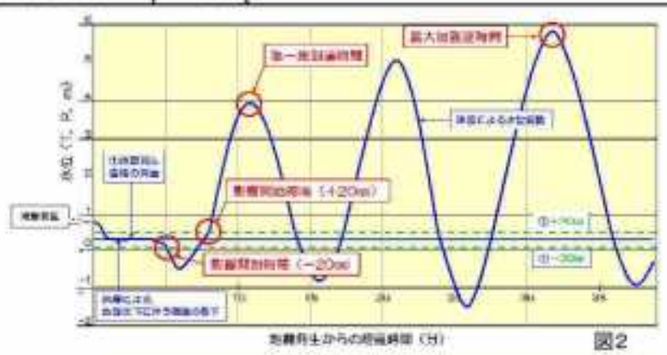
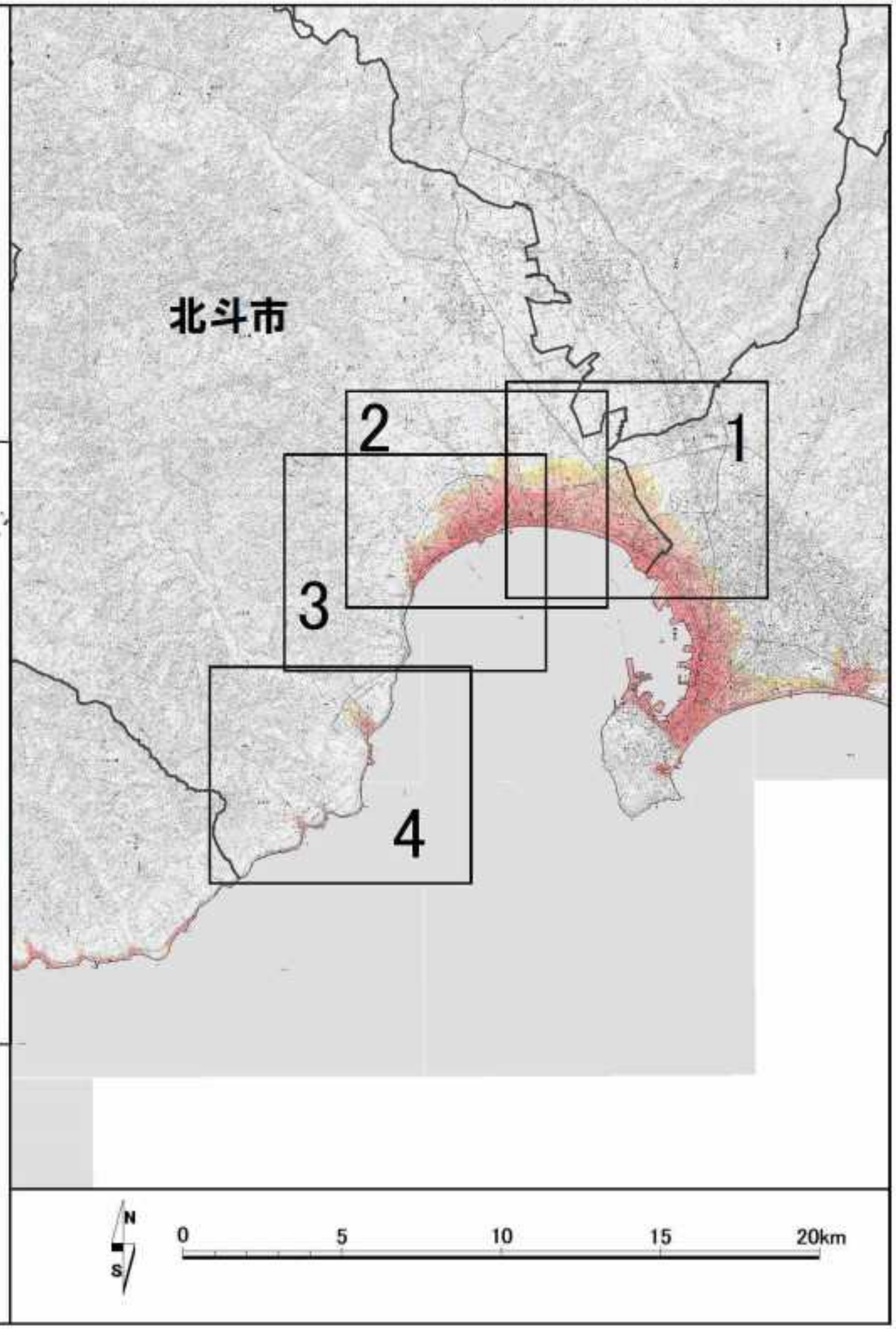
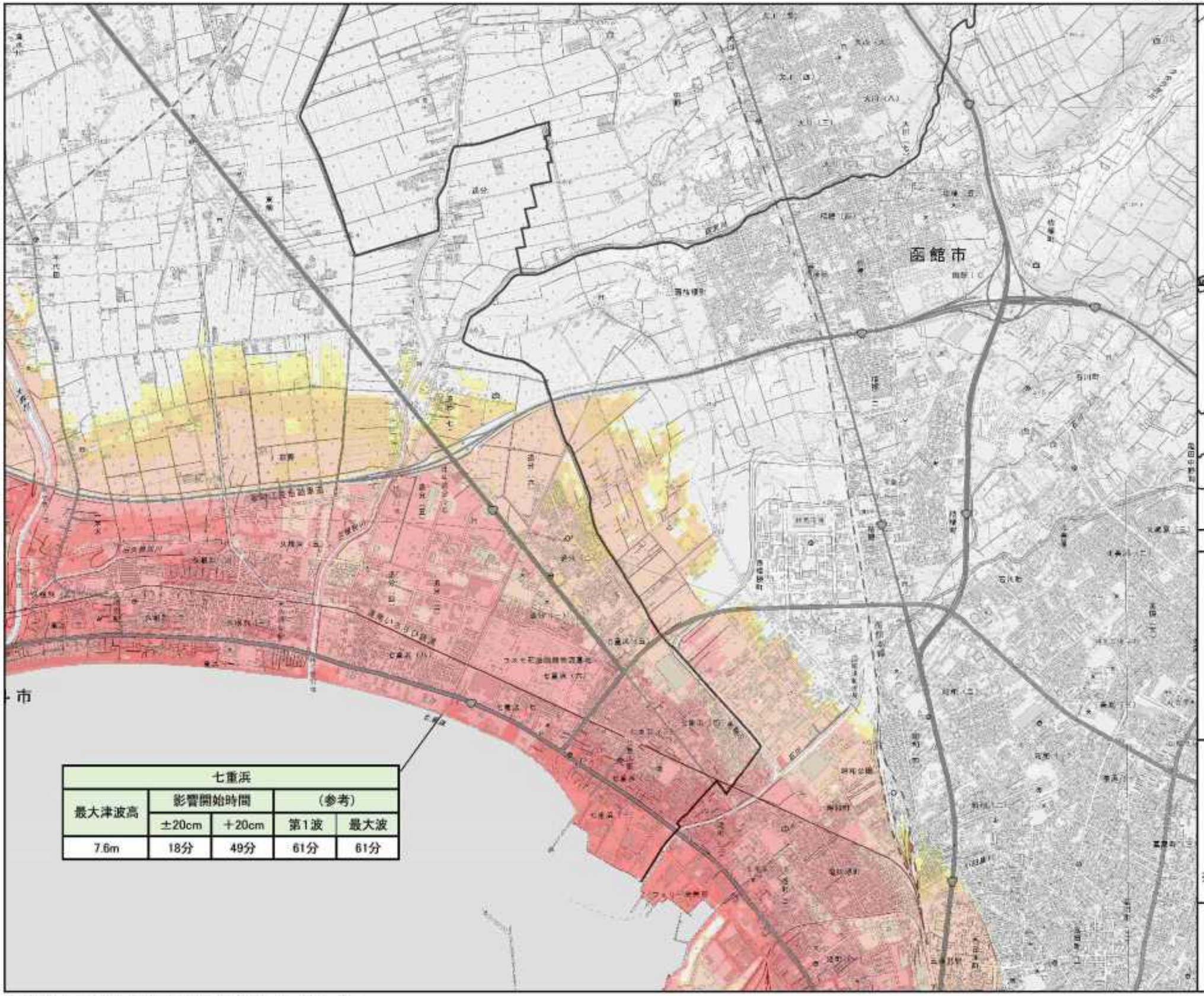


図2

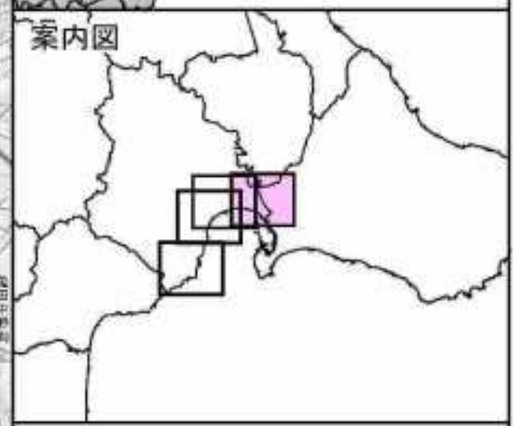


「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　北斗市【1／4】



七重浜				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
7.6m	18分	49分	61分	61分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

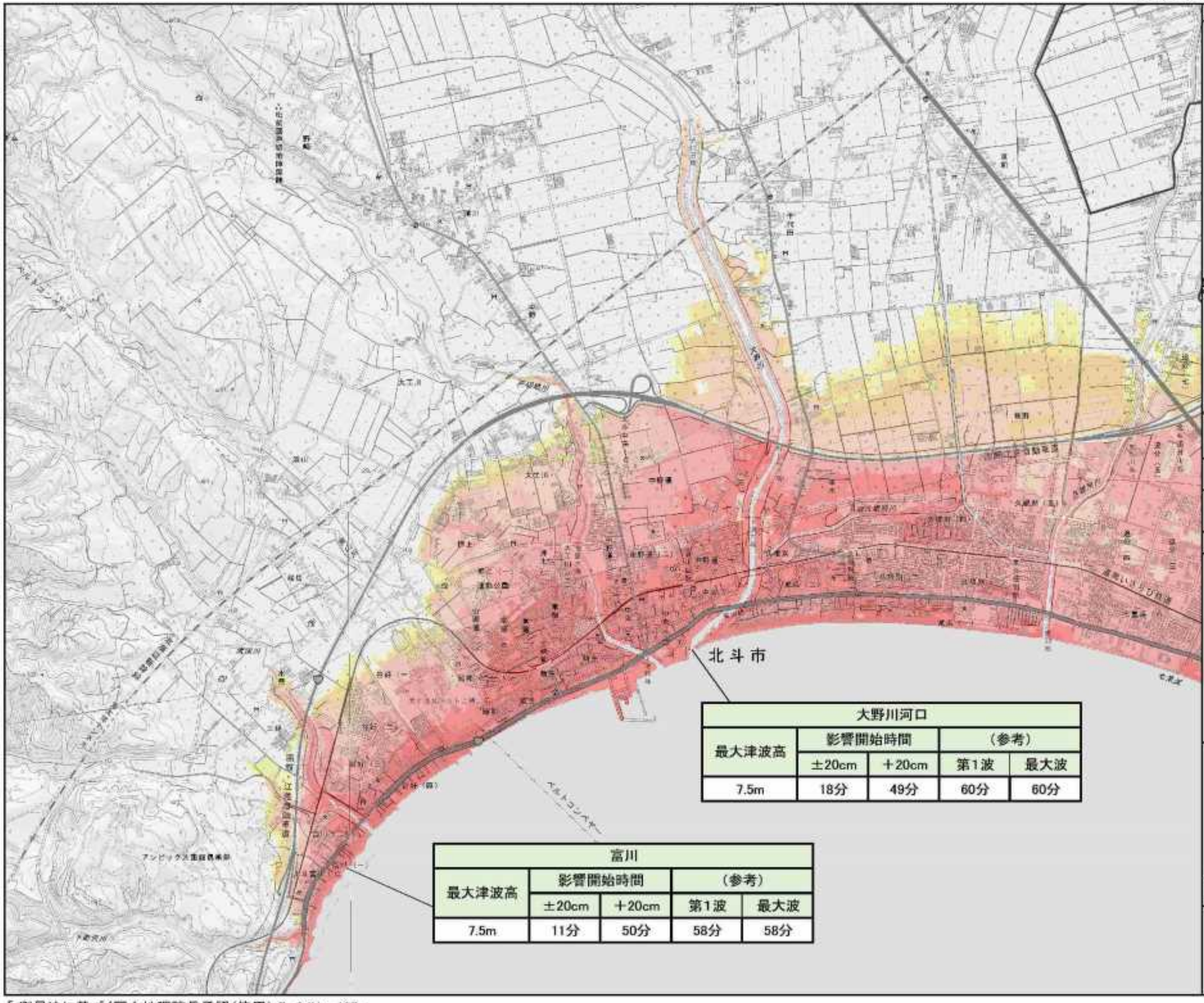
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

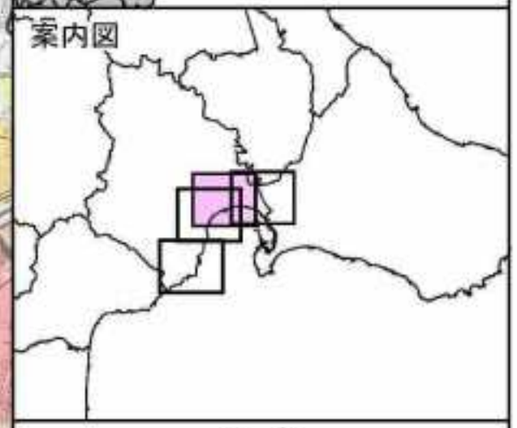
N
S

縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　北斗市【2／4】





凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

大野川河口				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
7.5m	18分	49分	60分	60分

富川				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
7.5m	11分	50分	58分	58分

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

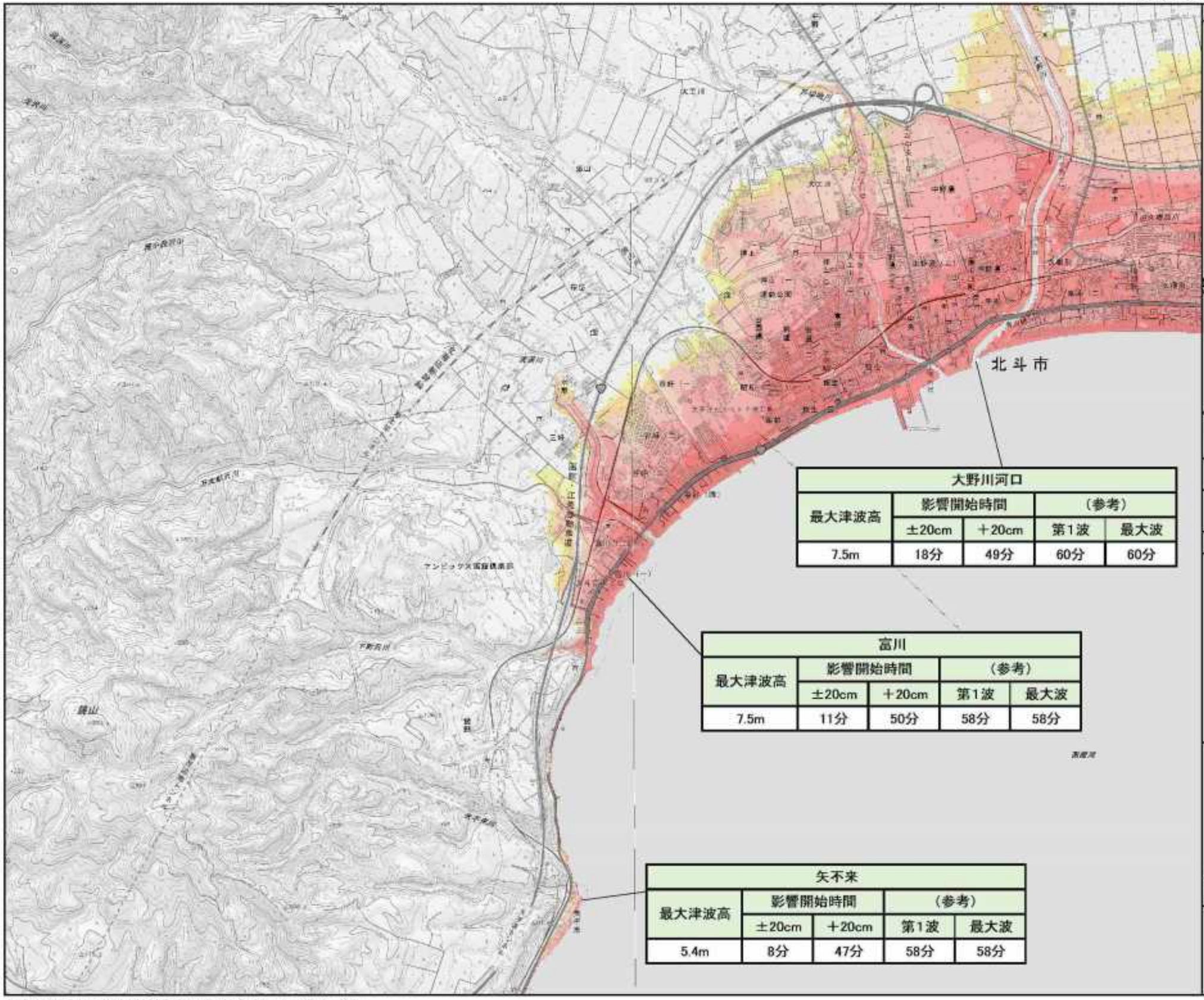
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

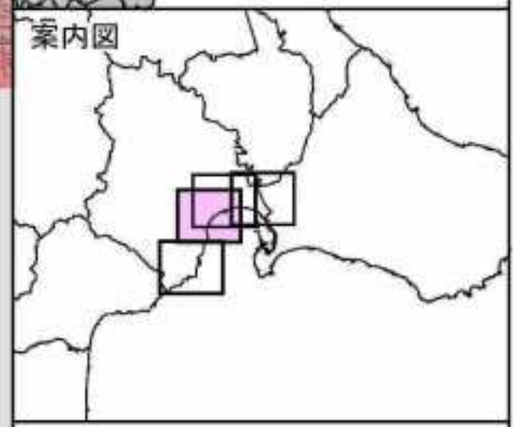
津波浸水想定区域図　北斗市【3／4】



大野川河口				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
7.5m	18分	49分	60分	60分

富川				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
7.5m	11分	50分	58分	58分

矢不来				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
5.4m	8分	47分	58分	58分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

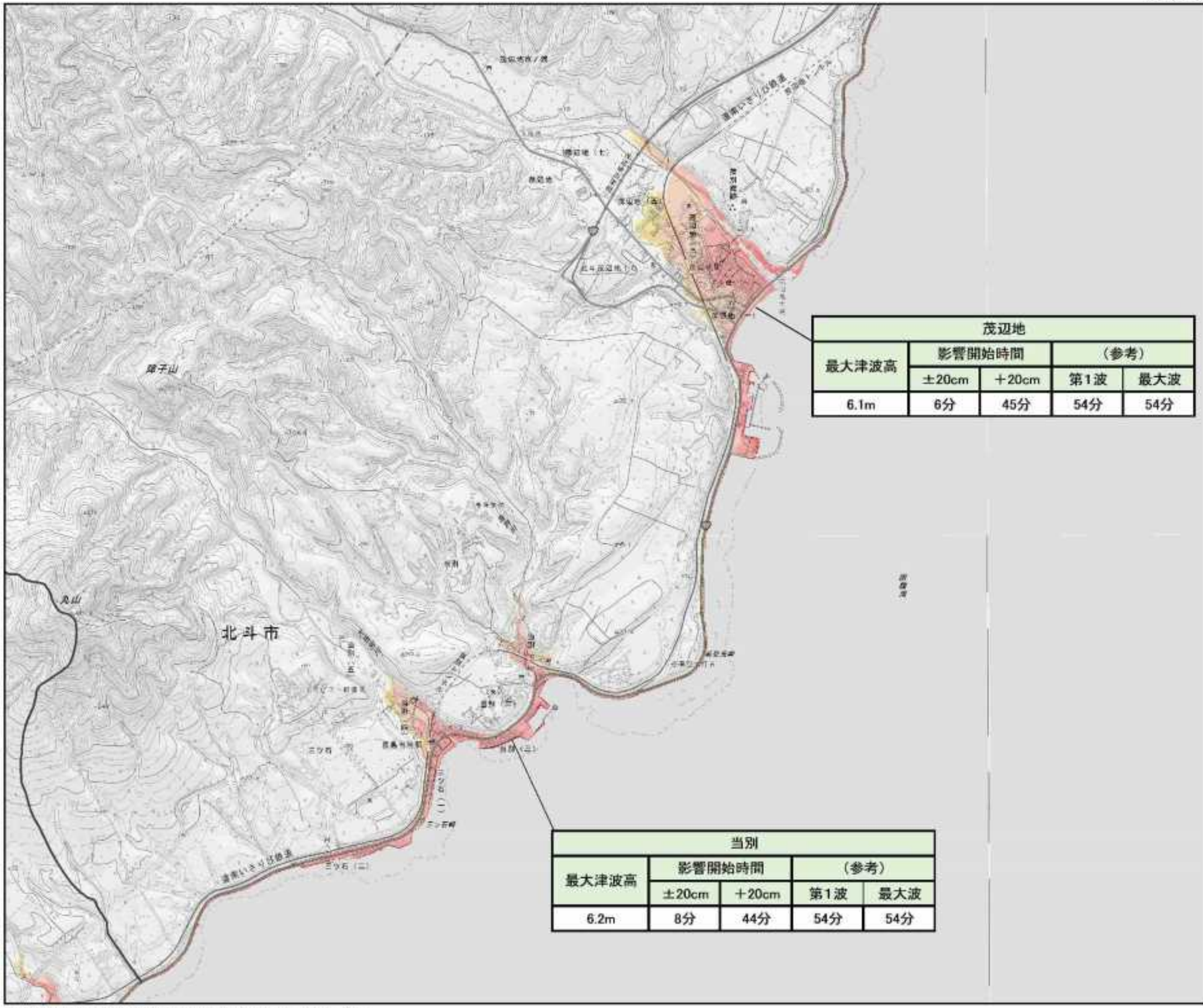
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

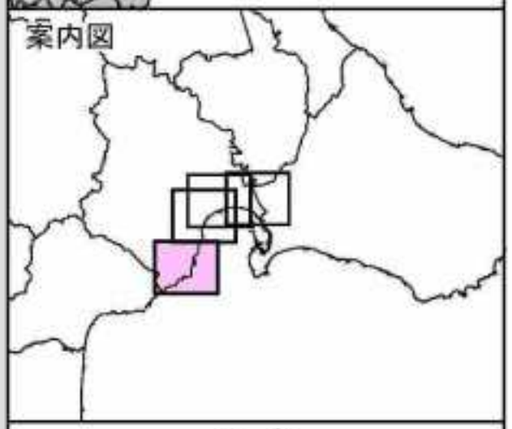
「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」

津波浸水想定区域図　北斗市【4／4】



茂辺地				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
6.1m	6分	45分	54分	54分

当別				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
6.2m	8分	44分	54分	54分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」

[留意事項]
○「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律第123号）第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を設定するものです。
○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
○浸水域や浸水深等は、局所的な地面の凹凸や構造物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件の差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
○この津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
○「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
○浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
○地震の震源が想定より陸域に近いなど、条件が異なる場合には、ここで表した時間よりも早く津波が来襲する可能性があります。
○一級河川や一部の都市部以外の航空レーザ測量のデータがない地域では、国土地理院発行の数値地図25000を複製してシミュレーションに用いる地形データを作成しているため、航空レーザ測量のデータより津波高の精度が低い区域があります。
○津波は自然現象であることから、想定には不確実性を伴います。また、今回想定は、限られた条件設定のもと想定したもので、条件設定（路面凍結や河川流量、構造物の破壊状況）の違いによる不確実性を含むものであるため、今回想定の津波高等はある程度幅を持っており必ずしも今回の想定結果とおりにとは限らず、場合によってこれを超えることもあり得ることに注意する必要があります。
○今後、数値の精査や表記の改善等により、修正の可能性があります。

凡　例

浸水深(m)
- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

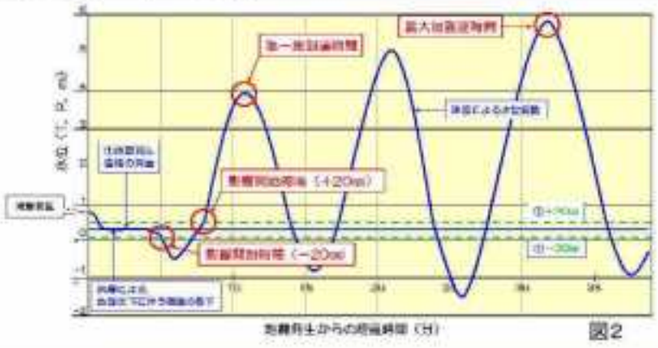
●代表地点周辺で予測される津波諸元

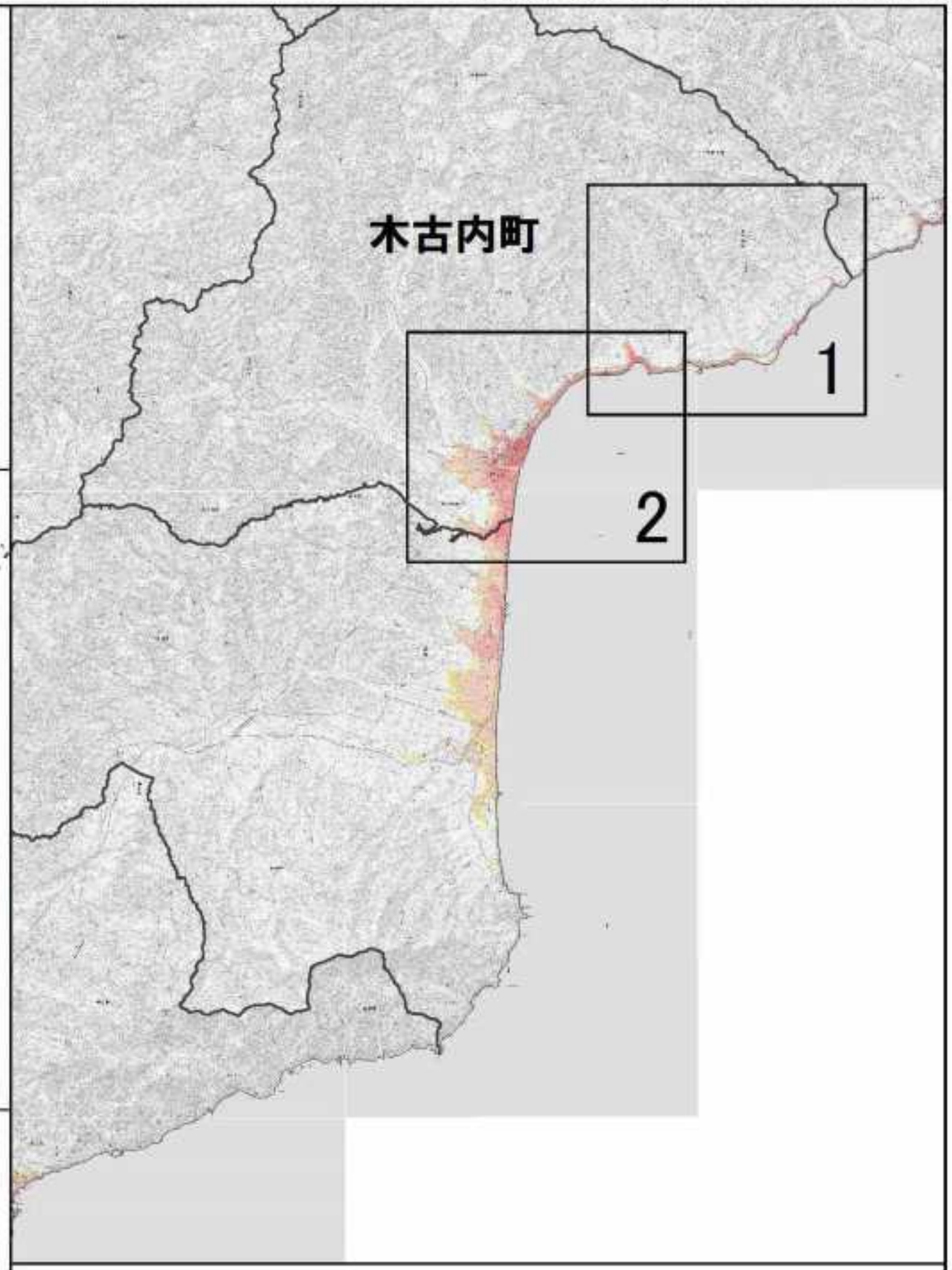
地点名				
最大津波高 (T.P.m)	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

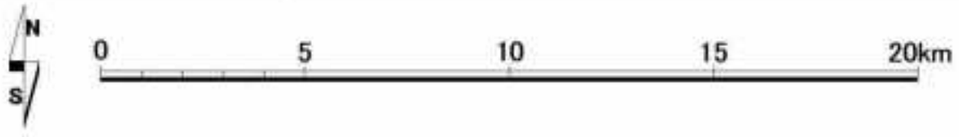
※図2参照
±0.2m　：　津波影響開始時間
第1波　：　津波第1波到達時間
最大波　：　最大津波到達時間

※注１　各種高さの模式図（図１参照）
最大水位は、代表地点周辺における最高の津波高さ（標高）です。
浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。
浸水域は、海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域です。
※注２　津波影響開始時間と津波到達時間（図２参照）
津波影響開始時間は、地震による地盤沈下に伴い低下した地震発生直後の海面（初期水位）に、±20cmの変動が生じるまでの時間。
地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。
なお、最大波は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
また、実際の津波到達予想時間はこれよりも早くなる場合もあります。

図1　各種高さの模式図

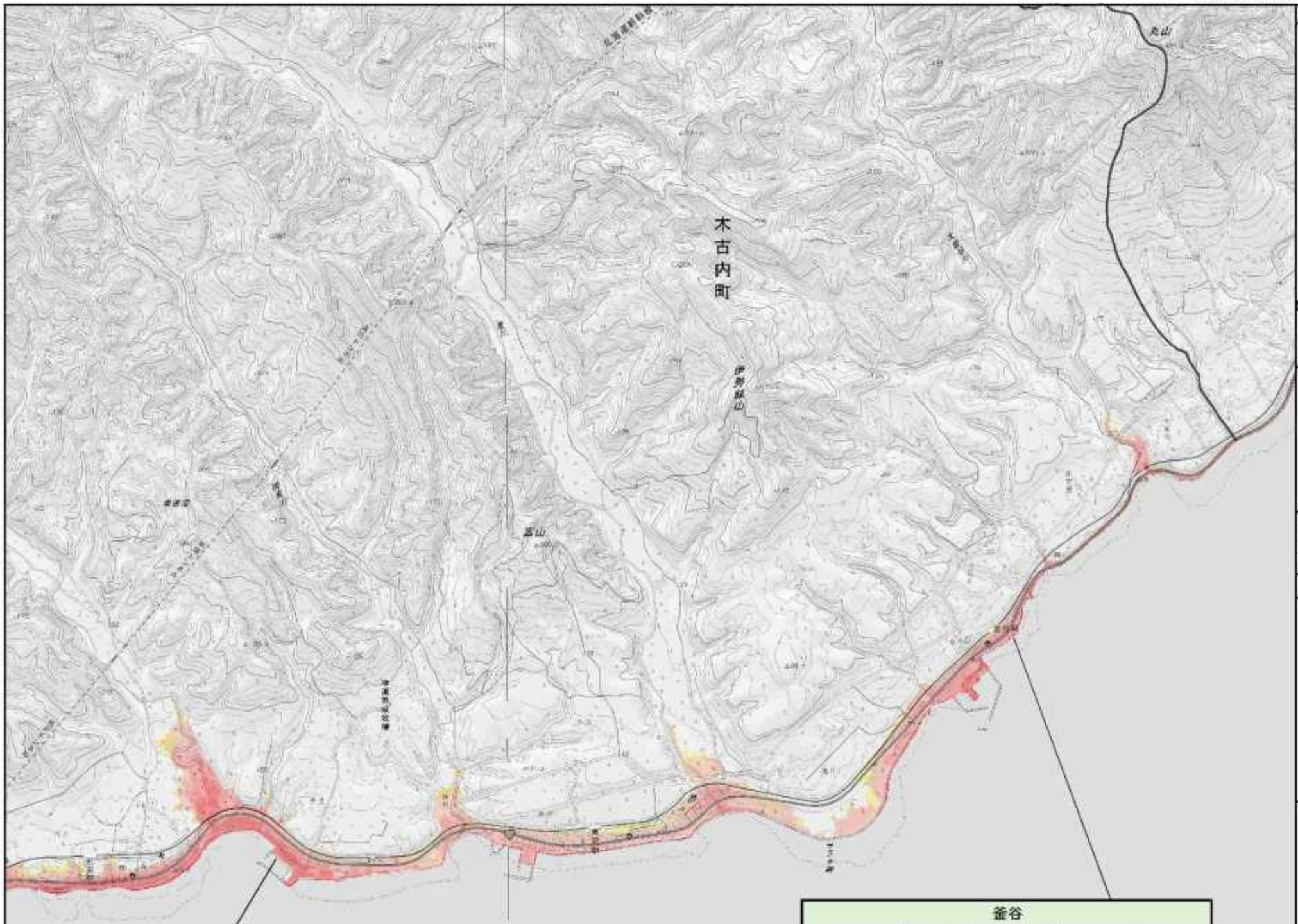


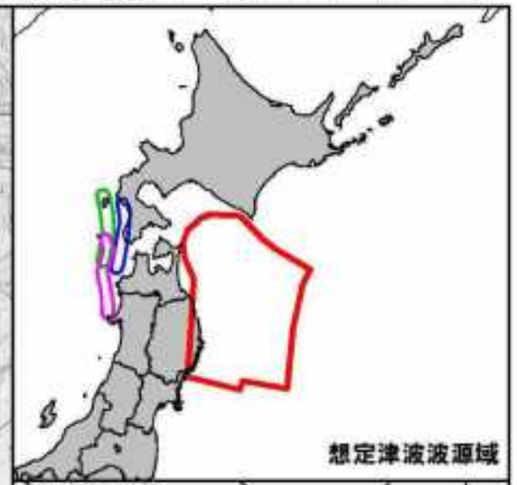




「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　木古内町【1／2】





凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

札刈漁港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
7.2m	15分	38分	43分	62分

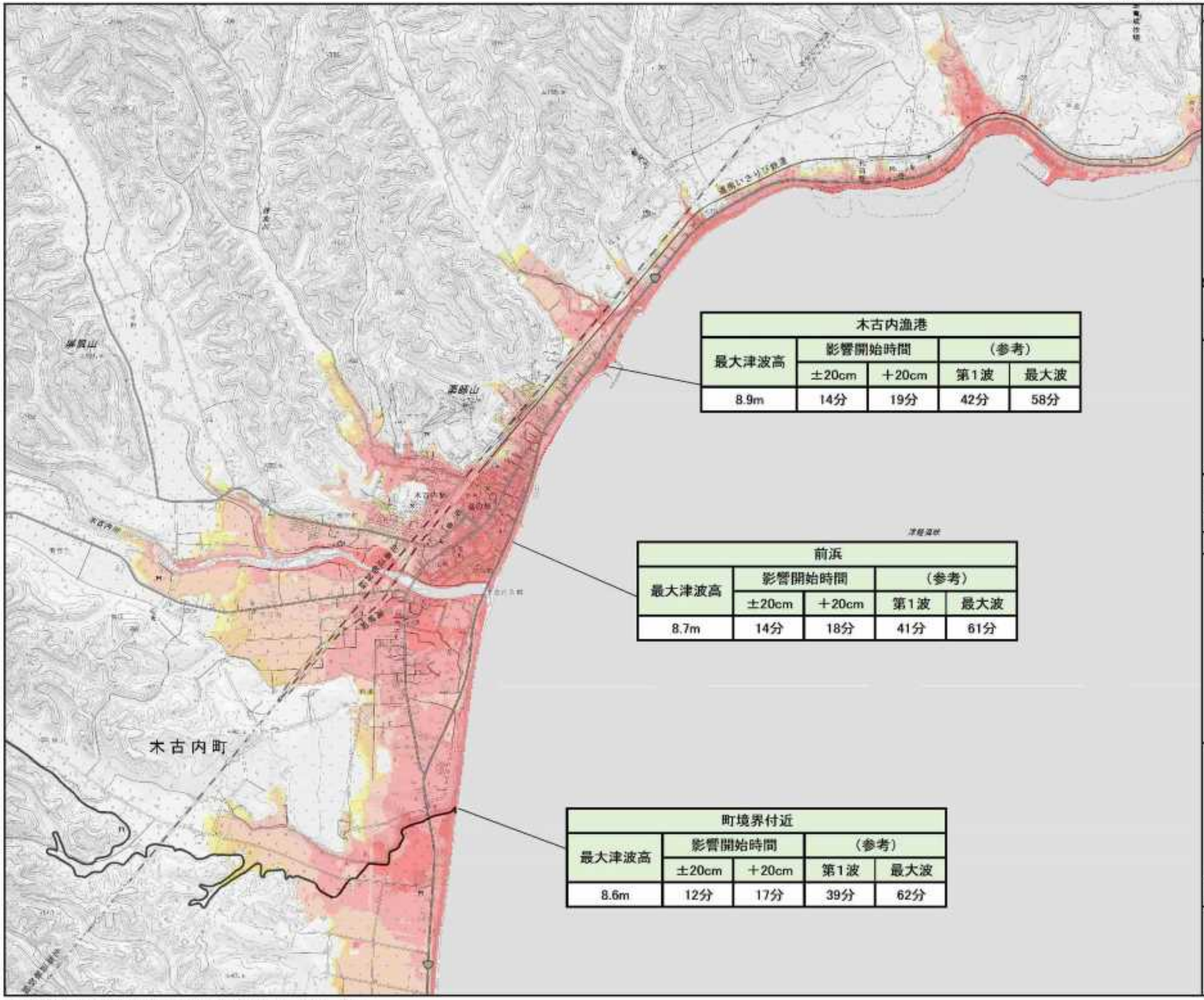
釜谷				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
6.6m	11分	37分	40分	99分

N
S

縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　木古内町【2／2】



木古内漁港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
8.9m	14分	19分	42分	58分

前浜				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
8.7m	14分	18分	41分	61分

町境界付近				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
8.6m	12分	17分	39分	62分

凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

［留意事項］
○「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律第123号）第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を設定するものです。
○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
○浸水域や浸水深等は、局所的な地面の凹凸や構造物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件の差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
○この津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
○「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
○浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
○地震の震源が想定より陸域に近いなど、条件が異なる場合には、ここで表した時間よりも早く津波が来襲する可能性があります。
○一級河川や一部の都市部以外の航空レーザ測量のデータがない地域では、国土地理院発行の数値地図25000を複製してシミュレーションに用いる地形データを作成しているため、航空レーザ測量のデータより津波高の精度が低い区域があります。
○津波は自然現象であることから、想定には不確実性を伴います。また、今回想定は、限られた条件設定のもと想定したもので、条件設定（路面凍結や河川流量、構造物の破壊状況）の違いによる不確実性を含むものであるため、今回想定の津波高等はある程度幅を持っており必ずしも今回の想定結果とおりにとは限らず、場合によってこれを超えることもあり得ることに注意する必要があります。
○今後、数値の精査や表記の改善等により、修正の可能性があります。

凡　例

浸水深(m)
- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高 (T.P.m)	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※図2参照
±0.2m　：　津波影響開始時間
第1波　：　津波第1波到達時間
最大波　：　最大津波到達時間

※注１　各種高さの模式図（図１参照）
最大水位は、代表地点周辺における最高の津波高さ（標高）です。
浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。
浸水域は、海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域です。
※注２　津波影響開始時間と津波到達時間（図２参照）
津波影響開始時間は、地震による地盤沈下に伴い低下した地震発生直後の海面（初期水位）に、±20cmの変動が生じるまでの時間。
地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。
なお、最大波は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
また、実際の津波到達予想時間はこれよりも早くなる場合もあります。

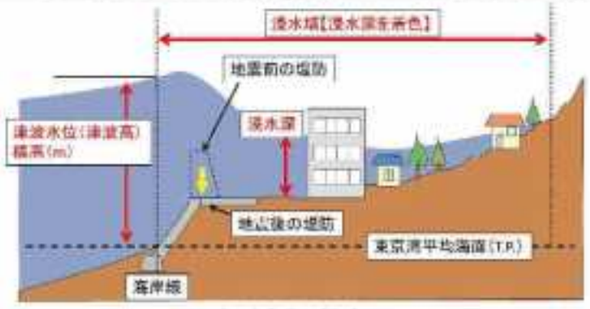


図１　各種高さの模式図

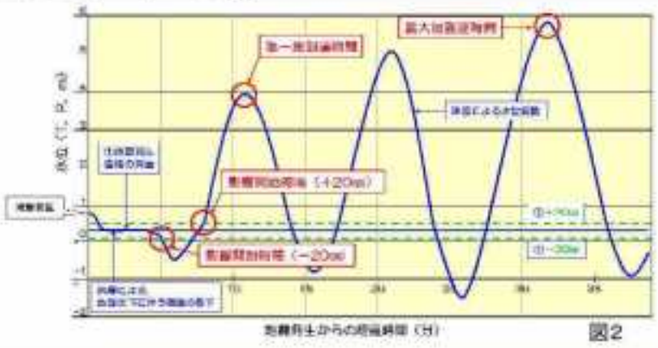
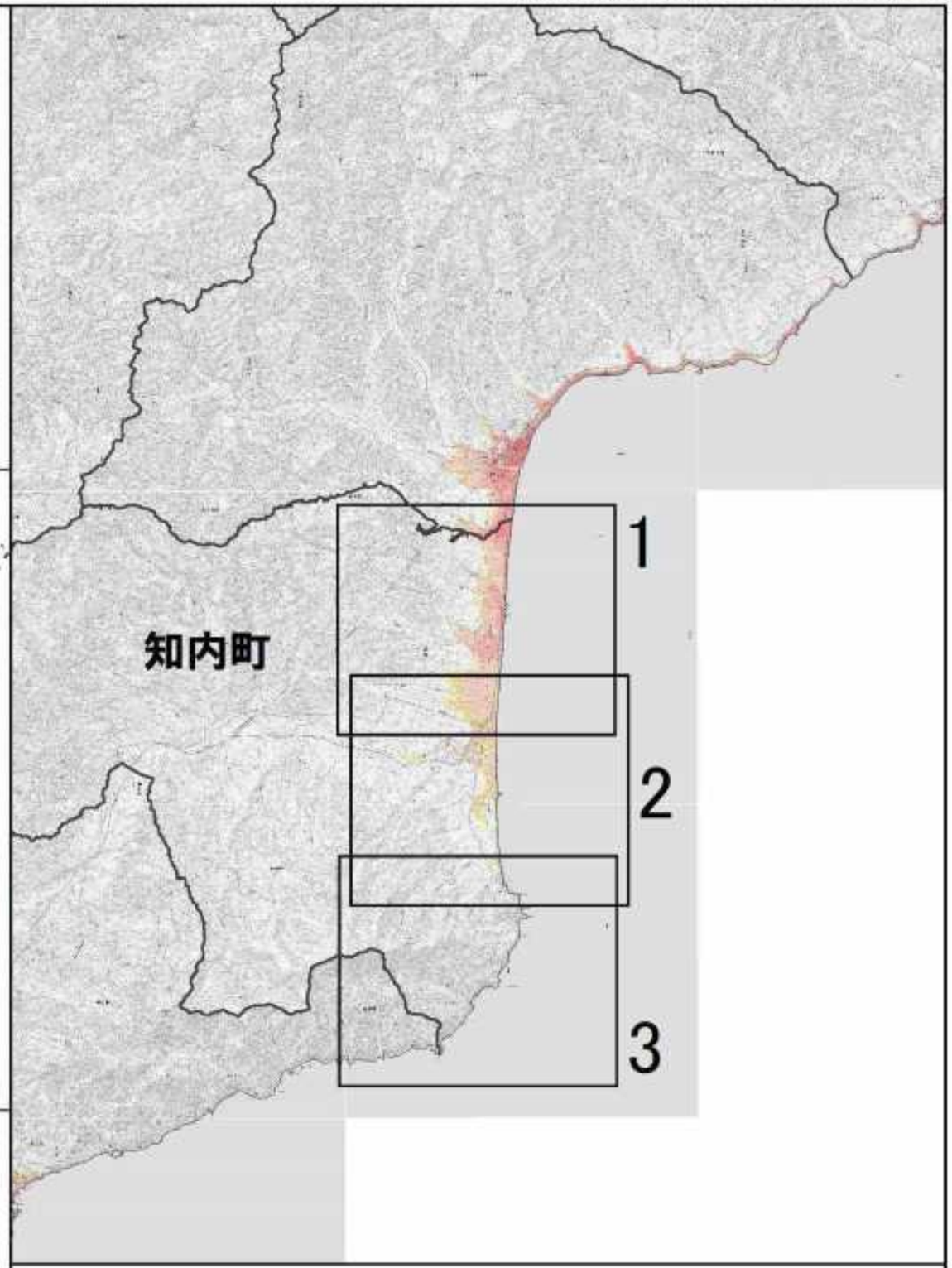
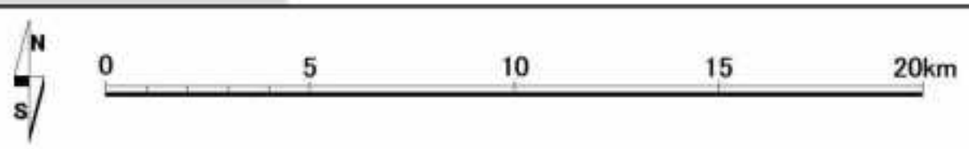


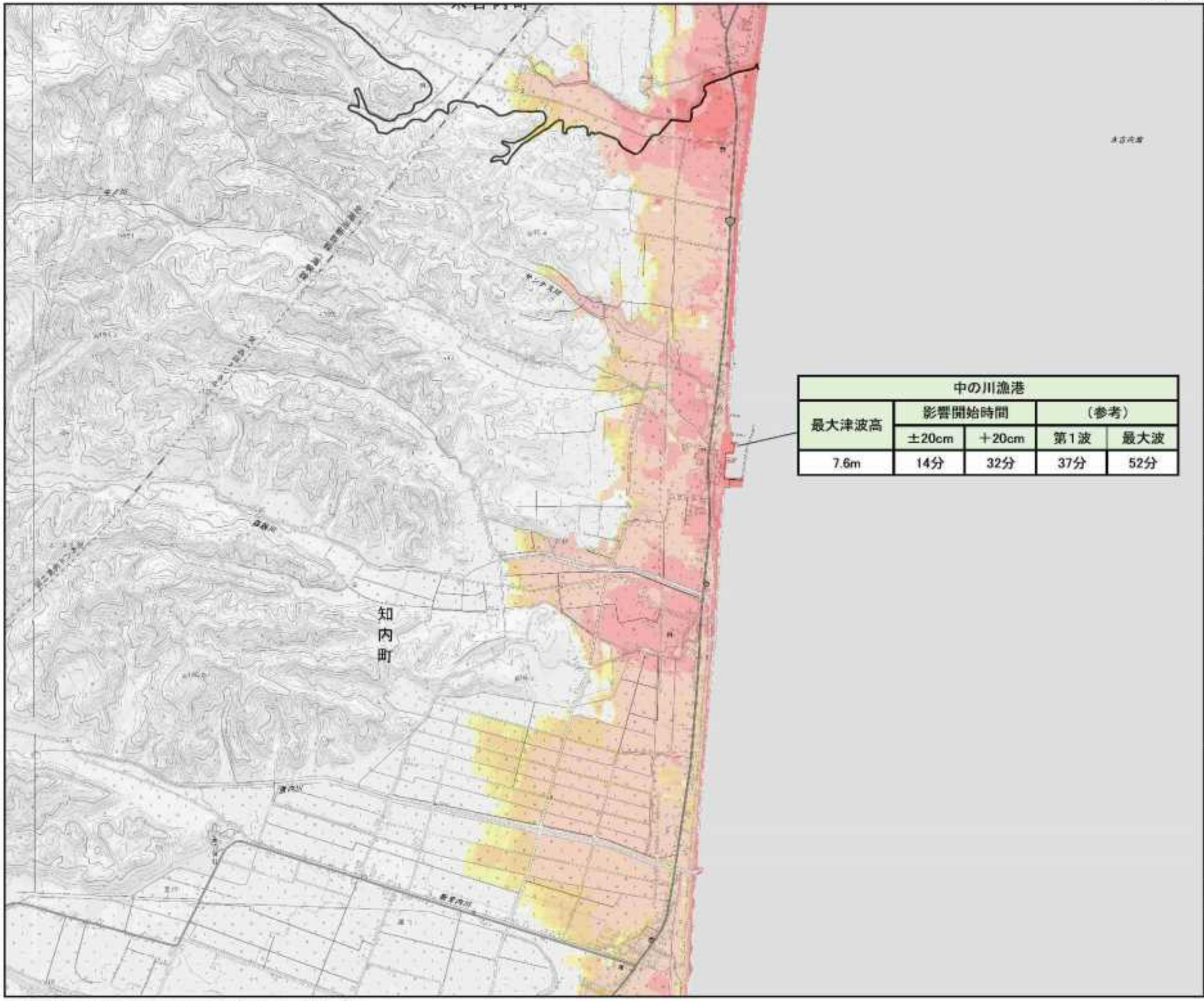
図2





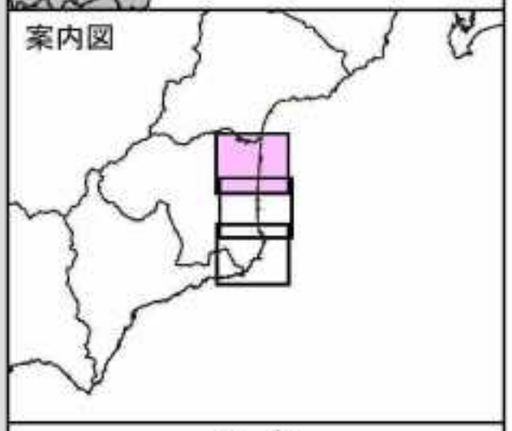
「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　知内町【1／3】



中の川漁港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
7.6m	14分	32分	37分	52分

案内図



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

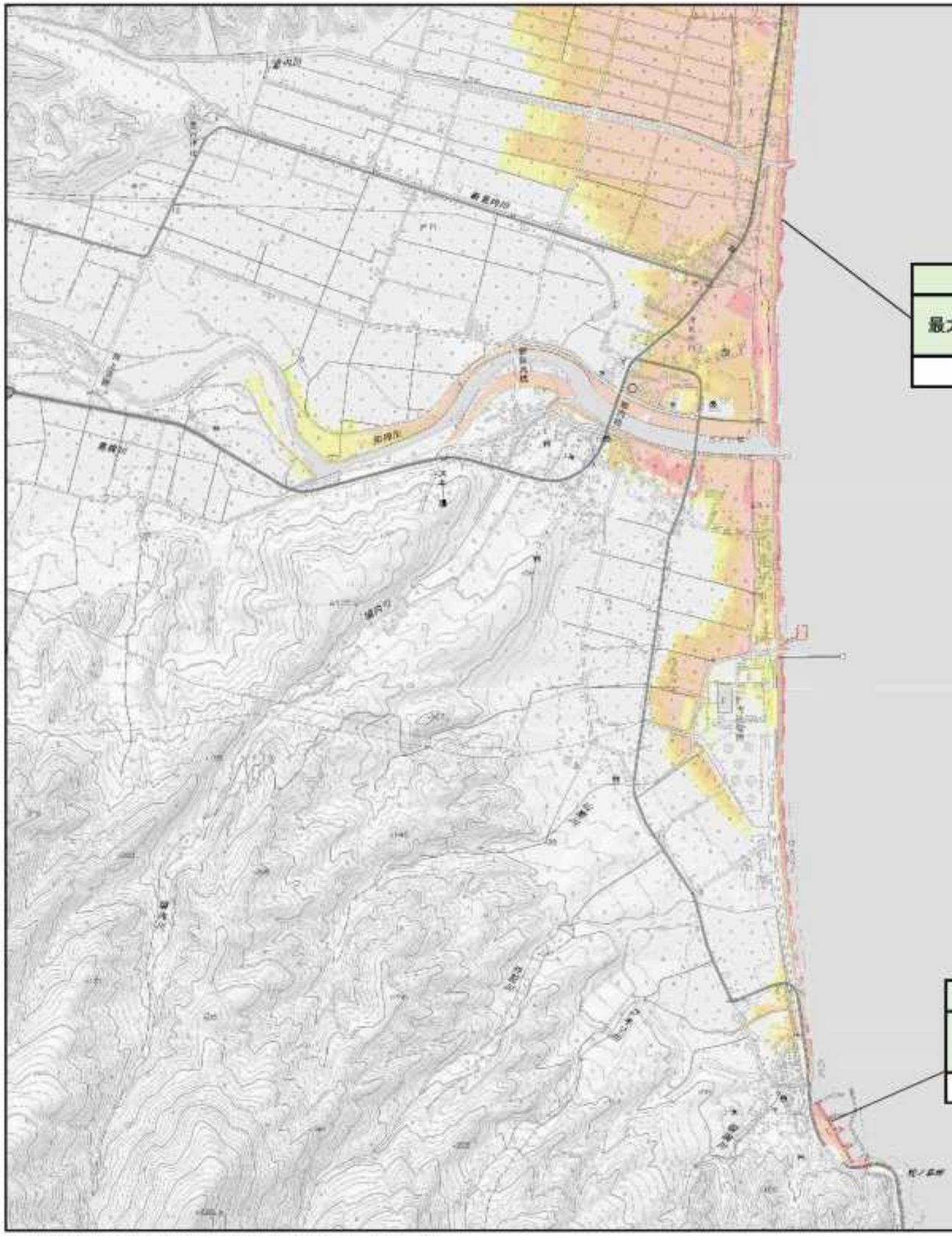
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

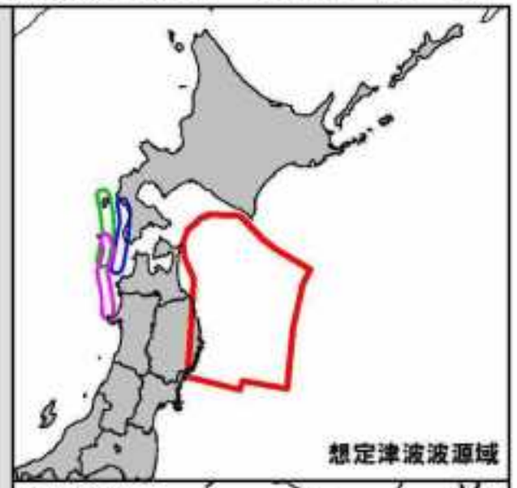
「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

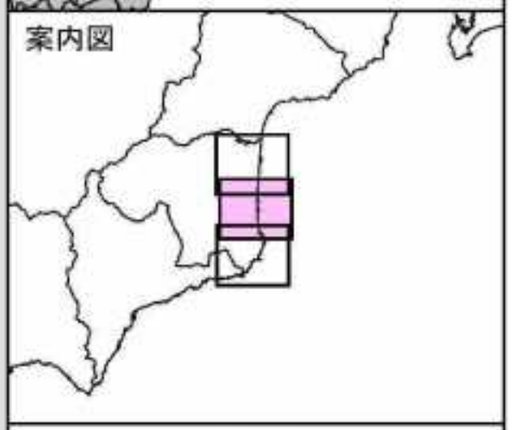
津波浸水想定区域図　知内町【2／3】



知内町				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
6.1m	12分	19分	33分	60分

涌元				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
4.2m	9分	24分	28分	57分





凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

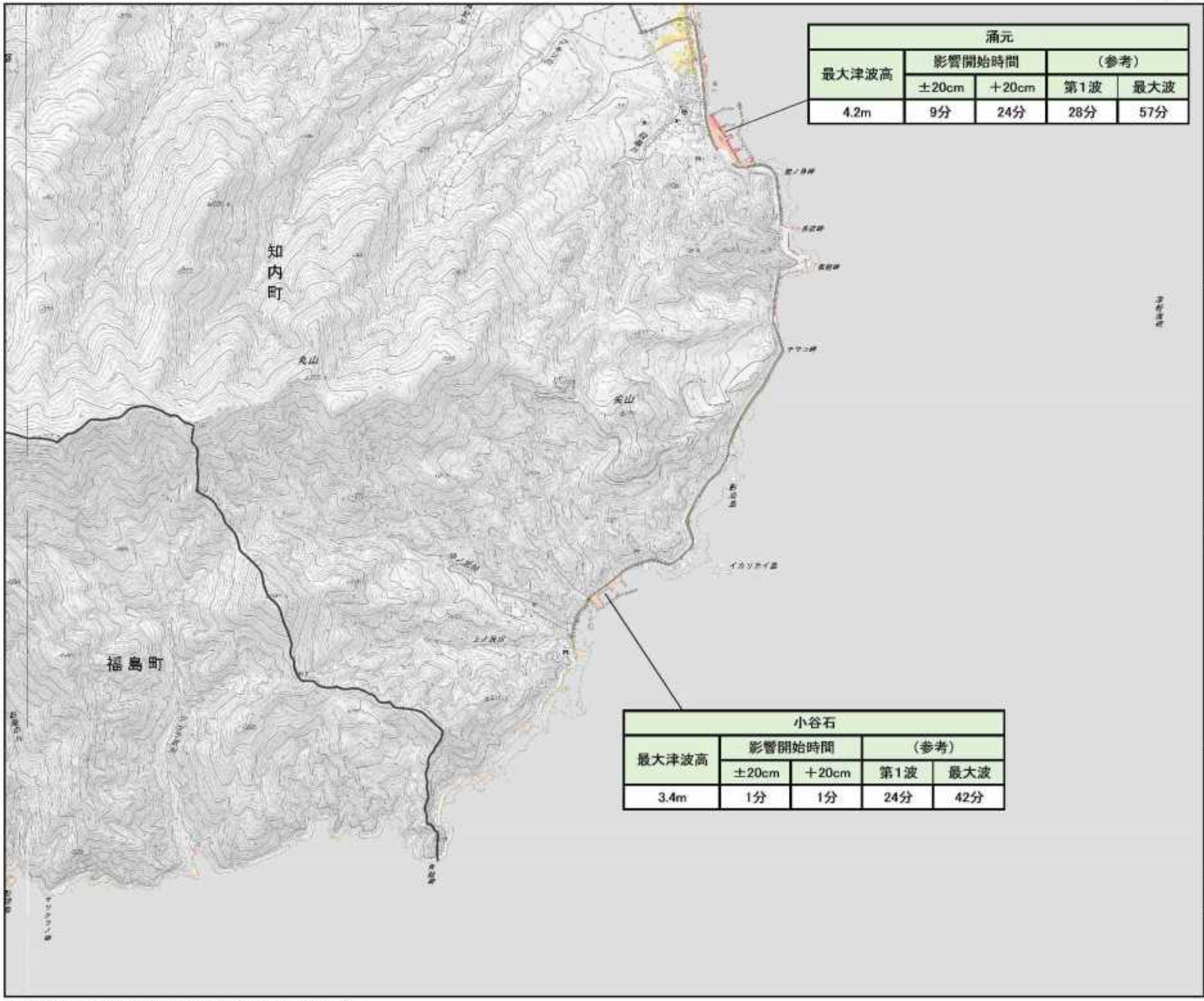
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

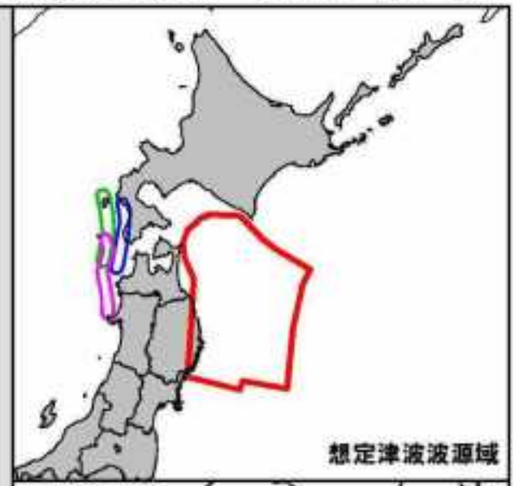
「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」

津波浸水想定区域図　知内町【3／3】



涌元				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
4.2m	9分	24分	28分	57分

小谷石				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
3.4m	1分	1分	24分	42分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」

［留意事項］
○「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律第123号）第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を設定するものです。
○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
○浸水域や浸水深等は、局所的な地面の凹凸や構造物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件の差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
○この津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
○「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
○浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
○地震の震源が想定より陸域に近いなど、条件が異なる場合には、ここで表した時間よりも早く津波が来襲する可能性があります。
○一級河川や一部の都市部以外の航空レーザ測量のデータがない地域では、国土地理院発行の数値地図25000を複製してシミュレーションに用いる地形データを作成しているため、航空レーザ測量のデータより津波高の精度が低い区域があります。
○津波は自然現象であることから、想定には不確実性を伴います。また、今回想定は、限られた条件設定のもと想定したもので、条件設定（路面凍結や河川流量、構造物の破壊状況）の違いによる不確実性を含むものであるため、今回想定の津波高等はある程度幅を持っており必ずしも今回の想定結果とおりにとは限らず、場合によってこれを超えることもあり得ることに注意する必要があります。
○今後、数値の精査や表記の改善等により、修正の可能性があります。

凡　例

浸水深(m)
- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※図2参照
±0.2m　：　津波影響開始時間
第1波　：　津波第1波到達時間
最大波　：　最大津波到達時間

※注１　各種高さの模式図（図１参照）
最大水位は、代表地点周辺における最高の津波高さ（標高）です。
浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。
浸水域は、海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域です。
※注２　津波影響開始時間と津波到達時間（図２参照）
津波影響開始時間は、地震による地盤沈下に伴い低下した地震発生直後の海面（初期水位）に、±20cmの変動が生じるまでの時間。
地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。
なお、最大波は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
また、実際の津波到達予想時間はこれよりも早くなる場合もあります。

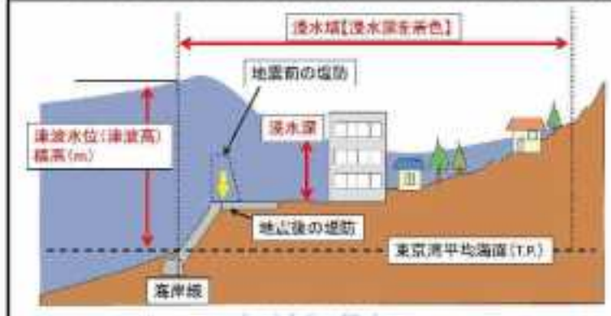


図1　各種高さの模式図

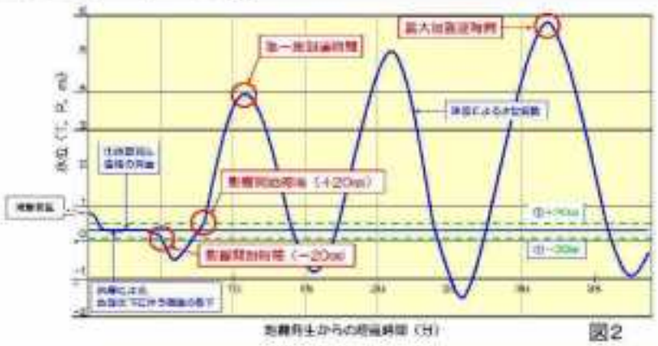
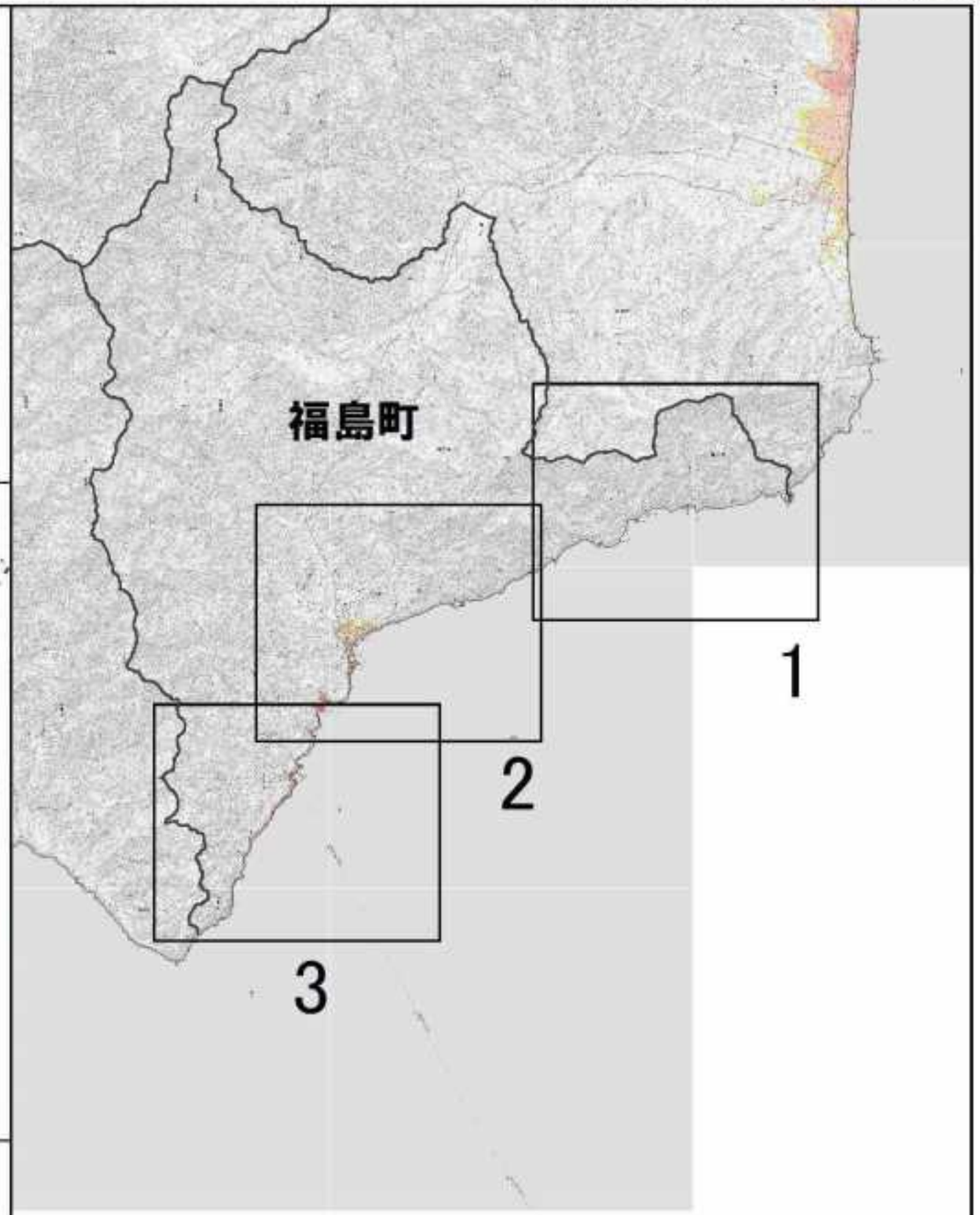
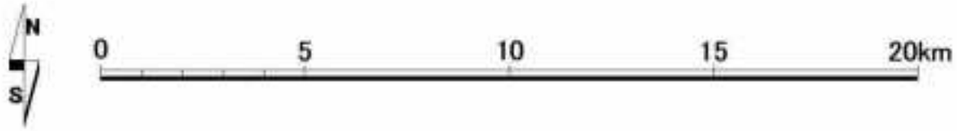


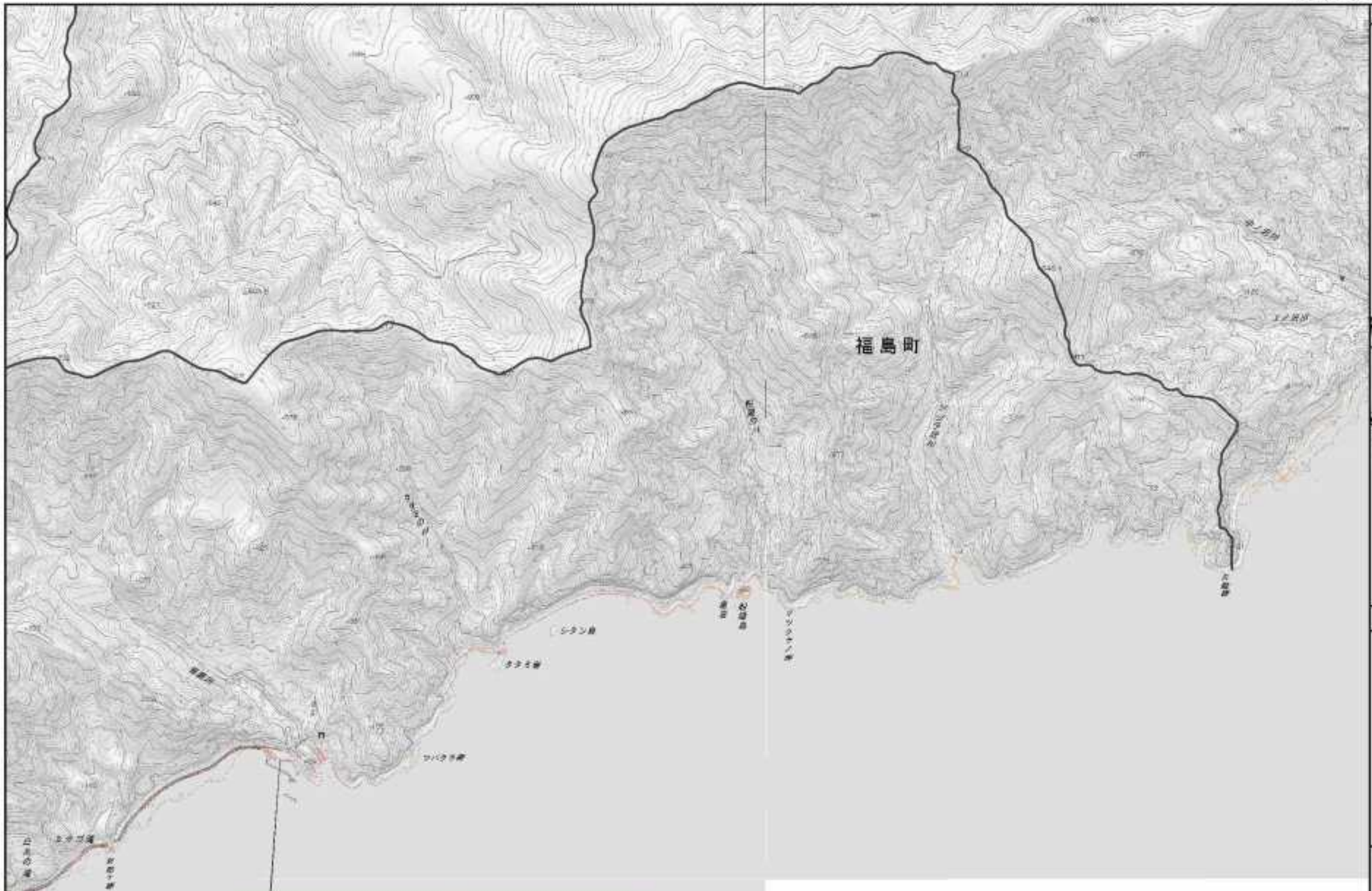
図2



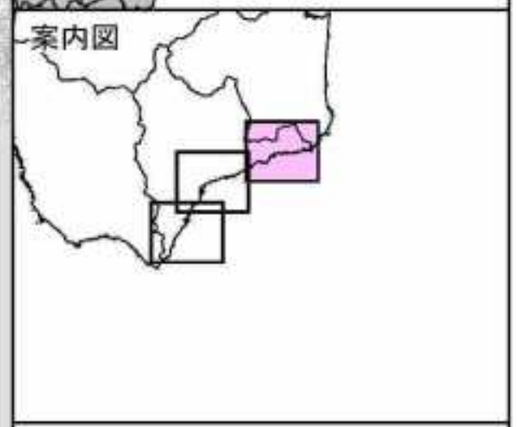


「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

津波浸水想定区域図　福島町【1／3】



岩部漁港				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
4.9m	8分	15分	26分	26分



凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

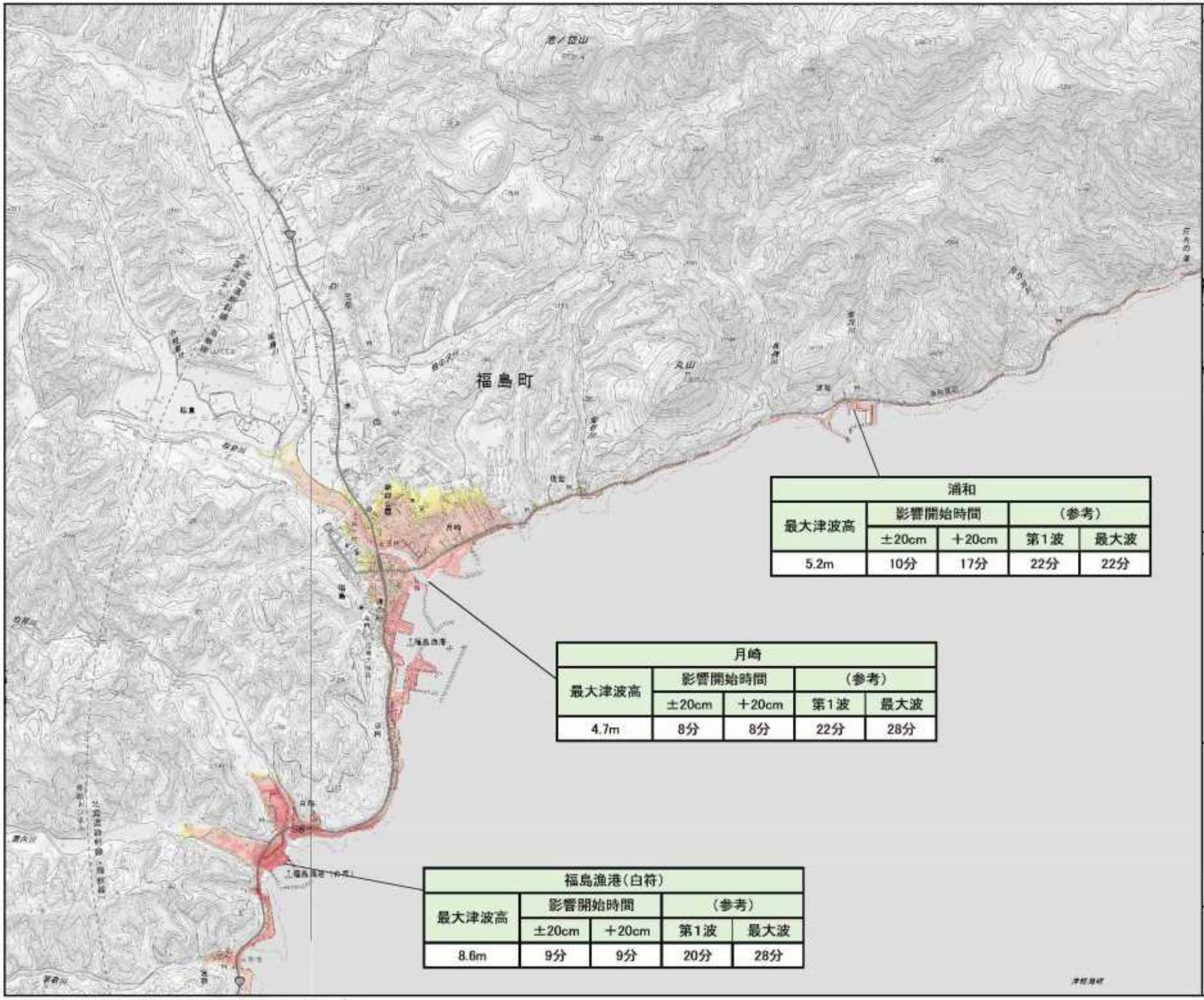
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167」

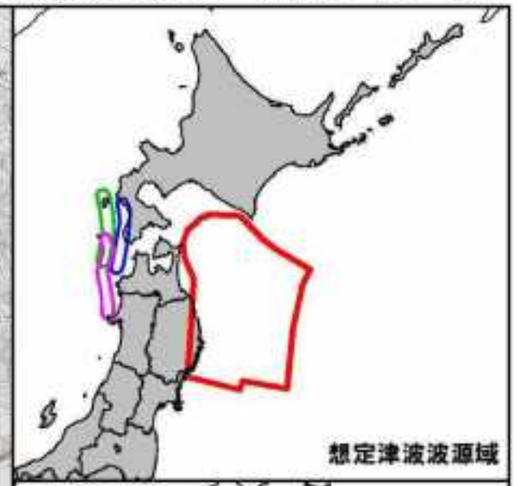
津波浸水想定区域図　福島町【2／3】

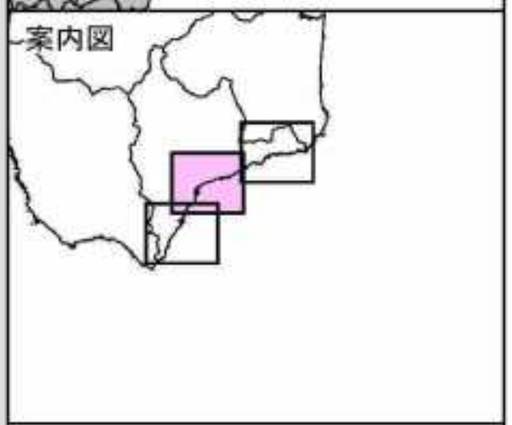


浦和				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
5.2m	10分	17分	22分	22分

月崎				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
4.7m	8分	8分	22分	28分

福島漁港（白符）				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
8.6m	9分	9分	20分	28分





凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

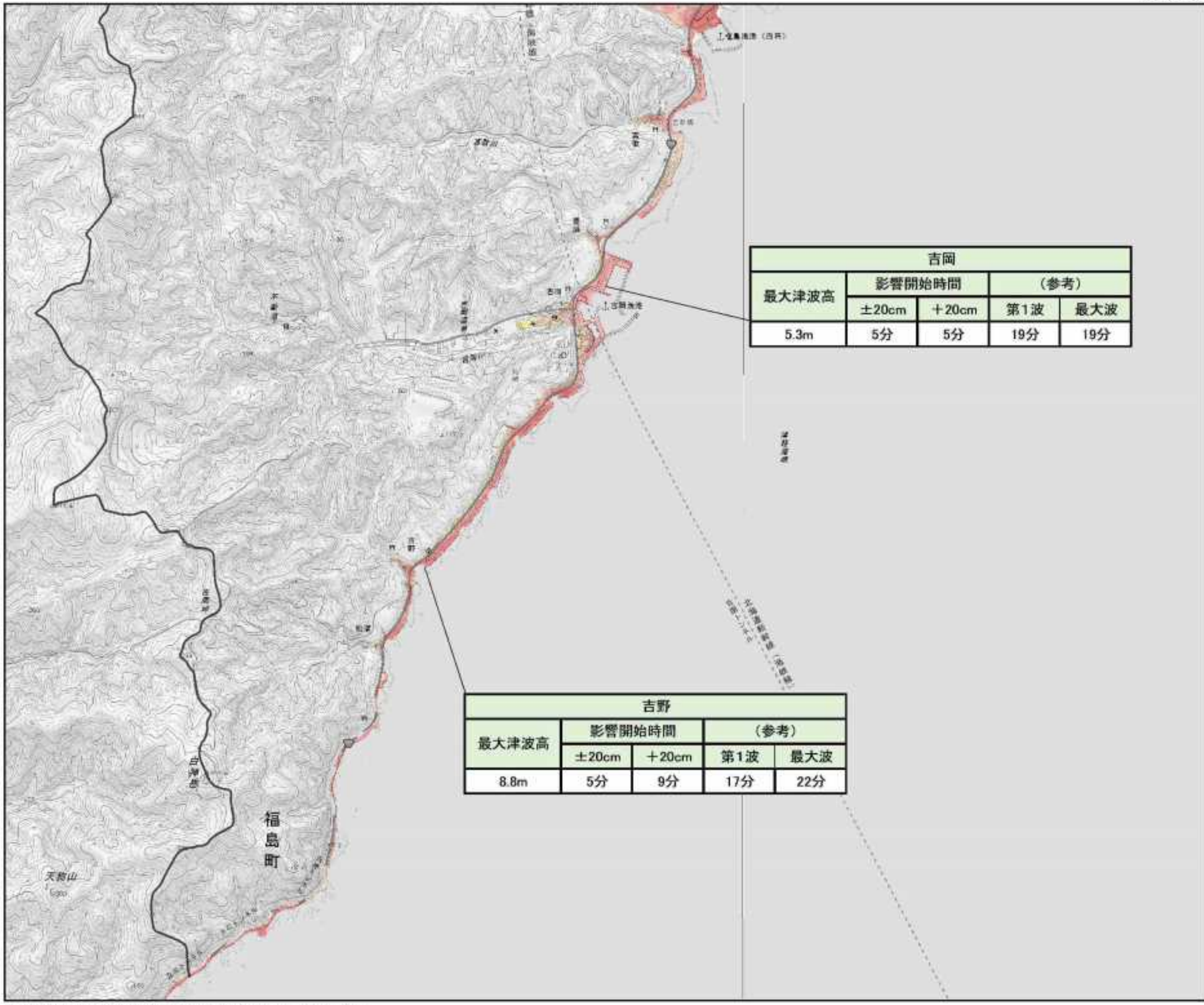
※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

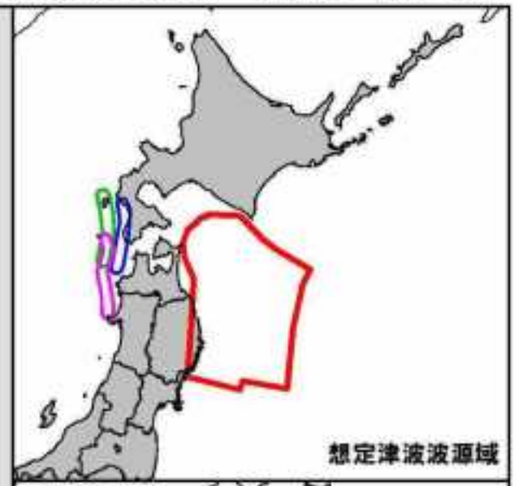
「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」

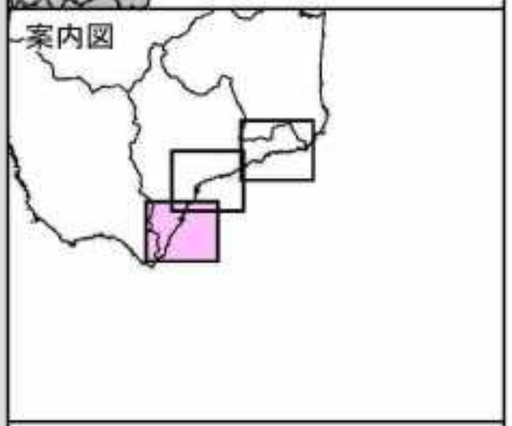
津波浸水想定区域図　福島町【3／3】



吉岡				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
5.3m	5分	5分	19分	19分

吉野				
最大津波高	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	＋20cm	第1波	最大波
8.8m	5分	9分	17分	22分





凡　例

浸水深(m)

- 20m以上
- 10m以上～20m未満
- 5m以上～10m未満
- 3m以上～5m未満
- 1m以上～3m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- ～0.3m未満

●代表地点周辺で予測される津波諸元

地点名				
最大津波高（T.P.m）	影響開始時間		（参考）	
	±20cm	+20cm	第1波	最大波
○.○m	○○分	○○分	○○分	○○分

※代表地点の津波諸元は、全ケースで元も大きくなる最大津波高、最短の到達時間となる諸元を表示。

N
S

縮尺　1　：　25,000

「 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 167 」